

子育て支援等に関するニーズ調査報告書

日立市

令和6年3月

目次

I 就学前児童保護者調査	1
1 調査の概要	2
2 調査結果のまとめ	3
3 調査結果	7
II 小中学生保護者調査	79
1 調査の概要	80
2 調査結果のまとめ	81
3 調査結果	85
III 若者調査	145
1 調査の概要	146
2 調査結果のまとめ	147
3 調査結果	149
IV 一般調査	165
1 調査の概要	166
2 調査結果のまとめ	167
3 調査結果	170

I 就学前児童保護者調査

I 就学前児童保護者調査

1 調査の概要

(1) 調査の目的

子育て中の市民の皆様の教育・保育・子育て支援サービス等に関する現在の利用状況や、ご意見・要望等について把握し、2025 年度を初年度とする次期「ひたち子どもプラン」の策定に伴い、今後の各種子ども・子育て支援施策の検討に利用するため、アンケート調査を実施しました。

(2) 調査の設計

調査期間：令和5年11月28日（火）～12月15日（金）

調査方法：郵送にて調査票を配布。郵送またはウェブ回答により回収

(3) 調査の対象者及び抽出方法

・対象者：就学前児童（令和5年4月1日現在、0歳～5歳）の保護者

・抽出方法：地域・年齢を考慮し、住民基本台帳から無作為抽出

(4) 回収結果

配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
2,500	1,130（内 web448）	1,130	45.2%

(5) 報告書の見方

- ① 単数回答の設問における各選択肢の回答割合（比率）は、非該当者を除いた回答者数（「n」で表す当該設問での該当者数）を基数とした百分率（%）で示しています。各数値は、小数点以下第二位を四捨五入して算出しているため、比率の合計は 100%にならない場合があります。
- ② 複数回答の設問における各選択肢の回答割合（比率）は、非該当者を除いた回答者数（「n」で表す当該設問での該当者数）を基数とした百分率（%）で示しています。したがって、比率の合計値は 100%以上となります。
- ③ 図や表、本文では、選択肢の一部や数値の一部を省略している場合があります。

2 調査結果のまとめ

(1) お住まいの地域について

お住まいの地域は、「多賀地区」が 33.5%と最も多く、次いで「北部地区」が 25.6%、「本庁地区」が 21.2%となっています。

(2) お子さんご家族などの状況について

お子さんの年齢は、「5歳」が 24.2%、「3歳」が 21.0%、「4歳」が 20.0%となっています。

父親の年齢は、「35歳～39歳」が 31.9%、「30歳～34歳」が 23.9%、「40歳～44歳」が 17.8%、また、母親の年齢は、「30歳～34歳」が 32.0%、「35歳～39歳」が 31.3%、「40歳～44歳」が 16.7%となっています。

きょうだい数は、「2人」が 44.4%、「1人」が 34.9%、「3人」が 16.0%、また、末子の年齢は、「4歳」が 18.8%、「1歳」が 18.2%、「5歳」が 16.7%となっています。

調査票を回答した方は、「母親」が 83.4%、「父親」が 15.8%、また、配偶関係は、「配偶者（夫・妻）がいる」が 93.8%、「配偶者（夫・妻）はいない」が 5.5%となっています。

子育てを主に行っている方は、「父母ともに」が 49.6%、「主に母親」が 48.2%となっており、日頃、お子さんを見てくれる親族・知人については、「緊急時もしくは用事の際にみてもらえる祖父母などの親族がいる」が 60.4%と最も多く、次いで「日常的にみてもらえる祖父母などの親族がいる」が 30.2%となっています。

世帯の合計年収（税込）については、「500～700万円未満」が 32.7%と最も多く、次いで「700～1,000万円未満」が 24.0%、「300～500万円未満」が 22.2%、また、家庭の家計状況については、「赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである」が 42.1%と最も多く、次いで「黒字であり、貯蓄をして生活している」が 38.3%となっています。

(3) 保護者の就労状況について

母親の現在の就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 31.5%と最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 28.0%、「パート・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 23.5%となっており、1週当たりの就労日数は、「5日」が 74.0%、1日当たり就労時間は、「8～9時間未満」が 29.8%と最も多く、次いで「7～8時間未満」が 22.1%、「6～7時間未満」が 15.3%となっています。

家を出る時刻は、「8時台」が 44.9%と最も多く、次いで「7時台」が 34.6%、「9時台」が 9.6%となっており、帰宅する時刻は、「18時以前」が 47.5%と最も多く、次いで「18時台」が 35.1%、「19時台」が 9.6%となっています。

フルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望」が 50.3%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 36.1%となっています。

仕事を退職した時期については、「妊娠を機に」が 36.8%と最も多く、次いで「出産を機に」が 24.4%、「結婚を機に」が 23.8%、また、就労希望については、「1年より先、一番下の子どもが〇

歳になったころに就労したい」が47.7%と最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が27.2%となっています。

父親の現在の就労状況は、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が92.2%と最も多くとなっており、1週当たりの就労日数は、「5日」が76.5%と最も多く、次いで「6日」が18.7%、1日当たりの就労時間は、「8～9時間未満」が39.2%と最も多く、次いで「9～10時間未満」が17.6%、「10～11時間未満」が15.3%となっています。

(4) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況と意向について

現在、定期的に幼稚園や保育園などの教育・保育事業の利用については、「利用している」が74.1%、「利用していない」が17.0%となっており、平日利用している教育・保育事業（幼稚園や保育園など）は、「認定こども園」が43.7%と最も多く、次いで「認可保育園」が33.3%、「幼稚園」が14.6%となっています。

現在の1週当たりの利用日数は、「5日」が90.8%となっており、1日当たりの利用時間は、「8～9時間」が20.9%と最も多く、次いで「9～10時間未満」が16.6%、「7～8時間未満」が15.7%となっています。

希望する1週当たりの利用したい日数は、「5日」が84.0%と最も多く、また、平日に定期的に教育・保育事業を利用していない理由については、「子どもの母親か父親がみている」が54.2%と最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため（□歳くらいになったら利用しようと考えている）」が48.4%、「利用したいが、幼稚園や保育園などに空きがない」が25.0%となっています。

平日に定期的に教育・保育事業を利用したい事業については、「認定こども園」が58.1%と最も多く、次いで「認可保育園」が42.8%、「幼稚園」が31.6%となっており、教育・保育事業を利用したい場所では、「自宅近く」が78.4%となっています。

現在、地域子育て支援事業の利用については、「子育て支援センターなど（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）」が20.0%、「その他市内で行われている類似事業（子育てサークルなど）」が5.8%となっています。

(5) 地域の子育て支援事業の利用状況について

子育て支援センターなどについて、今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいかについては、「利用していないが、今後利用したい」が5.1%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が43.9%となっています。

今後利用したい事業は、「②ひたち健康ダイヤル24」が62.4%と最も多く、次いで「⑧子どもセンター」が48.2%、「⑦おもちゃライブラリー」が38.8%となっています。

(6) 土曜日・休日や夏休みなどでの「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

土曜日の定期的な幼稚園や保育園などの教育・保育事業の利用希望については、「ほぼ毎週利用したい」が8.5%、「月に1～2回は利用したい」が26.6%となっており、日曜日・祝日の利用希望については、「ほぼ毎週利用したい」が2.9%、「月に1～2回は利用したい」が18.1%、また、

夏休み・冬休みなど長期の休業期間中の利用希望については、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が16.4%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が50.0%となっています。

(7) お子さんの病気の際の対応について

この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業を利用できなかったことの有無は、「あった」が75.1%、「なかった」が22.8%、また、休む際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったかでは、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したかった」が45.8%、「利用したいとは思わない」が50.4%となっています。

(8) 一時預かりなどの不定期の保育利用などについて

平日の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業については、「一時預かり」が8.0%、「幼稚園の預かり保育」が6.0%となっており、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、事業を利用希望については、「利用したい」が51.0%、「利用する必要はない」が47.2%、また、利用したい事業は、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が75.5%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや自分の通院など」が68.9%、「不定期の就労」が26.9%となっています。

(9) 小学校就学後の放課後の過ごし方について

お子さんが、小学校低学年（1～3年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごさせたいと思う場所については、「放課後児童クラブ」が27.3%と最も多く、次いで「自宅」が18.9%、「習い事（スポーツ教室、学習塾など）」が15.7%となっており、小学校高学年（4～6年生）の時間を過ごさせたいと思う場所については、「自宅」が23.8%と最も多く、次いで「習い事（スポーツ教室、学習塾など）」が20.3%、「放課後児童クラブ〔学童クラブ〕」が17.5%となっています。

土曜日の放課後児童クラブの利用希望については、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が18.2%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が21.6%、日曜・祝日の利用希望については、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が4.5%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が18.2%、また、夏休み・冬休みなどの長期休業期間中の放課後児童クラブの利用希望については、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が33.0%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が58.0%となっています。

(10) すべての方に、育児休業、仕事と育児の両立などについて

母親のお子さんが生まれた時、育児休業の取得については、「働いていなかった」が38.3%、「取得した（取得中である）」が51.2%、「取得していない」が9.1%、育児休業取得後、職場への復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が76.4%と最も多くなっています。

父親のお子さんが生まれた時、育児休業の取得については、「取得していない」が83.8%、育児休業取得後、職場への復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が95.5%と最も多

くなっています。

仕事と子どもの育児を両立させることの困難度については、「困難度が低い（容易である）」、「困難度がやや低い」を合わせた『低い』は、10.2%となっています。一方、「困難度がやや高い」、「困難度が高い（かなり困難である）」を合わせた『高い』は、64.5%となっています。

(11) 子育てに関する悩みや相談先について

子育てに関して、日常悩んでいること、気になることについては、「子どもの発育や発達（心身の成長や運動、言葉、行動など）に関すること」が31.6%と最も多く、次いで「子どもの食事や栄養に関すること」が31.0%、「仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと」が27.8%、また、発育や発達に関する悩みや不安の相談先は、「配偶者（夫または妻）」が75.1%と最も多く、次いで「祖父母などの親族」が64.4%、「保育士、幼稚園・学校の先生」が46.2%となっています。

発育や発達に関して、必要なサポートについては、「相談支援」が79.3%と最も多く、次いで「療育支援（心身の発達を促すための支援など）」が43.4%、「医療支援」が23.5%となっています。

子育てについて気軽に相談できる人については、「配偶者（妻または夫）」が83.2%と最も多く、次いで「祖父母などの親族」が77.5%、「友人や知人」が63.4%、また、子育て世代包括支援センター「すこやかひたち」を知っているかでは、「知っていて、利用したことがある」、「知っているが、利用したことはない」、「聞いたことはある」を合わせた『知っている』が49.5%となっています。

子育て中のママたちが作成している、子育て情報紙「すくすくブチ」の活用については、「名前は聞いたことがあるが活用していない」が30.3%、「ときどき情報紙を活用している（していた）」が28.5%となっており、子育てに関する情報をどのように入手については、「近隣の人、友人や知人など」が58.1%と最も多く、次いで「幼稚園・保育園・学校」が51.6%、「インターネット、SNS」が51.1%となっています。

(12) 子育て支援について

日立市の子育て支援の取り組みについての満足度については、「満足している」、「おおよそ満足」を合わせた『満足している』では、「①母子保健サービスが充実しているか」が60.3%と最も多く、次いで「③子育て支援センターなど、ほかの親子と交流できる施設が身近にあるか」が58.8%、「②医療サービスが充実しているか」が51.3%、一方、「やや不満である」、「不満である」を合わせた『不満である』では、「⑩子育て家庭への経済的支援がされているか」が38.7%と最も多く、次いで、「⑥子どもの遊び場が整備されているか」が33.1%となっています。

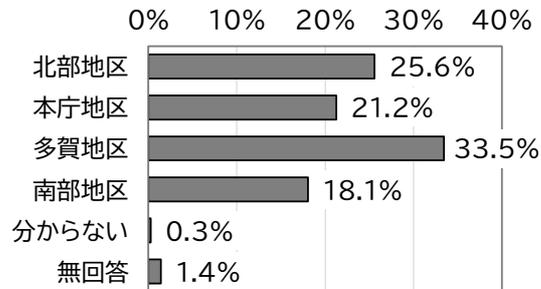
日立市の子育て支援の取り組みについての重要度については、「重要である」、「やや重要」を合わせた『重要である』では、「②医療サービスが充実しているか」が90.8%と最も多く、次いで「⑩子育て家庭への経済的支援がされているか」が88.1%、「⑥子どもの遊び場が整備されているか」が88.0%となっています。

3 調査結果

(1) お住まいの地域について

問1 お住まいの地域(小学校区)をお答えください。(○は1つ)

お住まいの地域は、「多賀地区」が 33.5%と最も多く、次いで「北部地区」が 25.6%、「本庁地区」が 21.2%となっています。

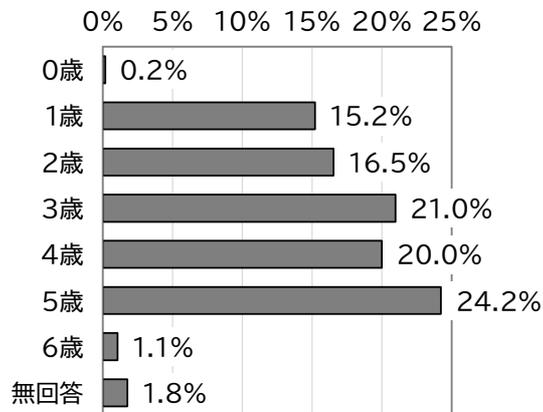


項目	度数	比率
北部地区	289	25.6%
本庁地区	240	21.2%
多賀地区	378	33.5%
南部地区	204	18.1%
分からない	3	0.3%
無回答	16	1.4%
合計	1,130	100.0%

(2) お子さんをご家族などの状況について

問2 お子さんの生年月月をご記入ください。(平成・令和に○をつけ、口内は数字を記入)

お子さんの年齢は、「5歳」が 24.2%、「3歳」が 21.0%、「4歳」が 20.0%となっています。



項目	度数	比率
0歳	2	0.2%
1歳	172	15.2%
2歳	187	16.5%
3歳	237	21.0%
4歳	226	20.0%
5歳	274	24.2%
6歳	12	1.1%
無回答	20	1.8%
合計	1,130	100.0%

令和5年4月現在

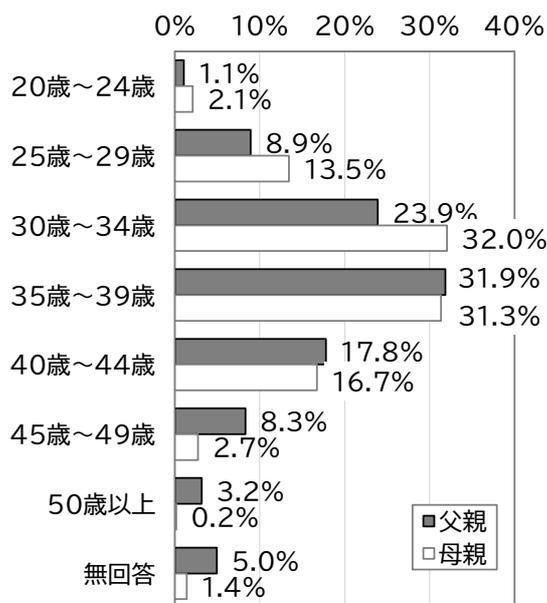
問3 お子さんの父母の年齢について数字でご記入ください。

父親

父親の年齢は、「35歳～39歳」が31.9%、「30歳～34歳」が23.9%、「40歳～44歳」が17.8%となっています。

母親

母親の年齢は、「30歳～34歳」が32.0%、「35歳～39歳」が31.3%、「40歳～44歳」が16.7%となっています。

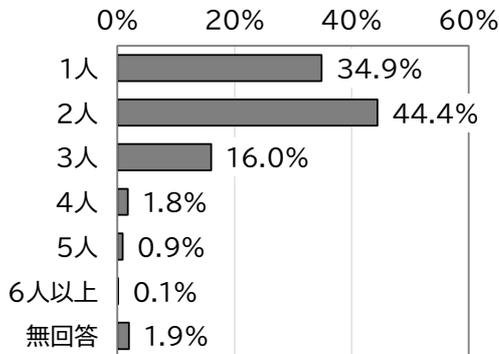


項目	父親		母親	
	度数	比率	度数	比率
20歳～24歳	12	1.1%	24	2.1%
25歳～29歳	101	8.9%	152	13.5%
30歳～34歳	270	23.9%	362	32.0%
35歳～39歳	360	31.9%	354	31.3%
40歳～44歳	201	17.8%	189	16.7%
45歳～49歳	94	8.3%	31	2.7%
50歳以上	36	3.2%	2	0.2%
無回答	56	5.0%	16	1.4%
合計	1,130	100.0%	1,130	100.0%

問4 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。(宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字を記入、きょうだいがいる場合は、平成・令和に○をつけ、末子の方の生年月を記入)

きょうだい数

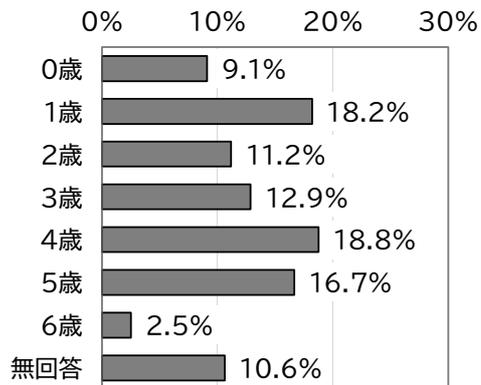
きょうだい数は、「2人」が44.4%、「1人」が34.9%、「3人」が16.0%となっています。



項目	度数	比率
1人	394	34.9%
2人	502	44.4%
3人	181	16.0%
4人	20	1.8%
5人	10	0.9%
6人以上	1	0.1%
無回答	22	1.9%
合計	1,130	100.0%

末子の生年月

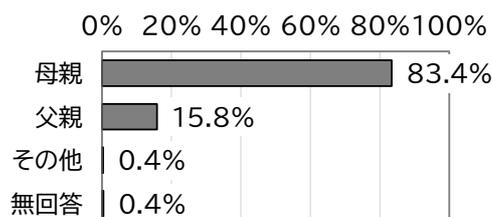
末子の年齢は、「4歳」が18.8%、「1歳」が18.2%、「5歳」が16.7%となっています。



項目	度数	比率
0歳	65	9.1%
1歳	130	18.2%
2歳	80	11.2%
3歳	92	12.9%
4歳	134	18.8%
5歳	119	16.7%
6歳	18	2.5%
無回答	76	10.6%
回答者数	714	100.0%

問5 この調査票にご回答いただいている方は、お子さんからみてどなたですか。(○は1つ)

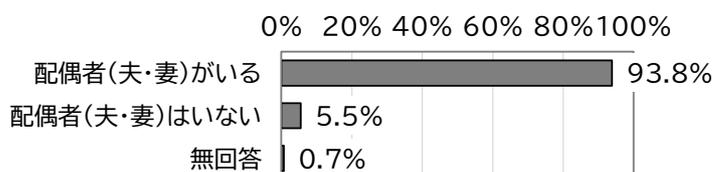
調査票を回答した方は、「母親」が83.4%、「父親」が15.8%となっています。



項目	度数	比率
母親	942	83.4%
父親	179	15.8%
その他	4	0.4%
無回答	5	0.4%
合計	1,130	100.0%

問6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(〇は1つ)

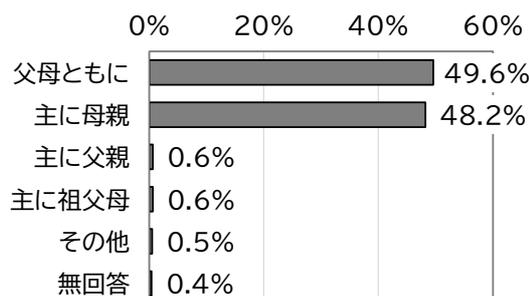
配偶関係は、「配偶者（夫・妻）がいる」が93.8%、「配偶者（夫・妻）はいない」が5.5%となっています。



項目	度数	比率
配偶者(夫・妻)がいる	1,060	93.8%
配偶者(夫・妻)はいない	62	5.5%
無回答	8	0.7%
合計	1,130	100.0%

問7 お子さんの子育てを主に行っているのは、お子さんからみてどなたですか。(〇は1つ)

子育てを主に行っている方は、「父母ともに」が49.6%、「主に母親」が48.2%となっています。前回調査と比較すると「父母ともに」の割合がやや増えています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
父母ともに	597	45.8%	560	49.6%
主に母親	675	51.8%	545	48.2%
主に父親	4	0.3%	7	0.6%
主に祖父母	12	0.9%	7	0.6%
その他	8	0.6%	6	0.5%
無回答	8	0.6%	5	0.4%
合計	1,304	100.0%	1,130	100.0%

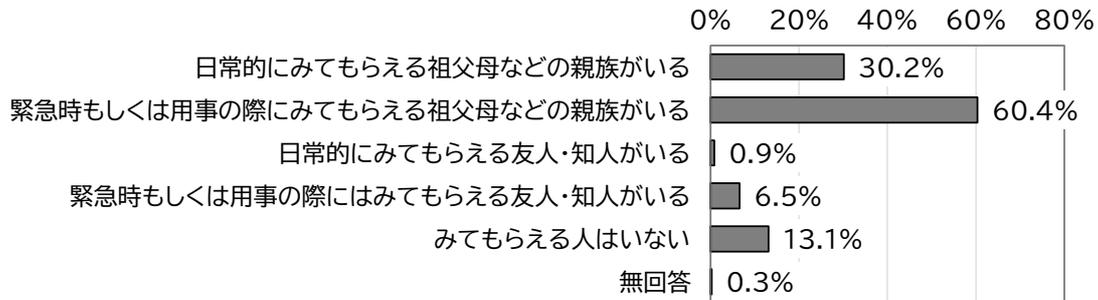
※前回調査：平成30年調査（以下同様）

今回調査：令和5年調査（以下同様）

問8 幼稚園や保育園などの施設への通園の有無にかかわらず、日頃、お子さんを見てもらえる親族・知人はいますか。(〇はいくつでも)

日頃、お子さんを見てくれる親族・知人については、「緊急時もしくは用事の際にみてもらえる祖父母などの親族がいる」が 60.4%と最も多く、次いで「日常的にみてもらえる祖父母などの親族がいる」が 30.2%となっています。

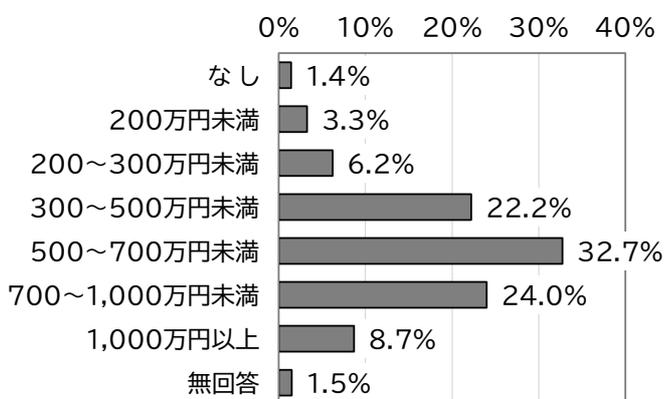
前回調査と比較すると「緊急時もしくは用事の際にみてもらえる友人・知人がいる」の割合が減っています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
日常的にみてもらえる祖父母などの親族がいる	422	32.4%	341	30.2%
緊急時もしくは用事の際にみてもらえる祖父母などの親族がいる	776	59.5%	682	60.4%
日常的にみてもらえる友人・知人がいる	32	2.5%	10	0.9%
緊急時もしくは用事の際にはみてもらえる友人・知人がいる	144	11.0%	74	6.5%
みてもらえる人はいない	160	12.3%	148	13.1%
無回答	6	0.5%	3	0.3%
回答者数	1,304		1,130	

問9 あなたの世帯の合計年収(税込)について、お答えください。(〇は1つ)

世帯の合計年収(税込)については、「500～700万円未満」が 32.7%と最も多く、次いで「700～1,000万円未満」が 24.0%、「300～500万円未満」が 22.2%となっています。

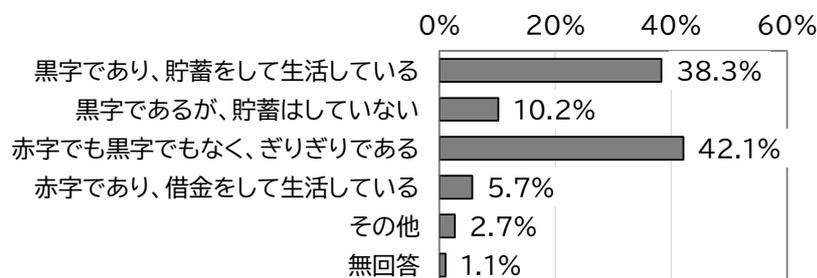


項目	度数	比率
なし	16	1.4%
200万円未満	37	3.3%
200～300万円未満	70	6.2%
300～500万円未満	251	22.2%
500～700万円未満	370	32.7%
700～1,000万円未満	271	24.0%
1,000万円以上	98	8.7%
無回答	17	1.5%
合計	1,130	100.0%

問 10 ご家庭の家計について最も近いものをお答えください。(〇は1つ)

家庭の家計状況については、「赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである」が 42.1%と最も多く、次いで「黒字であり、貯蓄をして生活している」が 38.3%となっています。

前回調査と概ね同様の傾向となっています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
黒字であり、貯蓄をして生活している	491	37.7%	433	38.3%
黒字であるが、貯蓄はしていない	133	10.2%	115	10.2%
赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである	581	44.6%	476	42.1%
赤字であり、借金をして生活している	53	4.1%	64	5.7%
その他	35	2.7%	30	2.7%
無回答	11	0.8%	12	1.1%
合計	1,304	100.0%	1,130	100.0%

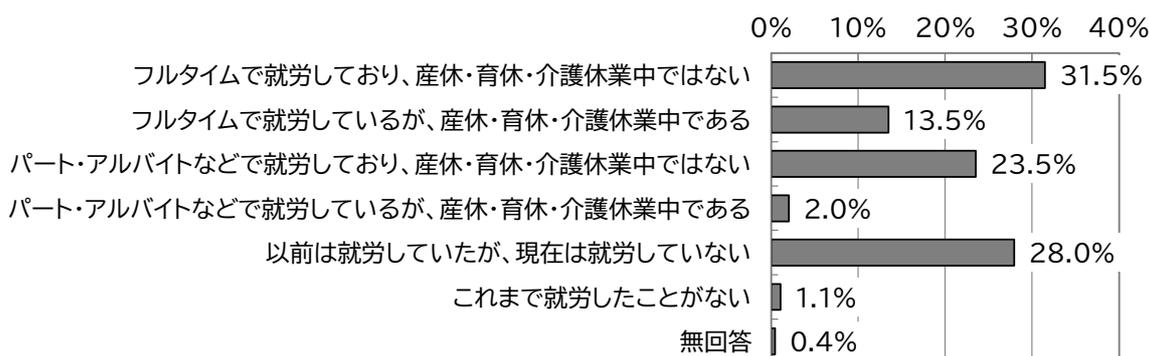
(3) 保護者の就労状況について

はじめに「母親」についてうかがいます。

問 11 宛名のお子さんの母親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。(〇は1つ) ※質問の中で、「フルタイムは、1週5日程度・1日8時間程度の就労の場合パート・アルバイトなどは、「フルタイム」以外の就労の場合

現在の就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 31.5%と最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 28.0%、「パート・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 23.5%となっています。

前回調査と比較すると「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中である」の割合が増えるとともに、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が減っています。



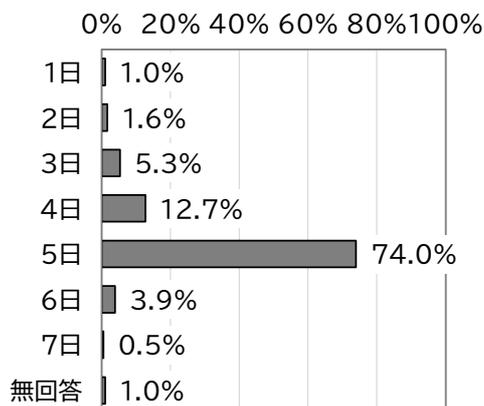
項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	331	25.4%	355	31.5%
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	98	7.5%	152	13.5%
パート・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	280	21.5%	265	23.5%
パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	18	1.4%	23	2.0%
以前は就労していたが、現在は就労していない	545	41.8%	315	28.0%
これまで就労したことがない	23	1.8%	12	1.1%
無回答	8	0.6%	5	0.4%
回答者数	1,303	100.0%	1,127	100.0%

問 11 で「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」～「パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

問 11-1 母親の週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。また、母親が家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンをお答えください。※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況を、また、自営業などで出退勤を要しない方は、「勤務を開始する時刻」と「勤務を終える時刻」をお答えください。(口内に数字を記入。30分以上は1時間に切り上げ。24時間制でお答えください)

1週あたりの就労日数

1週当たりの就労日数は、「5日」が74.0%と最も多くなっています。

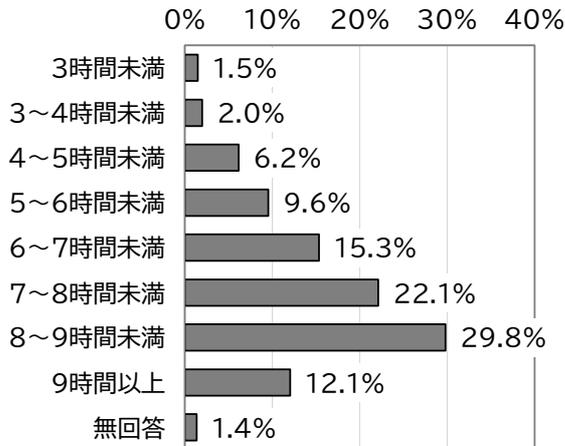


項目	度数	比率
1日	8	1.0%
2日	13	1.6%
3日	42	5.3%
4日	101	12.7%
5日	588	74.0%
6日	31	3.9%
7日	4	0.5%
無回答	8	1.0%
回答者数	795	100.0%

I 就学前児童保護者調査

1日あたりの就労時間

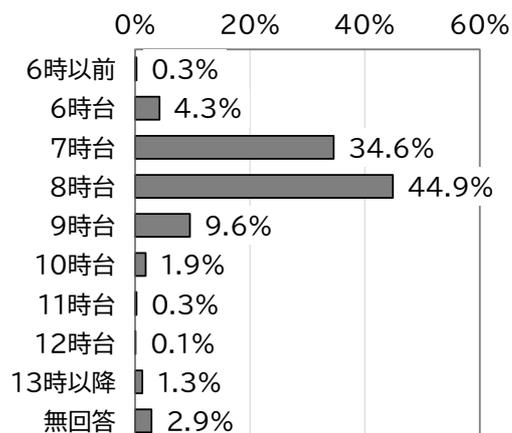
1日当たり就労時間は、「8～9時間未満」が29.8%と最も多く、次いで「7～8時間未満」が22.1%、「6～7時間未満」が15.3%となっています。



項目	度数	比率
3時間未満	12	1.5%
3時間程度	16	2.0%
4時間程度	49	6.2%
5時間程度	76	9.6%
6時間程度	122	15.3%
7時間程度	176	22.1%
8時間程度	237	29.8%
9時間以上	96	12.1%
無回答	11	1.4%
回答者数	795	100.0%

家を出る時刻

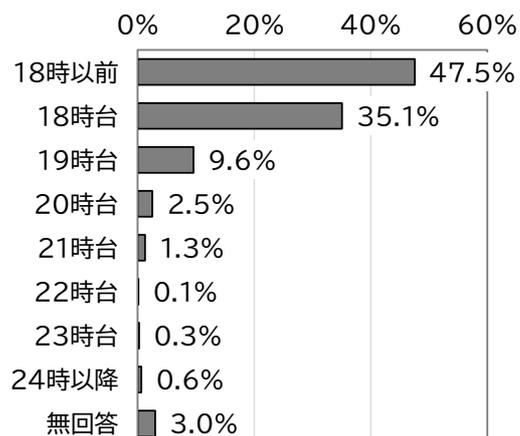
家を出る時刻は、「8時台」が44.9%と最も多く、次いで「7時台」が34.6%、「9時台」が9.6%となっています。



項目	度数	比率
6時以前	2	0.3%
6時台	34	4.3%
7時台	275	34.6%
8時台	357	44.9%
9時台	76	9.6%
10時台	15	1.9%
11時台	2	0.3%
12時台	1	0.1%
13時以降	10	1.3%
無回答	23	2.9%
回答者数	795	100.0%

帰宅する時刻

帰宅する時刻は、「18時以前」が47.5%と最も多く、次いで「18時台」が35.1%、「19時台」が9.6%となっています。

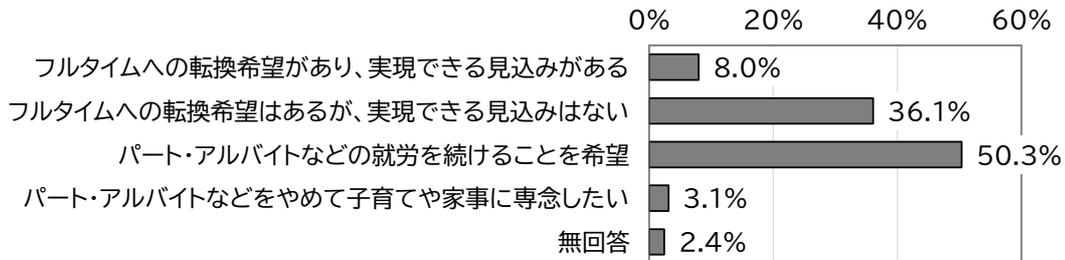


項目	度数	比率
18時以前	378	47.5%
18時台	279	35.1%
19時台	76	9.6%
20時台	20	2.5%
21時台	10	1.3%
22時台	1	0.1%
23時台	2	0.3%
24時以降	5	0.6%
無回答	24	3.0%
回答者数	795	100.0%

問 11 で「パート・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(パート・アルバイトなどで就労している)に○をつけた方にかがいます。

問 11-2 フルタイムへ変わりたいという希望はありますか。(○は1つ)※母親がパート・アルバイトなどで就労している方だけお答えください。

フルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望」が50.3%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が36.1%となっています。



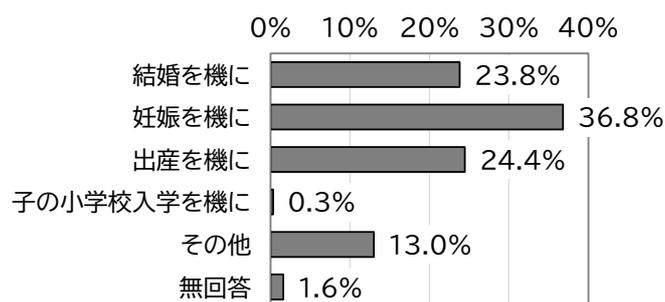
項目	度数	比率
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	23	8.0%
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	104	36.1%
パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望	145	50.3%
パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい	9	3.1%
無回答	7	2.4%
回答者数	288	100.0%

問 11 で「以前は就労していたが、現在は就労していない」に○をつけた方にかがいます。

問 11-3 お仕事を退職した時期はいつですか。(○は1つ)

仕事を退職した時期については、「妊娠を機に」が36.8%と最も多く、次いで「出産を機に」が24.4%、「結婚を機に」が23.8%となっています。

前回調査と概ね同様の傾向となっています。



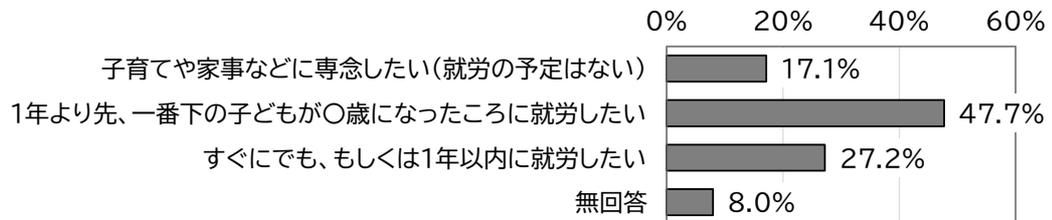
項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
結婚を機に	130	23.9%	75	23.8%
妊娠を機に	203	37.2%	116	36.8%
出産を機に	129	23.7%	77	24.4%
子の小学校入学を機に	4	0.7%	1	0.3%
その他	55	10.1%	41	13.0%
無回答	24	4.4%	5	1.6%
回答者数	545	100.0%	315	100.0%

問 11 で「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまで就労したことがない」(現在就労していない)に○をつけた方にかがいます。

問 11-4 就労したいという希望はありますか。(それぞれ○は1つ、該当する口内に数字を記入)※母親が現在就労していない方だけお答えください。

就労希望については、「1年より先、一番下の子どもが○歳になったところに就労したい」が47.7%と最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が27.2%となっています。

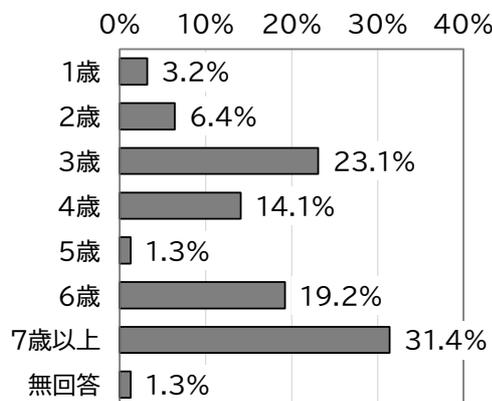
前回調査と比較すると「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」がやや増えています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	103	18.1%	56	17.1%
1年より先、一番下の子どもが○歳になったところに就労したい	293	51.6%	156	47.7%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	135	23.8%	89	27.2%
無回答	37	6.5%	26	8.0%
回答者数	568	100.0%	327	100.0%

一番下の子の年齢

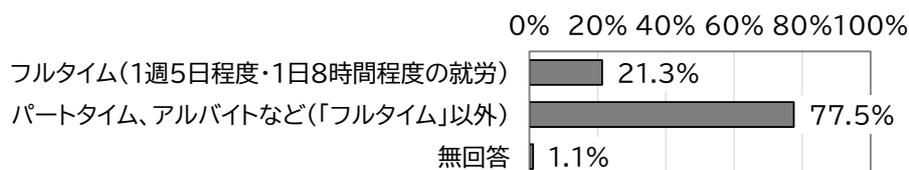
1年より先、就労したいと思う一番下の子どもの年齢は、「7歳以上」が31.4%と最も多く、次いで「3歳」が23.1%、「6歳」が19.2%となっています。



項目	度数	比率
1歳	5	3.2%
2歳	10	6.4%
3歳	36	23.1%
4歳	22	14.1%
5歳	2	1.3%
6歳	30	19.2%
7歳以上	49	31.4%
無回答	2	1.3%
回答者数	156	100.0%

希望する就労形態

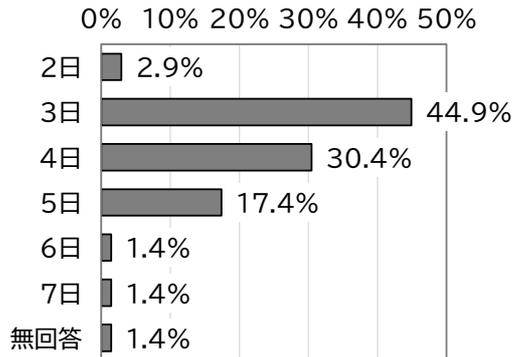
希望する就労形態は、「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)」が77.5%となっています。



項目	度数	比率
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	19	21.3%
パートタイム、アルバイトなど(「フルタイム」以外)	69	77.5%
無回答	1	1.1%
回答者数	89	100.0%

希望する1週当たりの就労日数

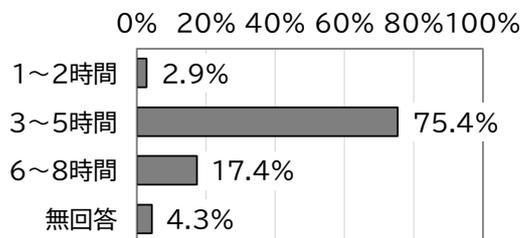
希望する1週当たりの就労日数は、「3日」が44.9%と最も多く、次いで「4日」が30.4%、「5日」が17.4%となっています。



項目	度数	比率
2日	2	2.9%
3日	31	44.9%
4日	21	30.4%
5日	12	17.4%
6日	1	1.4%
7日	1	1.4%
無回答	1	1.4%
回答者数	69	100.0%

希望する1日当たりの就労時間

希望する1日当たりの就労時間は、「3～5時間」が75.4%と最も多くなっています。

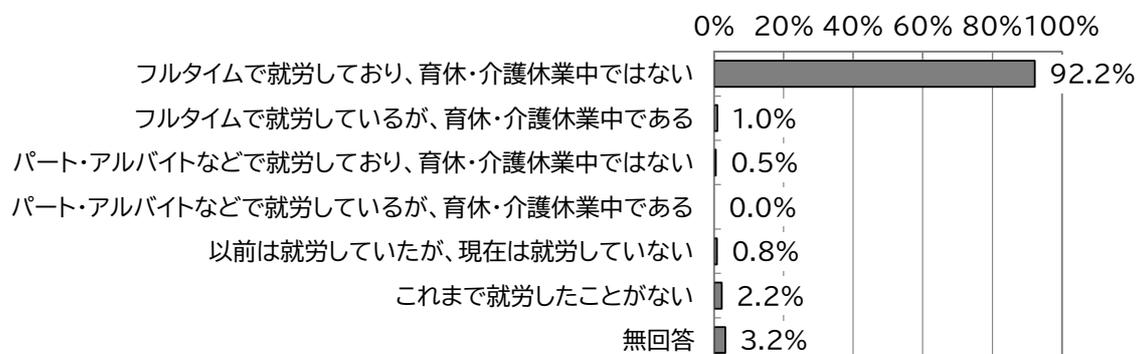


項目	度数	比率
1～2時間	2	2.9%
3～5時間	52	75.4%
6～8時間	12	17.4%
無回答	3	4.3%
回答者数	69	100.0%

ここからは「父親」についてうかがいます。

問12 宛名のお子さんの父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。(○は1つ) ※質問の中で、フルタイムは、1週5日程度・1日8時間程度の就労の場合パート・アルバイトなどは、「フルタイム」以外の就労の場合

現在の就労状況は、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が 92.2%と最も多くなっています。



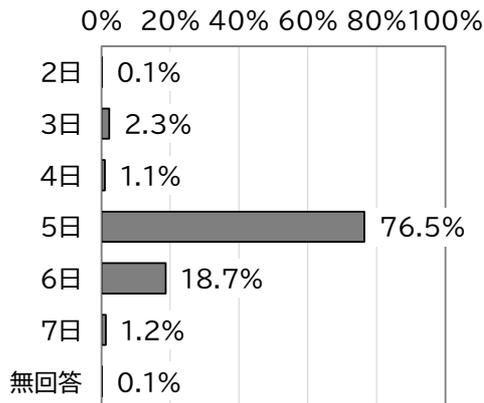
項目	度数	比率
フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない	1,030	92.2%
フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	11	1.0%
パート・アルバイトなどで就労しており、育休・介護休業中ではない	6	0.5%
パート・アルバイトなどで就労しているが、育休・介護休業中である	0	0.0%
以前は就労していたが、現在は就労していない	9	0.8%
これまで就労したことがない	25	2.2%
無回答	36	3.2%
合計	1,117	100.0%

問 12 で「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」～「パート・アルバイトなどで就労しているが、育休・介護休業中である」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

問 12-1 父親の週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。また、父親が家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンをお答えください。※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況を、また、自営業などで出退勤を要しない方は、「勤務を開始する時刻」と「勤務を終える時刻」をお答えください。(口内に数字を記入。30分以上は1時間に切り上げ。24時間制でお答えください)

1 週あたりの就労日数

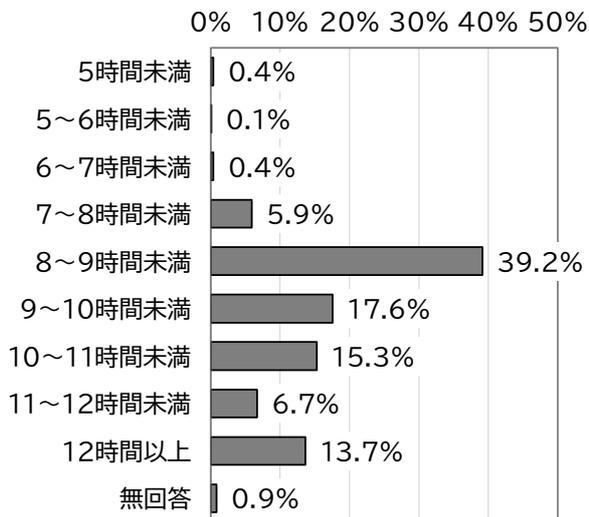
1 週当たりの就労日数は、「5日」が 76.5%と最も多く、次いで「6日」が 18.7%となっています。



項目	度数	比率
2日	1	0.1%
3日	24	2.3%
4日	11	1.1%
5日	801	76.5%
6日	196	18.7%
7日	13	1.2%
無回答	1	0.1%
回答者数	1,047	100.0%

1 日あたりの就労時間

1 日当たりの就労時間は、「8～9 時間未満」が 39.2%と最も多く、次いで「9～10 時間未満」が 17.6%、「10～11 時間未満」が 15.3%となっています。

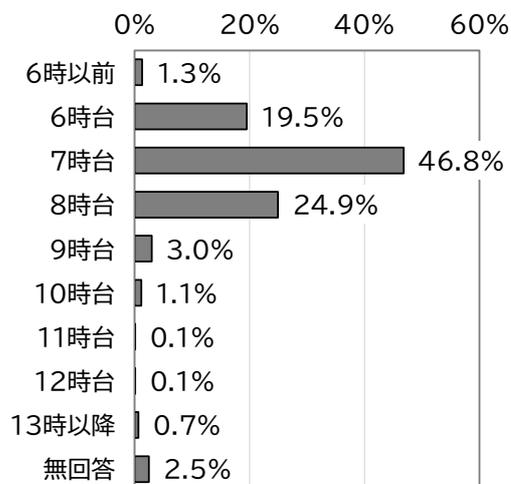


項目	度数	比率
5時間未満	4	0.4%
5～6時間未満	1	0.1%
6～7時間未満	4	0.4%
7～8時間未満	62	5.9%
8～9時間未満	410	39.2%
9～10時間未満	184	17.6%
10～11時間未満	160	15.3%
11～12時間未満	70	6.7%
12時間以上	143	13.7%
無回答	9	0.9%
回答者数	1,047	100.0%

I 就学前児童保護者調査

家を出る時刻

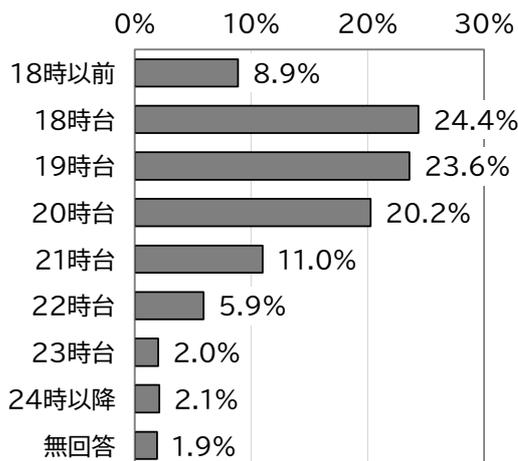
家を出る時刻は、「7時台」が46.8%と最も多く、次いで「8時台」が24.9%、「6時台」が19.5%となっています。



項目	度数	比率
6時以前	14	1.3%
6時台	204	19.5%
7時台	490	46.8%
8時台	261	24.9%
9時台	31	3.0%
10時台	12	1.1%
11時台	1	0.1%
12時台	1	0.1%
13時以降	7	0.7%
無回答	26	2.5%
回答者数	1,047	100.0%

帰宅する時刻

帰宅する時間は、「18時台」が24.4%と最も多く、次いで「19時台」が23.6%、「20時台」が20.2%となっています。



項目	度数	比率
18時以前	93	8.9%
18時台	255	24.4%
19時台	247	23.6%
20時台	212	20.2%
21時台	115	11.0%
22時台	62	5.9%
23時台	21	2.0%
24時以降	22	2.1%
無回答	20	1.9%
回答者数	1,047	100.0%

問 12 で「パート・アルバイトなどで就労しており、育休・介護休業中ではない」、「パート・アルバイトなどで就労しているが、育休・介護休業中である」(パート・アルバイトなどで就労している)に○をつけた方にうかがいます。

問 12-2 フルタイムへ変わりたいという希望はありますか。(○は1つ)※父親がパート・アルバイトなどで就労している方だけお答えください。

フルタイムへの転換希望については、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が6件中3件となっています。

項目	度数	比率
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	0	0.0%
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	3	50.0%
パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望	1	16.7%
パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0%
無回答	2	33.3%
回答者数	6	100.0%

※回答者数が少ない為、表のみ掲載 (以下同様)

問 12 で「以前は就労していたが、現在は就労していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 12-3 お仕事を退職した時期はいつですか。(○は1つ)

仕事を退職した時期については、「妻の出産を機に」が9件中1件となっています。

項目	度数	比率
結婚を機に	0	0.0%
妻の妊娠を機に	0	0.0%
妻の出産を機に	1	11.1%
子の小学校入学を機に	0	0.0%
その他	7	77.8%
無回答	1	11.1%
回答者数	9	100.0%

問 12 で「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまで就労したことがない」(現在就労していない)に○をつけた方にうかがいます。

問 12-4 就労したいという希望はありますか。(それぞれ○は1つ、該当する口内に数字を記入)※父親が現在就労していない方だけお答えください。

就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が9件中4件となっています。

項目	度数	比率
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	2	22.2%
1年より先、一番下の子どもが○歳になったところに就労したい	0	0.0%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	4	44.4%
無回答	3	33.3%
回答者数	9	100.0%

一番下の子どもの年齢

※回答は、ありませんでした。

希望する就労形態

希望する就労形態は、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が4件中4件となっています。

項目	度数	比率
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	4	100.0%
パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)	0	0.0%
回答者数	4	100.0%

希望する就労日数

※回答は、ありませんでした。

希望する就労時間

※回答は、ありませんでした。

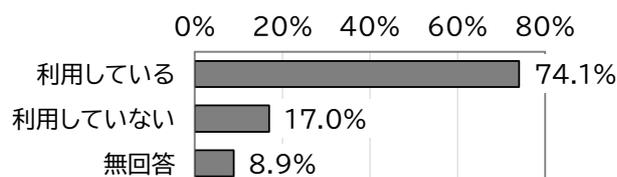
(4) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況と意向について

ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育園への通園など、問 13-1 に示した事業が含まれます。

問 13 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの教育・保育事業を定期的に利用されていますか。(○は1つ)

現在、定期的に幼稚園や保育園などの教育・保育事業の利用については、「利用している」が74.1%、「利用していない」が17.0%となっています。

前回調査と比較すると「利用していない」の割合が減っています。



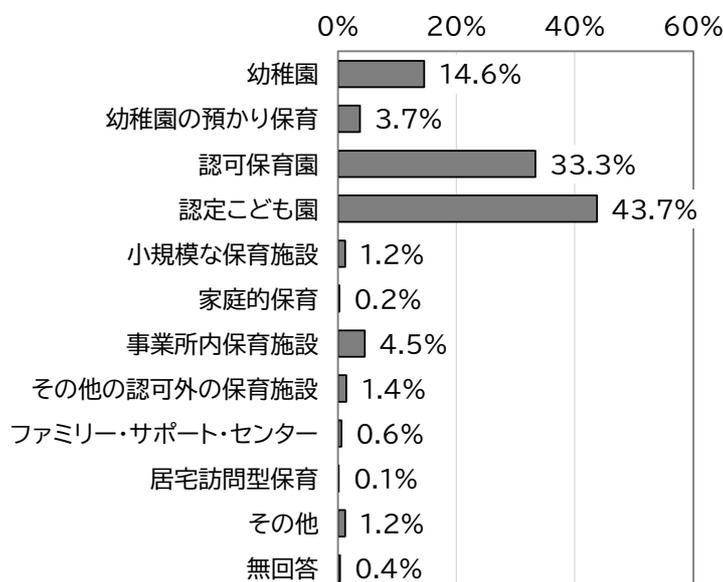
項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
利用している	969	74.3%	837	74.1%
利用していない	329	25.2%	192	17.0%
無回答	6	0.5%	101	8.9%
合計	1,304	100.0%	1,130	100.0%

問 13 で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 13-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業(幼稚園や保育園など)を利用していますか。(年間を通じて定期的に利用しているもの、○はいくつでも)

平日利用している教育・保育事業(幼稚園や保育園など)は、「認定こども園」が43.7%と最も多く、次いで「認可保育園」が33.3%、「幼稚園」が14.6%となっています。

前回調査と比較すると「幼稚園」の割合が減り、「認定こども園」、「認可保育所」の割合が増えています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
幼稚園	297	30.7%	122	14.6%
幼稚園の預かり保育	61	6.3%	31	3.7%
認可保育園	283	29.2%	279	33.3%
認定こども園	336	34.7%	366	43.7%
小規模な保育施設	6	0.6%	10	1.2%
家庭的保育	1	0.1%	2	0.2%
事業所内保育施設	33	3.4%	38	4.5%
その他の認可外の保育施設(※)	7	0.7%	12	1.4%
ファミリー・サポート・センター	9	0.9%	5	0.6%
居宅訪問型保育	0	0.0%	1	0.1%
その他	14	1.4%	10	1.2%
無回答	9	0.9%	3	0.4%
回答者数	1,047		837	

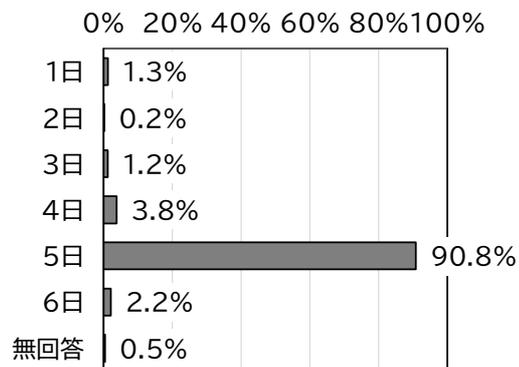
※日立市内の施設：すずらん保育園、ひたち聖愛保育園、ワールドキッズ学園

問 13-2 平日に定期的にご利用している幼稚園や保育園などの教育・保育事業について、現在どのくらい利用していますか。また、希望としては、どのくらい利用したいですか。(1週あたり何日、1日あたり何時間(何時から何時まで)かを、口内に具体的な数字で記入、30分以上は1時間に切り上げ。24時間制で記入)

(1) 現在、どのくらい幼稚園や保育園などを利用していますか。

現在の1週当たりの日数

現在の1週当たりの日数は、「5日」が90.8%と最も多くなっています。

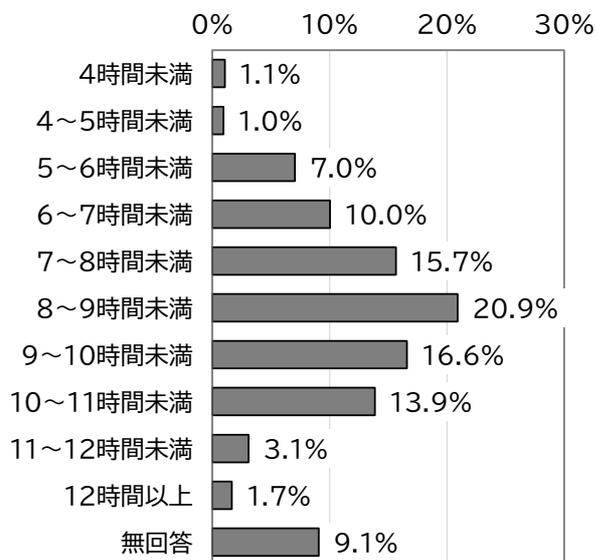


項目	度数	比率
1日	11	1.3%
2日	2	0.2%
3日	10	1.2%
4日	32	3.8%
5日	760	90.8%
6日	18	2.2%
無回答	4	0.5%
回答者数	837	100.0%

I 就学前児童保護者調査

現在の1日当たりの利用時間

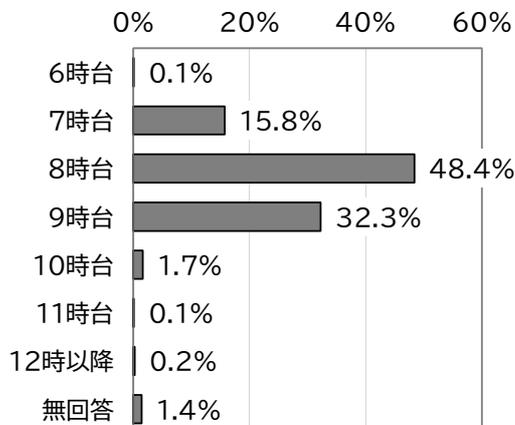
現在の1日当たりの利用時間は、「8～9時間」が20.9%と最も多く、次いで「9～10時間未満」が16.6%、「7～8時間未満」が15.7%となっています。



項目	度数	比率
4時間未満	9	1.1%
4～5時間未満	8	1.0%
5～6時間未満	59	7.0%
6～7時間未満	84	10.0%
7～8時間未満	131	15.7%
8～9時間未満	175	20.9%
9～10時間未満	139	16.6%
10～11時間未満	116	13.9%
11～12時間未満	26	3.1%
12時間以上	14	1.7%
無回答	76	9.1%
回答者数	837	100.0%

現在の利用開始時刻

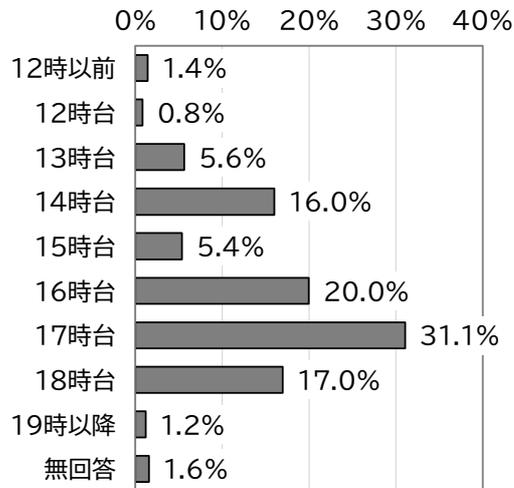
現在の利用開始時刻は、「8時台」が48.4%と最も多く、次いで「9時台」が32.3%、「7時台」が15.8%となっています。



項目	度数	比率
6時台	1	0.1%
7時台	132	15.8%
8時台	405	48.4%
9時台	270	32.3%
10時台	14	1.7%
11時台	1	0.1%
12時以降	2	0.2%
無回答	12	1.4%
回答者数	837	100.0%

現在の利用終了時刻

現在の利用終了時刻は、「17 時台」が 31.1%と最も多く、次いで「16 時台」が 20.0%、「18 時台」が 17.0%となっています。

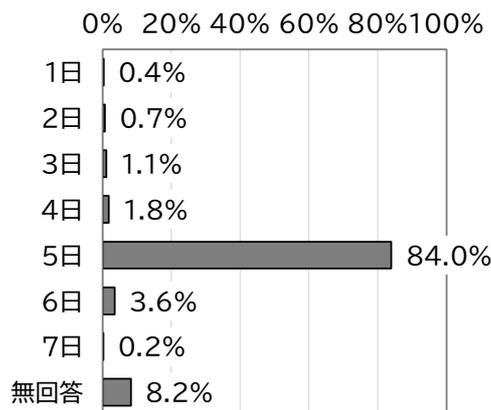


項目	度数	比率
12時以前	12	1.4%
12時台	7	0.8%
13時台	47	5.6%
14時台	134	16.0%
15時台	45	5.4%
16時台	167	20.0%
17時台	260	31.1%
18時台	142	17.0%
19時以降	10	1.2%
無回答	13	1.6%
回答者数	837	100.0%

(2)希望としては、どのくらい幼稚園や保育園などを利用したいですか。

希望する1週当たりの日数

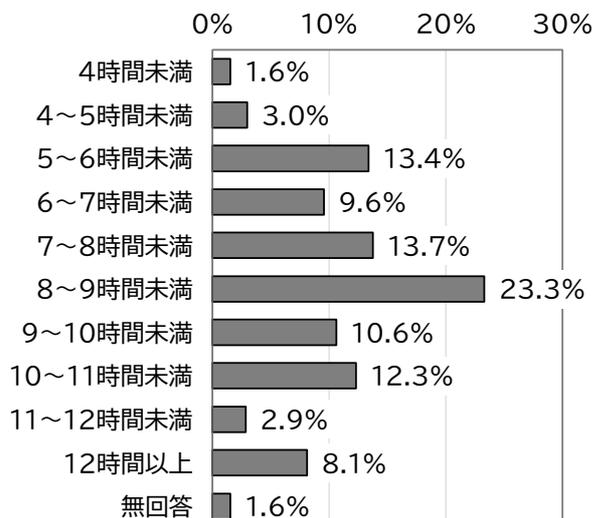
希望する1週当たりの日数は、「5日」が84.0%と最も多くなっています。



項目	度数	比率
1日	3	0.4%
2日	6	0.7%
3日	9	1.1%
4日	15	1.8%
5日	703	84.0%
6日	30	3.6%
7日	2	0.2%
無回答	69	8.2%
回答者数	837	100.0%

希望する1日当たりの利用時間

希望する1週当たりの日数は、「8～9時間未満」が23.3%と最も多く、次いで「7～8時間未満」が13.7%、「5～6時間未満」が13.4%となっています。

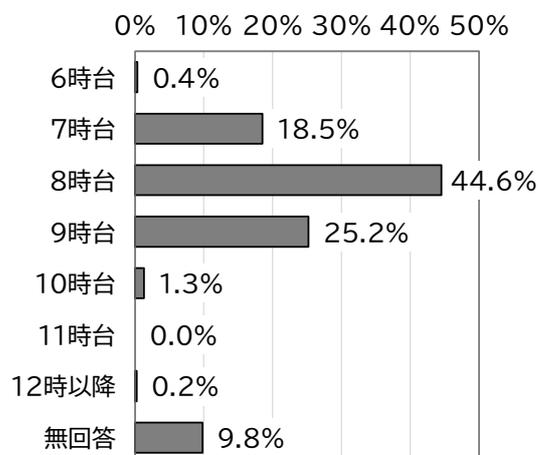


項目	度数	比率
4時間未満	13	1.6%
4～5時間未満	25	3.0%
5～6時間未満	112	13.4%
6～7時間未満	80	9.6%
7～8時間未満	115	13.7%
8～9時間未満	195	23.3%
9～10時間未満	89	10.6%
10～11時間未満	103	12.3%
11～12時間未満	24	2.9%
12時間以上	68	8.1%
無回答	13	1.6%
回答者数	837	100.0%

I 就学前児童保護者調査

希望する利用開始時刻

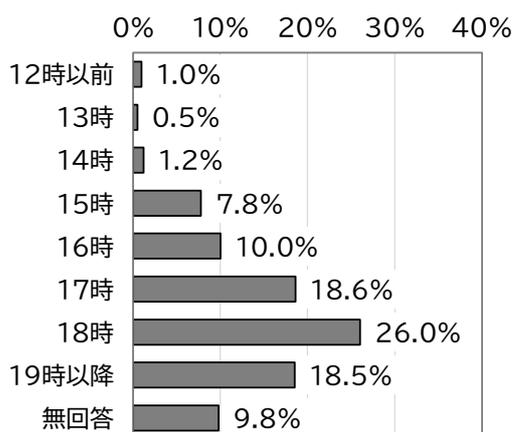
希望する利用開始時刻は、「8時台」が44.6%と最も多く、次いで「9時台」が25.2%、「7時台」が18.5%となっています。



項目	度数	比率
6時台	3	0.4%
7時台	155	18.5%
8時台	373	44.6%
9時台	211	25.2%
10時台	11	1.3%
11時台	0	0.0%
12時以降	2	0.2%
無回答	82	9.8%
回答者数	837	100.0%

希望する利用終了時刻

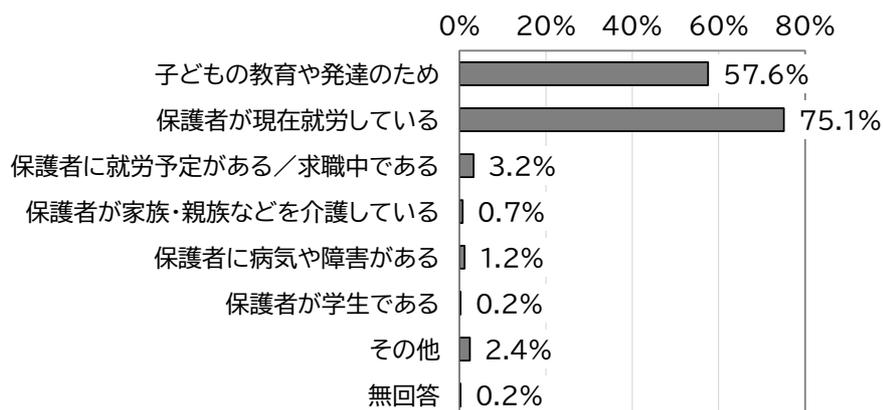
希望する利用終了時刻は、「18時」が26.0%と最も多く、次いで「17時台」が18.6%、「19時以降」が18.5%となっています。



項目	度数	比率
12時以前	8	1.0%
13時	4	0.5%
14時	10	1.2%
15時	65	7.8%
16時	84	10.0%
17時	156	18.6%
18時	218	26.0%
19時以降	155	18.5%
無回答	82	9.8%
回答者数	837	100.0%

問 13-3 平日に定期的に幼稚園や保育園などの教育・保育事業を利用している理由についてうかがいます。(〇はいくつでも)

平日に定期的に教育・保育事業を利用している理由については、「保護者が現在就労している」が75.1%と最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が57.6%となっています。



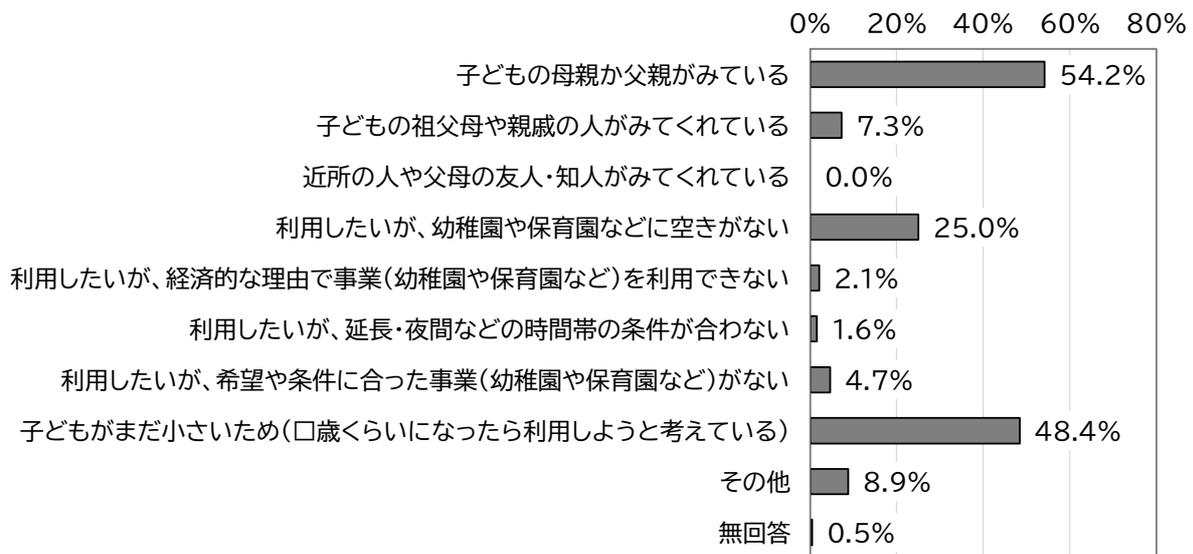
項目	度数	比率
子どもの教育や発達のため	482	57.6%
保護者が現在就労している	629	75.1%
保護者に就労予定がある／求職中である	27	3.2%
保護者が家族・親族などを介護している	6	0.7%
保護者に病気や障害がある	10	1.2%
保護者が学生である	2	0.2%
その他	20	2.4%
無回答	2	0.2%
回答者数	837	

問 13 で「利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 13-4 幼稚園や保育園などの教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも、「子どもがまだ小さいため」を選んだ方は、□内に数字を記入)

平日に定期的に教育・保育事業を利用していない理由については、「子どもの母親か父親がみている」が 54.2%と最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため（□歳くらいになったら利用しようと考えている）」が 48.4%、「利用したいが、幼稚園や保育園などに空きがない」が 25.0%となっています。

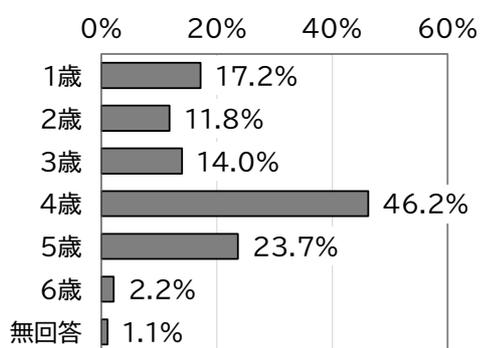
前回調査と比較すると「子どもの母親か父親がみている」の割合が減り、「利用したいが、幼稚園や保育園などに空きがない」の割合が増えています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
子どもの母親か父親がみている	203	61.7%	104	54.2%
子どもの祖父母や親戚の人がみている	56	17.0%	14	7.3%
近所の人や父母の友人・知人がみている	0	0.0%	0	0.0%
利用したいが、幼稚園や保育園などに空きがない	46	14.0%	48	25.0%
利用したいが、経済的な理由で事業(幼稚園や保育園など)を利用できない	15	4.6%	4	2.1%
利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない	3	0.9%	3	1.6%
利用したいが、希望や条件に合った事業(幼稚園や保育園など)がない	11	3.3%	9	4.7%
子どもがまだ小さいため(□歳くらいになったら利用しようと考えている)	171	52.0%	93	48.4%
その他	36	10.9%	17	8.9%
無回答	1	0.3%	1	0.5%
回答者数	541		192	

子どもがまだ小さいため（□歳くらいになったら利用しようと考えている）

利用しようする場合に考えている子どもの年齢は、「4歳」が46.2%と最も多く、次いで「5歳」が23.7%、「1歳」が17.2%となっています。

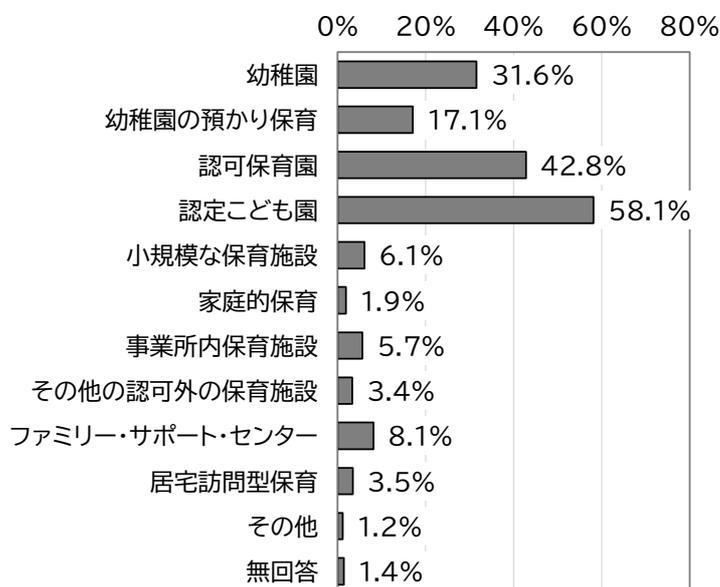


項目	度数	比率
1歳	16	17.2%
2歳	11	11.8%
3歳	13	14.0%
4歳	43	46.2%
5歳	22	23.7%
6歳	2	2.2%
無回答	1	1.1%
回答者数	93	100.0%

問 14 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんについて平日「定期的に」利用したいと考える幼稚園や保育園などの教育・保育事業をお答えください。（○はいくつでも）※これらの事業の利用には、利用者負担が発生する場合があります。認可保育園の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

平日に定期的に教育・保育事業を利用したい事業については、「認定こども園」が58.1%と最も多く、次いで「認可保育園」が42.8%、「幼稚園」が31.6%となっています

前回調査と比較すると「幼稚園」の割合が減り、「認定こども園」、「認可保育所」の割合が増えています。



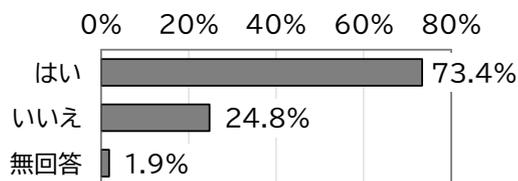
項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
幼稚園	583	44.7%	357	31.6%
幼稚園の預かり保育	346	26.5%	193	17.1%
認可保育園	481	36.9%	484	42.8%
認定こども園	653	50.1%	657	58.1%
小規模な保育施設	48	3.7%	69	6.1%
家庭的保育	21	1.6%	21	1.9%
事業所内保育施設	80	6.1%	64	5.7%
その他の認可外の保育施設(※)	33	2.5%	38	3.4%
ファミリー・サポート・センター	96	7.4%	92	8.1%
居宅訪問型保育	42	3.2%	39	3.5%
その他	14	1.1%	13	1.2%
無回答	73	5.6%	16	1.4%
回答者数	1,304		1,130	

※日立市内の施設：すずらん保育園、ひたち聖愛保育園、ワールドキッズ学園

問 14 で「幼稚園(通常の就園時間の利用)」に○をつけ、かつ 3～11 のいずれかにも○をつけた方にうかがいます。

問 14-1 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育を併せて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(○は1つ)

特に幼稚園の利用を強く希望するかでは、「はい」が 73.4%、「いいえ」が 24.8%となっています。

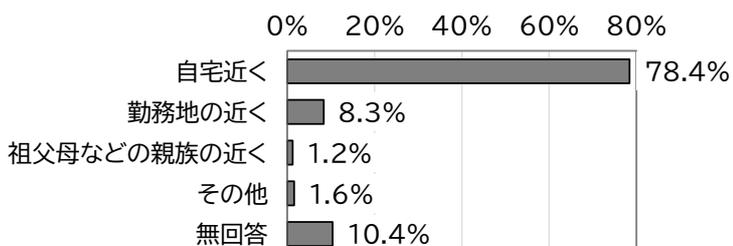


項目	度数	比率
はい	157	73.4%
いいえ	53	24.8%
無回答	4	1.9%
回答者数	214	100.0%

日立市内の幼稚園・保育園を利用している方にうかがいます。

問 14-2 幼稚園や保育園などの教育・保育事業を利用したい場所はどのようなところですか。(○は1つ、利用したい町名を記入)

教育・保育事業を利用したい場所では、「自宅近く」が 78.4%となっています。

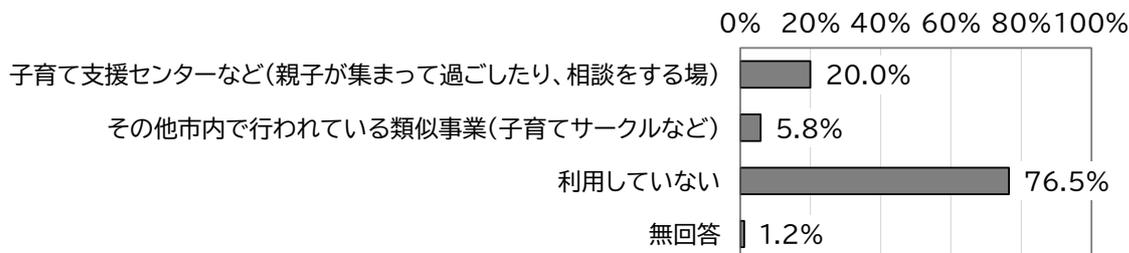


項目	度数	比率
自宅近く	639	78.4%
勤務地の近く	68	8.3%
祖父母などの親族の近く	10	1.2%
その他	13	1.6%
無回答	85	10.4%
回答者数	815	100.0%

(5) 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 15 宛名のお子さんは、現在、子育て支援センターなどを利用していますか。(○はいくつでも、利用回数を口内に数字を記入、選択肢 2 は、具体的な事業名を記入)

現在、地域子育て支援事業の利用については、「子育て支援センターなど（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）」が 20.0%、「その他市内で行われている類似事業（子育てサークルなど）」が 5.8%となっています。一方、「利用していない」が 76.5%となっています。



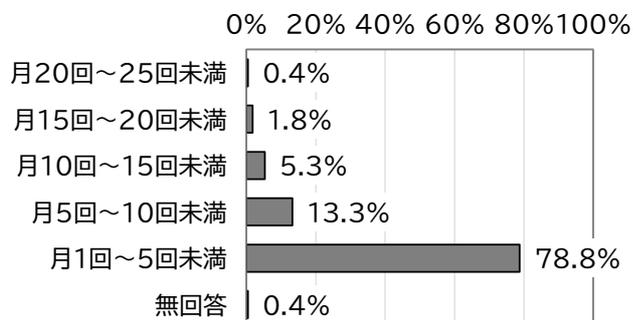
項目	度数	比率
子育て支援センターなど(親子が集まって過ごしたり、相談をする場)(※)	226	20.0%
その他市内で行われている類似事業(子育てサークルなど)	66	5.8%
利用していない	864	76.5%
無回答	13	1.2%
回答者数	1,130	

※子育て支援センターなど：日立市では、はなやま認定こども園、みやた認定こども園、おおくぼ保育園、私立保育園等の子育て支援センター（15 か所）、子どもセンター、子どもすくすくセンター、十王子どもの広場、南部子どもの広場など 22 か所設置しています。

子育て支援センターなど（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）

利用回数

子育て支援センターなど（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）の利用回数は、「月 1～5 回未満」が 78.8%と最も多くなっています。

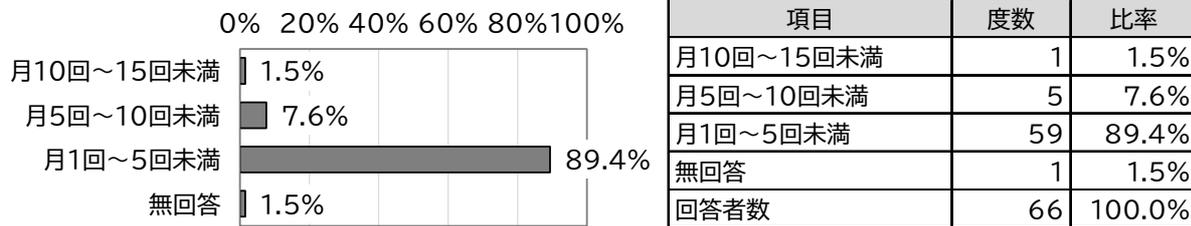


項目	度数	比率
月20回～25回未満	1	0.4%
月15回～20回未満	4	1.8%
月10回～15回未満	12	5.3%
月5回～10回未満	30	13.3%
月1回～5回未満	178	78.8%
無回答	1	0.4%
回答者数	226	100.0%

その他市内で行われている類似事業（子育てサークルなど）

利用回数

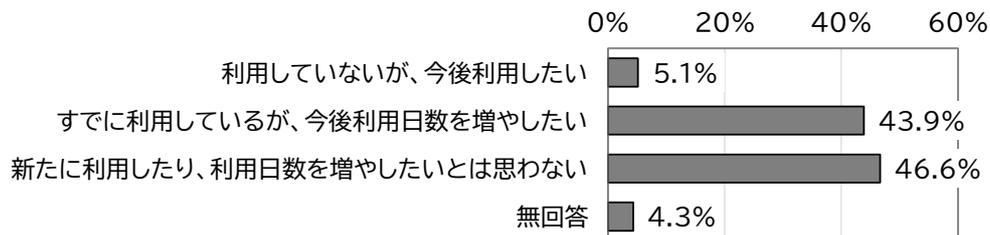
その他市内で行われている類似事業（子育てサークルなど）利用回数の利用回数は、「月1～5回未満」が89.4%と最も多くなっています。



問15で「子育て支援センターなど(親子が集まって過ごしたり、相談をする場)」、「その他市内で行われている類似事業(子育てサークルなど)」に○をつけた方にうかがいます。

問15-1 問15の子育て支援センターなどについて、今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。(○は1つ、利用回数を口内に数字を記入)

子育て支援センターなどについて、今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたかについては、「利用していないが、今後利用したい」が5.1%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が43.9%となっています。一方、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が46.6%となっています。



項目	度数	比率
利用していないが、今後利用したい	13	5.1%
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	111	43.9%
新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	118	46.6%
無回答	11	4.3%
回答者数	253	100.0%

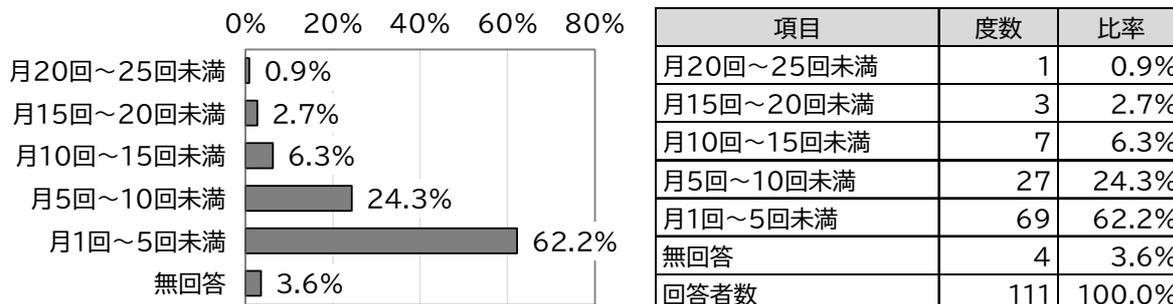
利用していないが利用したい利用回数

今後したい利用回数は、「月1回～5回未満」が13件中11件となっています。

項目	度数	比率
月5回～10回未満	1	7.7%
月1回～5回未満	11	84.6%
無回答	1	7.7%
回答者数	13	100.0%

すでに利用しているが利用日数を増やしたい利用回数

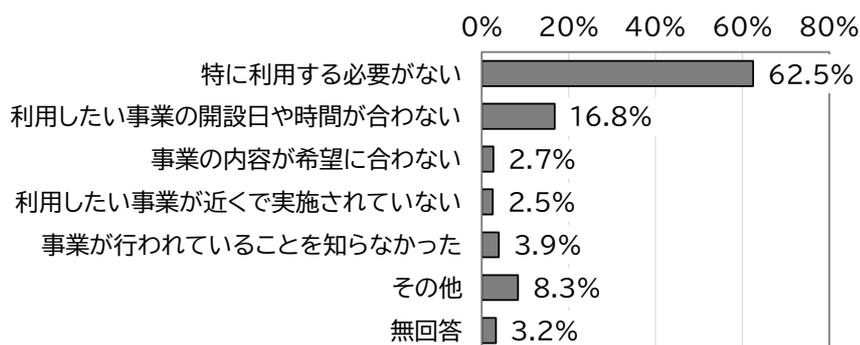
すでに利用しているが利用日数を増やしたい利用回数は、「月1回～5回未満」が62.2%と最も多く、次いで「月5回～10回未満」が24.3%となっています。



問15で「利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問15-2 子育て支援センターなどを利用していない理由は何ですか。(主なもの○は1つ)

子育て支援センターなどを利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が62.5%と最も多く、次いで「利用したい事業の開設日や時間が合わない」が16.8%となっています。



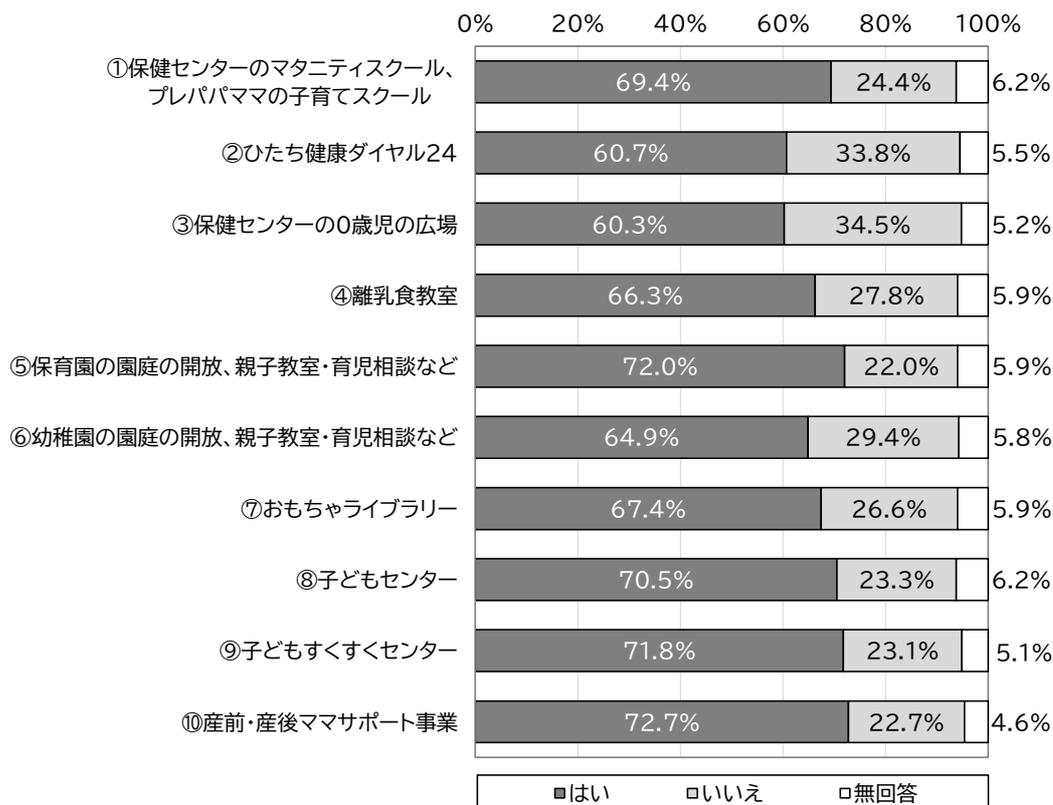
項目	度数	比率
特に利用する必要がない	540	62.5%
利用したい事業の開設日や時間が合わない	145	16.8%
事業の内容が希望に合わない	23	2.7%
利用したい事業が近くで実施されていない	22	2.5%
事業が行われていることを知らなかった	34	3.9%
その他	72	8.3%
無回答	28	3.2%
回答者数	864	100.0%

問 16 下記のサービスで知っているものや、宛名のお子さんについて、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(①～⑩の事業ごとに、A～Cのそれぞれに、○を1つ)※「C欄」については、宛名のお子さんが対象年齢を過ぎている場合は記入しなくて結構です。

A知っている

知っている事業の「はい」では、「⑩産前・産後ママサポート事業」が 72.7%と最も多く、次いで「⑤保育園の園庭の開放、親子教室・育児相談など」が 72.0%、「⑨子どもすくすくセンター」が 71.8%となっています。

一方、「いいえ」では、「③保健センターの0歳児の広場」が 34.5%と最も多く、次いで「②ひたち健康ダイヤル24」が 33.8%となっています。



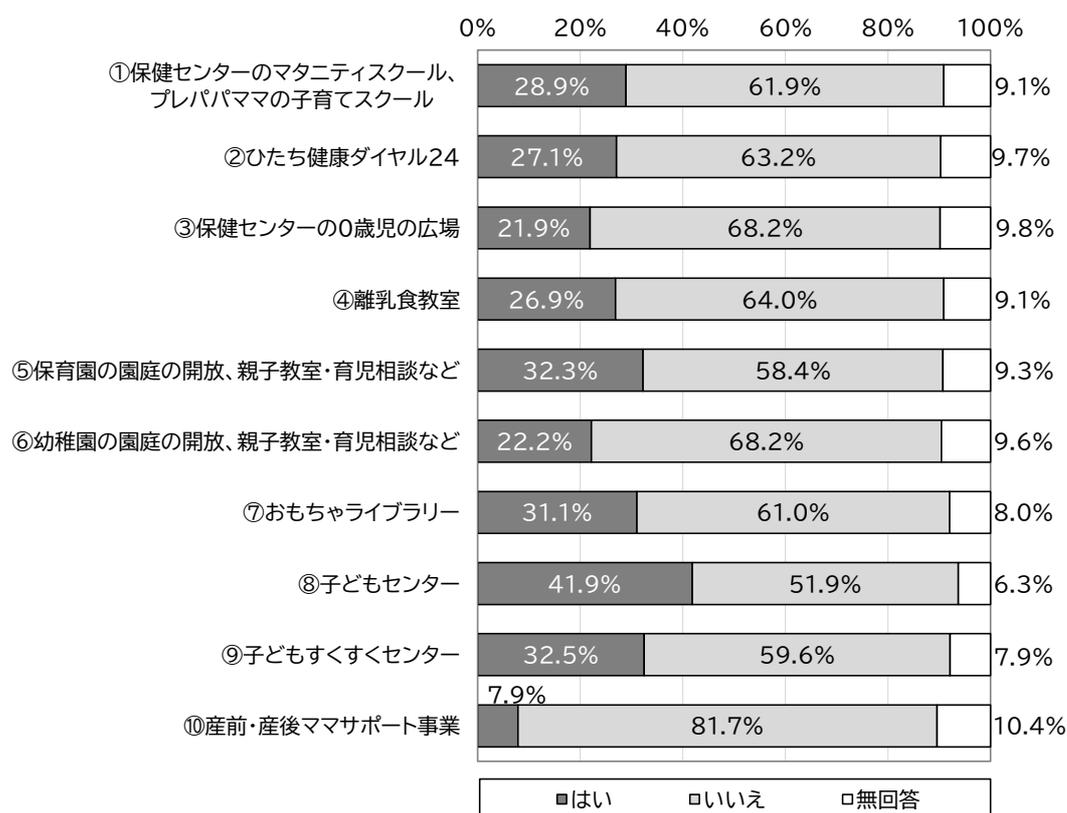
I 就学前児童保護者調査

項目(度数)	はい	いいえ	無回答	合計
①保健センターのマトニティスクール、 プレパパママの子育てスクール	784	276	70	1,130
②ひたち健康ダイヤル24	686	382	62	1,130
③保健センターの0歳児の広場	681	390	59	1,130
④離乳食教室	749	314	67	1,130
⑤保育園の園庭の開放、親子教室・育児相談など	814	249	67	1,130
⑥幼稚園の園庭の開放、親子教室・育児相談など	733	332	65	1,130
⑦おもちゃライブラリー	762	301	67	1,130
⑧子どもセンター	797	263	70	1,130
⑨子どもすくすくセンター	811	261	58	1,130
⑩産前・産後ママサポート事業	822	256	52	1,130
項目(比率)	はい	いいえ	無回答	合計
①保健センターのマトニティスクール、 プレパパママの子育てスクール	69.4%	24.4%	6.2%	100.0%
②ひたち健康ダイヤル24	60.7%	33.8%	5.5%	100.0%
③保健センターの0歳児の広場	60.3%	34.5%	5.2%	100.0%
④離乳食教室	66.3%	27.8%	5.9%	100.0%
⑤保育園の園庭の開放、親子教室・育児相談など	72.0%	22.0%	5.9%	100.0%
⑥幼稚園の園庭の開放、親子教室・育児相談など	64.9%	29.4%	5.8%	100.0%
⑦おもちゃライブラリー	67.4%	26.6%	5.9%	100.0%
⑧子どもセンター	70.5%	23.3%	6.2%	100.0%
⑨子どもすくすくセンター	71.8%	23.1%	5.1%	100.0%
⑩産前・産後ママサポート事業	72.7%	22.7%	4.6%	100.0%

B これまでに利用したことがある

これまでに利用したことがある事業の「はい」では、「⑧子どもセンター」が 41.9%と最も多く、次いで「⑨子どもすくすくセンター」が 32.5%、「⑤保育園の園庭の開放、親子教室・育児相談など」が 32.3%となっています。

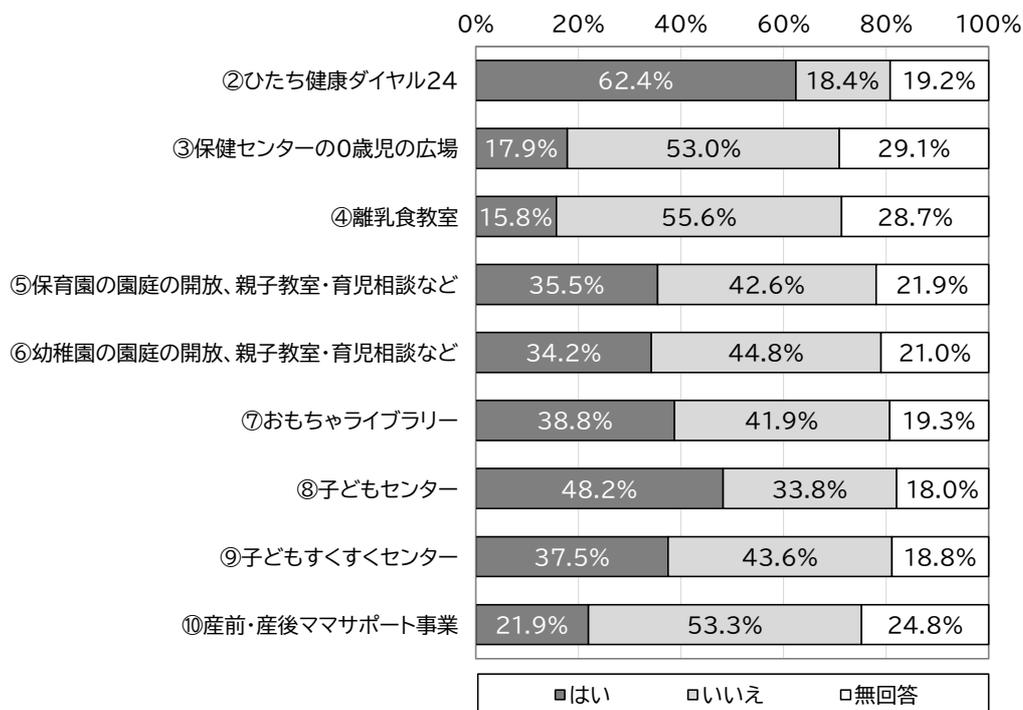
一方、「いいえ」では、「⑩産前・産後ママサポート事業」が 81.7%と最も多く、次いで「③保健センターの0歳児の広場」、「⑥幼稚園の園庭の開放、親子教室・育児相談など」がともに 68.2%となっています。



項目(度数)	はい	いいえ	無回答	合計
①保健センターの maternity スクール、 プレパパママの子育てスクール	327	700	103	1,130
②ひたち健康ダイヤル24	306	714	110	1,130
③保健センターの0歳児の広場	248	771	111	1,130
④離乳食教室	304	723	103	1,130
⑤保育園の園庭の開放、親子教室・育児相談など	365	660	105	1,130
⑥幼稚園の園庭の開放、親子教室・育児相談など	251	771	108	1,130
⑦おもちゃライブラリー	351	689	90	1,130
⑧子どもセンター	473	586	71	1,130
⑨子どもすくすくセンター	367	674	89	1,130
⑩産前・産後ママサポート事業	89	923	118	1,130
項目(比率)	はい	いいえ	無回答	合計
①保健センターの maternity スクール、 プレパパママの子育てスクール	28.9%	61.9%	9.1%	100.0%
②ひたち健康ダイヤル24	27.1%	63.2%	9.7%	100.0%
③保健センターの0歳児の広場	21.9%	68.2%	9.8%	100.0%
④離乳食教室	26.9%	64.0%	9.1%	100.0%
⑤保育園の園庭の開放、親子教室・育児相談など	32.3%	58.4%	9.3%	100.0%
⑥幼稚園の園庭の開放、親子教室・育児相談など	22.2%	68.2%	9.6%	100.0%
⑦おもちゃライブラリー	31.1%	61.0%	8.0%	100.0%
⑧子どもセンター	41.9%	51.9%	6.3%	100.0%
⑨子どもすくすくセンター	32.5%	59.6%	7.9%	100.0%
⑩産前・産後ママサポート事業	7.9%	81.7%	10.4%	100.0%

C 今後利用したい

今後利用したい事業の「はい」では、「②ひたち健康ダイヤル24」が62.4%と最も多く、次いで「⑧子どもセンター」が48.2%、「⑦おもちゃライブラリー」が38.8%となっています。一方、「いいえ」では、「④離乳食教室」が55.6%と最も多く、次いで「⑩産前・産後ママサポート事業」が53.3%、「③保健センターの0歳児の広場」が53.0%となっています。



※「①保健センターの maternity スクール、プレパパママの子育てスクール」については、利用意向は質問していない。

I 就学前児童保護者調査

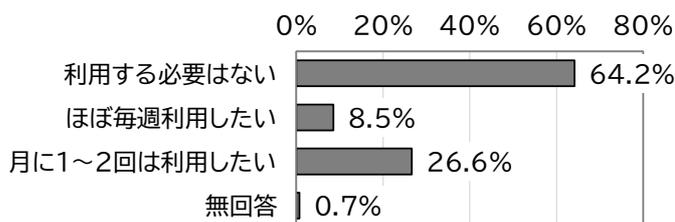
項目(度数)	はい	いいえ	無回答	合計
②ひたち健康ダイヤル24	705	208	217	1,130
③保健センターの0歳児の広場	202	599	329	1,130
④離乳食教室	178	628	324	1,130
⑤保育園の園庭の開放、親子教室・育児相談など	401	481	248	1,130
⑥幼稚園の園庭の開放、親子教室・育児相談など	387	506	237	1,130
⑦おもちゃライブラリー	438	474	218	1,130
⑧子どもセンター	545	382	203	1,130
⑨子どもすくすくセンター	424	493	213	1,130
⑩産前・産後ママサポート事業	248	602	280	1,130
項目(比率)	はい	いいえ	無回答	合計
②ひたち健康ダイヤル24	62.4%	18.4%	19.2%	100.0%
③保健センターの0歳児の広場	17.9%	53.0%	29.1%	100.0%
④離乳食教室	15.8%	55.6%	28.7%	100.0%
⑤保育園の園庭の開放、親子教室・育児相談など	35.5%	42.6%	21.9%	100.0%
⑥幼稚園の園庭の開放、親子教室・育児相談など	34.2%	44.8%	21.0%	100.0%
⑦おもちゃライブラリー	38.8%	41.9%	19.3%	100.0%
⑧子どもセンター	48.2%	33.8%	18.0%	100.0%
⑨子どもすくすくセンター	37.5%	43.6%	18.8%	100.0%
⑩産前・産後ママサポート事業	21.9%	53.3%	24.8%	100.0%

(6) 土曜日・休日や夏休みなどでの「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 17 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な幼稚園や保育園などの教育・保育事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。(希望がある場合は、利用したい時間帯を 24 時間制《(例)09 時～18 時》で記入、30 分以上は 1 時間に切り上げ)※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1)土曜日に、幼稚園や保育園などの教育・保育事業を利用したいですか。

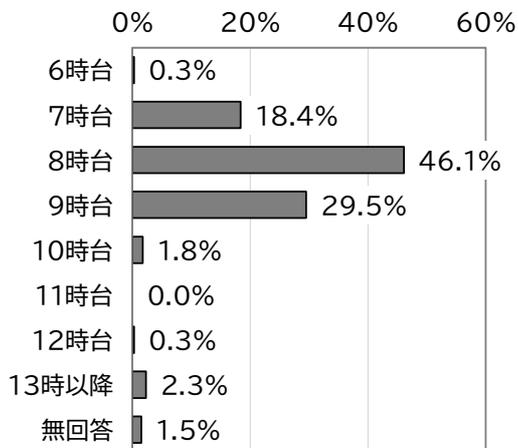
土曜日の定期的な幼稚園や保育園などの教育・保育事業の利用希望については、「ほぼ毎週利用したい」が 8.5%、「月に 1～2 回は利用したい」が 26.6%となっています。一方、「利用する必要はない」は、64.2%となっています。



項目	度数	比率
利用する必要はない	725	64.2%
ほぼ毎週利用したい	96	8.5%
月に1～2回は利用したい	301	26.6%
無回答	8	0.7%
合計	1,130	100.0%

利用したい開始時刻

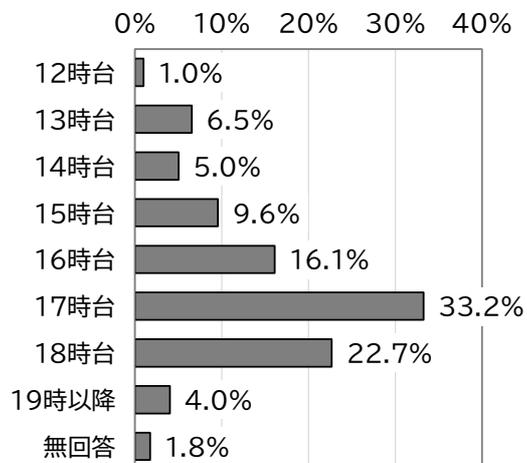
利用したい開始時刻については、「8 時台」が 46.1%と最も多く、次いで「9 時台」が 29.5%、「7 時台」が 18.4%となっています。



項目	度数	比率
6時台	1	0.3%
7時台	73	18.4%
8時台	183	46.1%
9時台	117	29.5%
10時台	7	1.8%
11時台	0	0.0%
12時台	1	0.3%
13時以降	9	2.3%
無回答	6	1.5%
回答者数	397	100.0%

利用したい終了時刻

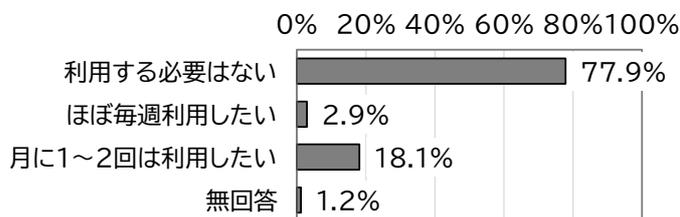
利用したい終了時刻については、「17 時台」が 33.2%と最も多く、次いで「18 時台」が 22.7%、「16 時台」が 16.1%となっています。



項目	度数	比率
12時台	4	1.0%
13時台	26	6.5%
14時台	20	5.0%
15時台	38	9.6%
16時台	64	16.1%
17時台	132	33.2%
18時台	90	22.7%
19時以降	16	4.0%
無回答	7	1.8%
回答者数	397	100.0%

(2)日曜日・祝日に、幼稚園や保育園などの教育・保育事業を利用したいですか。

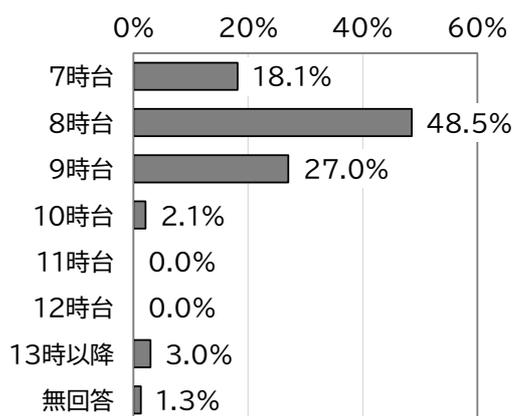
日曜日・祝日に幼稚園や保育園などの教育・保育事業の利用希望については、「ほぼ毎週利用したい」が 2.9%、「月に1～2回は利用したい」が 18.1%となっています。一方、「利用する必要はない」は、77.9%となっています。



項目	度数	比率
利用する必要はない	880	77.9%
ほぼ毎週利用したい	33	2.9%
月に1～2回は利用したい	204	18.1%
無回答	13	1.2%
回答者数	1,130	100.0%

利用したい開始時刻

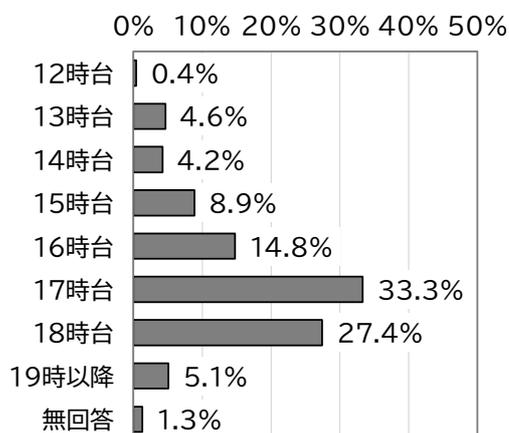
利用したい開始時刻については、「8 時台」が 48.5%と最も多く、次いで「9 時台」が 27.0%、「7 時台」が 18.1%となっています。



項目	度数	比率
7時台	43	18.1%
8時台	115	48.5%
9時台	64	27.0%
10時台	5	2.1%
11時台	0	0.0%
12時台	0	0.0%
13時以降	7	3.0%
無回答	3	1.3%
回答者数	237	100.0%

利用したい終了時刻

利用したい開始時刻については、「17 時台」が 33.3%と最も多く、次いで「18 時台」が 27.4%、「16 時台」が 14.8%となっています。

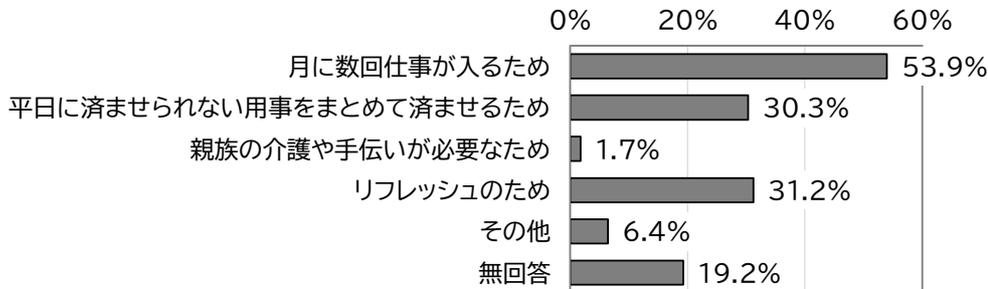


項目	度数	比率
12時台	1	0.4%
13時台	11	4.6%
14時台	10	4.2%
15時台	21	8.9%
16時台	35	14.8%
17時台	79	33.3%
18時台	65	27.4%
19時以降	12	5.1%
無回答	3	1.3%
回答者数	237	100.0%

問 17 の(1)もしくは(2)で、「月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 17-1 土・日曜日に幼稚園や保育園などを、毎週ではなく月に1~2回利用したい理由は何ですか。(○はいくつでも)

毎週ではなく、たまに利用したい理由については、「月に数回仕事が入るため」が53.9%と最も多く、次いで「リフレッシュのため」が31.2%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が30.3%となっています。

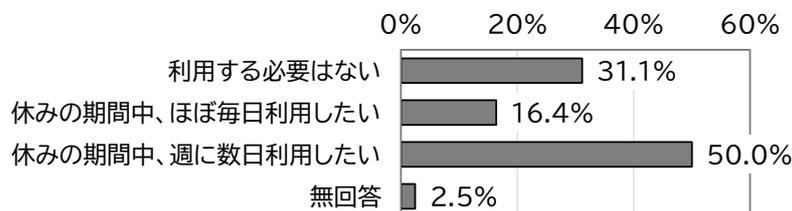


項目	度数	比率
月に数回仕事が入るため	185	53.9%
平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	104	30.3%
親族の介護や手伝いが必要なため	6	1.7%
リフレッシュのため	107	31.2%
その他	22	6.4%
無回答	66	19.2%
回答者数	343	

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

問 18 夏休み・冬休みなど長期休暇期間中に幼稚園の預かり保育の利用を希望しますか。(希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制《(例)09時~18時》で記入、30分以上は1時間に切り上げ)※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

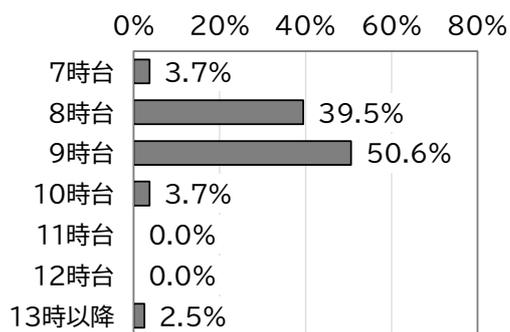
夏休み・冬休みなど長期の休業期間中の教育・保育事業の利用の希望については、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が16.4%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が50.0%となっています。一方、「利用する必要はない」は、31.1%となっています。



項目	度数	比率
利用する必要はない	38	31.1%
休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	20	16.4%
休みの期間中、週に数日利用したい	61	50.0%
無回答	3	2.5%
回答者数	122	100.0%

利用したい開始時刻

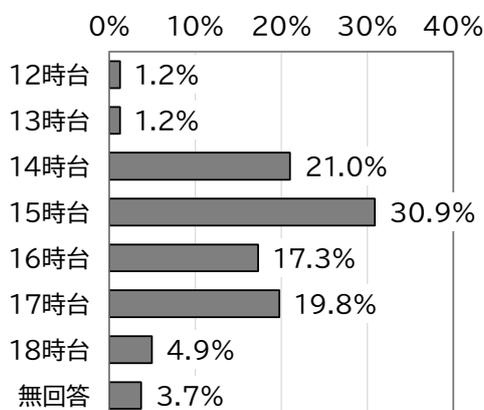
利用したい開始時刻については、「9 時台」が 50.6%、「8 時台」が 39.5%となっています。



項目	度数	比率
7時台	3	3.7%
8時台	32	39.5%
9時台	41	50.6%
10時台	3	3.7%
11時台	0	0.0%
12時台	0	0.0%
13時以降	2	2.5%
回答者数	81	100.0%

利用したい終了時刻

利用したい終了時刻については、「15 時台」が 30.9%、「14 時台」が 21.0%、「17 時台」が 19.8%となっています。



項目	度数	比率
12時台	1	1.2%
13時台	1	1.2%
14時台	17	21.0%
15時台	25	30.9%
16時台	14	17.3%
17時台	16	19.8%
18時台	4	4.9%
無回答	3	3.7%
回答者数	81	100.0%

問 18 で、「週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 18-1 夏休み・冬休みなどに幼稚園の預かり保育を、毎日ではなく週に数日利用したい理由は何ですか。(○はいくつでも)

毎日ではなく、たまに利用したい理由については、「リフレッシュのため」が 61 件中 30 件、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が 27 件、「週に数回仕事が入るため」が 23 件となっています。

項目	度数	比率
週に数回仕事が入るため	23	37.7%
買い物等の用事をまとめて済ませるため	27	44.3%
親族の介護や手伝いが必要なため	1	1.6%
リフレッシュのため	30	49.2%
その他	4	6.6%
無回答	0	0.0%
回答者数	61	

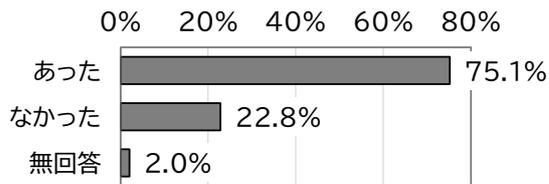
(7) お子さんの病気の際の対応について

(平日に教育・保育事業(幼稚園・保育園など)を利用する方のみ)平日、定期的に幼稚園や保育園などの教育・保育事業を利用していると答えた方(問13で1に○をつけた方)にうかがいます。

問 19 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業(幼稚園・保育園等)が利用できなかったことはありますか。(○は1つ)

この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業を利用できなかったことの有無は、「あった」が75.1%、「なかった」が22.8%となっています。

前回調査と比較すると「あった」の割合が増え、「なかった」の割合が減っています。

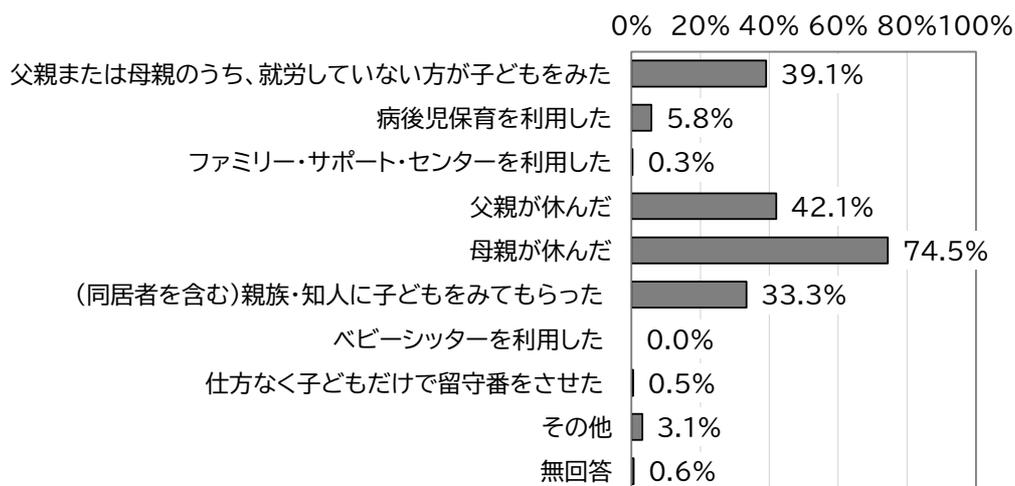


項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
あった	661	68.2%	629	75.1%
なかった	284	29.3%	191	22.8%
無回答	24	2.5%	17	2.0%
合計	969	100.0%	837	100.0%

問 19-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間にどのような対応をされましたか。(○はいくつでも、対処した日数を口内に記入、半日程度の対応の場合も1日とカウント)

この1年間でお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業を利用できなかった場合の対処方法については、「母親が休んだ」が74.5%と最も多く、次いで「父親が休んだ」が42.1%、「父親または母親のうち、就労していない方が子どもをみた」が39.1%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が33.3%となっています。

前回調査と比較すると「父親が休んだ」、「母親が休んだ」の割合が大幅に増えています。



I 就学前児童保護者調査

項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
父親または母親のうち、就労していない方が子どもをみた	244	36.9%	251	39.1%
病後児保育を利用した	35	5.3%	37	5.8%
ファミリー・サポート・センターを利用した	0	0.0%	2	0.3%
父親が休んだ	121	18.3%	270	42.1%
母親が休んだ	392	59.3%	478	74.5%
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	201	30.4%	214	33.3%
ベビーシッターを利用した	0	0.0%	0	0.0%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	5	0.8%	3	0.5%
その他	23	3.5%	20	3.1%
無回答	22	3.3%	4	0.6%
回答者数	661		642	

1年間の対処日数

1年間の対処日数では、「母親が休んだ」で「4～7日」が28.5%、「父親が休んだ」で「1～3日」が48.9%となっています。

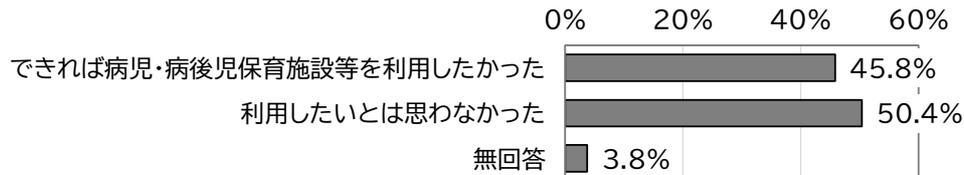
項目(度数)	未就労の 父母	病後児 保育	ファミリー・ サポート・ センター	父親	母親	親族・知人	ベビー シッター	子ども だけで 留守番	その他
1日～3日	39	24	2	132	81	92	0	2	4
4日～7日	61	8	0	80	136	65	0	1	4
8日～10日	52	3	0	34	116	31	0	0	2
11日～20日	58	1	0	14	100	19	0	0	5
21日～30日	23	0	0	1	20	3	0	0	0
31日以上	10	0	0	0	16	2	0	0	0
無回答	8	1	0	9	9	2	0	0	5
回答者数	251	37	2	270	478	214	0	3	20
項目(比率)	未就労の 父母	病後児 保育	ファミリー・ サポート・ センター	父親	母親	親族・知人	ベビー シッター	子ども だけで 留守番	その他
1日～3日	15.5%	64.9%	100.0%	48.9%	16.9%	43.0%	0.0%	66.7%	20.0%
4日～7日	24.3%	21.6%	0.0%	29.6%	28.5%	30.4%	0.0%	33.3%	20.0%
8日～10日	20.7%	8.1%	0.0%	12.6%	24.3%	14.5%	0.0%	0.0%	10.0%
11日～20日	23.1%	2.7%	0.0%	5.2%	20.9%	8.9%	0.0%	0.0%	25.0%
21日～30日	9.2%	0.0%	0.0%	0.4%	4.2%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%
31日以上	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	3.2%	2.7%	0.0%	3.3%	1.9%	0.9%	0.0%	0.0%	25.0%
回答者数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%

問 19-1 で「父親が休んだ」～「その他」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 19-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思われましたか。(○は1つ、日数を口内に記入)。※病児・病後児のための事業などの利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

休む際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったかでは、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したかった」が 45.8%、「利用したいとは思わなかった」が 50.4%となっています。

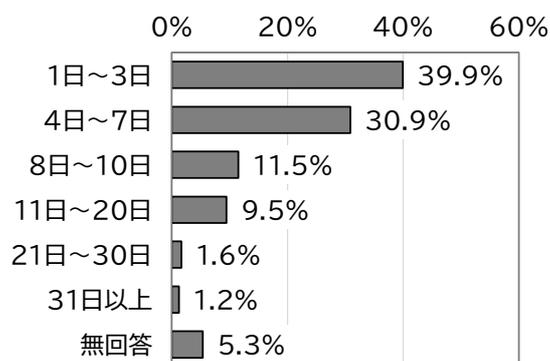
前回調査と比較すると「できれば病児・病後児保育施設等を利用したかった」の割合が増えています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
できれば病児・病後児保育施設等を利用したかった	172	39.0%	243	45.8%
利用したいとは思わなかった	258	58.5%	267	50.4%
無回答	11	2.5%	20	3.8%
回答者数	441	100.0%	530	100.0%

できれば病児・病後児保育施設等を利用したい日数

できれば病児・病後児保育施設等を利用したい日数は、「1～3日」が 39.9%と最も多く、次いで「4～7日」が 30.9%となっています。



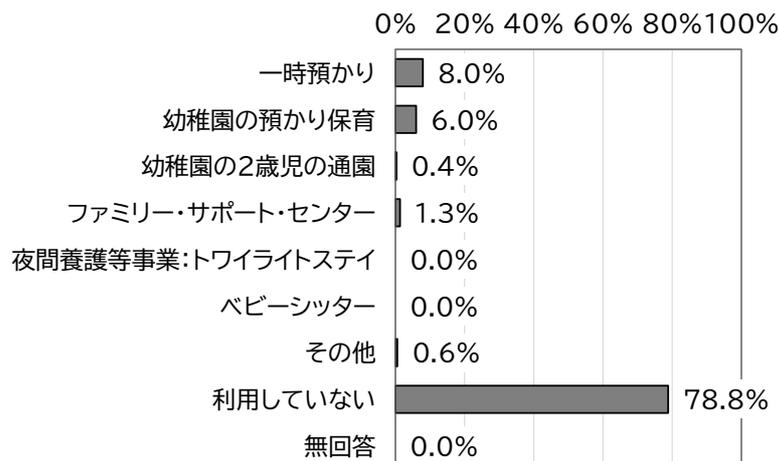
項目	度数	比率
1日～3日	97	39.9%
4日～7日	75	30.9%
8日～10日	28	11.5%
11日～20日	23	9.5%
21日～30日	4	1.6%
31日以上	3	1.2%
無回答	13	5.3%
回答者数	243	100.0%

(8) 一時預かりなどの不定期の保育利用などについて

問 20 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育やお子さんの病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労などの目的で不定期に利用しているサービスはありますか。(〇はいくつでも、1年間のおおよその利用日数を口内に記入)

平日の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業については、「一時預かり」が 8.0%、「幼稚園の預かり保育」が 6.0%となっています。一方、「利用していない」は、78.8%となっています。

前回調査と比較すると「利用していない」の割合が増えています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
一時預かり	118	9.0%	90	8.0%
幼稚園の預かり保育	173	13.3%	68	6.0%
幼稚園の2歳児の通園	3	0.2%	4	0.4%
ファミリー・サポート・センター	18	1.4%	15	1.3%
夜間養護等事業:トワイライトステイ	0	0.0%	0	0.0%
ベビーシッター	2	0.2%	0	0.0%
その他	5	0.4%	7	0.6%
利用していない	840	64.4%	891	78.8%
無回答	175	13.4%	0	0.0%
回答者数	1,304		1,130	

利用しているサービスの年間日数

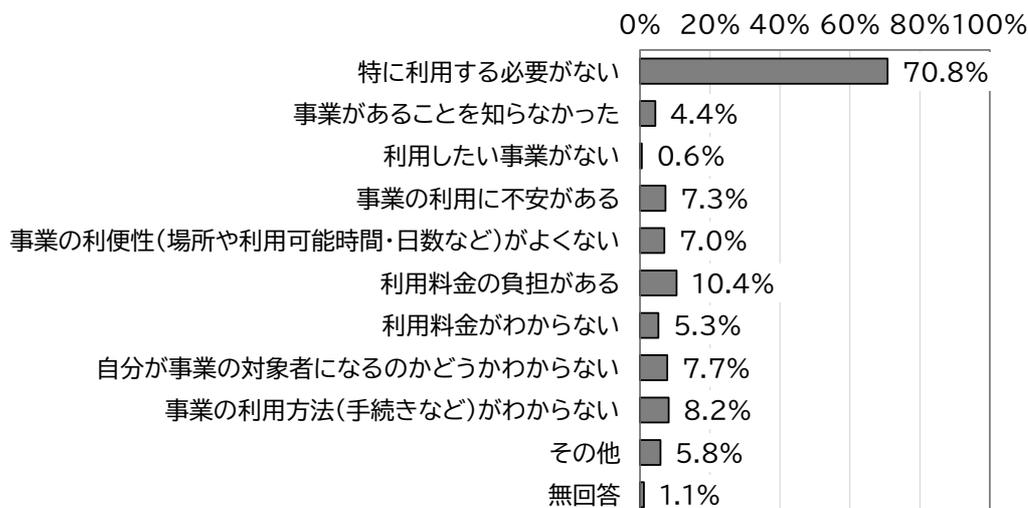
不定期に利用している日数は、「一時預かり」で「1～3日」が48.9%、「幼稚園の預かり保育」で「1～3日」が32.4%となっています。

項目	一時預かり	幼稚園の預かり保育	幼稚園の2歳児の通園	ファミリー・サポート・センター	夜間養護等事業：トワイライトステイ	ベビーシッター	その他
1日～3日	44	22	2	7	0	0	5
4日～7日	10	19	0	3	0	0	0
8日～10日	10	11	1	1	0	0	0
11日～20日	9	7	0	1	0	0	0
21日～30日	4	5	0	0	0	0	0
31日以上	12	4	0	2	0	0	1
無回答	1	0	1	1	0	0	1
回答者数	90	68	4	15	0	0	7
項目	一時預かり	幼稚園の預かり保育	幼稚園の2歳児の通園	ファミリー・サポート・センター	夜間養護等事業：トワイライトステイ	ベビーシッター	その他
1日～3日	48.9%	32.4%	50.0%	46.7%	0.0%	0.0%	71.4%
4日～7日	11.1%	27.9%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
8日～10日	11.1%	16.2%	25.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%
11日～20日	10.0%	10.3%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%
21日～30日	4.4%	7.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
31日以上	13.3%	5.9%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%	14.3%
無回答	1.1%	0.0%	25.0%	6.7%	0.0%	0.0%	14.3%
回答者数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

問20で「利用していない」と回答した方にうかがいます。

問20-1 一時預かりなどを現在利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

現在利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が70.8%と最も多く、次いで「利用料金の負担がある」が10.4%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が8.2%となっています。

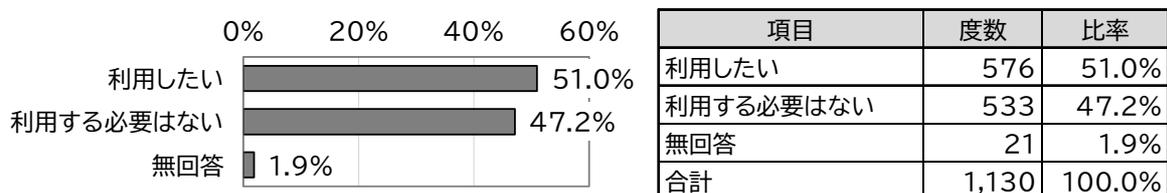


I 就学前児童保護者調査

項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
特に利用する必要がない	669	79.6%	631	70.8%
事業があることを知らなかった	47	5.6%	39	4.4%
利用したい事業がない	11	1.3%	5	0.6%
事業の利用に不安がある	43	5.1%	65	7.3%
事業の利便性(場所や利用可能時間・日数など)がよくない	60	7.1%	62	7.0%
利用料金の負担がある	121	14.4%	93	10.4%
利用料金がわからない	65	7.7%	47	5.3%
自分が事業の対象者になるのかどうかわからない	76	9.0%	69	7.7%
事業の利用方法(手続きなど)がわからない	108	12.9%	73	8.2%
その他	58	6.9%	52	5.8%
無回答	1	0.1%	10	1.1%
回答者数	840		891	

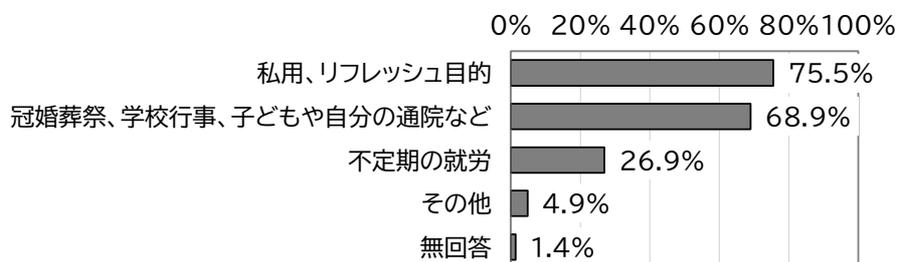
問 21 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労などの目的で、年間何日くらい、一時預かりなどを利用したいと思いますか。(利用希望に○は1つ、「1. 利用したい」方は、目的に○はいくつでも、利用したい日数を口内に記入)※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、事業を利用するについては、「利用したい」が51.0%、「利用する必要はない」が47.2%となっています。



利用したい目的の用事

利用したい事業は、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が75.5%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや自分の通院など」が68.9%、「不定期の就労」が26.9%となっています。



項目	度数	比率
私用(買物、子どもや自分の習い事等)、リフレッシュ目的	435	75.5%
冠婚葬祭、学校行事、子どもや自分の通院など	397	68.9%
不定期の就労	155	26.9%
その他	28	4.9%
無回答	8	1.4%
回答者数	576	

利用したい目的の用事の日数

利用したい用事の日数では、「私用、リフレッシュ目的」で「1～3日」が23.9%、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや自分の通院等」で「4～7日」が34.3%となっています。

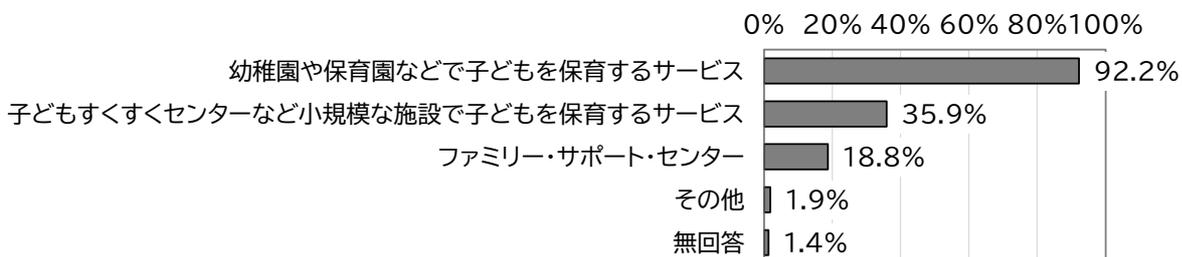
項目(度数)	年間 利用日数	私用、 リフレッシュ 目的	冠婚葬祭、 学校行事、 子どもや自 分の通院等	不定期の 就労	その他
1日～3日	184	104	119	43	6
4日～7日	72	102	136	35	9
8日～10日	61	88	69	28	3
11日～20日	98	95	56	19	3
21日～30日	39	26	13	20	0
31日以上	55	18	1	9	3
無回答	2	2	3	1	4
回答者数	511	435	397	155	28
項目(比率)	年間 利用日数	私用、 リフレッシュ 目的	冠婚葬祭、 学校行事、 子どもや自 分の通院等	不定期の 就労	その他
1日～3日	36.0%	23.9%	30.0%	27.7%	21.4%
4日～7日	14.1%	23.4%	34.3%	22.6%	32.1%
8日～10日	11.9%	20.2%	17.4%	18.1%	10.7%
11日～20日	19.2%	21.8%	14.1%	12.3%	10.7%
21日～30日	7.6%	6.0%	3.3%	12.9%	0.0%
31日以上	10.8%	4.1%	0.3%	5.8%	10.7%
無回答	0.4%	0.5%	0.8%	0.6%	14.3%
回答者数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

問 21 で「利用したい」に○をつけた方にかがいます。

問 21-1 一時的にお子さんを預ける場合、どのようなサービスを利用したいと思えますか。(○はいくつでも)

お子さんを預ける場合、希望するサービスについては、「幼稚園や保育園などで子どもを保育するサービス」が92.2%と最も多く、次いで「子どもすくすくセンターなど小規模な施設で子どもを保育するサービス」が35.9%となっています。

前回調査と比較すると各サービスでそれぞれ増えています。

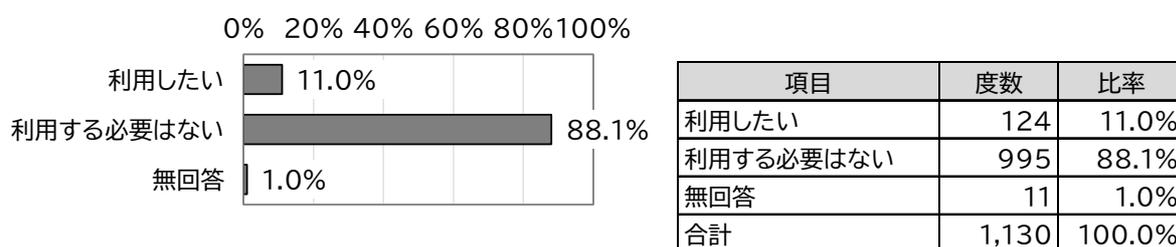


項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
幼稚園や保育園などで子どもを保育するサービス	535	88.3%	531	92.2%
子どもすくすくセンターなど小規模な施設で子どもを保育するサービス	182	30.0%	207	35.9%
ファミリー・サポート・センター(登録した会員が子どもを預かる事業)	86	14.2%	108	18.8%
その他	13	2.1%	11	1.9%
無回答	24	4.0%	8	1.4%
回答者数	606		576	

問 22 宛名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください(利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を口内に数字をご記入)※事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

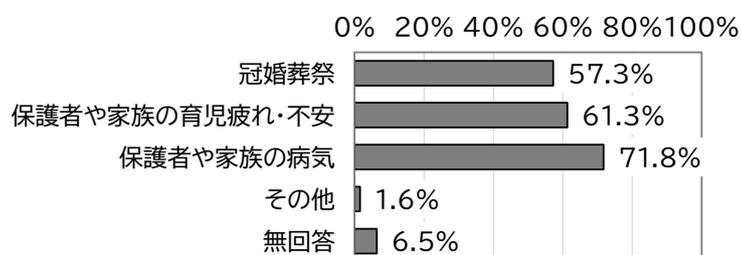
利用の有無

保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望については、「利用したい」が11.0%、「利用する必要はない」が88.1%となっています。



利用したい保護者の用事

利用したい保護者の用事は、「保護者や家族の病気」が71.8%、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が61.3%、「冠婚葬祭」が57.3%となっています。



項目	度数	比率
冠婚葬祭	71	57.3%
保護者や家族の育児疲れ・不安	76	61.3%
保護者や家族の病気	89	71.8%
その他	2	1.6%
無回答	8	6.5%
回答者数	124	

利用したい保護者の用事の日数

利用したい保護者の用事の日数は、「冠婚葬祭」で「1泊～3泊」が71件中43件、「保護者や家族の育児疲れ・不安」で「1泊～3泊」が76件中48件、「保護者や家族の病気」で「1泊～3泊」が89件中57件となっています。

項目(度数)	年間	冠婚葬祭	保護者や 家族の育児 疲れ・不安	保護者や家 族の病気	その他
1泊～3泊	36	43	48	57	1
4泊～7泊	25	5	12	15	0
8泊～10泊	10	2	3	5	0
11泊～20泊	3	0	6	3	1
21泊～30泊	4	0	0	2	0
31泊以上	33	0	1	0	0
無回答	13	21	6	7	0
回答者数	124	71	76	89	2
項目(比率)	年間	冠婚葬祭	保護者や 家族の育児 疲れ・不安	保護者や家 族の病気	その他
1泊～3泊	29.0%	60.6%	63.2%	64.0%	50.0%
4泊～7泊	20.2%	7.0%	15.8%	16.9%	0.0%
8泊～10泊	8.1%	2.8%	3.9%	5.6%	0.0%
11泊～20泊	2.4%	0.0%	7.9%	3.4%	50.0%
21泊～30泊	3.2%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%
31泊以上	26.6%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%
無回答	10.5%	29.6%	7.9%	7.9%	0.0%
回答者数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

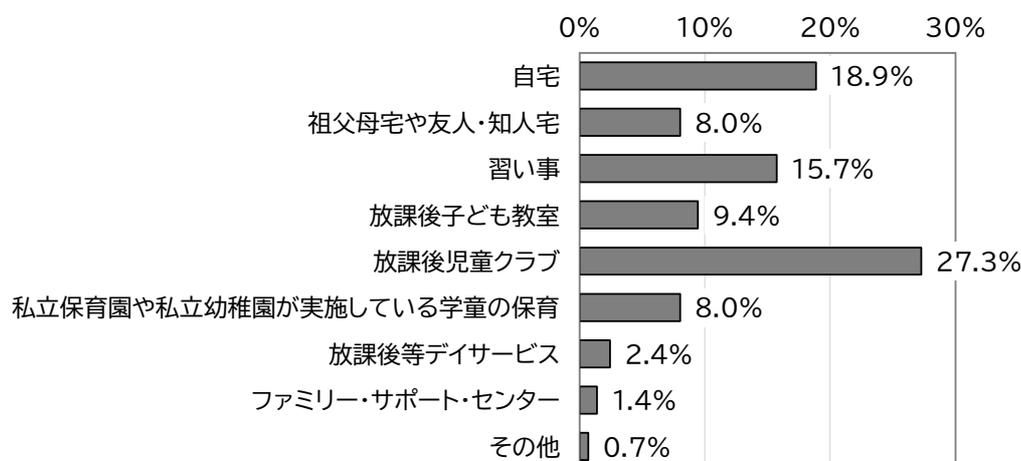
(9) 小学校就学後の放課後の過ごし方について

5歳以上の方におうかがいします。

問23 宛名のお子さんが小学校に入学した後、平日の小学校終了後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(1)小学校低学年(1～3年生)及び、(2)小学校高学年(4～6年生)のそれぞれについて、過ごさせたい場所に○はいくつでも、希望する週あたり日数を数字で記入(時間は24時間制《(例)18時》で記入、30分以上は1時間に切り上げ)

(1)小学校低学年(1～3年生)に過ごさせたい場所と日数

お子さんが、小学校低学年(1～3年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間を過ごさせたいと思う場所については、「放課後児童クラブ」が27.3%と最も多く、次いで「自宅」が18.9%、「習い事(スポーツ教室、学習塾など)」が15.7%となっています。



項目	度数	比率
自宅	54	18.9%
祖父母宅や友人・知人宅	23	8.0%
習い事(スポーツ教室、学習塾など)	45	15.7%
放課後子ども教室 ※1	27	9.4%
放課後児童クラブ〔学童クラブ〕※2	78	27.3%
私立保育園や私立幼稚園が実施している学童の保育	23	8.0%
放課後等デイサービス※3	7	2.4%
ファミリー・サポート・センター※4	4	1.4%
その他	2	0.7%
回答者数	286	

※無回答が多い為、回答数を母数としています。

※1「放課後子ども教室」：地域の方々の協力を得て、放課後や夏休みに小学校等で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※2「放課後児童クラブ」：保護者が就労などにより昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。一定の利用料がかかります。

※3「放課後等デイサービス」：障害のある就学しているお子さんを対象に、授業の終了後又は休業日に、通所により生活向上のために必要な訓練や社会との交流などを行います。

※4「ファミリー・サポート・センター」：「援助を受けたい人」と「援助をしたい人」が、会員となって相互援助活動を行う事業。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

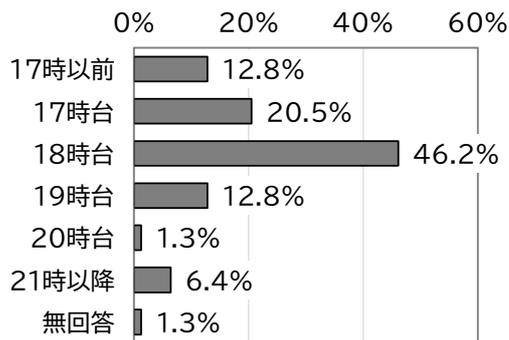
利用したい日数

利用したい日数では、「放課後児童クラブ」の「5日」で71.8%、「私立の学童保育」の「5日」で69.6%となっています。

項目(度数)	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事	放課後 子ども教室	放課後 児童クラブ	私立の 学童の保育	放課後等 デイ サービス	ファミリー・ サポート・ センター	その他
1日	6	8	18	4	3	1	3	2	1
2日	11	9	23	10	4	2	2	2	0
3日	11	2	4	5	10	4	0	0	0
4日	3	0	0	2	4	0	0	0	0
5日	20	3	0	6	56	16	2	0	0
無回答	3	1	0	0	1	0	0	0	1
回答者数	54	23	45	27	78	23	7	4	2
項目(比率)	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事	放課後 子ども教室	放課後 児童クラブ	私立の 学童の保育	放課後等 デイ サービス	ファミリー・ サポート・ センター	その他
1日	11.1%	34.8%	40.0%	14.8%	3.8%	4.3%	42.9%	50.0%	50.0%
2日	20.4%	39.1%	51.1%	37.0%	5.1%	8.7%	28.6%	50.0%	0.0%
3日	20.4%	8.7%	8.9%	18.5%	12.8%	17.4%	0.0%	0.0%	0.0%
4日	5.6%	0.0%	0.0%	7.4%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5日	37.0%	13.0%	0.0%	22.2%	71.8%	69.6%	28.6%	0.0%	0.0%
無回答	5.6%	4.3%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
回答者数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

放課後児童クラブ〔学童クラブ〕の終了時刻

利用したい放課後児童クラブ〔学童クラブ〕の終了時刻は、「18時台」が46.2%となっています。



項目	度数	比率
17時以前	10	12.8%
17時台	16	20.5%
18時台	36	46.2%
19時台	10	12.8%
20時台	1	1.3%
21時以降	5	6.4%
無回答	1	1.3%
回答者数	78	100.0%

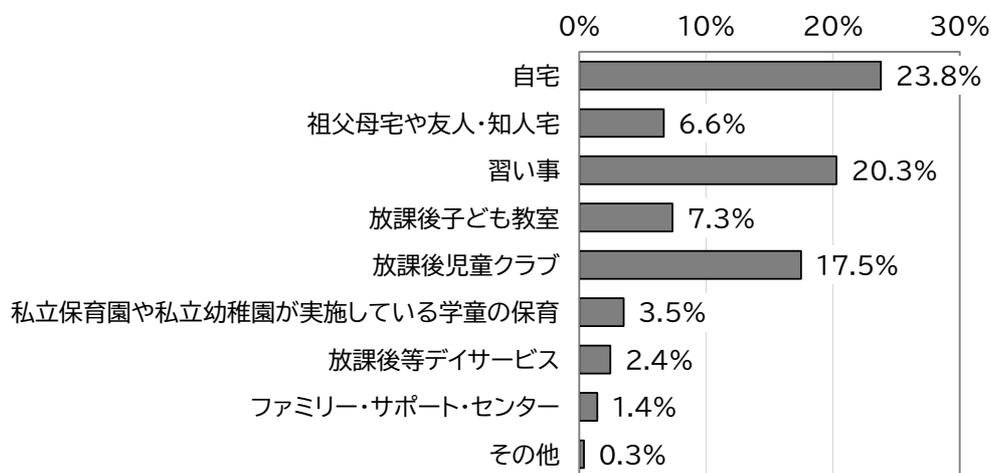
私立保育園や私立幼稚園が実施している学童保育の終了時刻

私立保育園や私立幼稚園が実施している学童の終了時刻は、「18時台」が23件中14件となっています。

項目	度数	比率
17時以前	2	8.7%
17時台	3	13.0%
18時台	14	60.9%
19時台	4	17.4%
20時台	0	0.0%
無回答	1	4.3%
回答者数	23	100.0%

(2) 小学校高学年（4～6年生）に過ごさせたい場所と日数※現在お持ちのイメージでお答えください。

お子さんが、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごさせたいと思う場所については、「自宅」が23.8%と最も多く、次いで「習い事（スポーツ教室、学習塾など）」が20.3%、「放課後児童クラブ〔学童クラブ〕」が17.5%となっています。



項目	度数	比率
自宅	68	23.8%
祖父母宅や友人・知人宅	19	6.6%
習い事(スポーツ教室、学習塾など)	58	20.3%
放課後子ども教室	21	7.3%
放課後児童クラブ〔学童クラブ〕	50	17.5%
私立保育園や私立幼稚園が実施している学童の保育	10	3.5%
放課後等デイサービス	7	2.4%
ファミリー・サポート・センター	4	1.4%
その他	1	0.3%
回答者数	286	

過ごさせたい日数

過ごさせたい日数では、「自宅」は「5日」、「放課後児童クラブ〔学童クラブ〕」は「5日」、「習い事」は「2日」が最も多く回答がありました。

項目(度数)	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事	放課後 子ども教室	放課後 児童クラブ	私立の 学童の保育	放課後等 デイ サービス	ファミリー・ サポート・ センター	その他
1日	4	3	17	6	2	0	4	2	0
2日	12	5	28	10	2	3	1	2	0
3日	12	7	10	1	9	2	0	0	0
4日	3	0	2	0	2	0	0	0	0
5日	34	3	1	4	34	5	2	0	0
無回答	3	1	0	0	1	0	0	0	1
回答者数	68	19	58	21	50	10	7	4	1
項目(比率)	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事	放課後 子ども教室	放課後 児童クラブ	私立の 学童の保育	放課後等 デイ サービス	ファミリー・ サポート・ センター	その他
1日	5.9%	15.8%	29.3%	28.6%	4.0%	0.0%	57.1%	50.0%	0.0%
2日	17.6%	26.3%	48.3%	47.6%	4.0%	30.0%	14.3%	50.0%	0.0%
3日	17.6%	36.8%	17.2%	4.8%	18.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4日	4.4%	0.0%	3.4%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5日	50.0%	15.8%	1.7%	19.0%	68.0%	50.0%	28.6%	0.0%	0.0%
無回答	4.4%	5.3%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
回答者数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

放課後児童クラブ〔学童クラブ〕の終了時刻

利用したい放課後児童クラブ〔学童クラブ〕の終了時刻は、「18時台」が50件中25件となっています。

項目	度数	比率
17時以前	3	6.0%
17時台	12	24.0%
18時台	25	50.0%
19時台	7	14.0%
20時台	3	6.0%
無回答	1	2.0%
回答者数	50	100.0%

私立保育園や私立幼稚園が実施している学童保育の終了時刻

私立保育園や私立幼稚園が実施している学童の保育の終了時刻は、「18時台」、「19時台」がともに10件中4件となっています。

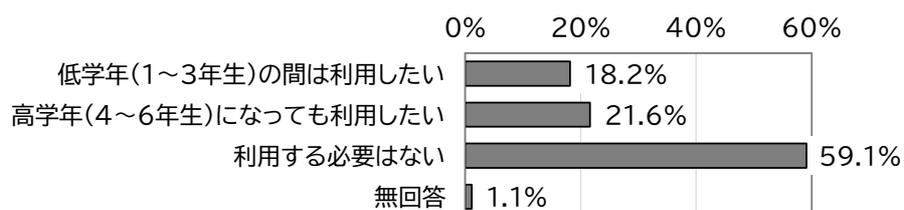
項目	度数	比率
17時台	2	20.0%
18時台	4	40.0%
19時台	4	40.0%
回答者数	10	100.0%

問 24 土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ(学童クラブ)または私立保育園・私立幼稚園が実施している学童の保育の利用希望はありますか。(1)(2)それぞれに○は1つ、利用したい時間帯を 24 時間制《(例)9 時～18 時》で記入、30 分以上は1時間に切り上げ)※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1)土曜日に、放課後児童クラブ等を利用したいですか。

土曜日の放課後児童クラブの利用希望については、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 18.2%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 21.6%となっています。一方、「利用する必要はない」が 59.1%となっています。

前回調査と比較すると「低学年」、「高学年」ともに利用したい割合が増えています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
低学年(1～3年生)の間は利用したい	37	13.1%	16	18.2%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	25	8.9%	19	21.6%
利用する必要はない	206	73.0%	52	59.1%
無回答	14	5.0%	1	1.1%
回答者数	282	100.0%	88	100.0%

利用したい開始時刻

利用したい開始時刻は、「8時台」が 35 件中 19 件、「7時台」が 8 件となっています。

項目	度数	比率
7時台	8	22.9%
8時台	19	54.3%
9時台	6	17.1%
10時台	0	0.0%
11時台	1	2.9%
12時台	0	0.0%
13時以降	1	2.9%
回答者数	35	100.0%

利用したい終了時刻

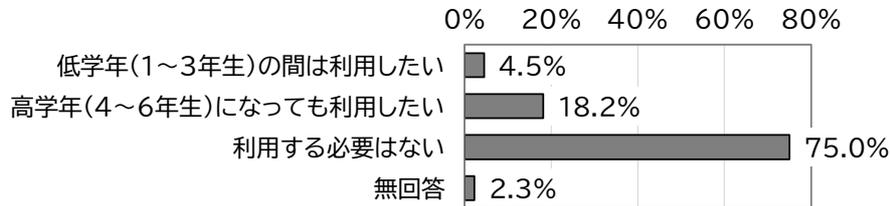
利用したい終了時刻は、「18時台」が 35 件中 17 件、「17時台」が 9 件となっています。

項目	度数	比率
13時台	1	2.9%
14時台	1	2.9%
15時台	0	0.0%
16時台	2	5.7%
17時台	9	25.7%
18時台	17	48.6%
19時以降	5	14.3%
回答者数	35	100.0%

(2)日曜日・祝日に、放課後児童クラブ等を利用したいですか。

日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望については、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が4.5%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が18.2%となっています。一方、「利用する必要はない」が75.0%となっています。

前回調査と比較すると「高学年」まで利用したい割合が増えています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
低学年(1～3年生)の間は利用したい	22	7.8%	4	4.5%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	10	3.5%	16	18.2%
利用する必要はない	234	83.0%	66	75.0%
無回答	16	5.7%	2	2.3%
回答者数	282	100.0%	88	100.0%

利用したい開始時刻

利用したい開始時刻は、「8時台」が20件中11件、「9時台」が5件となっています。

項目	度数	比率
7時台	4	20.0%
8時台	11	55.0%
9時台	5	25.0%
回答者数	20	100.0%

利用したい終了時刻

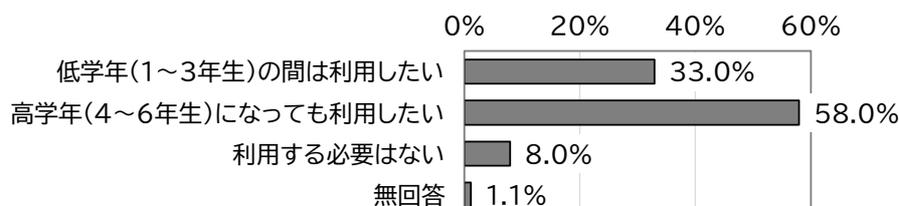
利用したい終了時刻は、「18時台」が20件中11件、「17時台」が6件となっています。

項目	度数	比率
17時台	6	30.0%
18時台	11	55.0%
19時以降	3	15.0%
回答者数	20	100.0%

問 25 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中に、放課後児童クラブ(学童クラブ)または私立保育園・私立幼稚園が実施している学童の保育の利用希望はありますか。(○は1つ、利用したい時間帯を 24 時間制《(例)9 時～18 時》で記入、30 分以上は1時間に切り上げ)※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

夏休み・冬休みなどの長期休業期間中の放課後児童クラブの利用希望については、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が 33.0%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が 58.0%となっています。一方、「利用する必要はない」が 8.0%となっています。

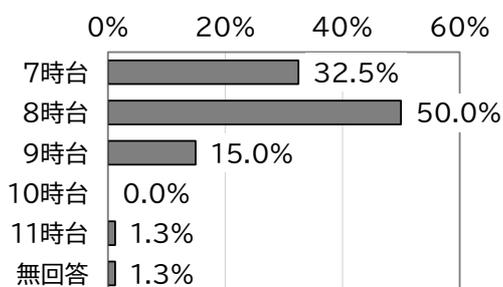
前回調査と比較すると「高学年」まで利用したい割合が増えています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
低学年(1～3年生)の間は利用したい	95	33.7%	29	33.0%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	75	26.6%	51	58.0%
利用する必要はない	103	36.5%	7	8.0%
無回答	9	3.2%	1	1.1%
回答者数	282	100.0%	88	100.0%

利用したい開始時刻

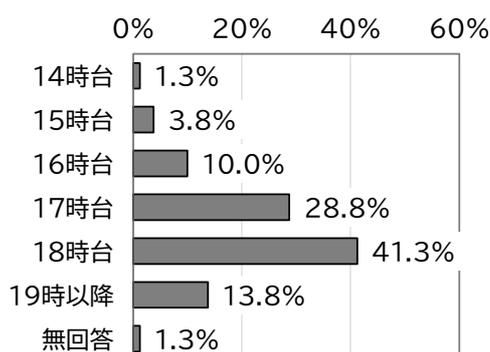
利用したい開始時刻は、「8 時台」が 50.0%、「7 時台」が 32.5%となっています。



項目	度数	比率
7時台	26	32.5%
8時台	40	50.0%
9時台	12	15.0%
10時台	0	0.0%
11時台	1	1.3%
無回答	1	1.3%
回答者数	80	100.0%

利用したい終了時刻

利用したい終了時刻は、「18 時台」が 41.3%、「17 時台」が 28.8%となっています。



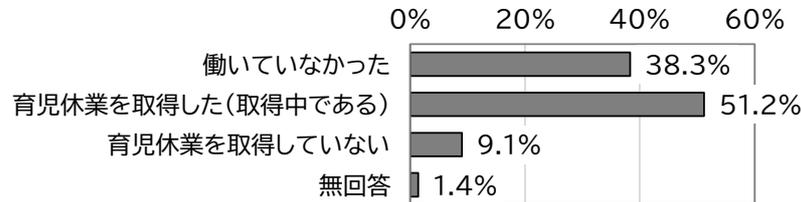
項目	度数	比率
14時台	1	1.3%
15時台	3	3.8%
16時台	8	10.0%
17時台	23	28.8%
18時台	33	41.3%
19時以降	11	13.8%
無回答	1	1.3%
回答者数	80	100.0%

(10) すべての方に、育児休業、仕事と育児の両立などについて

「母親」についてうかがいます。

問 26 宛名のお子さんが生まれた時、母親は育児休業を取得しましたか。(○は1つ)

お子さんが生まれた時、育児休業の取得については、「働いていなかった」が 38.3%、「取得した(取得中である)」が 51.2%、「取得していない」が 9.1%となっています。



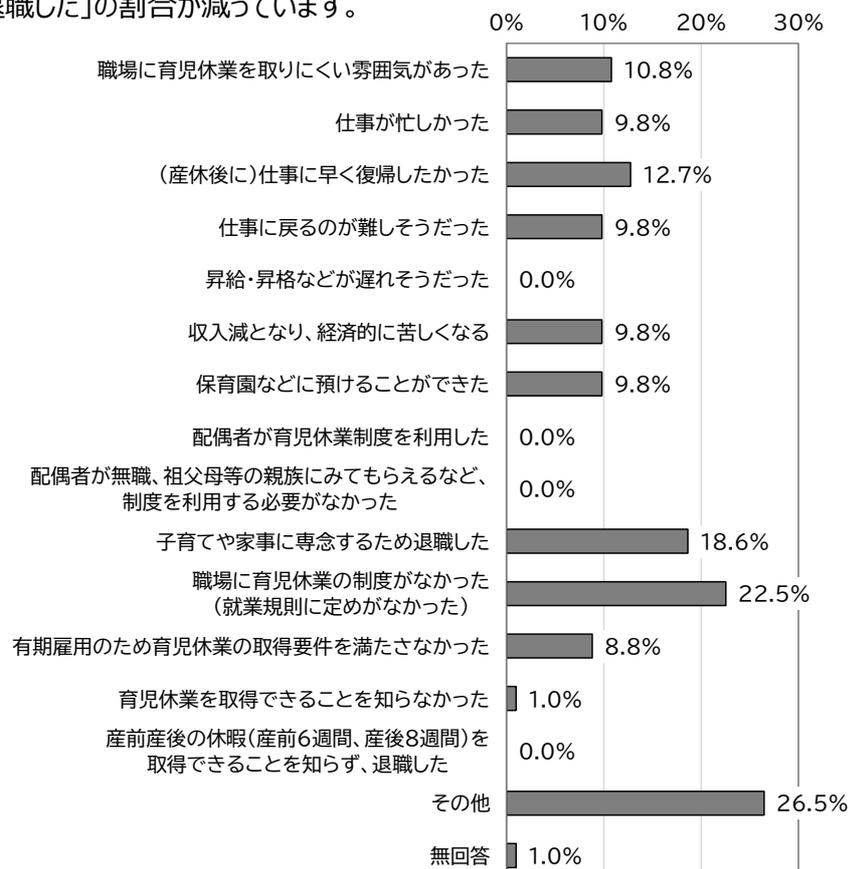
項目	度数	比率
働いていなかった	432	38.3%
育児休業を取得した(取得中である)	577	51.2%
育児休業を取得していない	102	9.1%
無回答	16	1.4%
回答者数	1,127	100.0%

問 26 で、母親が「育児休業を取得していない」と回答した方にうかがいます。

問 26-1 育児休業を取得しなかった理由は何ですか。(○はいくつでも)※母親が育児休業を取得していない方だけお答えください。

取得しない理由については、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が 22.5%と最も多く、次いで「子育てや家事に専念するため退職した」が 18.6%、「(産休後に)仕事に早く復帰したかった」が 12.7%となっています。

前回調査と比較すると「保育園などに預けることができた」の割合が増え、「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が減っています。



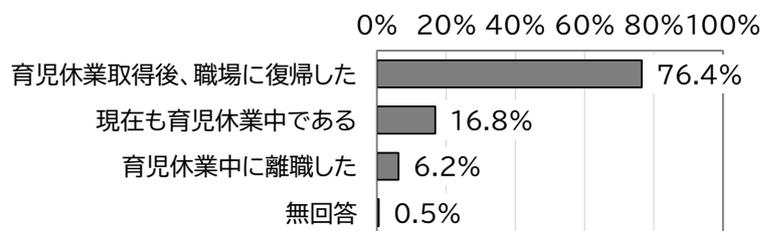
I 就学前児童保護者調査

項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	23	15.2%	11	10.8%
仕事が忙しかった	19	12.6%	10	9.8%
(産休後に)仕事に早く復帰したかった	16	10.6%	13	12.7%
仕事に戻るのが難しそうだった	22	14.6%	10	9.8%
昇給・昇格などが遅れそうだった	1	0.7%	0	0.0%
収入減となり、経済的に苦しくなる	14	9.3%	10	9.8%
保育園などに預けることができた	5	3.3%	10	9.8%
配偶者が育児休業制度を利用した	0	0.0%	0	0.0%
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	11	7.3%	0	0.0%
子育てや家事に専念するため退職した	45	29.8%	19	18.6%
職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)	45	29.8%	23	22.5%
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	12	7.9%	9	8.8%
育児休業を取得できることを知らなかった	0	0.0%	1	1.0%
産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	3	2.0%	0	0.0%
その他	30	19.9%	27	26.5%
無回答	4	2.6%	1	1.0%
回答者数	151		102	

問 26 で、母親が「育児休業を取得した(取得中である)」と回答した方がいます。

問 26-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(○は1つ)※母親が育児休業を取得していない方だけお答えください。

育児休業取得後、職場への復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 76.4%と最も多くなっています。



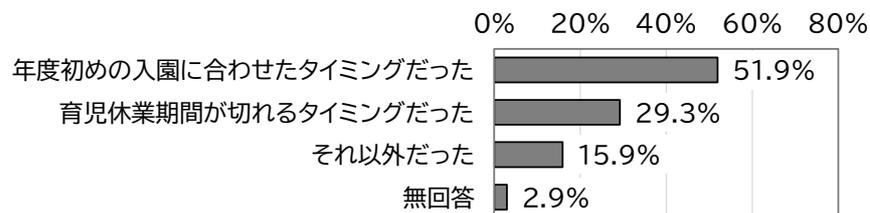
項目	度数	比率
育児休業取得後、職場に復帰した	441	76.4%
現在も育児休業中である	97	16.8%
育児休業中に離職した	36	6.2%
無回答	3	0.5%
回答者数	577	100.0%

問 26-2 で、母親が「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 26-3 育児休業から職場に復帰したのは、どのようなタイミングでしたか。(〇は1つ)※母親が育児休業後、職場に復帰した方だけお答えください。※年度初めで保育園入園を希望したが入れず、一時的に他の保育施設などを利用した場合なども「1.」にあてはまります。また、年度初めでの入園を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」を選択してください。

育児休業から職場に復帰したタイミングについては、「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」が 51.9%、「育児休業期間が切れるタイミングだった」が 29.3%、「それ以外だった」が 15.9%となっています。

前回調査と比較すると、「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」の割合が増えています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
年度初めの入園に合わせたタイミングだった	138	38.9%	229	51.9%
育児休業期間が切れるタイミングだった	-	-	129	29.3%
それ以外だった	205	57.7%	70	15.9%
無回答	12	3.4%	13	2.9%
回答者数	355	100.0%	441	100.0%

【それ以外だった主な理由】

「真冬を避けた時期に復帰したかった」、「保育園の空きが出た時」等意見がありました。

問 26-2 で、母親が「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

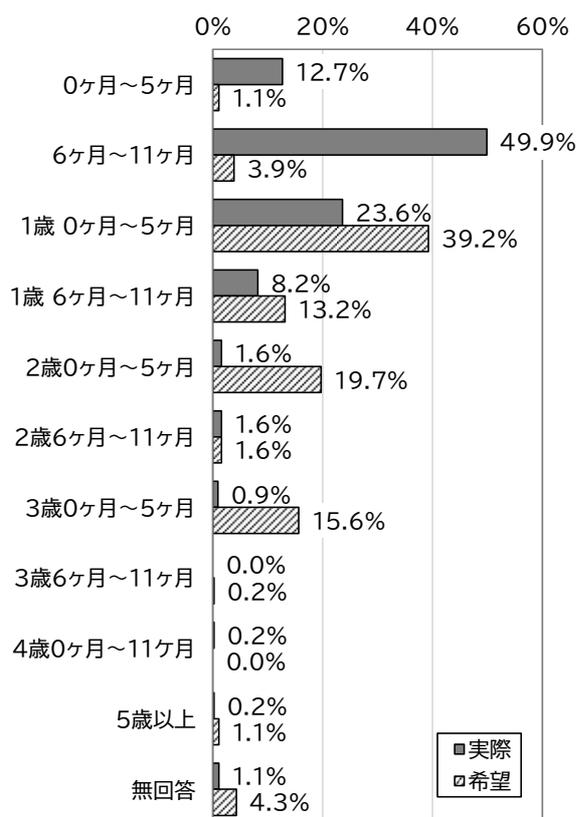
問 26-4 お子さんが何歳何か月のときに育児休業から職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。(口内に数字を記入)※母親が育児休業後、職場に復帰した方だけお答えください。

実際

実際に職場復帰した時期については、「6ヶ月～11ヶ月」が49.9%と最も多く、次いで「1歳0ヶ月～5ヶ月」が23.6%となっています。

希望

希望する職場復帰時期については、「1歳0ヶ月～5ヶ月」が39.2%と最も多く、次いで「2歳0ヶ月～5ヶ月」が19.7%、「3歳0ヶ月～5ヶ月」が15.6%となっています。



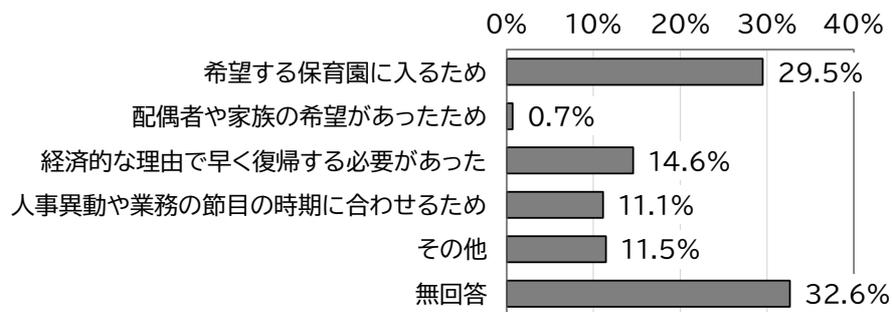
項目	実際		希望	
	度数	比率	度数	比率
0ヶ月～5ヶ月	56	12.7%	5	1.1%
6ヶ月～11ヶ月	220	49.9%	17	3.9%
1歳0ヶ月～5ヶ月	104	23.6%	173	39.2%
1歳6ヶ月～11ヶ月	36	8.2%	58	13.2%
2歳0ヶ月～5ヶ月	7	1.6%	87	19.7%
2歳6ヶ月～11ヶ月	7	1.6%	7	1.6%
3歳0ヶ月～5ヶ月	4	0.9%	69	15.6%
3歳6ヶ月～11ヶ月	0	0.0%	1	0.2%
4歳0ヶ月～11ヶ月	1	0.2%	0	0.0%
5歳以上	1	0.2%	5	1.1%
無回答	5	1.1%	19	4.3%
回答者数	441	100.0%	441	100.0%

問 26-4 で、母親が、実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 26-5 育児休業から希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。
(○は1つ)

(1)「希望」より早く復帰した方 ※母親が希望より早く復帰した方だけお答えください。

希望の時期より早くに職場復帰した理由では、「希望する保育所に入るため」が 29.5%と最も多く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 14.6%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 11.1%となっています。



項目	度数	比率
希望する保育園に入るため	85	29.5%
配偶者や家族の希望があったため	2	0.7%
経済的な理由で早く復帰する必要があった	42	14.6%
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	32	11.1%
その他	33	11.5%
無回答	94	32.6%
回答者数	288	100.0%

(2)「希望」より遅く復帰した方 ※母親が希望より遅く復帰した方だけお答えください。

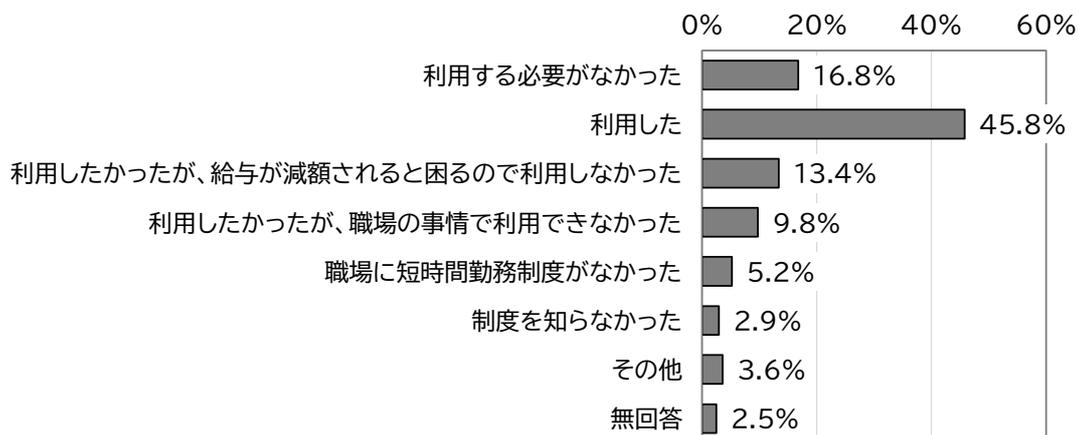
希望の時期より遅くに職場復帰した理由では、「希望する保育所に入れなかったため」が 41 件中 28 件となっています。

項目	度数	比率
希望する保育所に入れなかったため	28	68.3%
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	0	0.0%
配偶者や家族の希望があったため	0	0.0%
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	0	0.0%
子どもをみてくれる人がいなかったため	1	2.4%
育児休業給付金を受給しなかったため	0	0.0%
その他	4	9.8%
無回答	8	19.5%
回答者数	41	

問 26-2 で、母親が「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 26-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度(所定労働時間を短縮する制度)を利用しましたか。(○は1つ)※母親が育児休業取得後に職場に復帰した方だけお答えください。※短時間勤務制度とは、就業規則などで定められた勤務時間を短縮する制度(原則として1日6時間)のことです。

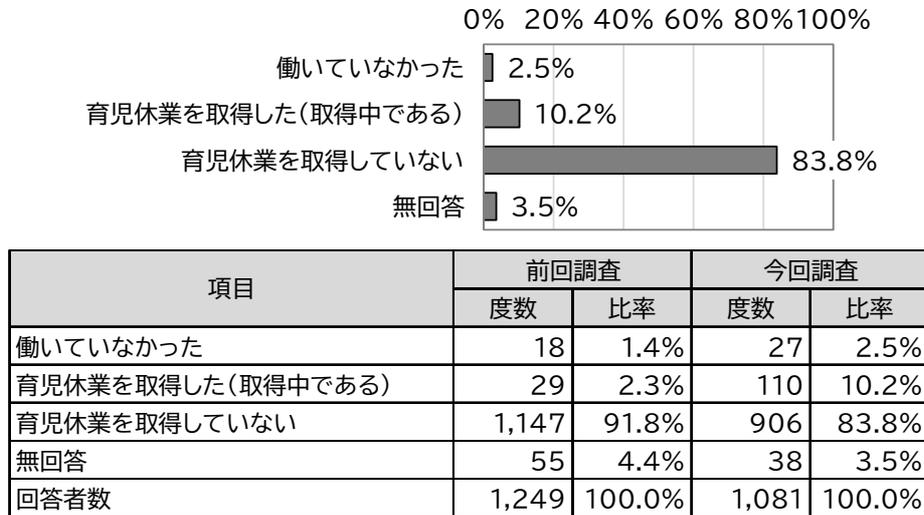
育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度の利用については、「利用した」が 45.8%と最も多く、次いで「利用する必要がなかった」が 16.8%、「利用したかったが、給与が減額されると困るので利用しなかった」が 13.4%となっています。



項目	度数	比率
利用する必要がなかった	74	16.8%
利用した	202	45.8%
利用したかったが、給与が減額されると困るので利用しなかった	59	13.4%
利用したかったが、職場の事情で利用できなかった (取りにくい雰囲気、仕事が多忙など)	43	9.8%
職場に短時間勤務制度がなかった	23	5.2%
制度を知らなかった	13	2.9%
その他	16	3.6%
無回答	11	2.5%
回答者数	441	

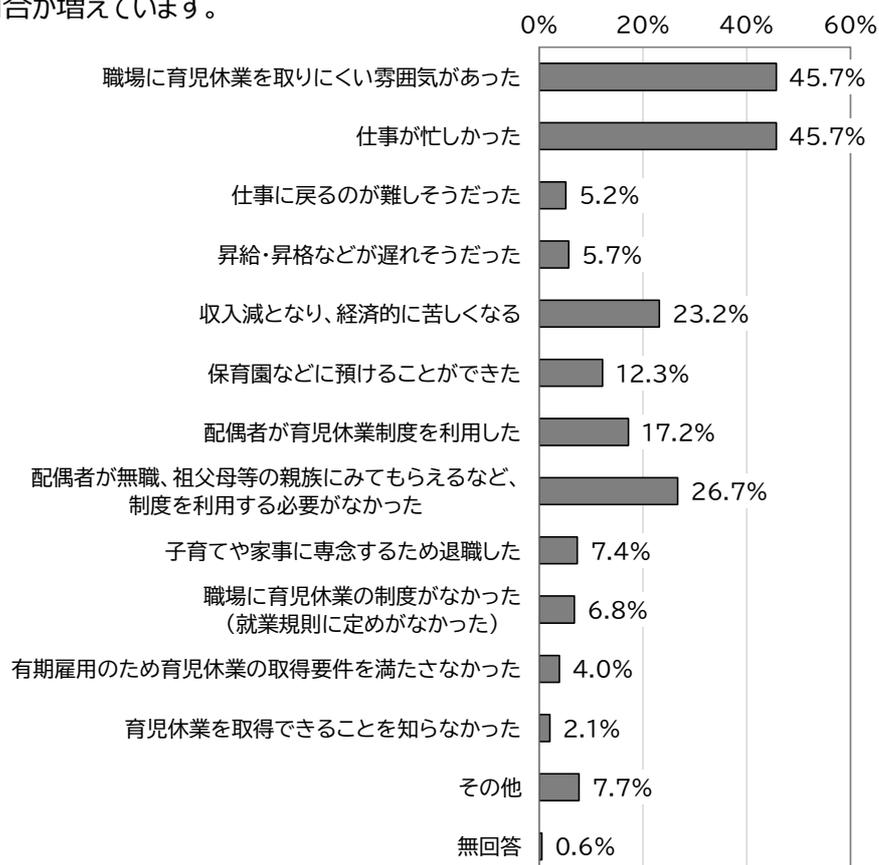
「父親」についてうかがいます。**問 27 宛名のお子さんが生まれた時、父親は育児休業を取得しましたか。(〇は1つ)**

お子さんが生まれた時、育児休業の取得については、「取得していない」が 83.8%となっています。前回調査と比較すると「育児休業を取得した（取得中である）」の割合が増えています。

**問 27 で、父親が「育児休業を取得していない」と回答した方にうかがいます。****問 27-1 育児休業を取得しなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも)※父親が育児休業を取得していない方だけお答えください。**

取得しない理由については、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」、「仕事が忙しかった」がともに 45.7%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が 26.7%となっています。

前回調査と比較すると、「保育園などに預けることができた」、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が増えています。



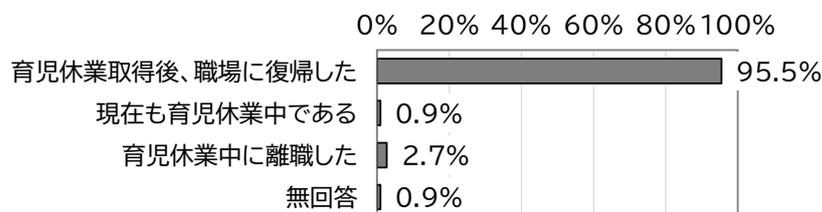
I 就学前児童保護者調査

項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	449	39.1%	414	45.7%
仕事が忙しかった	510	44.5%	414	45.7%
仕事に戻るのが難しそうだった	108	9.4%	47	5.2%
昇給・昇格などが遅れそうだった	108	9.4%	52	5.7%
収入減となり、経済的に苦しくなる	359	31.3%	210	23.2%
保育園などに預けることができた	31	2.7%	111	12.3%
配偶者が育児休業制度を利用した	299	26.1%	156	17.2%
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	414	36.1%	242	26.7%
子育てや家事に専念するため退職した	3	0.3%	67	7.4%
職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)	130	11.3%	62	6.8%
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	9	0.8%	36	4.0%
育児休業を取得できることを知らなかった	32	2.8%	19	2.1%
その他	65	5.7%	70	7.7%
無回答	14	1.2%	5	0.6%
回答者数	1,147		906	

問 27 で、父親が「育児休業を取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。

問 27-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(○は1つ) ※父親が育児休業を取得した方だけお答えください。

育児休業取得後、職場への復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 95.5%と最も多くなっています。

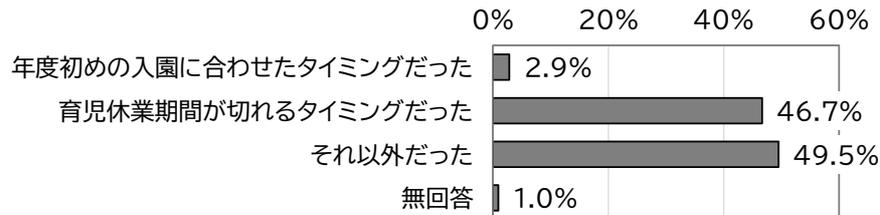


項目	度数	比率
育児休業取得後、職場に復帰した	105	95.5%
現在も育児休業中である	1	0.9%
育児休業中に離職した	3	2.7%
無回答	1	0.9%
回答者数	110	100.0%

問 27-2 で、父親が「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 27-3 育児休業から職場に復帰したのは、どんなタイミングでしたか。(○は1つ)※父親が育児休業後、職場に復帰した方だけお答えください。※年度初めで保育園入園を希望したが入れず、一時的に他の保育施設などを利用した場合なども「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」にあてはまります。また、年度初めでの入園を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」を選択してください。

育児休業から職場に復帰したタイミングについては、「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」が 2.9%、「育児休業期間が切れるタイミングだった」が 46.7%、「それ以外だった」が 49.5%となっています。



項目	度数	比率
年度初めの入園に合わせたタイミングだった	3	2.9%
育児休業期間が切れるタイミングだった	49	46.7%
それ以外だった	52	49.5%
無回答	1	1.0%
回答者数	105	100.0%

問 27-2 で、父親が「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

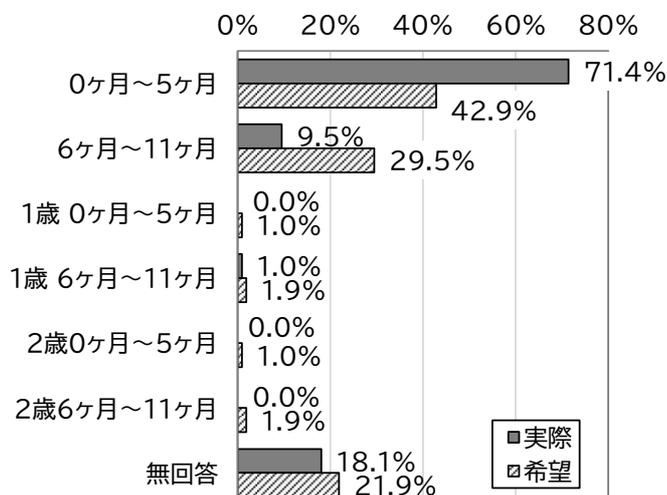
問 27-4 お子さんが何歳何か月のときに育児休業から職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。(□内に数字を記入)※父親が育児休業後、職場に復帰した方だけお答えください。

実際

実際に職場復帰した時期については、「0ヶ月～5ヶ月」が 71.4%と最も多く、次いで「6ヶ月～11ヶ月」が 9.5%となっています。

希望

希望する職場復帰した時期については、「0ヶ月～5ヶ月」が 42.9%と最も多く、次いで「6ヶ月～11ヶ月」が 29.5%となっています。



I 就学前児童保護者調査

項目	実際		希望	
	度数	比率	度数	比率
0ヶ月～5ヶ月	75	71.4%	45	42.9%
6ヶ月～11ヶ月	10	9.5%	31	29.5%
1歳0ヶ月～5ヶ月	0	0.0%	1	1.0%
1歳6ヶ月～11ヶ月	1	1.0%	2	1.9%
2歳0ヶ月～5ヶ月	0	0.0%	1	1.0%
2歳6ヶ月～11ヶ月	0	0.0%	2	1.9%
無回答	19	18.1%	23	21.9%
回答者数	105	100.0%	105	100.0%

問 27-4 で、父親が、実際の復帰と希望が異なる方にかがいます。

問 27-5 育児休業から希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。
(○はいくつでも)

(1)「希望」より早く復帰した方 ※父親が希望より早く復帰した方だけお答えください。

希望の時期より早くに職場復帰した理由では、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が45件中13件、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が8件となっています

項目	度数	比率
希望する保育園に入るため	1	2.2%
配偶者や家族の希望があったため	0	0.0%
経済的な理由で早く復帰する必要があった	13	28.9%
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	8	17.8%
その他	7	15.6%
無回答	16	35.6%
回答者数	45	

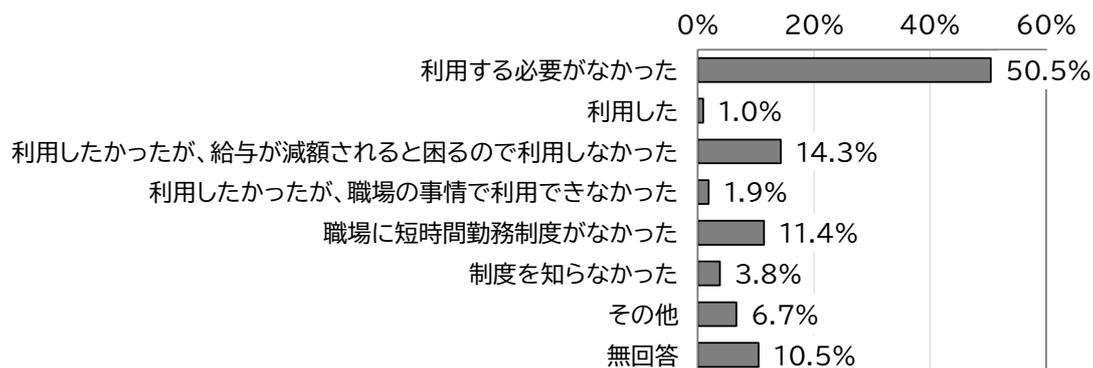
(2)「希望」より遅く復帰した方 ※父親が希望より遅く復帰した方だけお答えください。

回答は、ありませんでした。

問 27-2 で、父親が「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にかがいます。

問 27-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度(所定労働時間を短縮する制度)を利用しましたか。(○は1つ)※「父親」が育児休業取得後に職場に復帰した方だけお答えください。※短時間勤務制度とは、就業規則などで定められた勤務時間を短縮する制度(原則として1日6時間)のことです。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度の利用については、「利用する必要がなかった」が50.5%となっています。

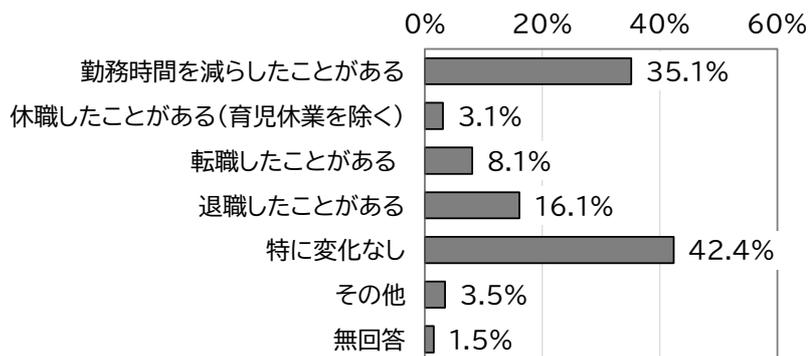


項目	度数	比率
利用する必要がなかった	53	50.5%
利用した	1	1.0%
利用したかったが、給与が減額されると困るので利用しなかった	15	14.3%
利用したかったが、職場の事情で利用できなかった (取りにくい雰囲気、仕事が多忙など)	2	1.9%
職場に短時間勤務制度がなかった	12	11.4%
制度を知らなかった	4	3.8%
その他	7	6.7%
無回答	11	10.5%
回答者数	105	100.0%

すべての方にうかがいます。

問 28 これまで、宛名のお子さんに限らず、お子さんの育児のために、あなた(調査票を記入している方)は勤務時間を減らしたり、退職や転職などを経験したことがありますか。(〇はいくつでも)

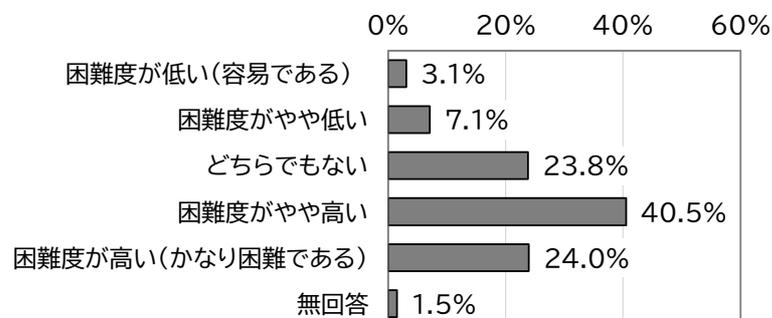
お子さんの育児のために、勤務時間を減らしたり、退職や転職などを経験したことについては、「勤務時間を減らしたことがある」が 35.1%と最も多く、次いで「退職したことがある」が 16.1%となっています。一方、「特に変化なし」が 42.4%となっています。



項目	度数	比率
勤務時間を減らしたことがある	397	35.1%
休職したことがある(育児休業を除く)	35	3.1%
転職したことがある	91	8.1%
退職したことがある	182	16.1%
特に変化なし	479	42.4%
その他	39	3.5%
無回答	17	1.5%
回答者数	1,130	

問 29 あなた(調査票を記入している方)にとって、仕事と子どもの育児を両立させることは、どのくらい困難なことですか。(〇は1つ)

仕事と子どもの育児を両立させることの困難度については、「困難度が低い(容易である)」、「困難度がやや低い」を合わせた『低い』は、10.2%となっています。一方、「困難度がやや高い」、「困難度が高い(かなり困難である)」を合わせた『高い』は、64.5%となっています。

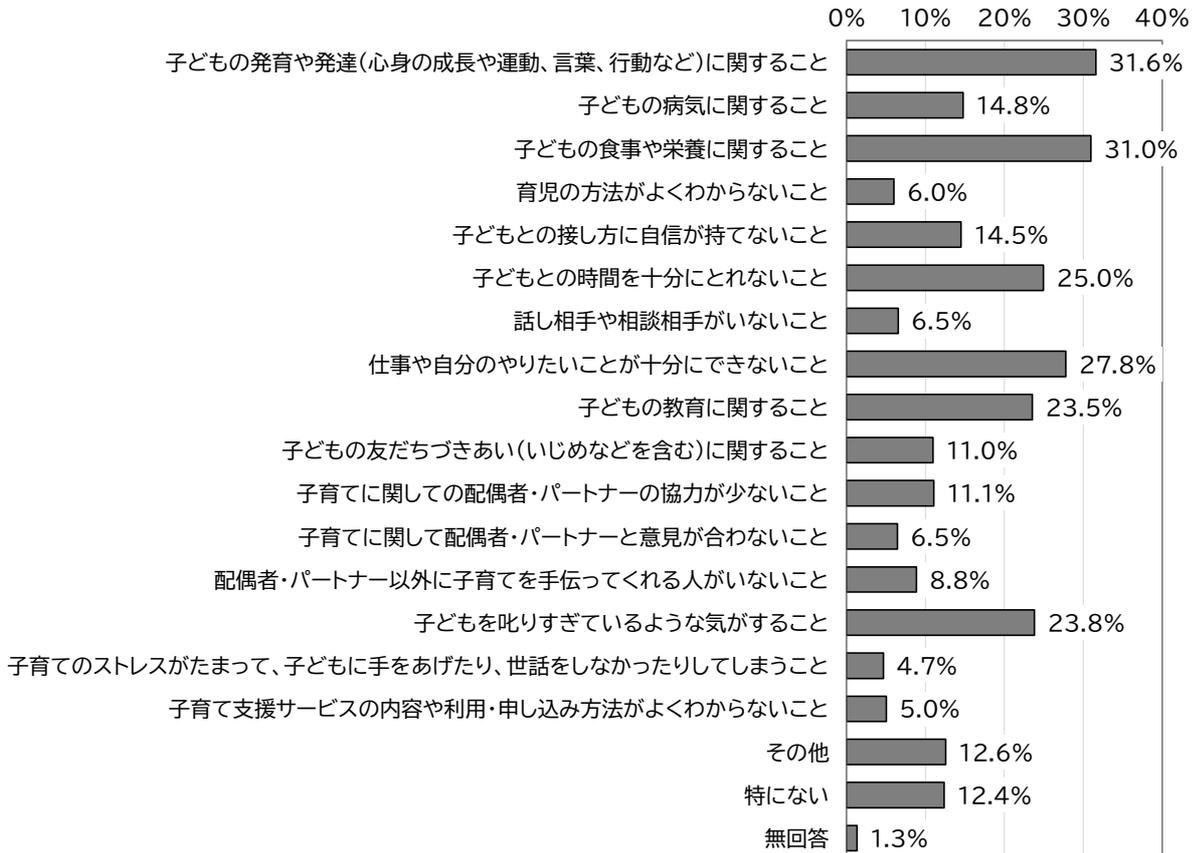


項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
困難度が低い(容易である)	32	2.5%	35	3.1%
困難度がやや低い	79	6.1%	80	7.1%
どちらでもない	336	25.8%	269	23.8%
困難度がやや高い	541	41.5%	458	40.5%
困難度が高い(かなり困難である)	296	22.7%	271	24.0%
無回答	20	1.5%	17	1.5%
合計	1,304	100.0%	1,130	100.0%

(11) 子育てに関する悩みや相談先について

問 30 宛名のお子さんの子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはありますか。(〇はいくつでも)

子育てに関して、日常悩んでいること、気になることについては、「子どもの発育や発達（心身の成長や運動、言葉、行動など）に関すること」が31.6%と最も多く、次いで「子どもの食事や栄養に関すること」が31.0%、「仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと」が27.8%となっています。

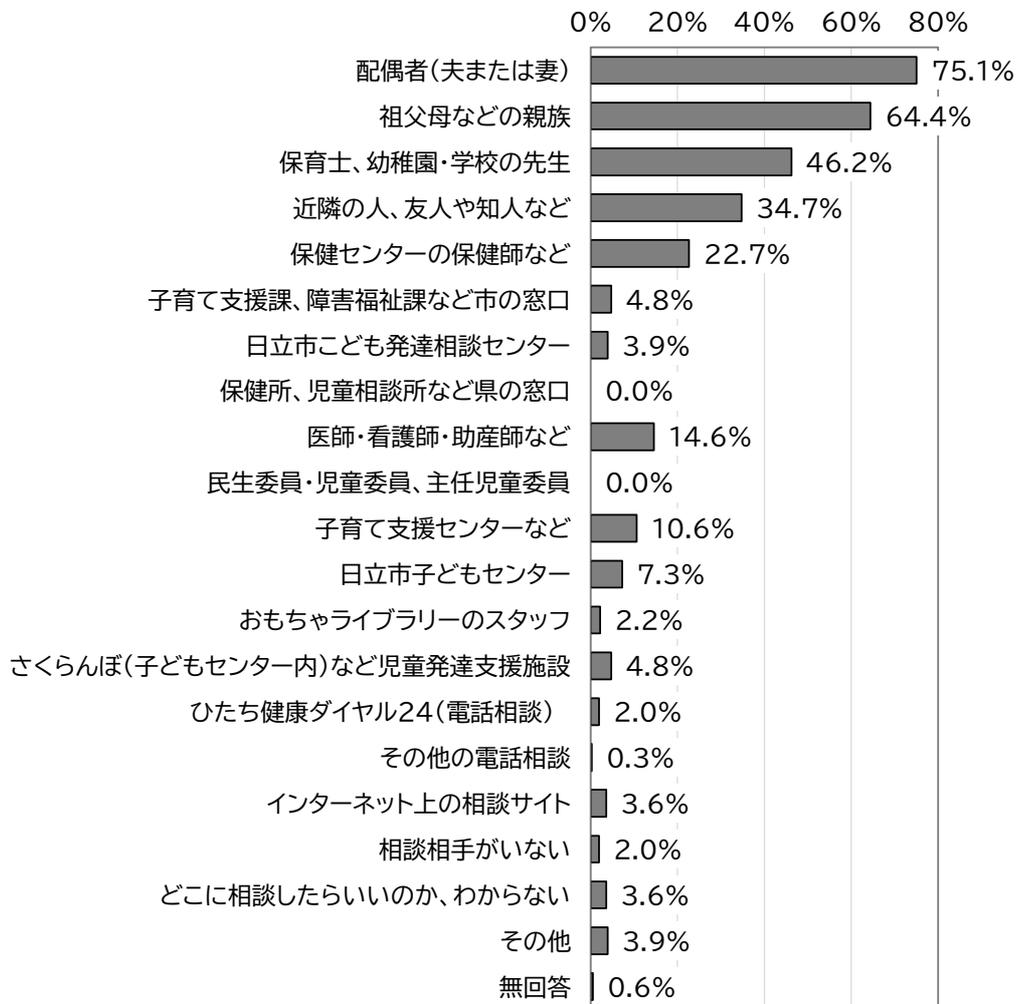


項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
子どもの発育や発達(心身の成長や運動、言葉、行動など)に関すること	486	37.3%	357	31.6%
子どもの病気に関すること	212	16.3%	167	14.8%
子どもの食事や栄養に関すること	420	32.2%	350	31.0%
育児の方法がよくわからないこと	74	5.7%	68	6.0%
子どもとの接し方に自信が持てないこと	148	11.3%	164	14.5%
子どもとの時間を十分にとれないこと	276	21.2%	282	25.0%
話し相手や相談相手がいないこと	54	4.1%	74	6.5%
仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと	287	22.0%	314	27.8%
子どもの教育に関すること	345	26.5%	266	23.5%
子どもの友だちつきあい(いじめなどを含む)に関すること	187	14.3%	124	11.0%
子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと	143	11.0%	125	11.1%
子育てに関して配偶者・パートナーと意見が合わないこと	83	6.4%	73	6.5%
配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	101	7.7%	100	8.8%
子どもを叱りすぎているような気がする	403	30.9%	269	23.8%
子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと	76	5.8%	53	4.7%
子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと	59	4.5%	57	5.0%
その他	40	3.1%	142	12.6%
特にない	238	18.3%	140	12.4%
無回答	17	1.3%	15	1.3%
回答者数	1,304		1,130	

問 30 で「子どもの発育や発達に関すること」に○をつけた方にうかがいます。

問 30-1 発育や発達に関する悩みや不安を、どなた(どこ)に相談していますか。(○はいくつでも)

発育や発達に関する悩みや不安の相談先は、「配偶者（夫または妻）」が 75.1%と最も多く、次いで「祖父母などの親族」が 64.4%、「保育士、幼稚園・学校の先生」が 46.2%となっています。



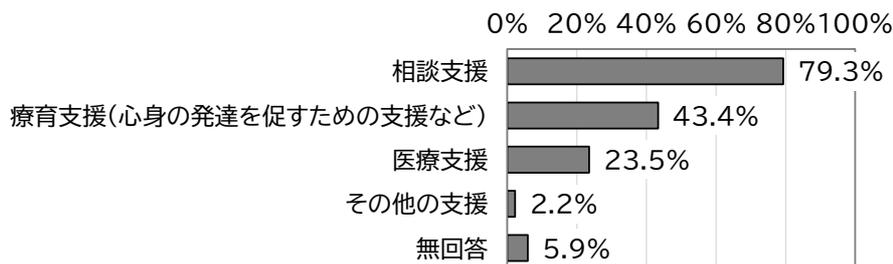
項目	度数	比率
配偶者(夫または妻)	268	75.1%
祖父母などの親族	230	64.4%
保育士、幼稚園・学校の先生	165	46.2%
近隣の人、友人や知人など	124	34.7%
保健センターの保健師など	81	22.7%
子育て支援課、障害福祉課など市の窓口	17	4.8%
日立市子ども発達相談センター	14	3.9%
保健所、児童相談所など県の窓口	0	0.0%
医師・看護師・助産師など	52	14.6%
民生委員・児童委員、主任児童委員	0	0.0%
子育て支援センターなど(※)	38	10.6%
日立市子どもセンター	26	7.3%
おもちゃライブラリーのスタッフ	8	2.2%
さくらんぼ(子どもセンター内)など児童発達支援施設	17	4.8%
ひたち健康ダイヤル24(電話相談)	7	2.0%
その他の電話相談	1	0.3%
インターネット上の相談サイト	13	3.6%
相談相手がない	7	2.0%
どこに相談したらいいのか、わからない	13	3.6%
その他	14	3.9%
無回答	2	0.6%
回答者数	357	

※私立保育園等の子育て支援センター、子どもすくすくセンター、子育て支援センター、十王子どもの広場、南部子どもの広場

問 30 で「子どもの発育や発達に関すること」に○をつけた方にうかがいます。

問 30-2 お子さんの発育や発達に関して、どのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。(○はいくつでも)

発育や発達に関して、必要なサポートについては、「相談支援」が 79.3%と最も多く、次いで「療育支援(心身の発達を促すための支援など)」が 43.4%、「医療支援」が 23.5%となっています。



項目	度数	比率
相談支援	283	79.3%
療育支援(心身の発達を促すための支援など)	155	43.4%
医療支援	84	23.5%
その他の支援	8	2.2%
無回答	21	5.9%
回答者数	357	

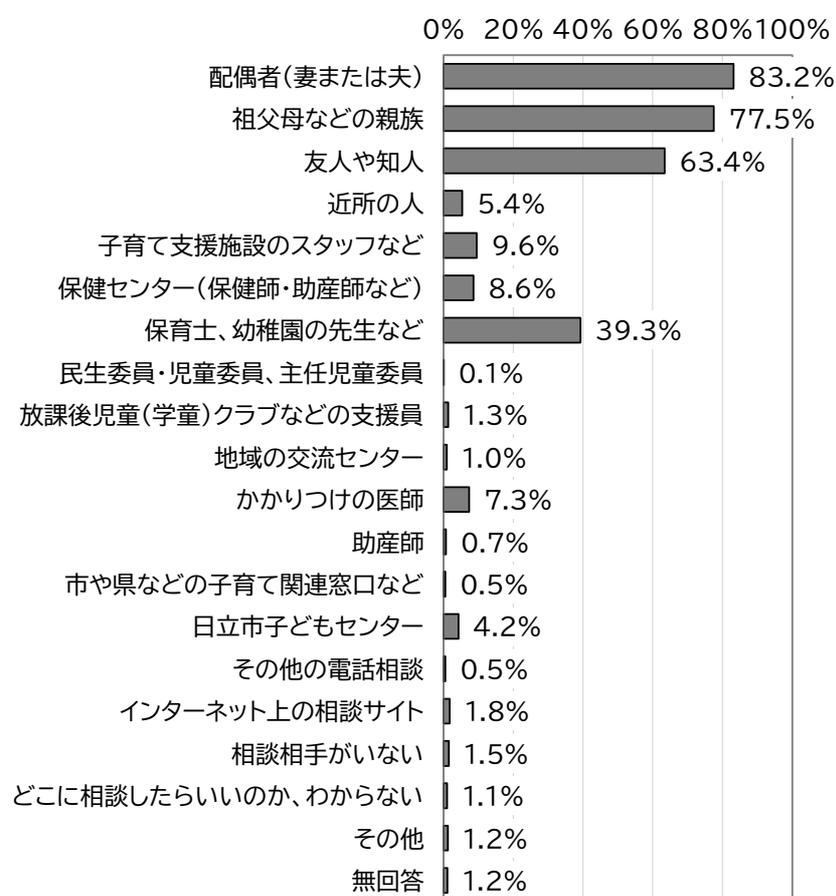
問 30-3 問 30-2 でお答えいただいたサポートの具体的な内容について、ご自由にお書きください。

具体的な内容について、総数 104 件の回答をいただきました。

内容については、相談や情報について（64 件）、専門職や個別相談について（12 件）、土曜、日曜や時間外の対応（8 件）、身近なところに支援センターをつくって欲しい（8 件）などがありました。

問 31 子育てについて気軽に相談できる人(ところ)はありますか。(〇はいくつでも)

子育てについて気軽に相談できる人については、「配偶者（妻または夫）」が 83.2%と最も多く、次いで「祖父母などの親族」が 77.5%、「友人や知人」が 63.4%となっています。



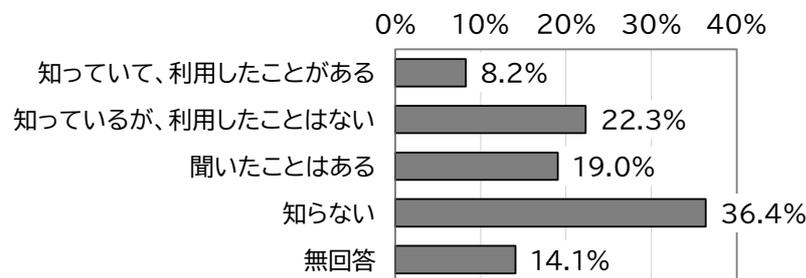
項目	度数	比率
配偶者(妻または夫)	940	83.2%
祖父母などの親族	876	77.5%
友人や知人	716	63.4%
近所の人	61	5.4%
子育て支援施設のスタッフなど	108	9.6%
保健センター(保健師・助産師など)	97	8.6%
保育士、幼稚園の先生など	444	39.3%
民生委員・児童委員、主任児童委員	1	0.1%
放課後児童(学童)クラブなどの支援員	15	1.3%
地域の交流センター	11	1.0%
かかりつけの医師	83	7.3%
助産師	8	0.7%
市や県などの子育て関連窓口など	6	0.5%
日立市子どもセンター	48	4.2%
その他の電話相談	6	0.5%
インターネット上の相談サイト	20	1.8%
相談相手がいない	17	1.5%
どこに相談したらいいのか、わからない	12	1.1%
その他	14	1.2%
無回答	13	1.2%
回答者数	1,130	

※私立保育園等の子育て支援センター、子どもすくすくセンター、子育て支援センター、十王子子どもの広場、南部子どもの広場

問 31-1 子育て世代包括支援センター「すこやかひたち」を知っていますか。(○は1つ)

子育て世代包括支援センター「すこやかひたち」を知っているかでは、「知っている、利用したことがある」、「知っているが、利用したことはない」、「聞いたことはある」を合わせた『知っている』が49.5%となっています。

一方、「知らない」が36.4%となっています。



項目	度数	比率
知っている、利用したことがある	93	8.2%
知っているが、利用したことはない	252	22.3%
聞いたことはある	215	19.0%
知らない	411	36.4%
無回答	159	14.1%
合計	1,130	100.0%

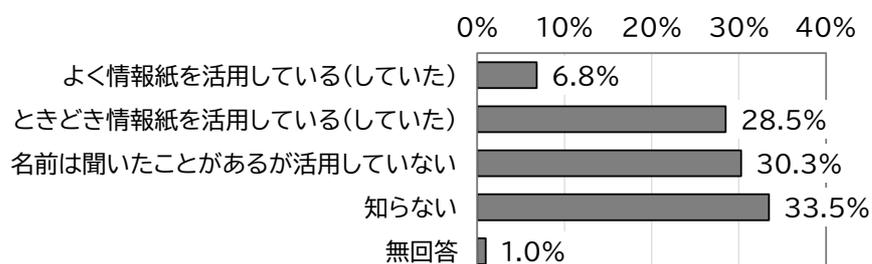
問 31-2 子育てに関する相談場所について、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

子育てに関する相談場所について、総数 73 件の回答をいただきました。

内容については、気軽に相談できることについて（30 件）、相談についての不満（14 件）、相談先の集約やわかりやすくしてほしい（7 件）などがありました。

問 31-3 子育て中のママたちが作成している、子育て情報紙「すくすくプチ」を活用していますか。（○は1つ）

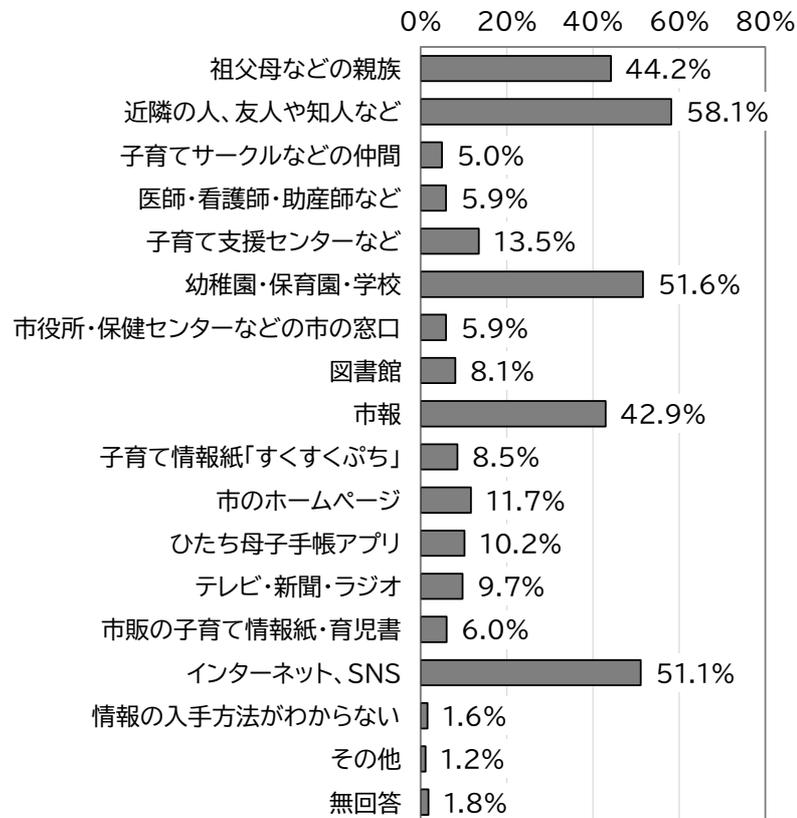
子育て中のママたちが作成している、子育て情報紙「すくすくプチ」の活用については、「名前は聞いたことがあるが活用していない」が 30.3%、「ときどき情報紙を活用している（していた）」が 28.5%となっています。一方、「知らない」が 33.5%となっています。



項目	度数	比率
よく情報紙を活用している(していた)	77	6.8%
ときどき情報紙を活用している(していた)	322	28.5%
名前は聞いたことがあるが活用していない	342	30.3%
知らない	378	33.5%
無回答	11	1.0%
合計	1,130	100.0%

問 31-4 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(〇はいくつでも)

子育てに関する情報をどのように入手については、「近隣の人、友人や知人など」が58.1%と最も多く、次いで「幼稚園・保育園・学校」が51.6%、「インターネット、SNS」が51.1%となっています。



項目	度数	比率
祖父母などの親族	499	44.2%
近隣の人、友人や知人など	657	58.1%
子育てサークルなどの仲間	56	5.0%
医師・看護師・助産師など	67	5.9%
子育て支援センターなど	152	13.5%
幼稚園・保育園・学校	583	51.6%
市役所・保健センターなどの市の窓口	67	5.9%
図書館	91	8.1%
市報	485	42.9%
子育て情報紙「すくすくぷち」	96	8.5%
市のホームページ	132	11.7%
ひたち母子手帳アプリ	115	10.2%
テレビ・新聞・ラジオ	110	9.7%
市販の子育て情報紙・育児書	68	6.0%
インターネット、SNS	577	51.1%
情報の入手方法がわからない	18	1.6%
その他	13	1.2%
無回答	20	1.8%
回答者数	1,130	

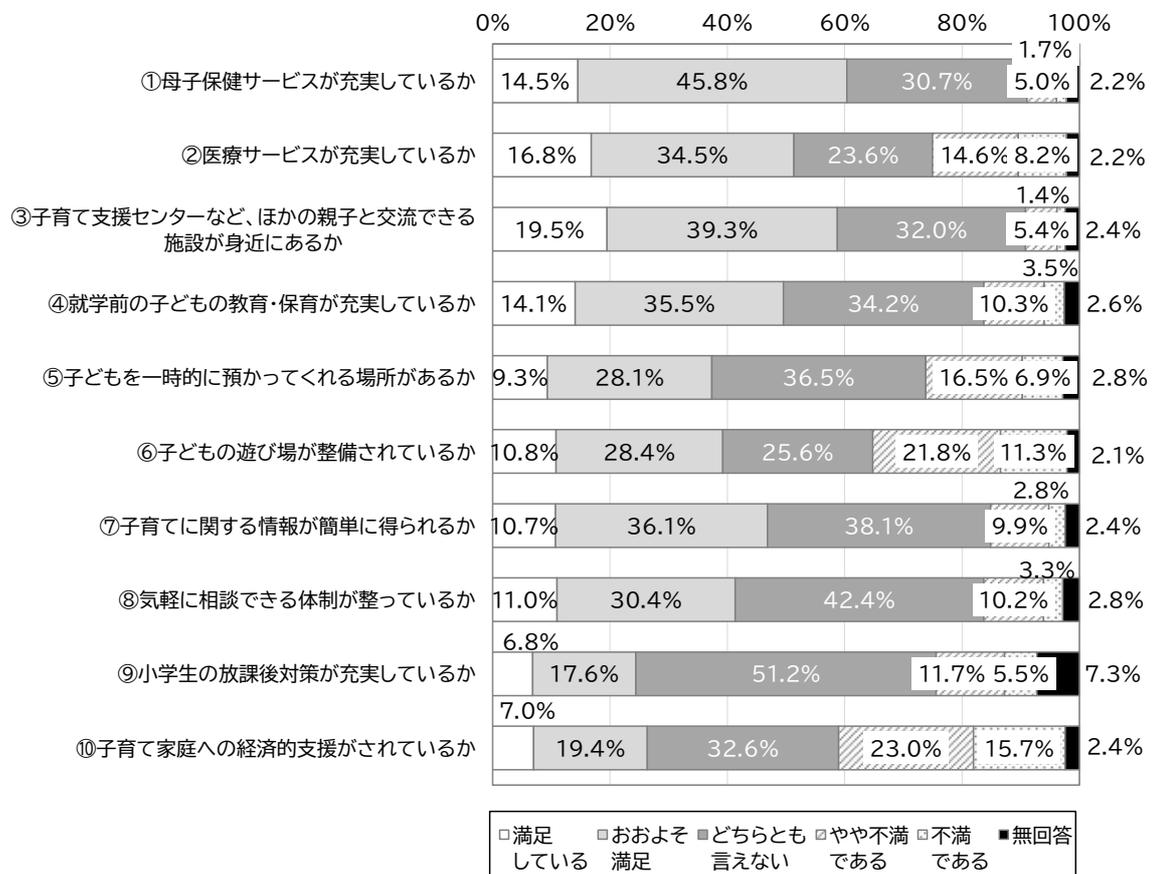
(12) 子育て支援について

問 32 日立市の子育て支援の取り組みについて、「どのくらい満足しているか(満足度)」と、「どのくらい重要なのか(重要度)」を、それぞれ5段階でお答えください。(1~10の項目ごとに、「満足度」と「重要度」それぞれに○は1つ)

満足度

日立市の子育て支援の取り組みについての満足度については、「満足している」、「おおよそ満足」を合わせた『満足している』では、「①母子保健サービスが充実しているか」が 60.3%と最も多く、次いで「③子育て支援センターなど、ほかの親子と交流できる施設が身近にあるか」が 58.8%、「②医療サービスが充実しているか」が 51.3%となっています。

一方、「やや不満である」、「不満である」を合わせた『不満である』では、「⑩子育て家庭への経済的支援がされているか」が 38.7%と最も多く、次いで、「⑥子どもの遊び場が整備されているか」が 33.1%となっています。

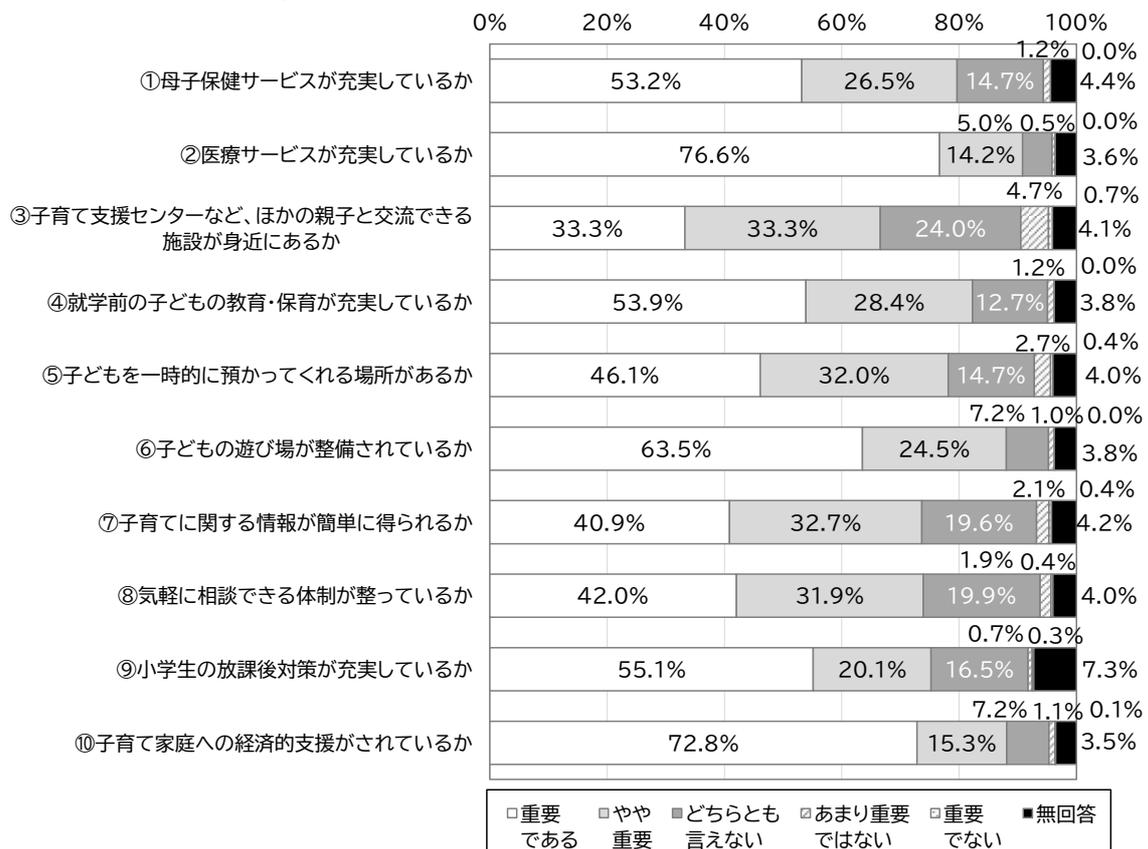


項目(度数)	満足している	おおよそ満足	どちらとも言えない	やや不満である	不満である	無回答	合計
①母子保健サービスが充実しているか	164	518	347	57	19	25	1,130
②医療サービスが充実しているか	190	390	267	165	93	25	1,130
③子育て支援センターなど、ほかの親子と交流できる施設が身近にあるか	220	444	362	61	16	27	1,130
④就学前の子どもの教育・保育が充実しているか	159	401	386	116	39	29	1,130
⑤子どもを一時的に預かってくれる場所があるか	105	317	412	186	78	32	1,130
⑥子どもの遊び場が整備されているか	122	321	289	246	128	24	1,130
⑦子育てに関する情報が簡単に得られるか	121	408	430	112	32	27	1,130
⑧気軽に相談できる体制が整っているか	124	343	479	115	37	32	1,130
⑨小学生の放課後対策が充実しているか	77	199	578	132	62	82	1,130
⑩子育て家庭への経済的支援がされているか	79	219	368	260	177	27	1,130
項目(比率)	満足している	おおよそ満足	どちらとも言えない	やや不満である	不満である	無回答	合計
①母子保健サービスが充実しているか	14.5%	45.8%	30.7%	5.0%	1.7%	2.2%	100.0%
②医療サービスが充実しているか	16.8%	34.5%	23.6%	14.6%	8.2%	2.2%	100.0%
③子育て支援センターなど、ほかの親子と交流できる施設が身近にあるか	19.5%	39.3%	32.0%	5.4%	1.4%	2.4%	100.0%
④就学前の子どもの教育・保育が充実しているか	14.1%	35.5%	34.2%	10.3%	3.5%	2.6%	100.0%
⑤子どもを一時的に預かってくれる場所があるか	9.3%	28.1%	36.5%	16.5%	6.9%	2.8%	100.0%
⑥子どもの遊び場が整備されているか	10.8%	28.4%	25.6%	21.8%	11.3%	2.1%	100.0%
⑦子育てに関する情報が簡単に得られるか	10.7%	36.1%	38.1%	9.9%	2.8%	2.4%	100.0%
⑧気軽に相談できる体制が整っているか	11.0%	30.4%	42.4%	10.2%	3.3%	2.8%	100.0%
⑨小学生の放課後対策が充実しているか	6.8%	17.6%	51.2%	11.7%	5.5%	7.3%	100.0%
⑩子育て家庭への経済的支援がされているか	7.0%	19.4%	32.6%	23.0%	15.7%	2.4%	100.0%

重要度

日上市の子育て支援の取り組みについての重要度については、「重要である」、「やや重要」を合わせた『重要である』では、「②医療サービスが充実しているか」が 90.8%と最も多く、次いで「⑩子育て家庭への経済的支援がされているか」が 88.1%、「⑥子どもの遊び場が整備されているか」が 88.0%となっています。

一方、「あまり重要ではない」、「重要でない」を合わせた『重要でない』では、「③子育て支援センターなど、ほかの親子と交流できる施設が身近にあるか」が 5.4%と最も多く、次いで、「⑤子どもを一時的に預かってくれる場所があるか」が 3.2%となっています。



I 就学前児童保護者調査

項目(度数)	重要である	やや重要	どちらとも言えない	あまり重要ではない	重要でない	無回答	合計
①母子保健サービスが充実しているか	601	299	166	14	0	50	1,130
②医療サービスが充実しているか	866	160	57	6	0	41	1,130
③子育て支援センターなど、ほかの親子と交流できる施設が身近にあるか	376	376	271	53	8	46	1,130
④就学前の子どもの教育・保育が充実しているか	609	321	144	13	0	43	1,130
⑤子どもを一時的に預かってくれる場所があるか	521	362	166	31	5	45	1,130
⑥子どもの遊び場が整備されているか	718	277	81	11	0	43	1,130
⑦子育てに関する情報が簡単に得られるか	462	370	221	24	5	48	1,130
⑧気軽に相談できる体制が整っているか	475	360	225	21	4	45	1,130
⑨小学生の放課後対策が充実しているか	623	227	187	8	3	82	1,130
⑩子育て家庭への経済的支援がされているか	823	173	81	12	1	40	1,130
項目(比率)	重要である	やや重要	どちらとも言えない	あまり重要ではない	重要でない	無回答	合計
①母子保健サービスが充実しているか	53.2%	26.5%	14.7%	1.2%	0.0%	4.4%	100.0%
②医療サービスが充実しているか	76.6%	14.2%	5.0%	0.5%	0.0%	3.6%	100.0%
③子育て支援センターなど、ほかの親子と交流できる施設が身近にあるか	33.3%	33.3%	24.0%	4.7%	0.7%	4.1%	100.0%
④就学前の子どもの教育・保育が充実しているか	53.9%	28.4%	12.7%	1.2%	0.0%	3.8%	100.0%
⑤子どもを一時的に預かってくれる場所があるか	46.1%	32.0%	14.7%	2.7%	0.4%	4.0%	100.0%
⑥子どもの遊び場が整備されているか	63.5%	24.5%	7.2%	1.0%	0.0%	3.8%	100.0%
⑦子育てに関する情報が簡単に得られるか	40.9%	32.7%	19.6%	2.1%	0.4%	4.2%	100.0%
⑧気軽に相談できる体制が整っているか	42.0%	31.9%	19.9%	1.9%	0.4%	4.0%	100.0%
⑨小学生の放課後対策が充実しているか	55.1%	20.1%	16.5%	0.7%	0.3%	7.3%	100.0%
⑩子育て家庭への経済的支援がされているか	72.8%	15.3%	7.2%	1.1%	0.1%	3.5%	100.0%

問 33 今後の日立市の子育て環境や子育て支援を充実していくためには、どのような取組が必要だと思いますか。その他、子ども・子育て支援に関すること、お子さんをどのように育てたいかなどご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

日立市の子育て環境や子育て支援を充実していくためには、どのような取組が必要かについて、総数 411 件の回答をいただきました。

主な意見

【遊び場や公園、施設の整備について（124 件）】

- ・駐車場のある公園が少ない。
- ・きれいで安全な公園が少ない。古い公園が多くトイレも古い。
- ・整備された公園で、のびのびと過ごせるよう遊具を充実してほしい
- ・南部地区に幼児が遊べる施設が少ない。身近で遊べるところがあると嬉しい。

【経済的な支援や補助金について（105 件）】

- ・非課税・母子父子ではなくとも、家計は苦しい。一律での経済支援がほしい。
- ・幼稚園～高校まで授業料、給食費等、全て無料にして欲しい。
- ・子育て支援にお金をかける。子どもを産んで育てたいと思える町、制度を作る必要があると思います。

【病院の整備や病児・病後児の預かりについて（95 件）】

- ・小児科が少ない、救急は（日立総合病院）のみなど選択肢がない。
- ・小児科や産婦人科が少なすぎるため、日立市で出産したくてもできない、子育てしたくてもしにくい。

【保育園・幼稚園の整備等について（75 件）】

- ・第 1 子から保育料を無償化してほしい。
- ・保育料無償化は所得だけを見て計算されるが、住宅ローンがある人は、手取りが少ないため子どもを産みたいと思っても経済を考えると難しい。

Ⅱ 小中学生保護者調査

Ⅱ 小中学生保護者調査

1 調査の概要

(1) 調査の目的

子育て中の市民の皆様の子育て支援サービス等に関する現在の利用状況や、ご意見・要望等について把握し、2025 年度を初年度とする次期「ひたち子どもプラン」の策定に伴い、今後の各種子ども・子育て支援施策の検討に利用するため、アンケート調査を実施しました。

(2) 調査の設計

調査期間：令和5年11月28日（火）～12月15日（金）

調査方法：学校を通してQRコード付きの通知(紙)を配布。ウェブ回答により回収

(3) 調査の対象者

市内の公立小・中・特別支援学校に通う児童・生徒（全学年）の保護者

(4) 回収結果

配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
10,600	1,383	1,383	13.0%

※ 配布数は全児童・生徒数

(5) 報告書の見方

- ① 単数回答の設問における各選択肢の回答割合（比率）は、非該当者を除いた回答者数（「n」で表す当該設問での該当者数）を基数とした百分率(%)で示しています。各数値は、小数点以下第二位を四捨五入して算出しているため、比率の合計は100%にならない場合があります。
- ② 複数回答の設問における各選択肢の回答割合（比率）は、非該当者を除いた回答者数（「n」で表す当該設問での該当者数）を基数とした百分率(%)で示しています。したがって、比率の合計値は100%以上となります。
- ③ 図や表、本文では、選択肢の一部や数値の一部を省略している場合があります。

2 調査結果のまとめ

(1) お住まいの地域について

お住まいの地域は、「多賀地区」が 32.3%と最も多く、次いで「本庁地区」が 26.8%、「北部地区」が 25.6%となっています。

(2) お子さんご家族の状況について

お子さんの学年は、「小学 2 年生」が 22.2%、「小学 1 年生」が 20.4%、「小学 3 年生」が 14.5%となっています。

きょうだい数は、「2 人」が 50.6%、「1 人」が 23.2%、「3 人」が 22.3%となっています。

子育てを主に行っている方は、「父母ともに」が 49.7%、「主に母親」が 48.7%となっています。

世帯の合計年収（税込）については、「500～700 万円未満」が 29.7%と最も多く、次いで「700～1,000 万円未満」が 23.4%、「300～500 万円未満」が 21.9%、また、家庭の家計状況については、「赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである」が 43.9%と最も多く、次いで「黒字であり、貯蓄をして生活している」が 39.2%となっています。

(3) 保護者の就労状況について

母親の現在の就労状況は、「パート・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 40.8%と最も多く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 33.4%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 21.8%となっており、フルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望」が 52.0%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 36.3%となっています。

父親の現在の就労状況は、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が 98.0%と最も多くなっています。

お子さんの育児のために、勤務時間を減らしたり、退職や転職などを経験したことについては、「勤務時間を減らしたことがある」が 36.8%と最も多く、次いで「退職したことがある」が 32.8%となっており、仕事と子どもの育児を両立させることの困難度については、「困難度がやや高い」、「困難度が高い（かなり困難である）」を合わせた『高い』は、67.5%となっています。

(4) 児童クラブの利用について

入学する前に通っていたところは、「私立の幼稚園」が 23.2%と最も多く、次いで「私立の認定子ども園（保育認定）」が 21.9%、「公立の保育園」が 15.4%、また、放課後児童クラブ（学童クラブ）や私立保育園・私立幼稚園が実施している学童の保育を利用については、「放課後児童クラブ（公設）を利用している」が 31.5%、「放課後児童クラブ（民間）を利用している」が 11.0%となっています。

現在、お子さんが放課後児童クラブ（学童クラブ）や私立保育園・私立幼稚園が実施している学童の保育を利用していない理由については、「保護者（父親・母親）が就労していないなどの理由で、利用する必要がない」が 40.6%と最も多く、次いで「子ども本人が利用することを望んでいな

い」が 14.5%、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が 8.7%となっており、利用希望については、「夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中」が 96.1%、「平日」が 91.5%、また、利用したい時期については、「小学 6 年生」が 51.5%と最も多く、次いで「小学 4 年生」が 26.5%となっています。

(5) 児童クラブの運営について

現在利用している児童クラブに対する満足度については、「満足」、「どちらかといえば満足」を合わせた『満足』が 82.7%となっています。一方、「どちらかといえば不満」、「不満」を合わせた『不満』が 13.1%となっています。

1ヶ月あたりの基本の保育料は、「～5,000 円未満」が 48.3%と最も多く、次いで「10,000～15,000 円未満」が 16.7%、「5,000～10,000 円未満」が 10.1%となっており、1ヶ月あたりの基本のおやつ代は、「1,000～2,000 円未満」が 40.9%と最も多く、次いで「～1,000 円未満」が 37.0%、また、保育料以外の負担金は、「～5,000 円未満」が 48.3%と最も多く、次いで「5,000～10,000 円未満」が 16.5%、「10,000～15,000 円未満」が 15.9%となっています。

児童クラブの運営（開設時間）等については、「現在のままでよい」が 77.5%、「変更してほしい」が 17.7%となっており、児童クラブに望むもの・期待するものについては、「安全」が 29.5%と最も多く、次いで「保育」が 15.9%、「学習」が 14.8%となっています。

児童クラブの施設や室内の環境については、「現在のままでよい」が 38.6%、「変更してほしい」が 61.4%となっており、現在の児童クラブを選んだ理由については、「学校敷地内にあり安全だと思うから」が 66.4%と最も多く、次いで「保育料が安いから」が 33.8%、「開設時間が希望と合っているから」が 33.0%となっています。

(6) 小学生・小学部のお子さんの放課後などの過ごし方について

現在、放課後に過ごしている場所では、「自宅」が 76.4%と最も多く、次いで「習い事（スポーツ教室、学習塾など）」が 66.4%、「放課後児童クラブ〔学童クラブ〕」が 31.8%となっており、今後、低学年の過ごさせたい場所では、「自宅」が 74.9%と最も多く、次いで「習い事（スポーツ教室、学習塾など）」が 68.7%、「放課後児童クラブ〔学童クラブ〕」が 41.9%、また、高学年で過ごさせたい場所では、「自宅」が 83.8%と最も多く、次いで「習い事（スポーツ教室、学習塾など）」が 71.8%、「放課後児童クラブ〔学童クラブ〕」が 22.4%となっています。

放課後の過ごし方についての満足度については、「とても満足している」、「まあまあ満足している」を合わせた『満足している』は、82.7%となっており、週休日や長期休暇期間の過ごし方についての満足度については、「とても満足している」、「まあまあ満足している」を合わせた『満足している』は、82.2%となっています。

お子さんの「放課後」の過ごし方として、今後、望むことでは、「楽しく安全に遊ぶ」が 84.2%と最も多く、次いで「自主学習に取り組める」が 56.9%、「子どものやりたいことが自由にできる」が 55.3%、また、お子さんの週休日や長期休暇期間の過ごし方として、今後、望むことでは、「楽しく安全に遊ぶ」が 83.2%と最も多く、次いで「さまざまなことが体験できる」が 70.7%、「子どものやりたいことが自由にできる」が 64.7%となっています。

「放課後」の時間を活用し、お子さんにさせたい活動については、「勉強」が 43.1%と最も多く、次いで「スポーツ体験」が 31.3%、「外国人との交流や英語にふれる活動」が 20.4%となっており、週休日や長期休暇期間の時間を活用し、お子さんにさせたい活動については、「野外体験・自然体験」が 36.3%と最も多く、次いで「スポーツ体験」が 31.7%、「勉強」が 31.5%となっています。

（７）中学生・中学部のお子さんの放課後などの過ごし方について

お子さんの登校の様子については、「ほとんど休まず登校している」が 88.7%と最も多くなっており、平日の中学校終了後の過ごし方については、「スマホ・ゲーム」が 64.2%と最も多く、「部活動」が 53.8%、「勉強（塾以外）」が 31.1%、また、お子さんが主に勉強する場所については、「自宅（居間）」が 47.2%と最も多く、「自宅（自室）」が 42.9%となっています。

（８）子育てに関する悩みや相談先について

お子さんの子育てに関して、日常悩んでいること、気になることについては、「子どもとの時間を十分にとれないこと」が 21.8%と最も多く、次いで「子どもの友だちづきあい（いじめなどを含む）に関すること」が 21.1%、「子どもの教育に関すること」が 20.9%となっており、発育や発達に関する悩みや不安の相談先については、「配偶者（夫または妻）」が 50.2%と最も多く、次いで「保育士、幼稚園・学校の先生」が 24.7%、「親や祖父母などの親族」が 24.3%となっています。

発育や発達に関して、望むサポートについては、「相談支援」が 67.8%と最も多く、次いで「療育支援（心身の発達を促すための支援など）」が 54.9%、また、子育てについて気軽に相談できる人や場所については、「配偶者（妻または夫）」が 64.7%と最も多く、次いで「祖父母などの親族」が 54.1%、「友人や知人」が 50.3%となっています。

（９）お子さんのことについて

教育を受けさせたい段階については、「大学」が 64.8%と最も多く、次いで「高校」が 15.8%となっており、教育について、不安なことについては、「経済的な余裕がない」が 34.4%と最も多く、次いで「子どもの学力」が 31.9%となっています。

将来（夢、進路、職業等）のことについてお子さんと一緒に考えたり、話すことがあるかでは、「よくしている」、「たまにする」を合わせた『する』が 77.8%、一方、「あまりしない」、「これまでに特にしたことがない」を合わせた『しない』が 20.9%となっています。

家庭でお子さんとする事では、「ほぼ毎日」の「④お子さんとカードゲームなどで遊ぶ（トランプ・ボードゲーム・将棋など）」が 41.9%と最も多く、次いで「③お子さんとコンピューターゲームで遊ぶ（テレビ・パソコン・携帯のゲームなど）」が 40.9%となっています。

支援制度等のこれまでの利用については、「利用したことがある」の「⑥学校が実施する学習支援」が 35.8%と最も多く、次いで「①子育て短期支援事業（ショートステイ）」が 29.9%となっています。

(10) 子育て支援について

日立市の子育て支援の取り組みについての満足度については、「満足している」、「おおよそ満足」を合わせた『満足している』では、「③子育て支援センターなど、ほかの親子と交流できる施設が身近にあるか」が43.6%と最も多く、次いで「②医療サービスが充実しているか」が43.2%となっています。

一方、「やや不満である」、「不満である」を合わせた『不満である』では、「⑥子どもの遊び場が整備されているか」が40.0%と最も多く、次いで、「⑩子育て家庭への経済的支援がされているか」が39.8%となっています。

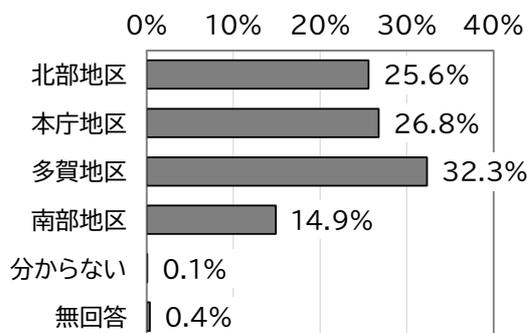
日立市の子育て支援の取り組みについての重要度については、「重要である」、「やや重要」を合わせた『重要である』では、「⑥子どもの遊び場が整備されているか」が75.3%と最も多く、次いで「⑩子育て家庭への経済的支援がされているか」が73.5%、「②医療サービスが充実しているか」が71.8%となっています。

3 調査結果

(1) お住まいの地域について

問1 お住まいの町名をお答えください。(〇は1つ)

お住まいの地域は、「多賀地区」が 32.3%と最も多く、次いで「本庁地区」が 26.8%、「北部地区」が 25.6%となっています。

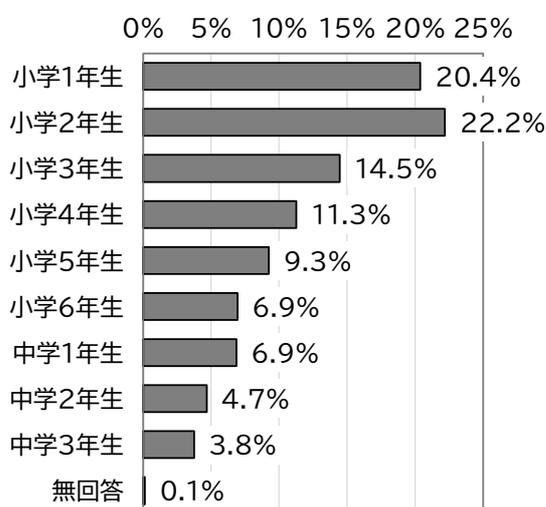


項目	度数	比率
北部地区	354	25.6%
本庁地区	370	26.8%
多賀地区	447	32.3%
南部地区	206	14.9%
分からない	1	0.1%
無回答	5	0.4%
合計	1,383	100.0%

(2) お子さんご家族の状況について

問2 お子さんは何年生ですか。(〇は1つ) ※きょうだいはいる場合一番下のお子さんについて記入

お子さんの学年は、「小学2年生」が 22.2%、「小学1年生」が 20.4%、「小学3年生」が 14.5%となっています。



項目	度数	比率
小学1年生	282	20.4%
小学2年生	307	22.2%
小学3年生	200	14.5%
小学4年生	156	11.3%
小学5年生	128	9.3%
小学6年生	96	6.9%
中学1年生	95	6.9%
中学2年生	65	4.7%
中学3年生	52	3.8%
無回答	2	0.1%
合計	1,383	100.0%

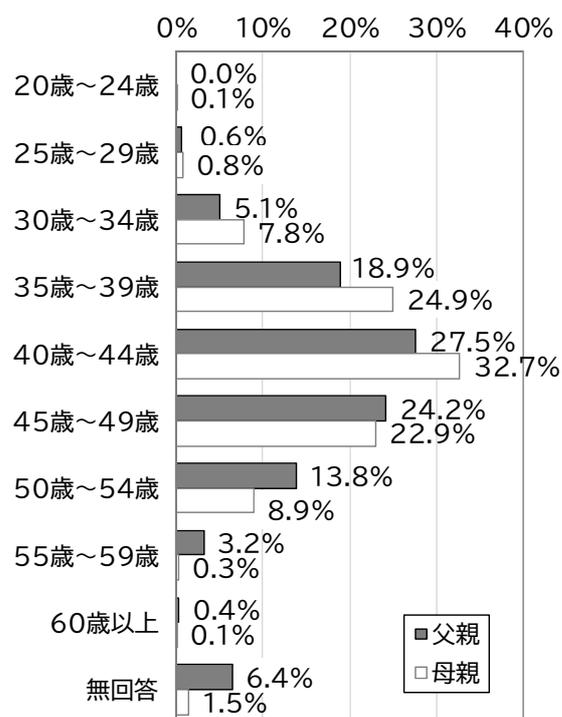
問3 お子さんの父母の年齢について数字でご記入ください。

父親

父親の年齢は、「40歳～44歳」が27.5%、「45歳～49歳」が24.2%、「35歳～39歳」が18.9%となっています。

母親

母親の年齢は、「40歳～44歳」が32.7%、「35歳～39歳」が24.9%、「45歳～49歳」が22.9%となっています。

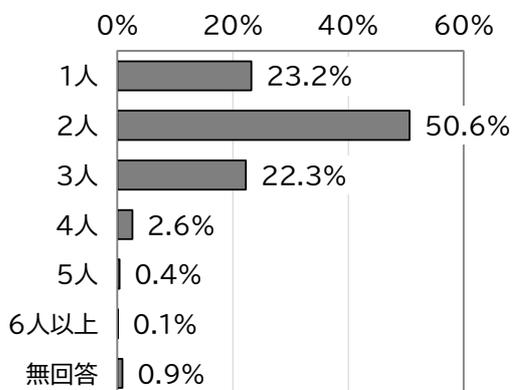


項目	父親		母親	
	度数	比率	度数	比率
20歳～24歳	0	0.0%	1	0.1%
25歳～29歳	8	0.6%	11	0.8%
30歳～34歳	70	5.1%	108	7.8%
35歳～39歳	261	18.9%	345	24.9%
40歳～44歳	381	27.5%	452	32.7%
45歳～49歳	334	24.2%	317	22.9%
50歳～54歳	191	13.8%	123	8.9%
55歳～59歳	44	3.2%	4	0.3%
60歳以上	5	0.4%	1	0.1%
無回答	89	6.4%	21	1.5%
合計	1,383	100.0%	1,383	100.0%

問4 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。(調査対象のお子さんを含めた人数を口内に数字を記入、きょうだいがいる場合は、平成・令和に○をつけ、末子の方の生年月を記入)

きょうだい数

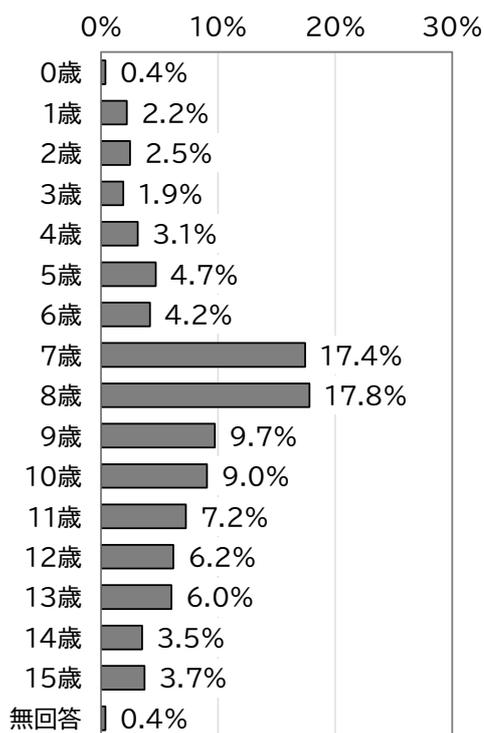
きょうだい数は、「2人」が50.6%、「1人」が23.2%、「3人」が22.3%となっています。



項目	度数	比率
1人	321	23.2%
2人	700	50.6%
3人	308	22.3%
4人	36	2.6%
5人	5	0.4%
6人以上	1	0.1%
無回答	12	0.9%
合計	1,383	100.0%

末子の生年月

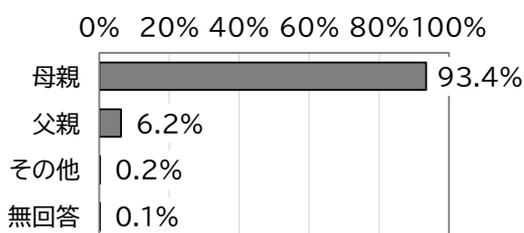
末子の年齢は、「8歳」が17.8%、「7歳」が17.4%となっています。



項目	度数	比率
0歳	4	0.4%
1歳	23	2.2%
2歳	26	2.5%
3歳	20	1.9%
4歳	33	3.1%
5歳	49	4.7%
6歳	44	4.2%
7歳	183	17.4%
8歳	187	17.8%
9歳	102	9.7%
10歳	95	9.0%
11歳	76	7.2%
12歳	65	6.2%
13歳	63	6.0%
14歳	37	3.5%
15歳	39	3.7%
無回答	4	0.4%
回答者数	1,050	100.0%

問5 この調査票にご回答いただいている方は、お子さんからみてどなたですか。(○は1つ)

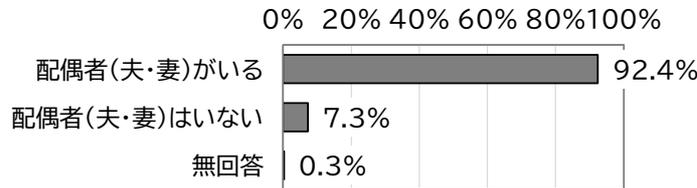
調査票を回答した方は、「母親」が93.4%、「父親」が6.2%となっています。



項目	度数	比率
母親	1,292	93.4%
父親	86	6.2%
その他	3	0.2%
無回答	2	0.1%
合計	1,383	100.0%

問6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(〇は1つ)

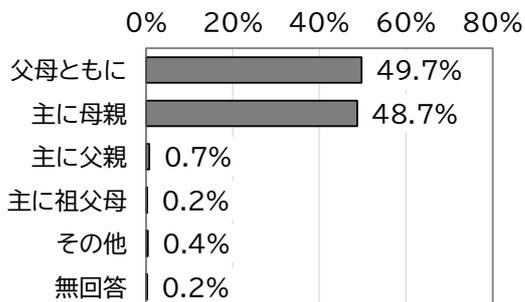
配偶関係は、「配偶者（夫・妻）がいる」が 92.4%、「配偶者（夫・妻）はいない」が 7.3%となっています。



項目	度数	比率
配偶者(夫・妻)がいる	1,278	92.4%
配偶者(夫・妻)はいない	101	7.3%
無回答	4	0.3%
合計	1,383	100.0%

問7 お子さんの子育てを主に行っているのは、お子さんからみてどなたですか。(〇は1つ)

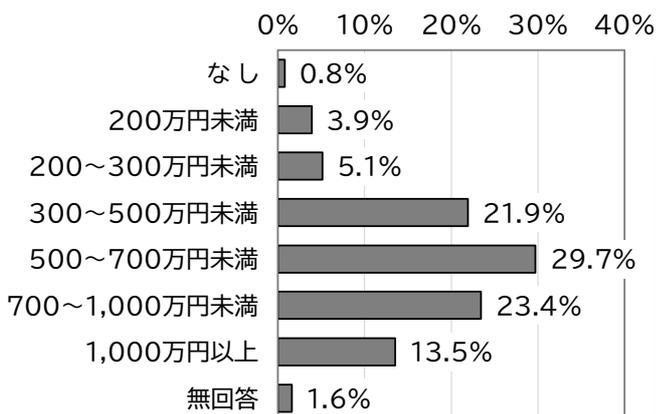
子育てを主に行っている方は、「父母ともに」が 49.7%、「主に母親」が 48.7%となっています。前回調査と概ね同様の傾向となっています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
父母ともに	969	52.8%	688	49.7%
主に母親	804	43.8%	674	48.7%
主に父親	16	0.9%	10	0.7%
主に祖父母	19	1.0%	3	0.2%
その他	14	0.8%	5	0.4%
無回答	13	0.7%	3	0.2%
合計	1,835	100.0%	1,383	100.0%

問8 あなたの世帯の合計年収(税込)について、お答えください。(〇は1つ)

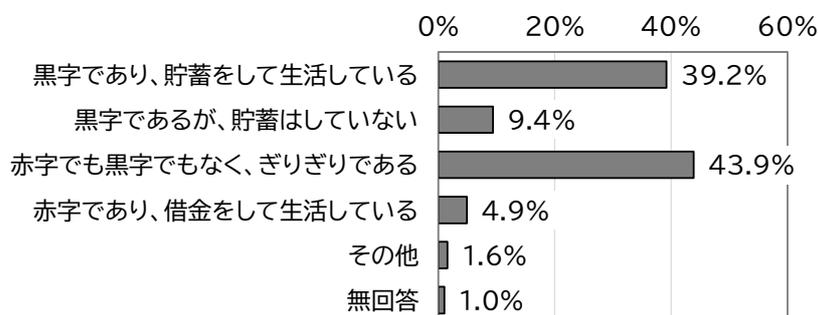
世帯の合計年収（税込）については、「500～700 万円未満」が 29.7%と最も多く、次いで「700～1,000 万円未満」が 23.4%、「300～500 万円未満」が 21.9%となっています。



項目	度数	比率
なし	11	0.8%
200万円未満	54	3.9%
200～300万円未満	71	5.1%
300～500万円未満	303	21.9%
500～700万円未満	411	29.7%
700～1,000万円未満	324	23.4%
1,000万円以上	187	13.5%
無回答	22	1.6%
合計	1,383	100.0%

問9 ご家庭の家計について、最も近いものをお答えください。(〇は1つ)

家庭の家計状況については、「赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである」が 43.9%と最も多く、次いで「黒字であり、貯蓄をして生活している」が 39.2%となっています。

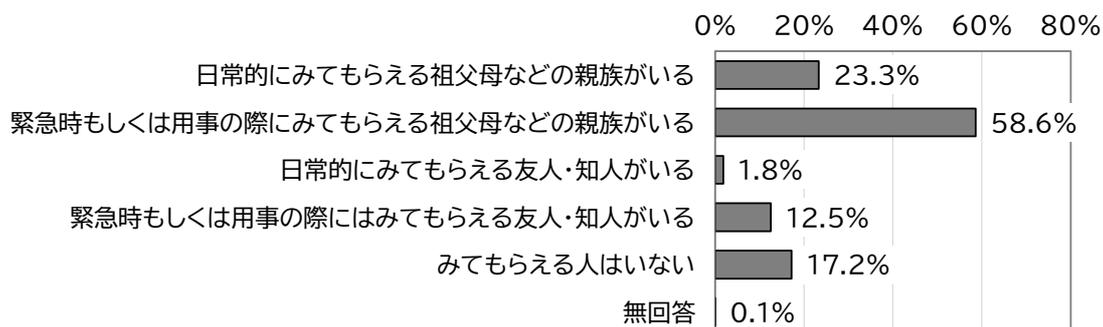


項目	度数	比率
黒字であり、貯蓄をして生活している	542	39.2%
黒字であるが、貯蓄はしていない	130	9.4%
赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである	607	43.9%
赤字であり、借金をして生活している	68	4.9%
その他	22	1.6%
無回答	14	1.0%
合計	1,383	100.0%

問10 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(〇はいくつでも)

日頃、お子さんをみてくれる親族・知人については、「緊急時もしくは用事の際にみてもらえる祖父母などの親族がいる」が 58.6%と最も多く、次いで「日常的にみてもらえる祖父母などの親族がいる」が 23.3%となっています。

前回調査と比較すると「緊急時もしくは用事の際にみてもらえる祖父母などの親族がいる」の割合がやや増えています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
日常的にみてもらえる祖父母などの親族がいる	581	31.7%	322	23.3%
緊急時もしくは用事の際にみてもらえる祖父母などの親族がいる	996	54.3%	811	58.6%
日常的にみてもらえる友人・知人がいる	77	4.2%	25	1.8%
緊急時もしくは用事の際にはみてもらえる友人・知人がいる	346	18.9%	173	12.5%
みてもらえる人はいない	209	11.4%	238	17.2%
無回答	9	0.5%	1	0.1%
回答者数	1,835		1,383	

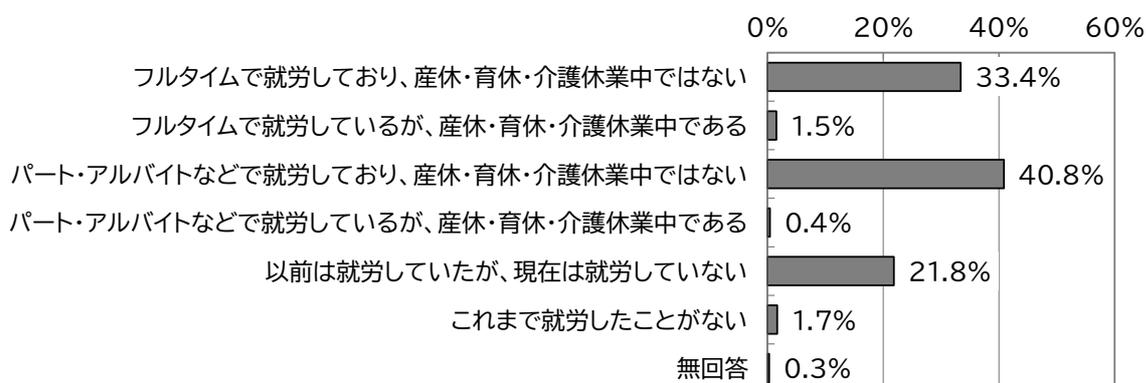
(3) 保護者の就労状況について

「母親」についてうかがいます。

問11 調査対象のお子さんの母親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。(○は1つ) ※質問の中で、フルタイムは、1週5日程度・1日8時間程度の就労の場合パート・アルバイトなどは、「フルタイム」以外の就労の場合

現在の就労状況は、「パート・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が40.8%と最も多く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が33.4%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が21.8%となっています。

前回調査と比較すると「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が増え、「パート・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合がともに減っています。



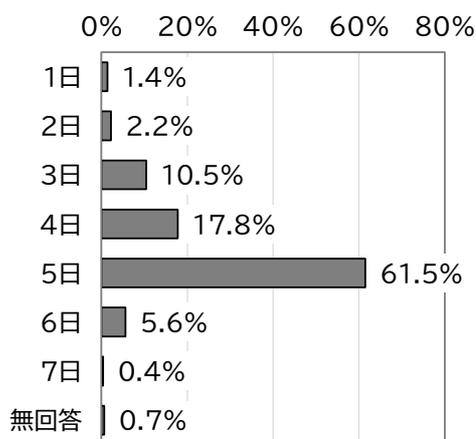
項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	440	24.2%	457	33.4%
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	10	0.6%	21	1.5%
パート・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	821	45.2%	559	40.8%
パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	0.2%	6	0.4%
以前は就労していたが、現在は就労していない	465	25.6%	299	21.8%
これまで就労したことがない	47	2.6%	23	1.7%
無回答	29	1.6%	4	0.3%
回答者数	1,816	100.0%	1,369	100.0%

問 11 で「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」～「パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

問 11-1 母親の週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。また、母親が家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンをお答えください。※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況を、また、自営業などで出退勤を要しない方は、「勤務を開始する時刻」と「勤務を終える時刻」をお答えください。(口内に数字を記入。30分以上は1時間に切り上げ。24時間制でお答えください)

1 週あたりの就労日数

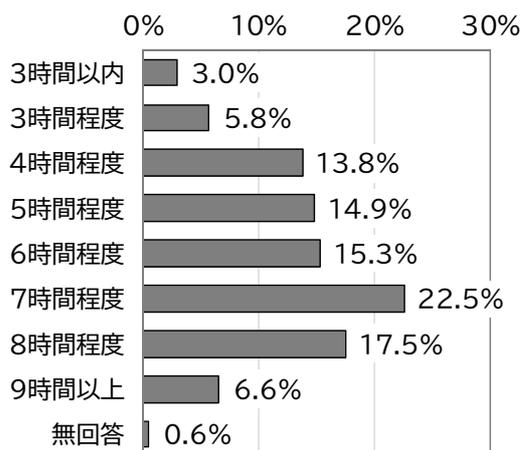
1 週当たりの就労日数は、「5日」が61.5%と最も多くなっています。



項目	度数	比率
1日	15	1.4%
2日	23	2.2%
3日	109	10.5%
4日	186	17.8%
5日	641	61.5%
6日	58	5.6%
7日	4	0.4%
無回答	7	0.7%
回答者数	1,043	100.0%

1 日あたりの就労時間

1 日当たり就労時間は、「7時間程度」が22.5%と最も多く、次いで「8時間程度」が17.5%、「6時間程度」が15.3%となっています。

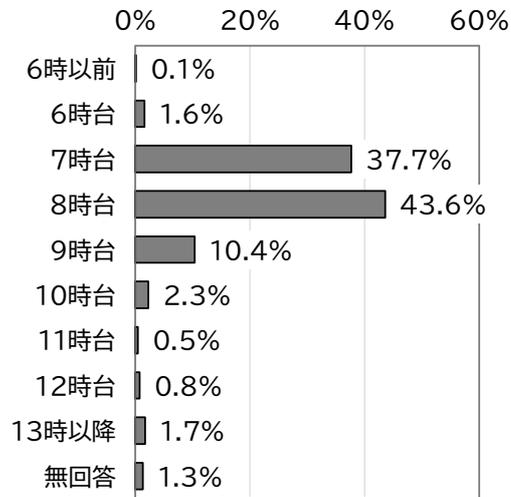


項目	度数	比率
3時間以内	31	3.0%
3時間程度	60	5.8%
4時間程度	144	13.8%
5時間程度	155	14.9%
6時間程度	160	15.3%
7時間程度	235	22.5%
8時間程度	183	17.5%
9時間以上	69	6.6%
無回答	6	0.6%
回答者数	1,043	100.0%

Ⅱ 小中学生保護者調査

家を出る時刻

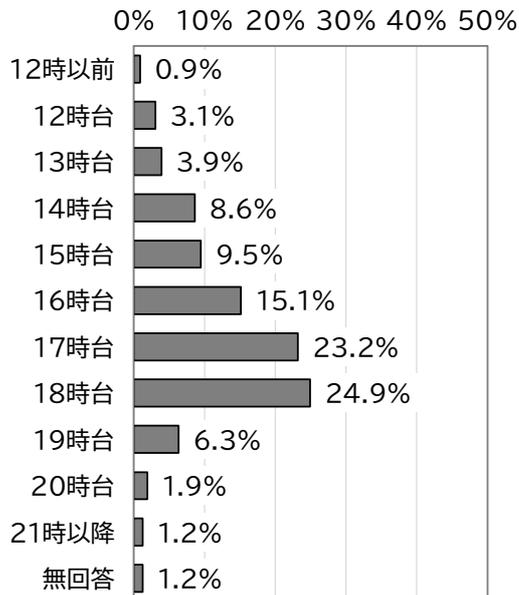
家を出る時刻は、「8時台」が43.6%と最も多く、次いで「7時台」が37.7%、「9時台」が10.4%となっています。



項目	度数	比率
6時以前	1	0.1%
6時台	17	1.6%
7時台	393	37.7%
8時台	455	43.6%
9時台	108	10.4%
10時台	24	2.3%
11時台	5	0.5%
12時台	8	0.8%
13時以降	18	1.7%
無回答	14	1.3%
回答者数	1,043	100.0%

帰宅する時刻

帰宅する時刻は、「18時台」が24.9%と最も多く、次いで「17時」が23.2%、「16時台」が15.1%となっています。

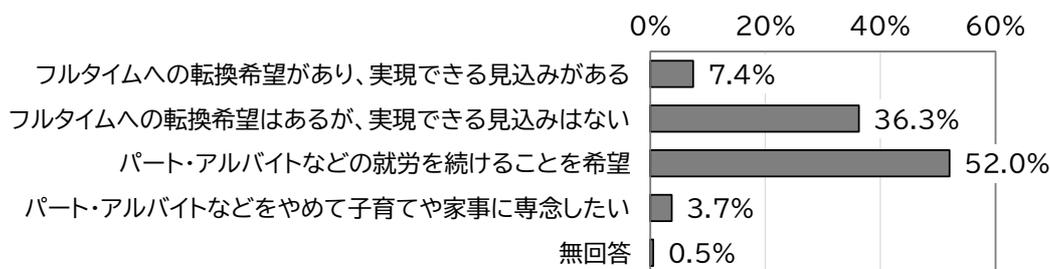


項目	度数	比率
12時以前	9	0.9%
12時台	32	3.1%
13時台	41	3.9%
14時台	90	8.6%
15時台	99	9.5%
16時台	158	15.1%
17時台	242	23.2%
18時台	260	24.9%
19時台	66	6.3%
20時台	20	1.9%
21時以降	13	1.2%
無回答	13	1.2%
回答者数	1,043	100.0%

問 11 で「パート・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(パート・アルバイトなどで就労している)に○をつけた方にかがいます。

問 11-2 フルタイムへ変わりたいという希望はありますか。(○は1つ)※母親がパート・アルバイトなどで就労している方だけお答えください。

フルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望」が52.0%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 36.3%となっています。

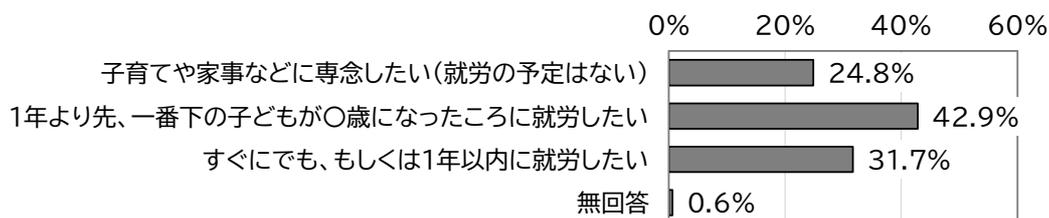


項目	度数	比率
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	42	7.4%
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	205	36.3%
パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望	294	52.0%
パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい	21	3.7%
無回答	3	0.5%
回答者数	565	100.0%

問 11 で「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまで就労したことがない」(現在就労していない)に○をつけた方にかがいます。

問 11-3 就労したいという希望はありますか。(それぞれ○は1つ、該当する口内に数字を記入)※母親が現在就労していない方だけお答えください。

就労希望については、「1年より先、一番下の子どもが○歳になったところに就労したい」が42.9%と最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が31.7%となっています。

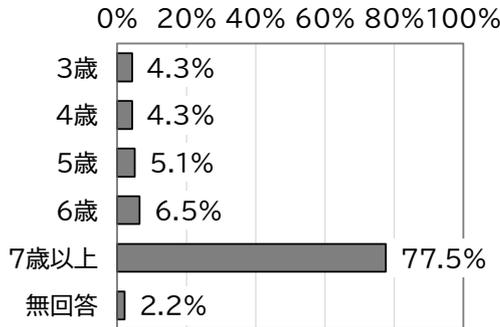


項目	度数	比率
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	80	24.8%
1年より先、一番下の子どもが○歳になったところに就労したい	138	42.9%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	102	31.7%
無回答	2	0.6%
回答者数	322	100.0%

Ⅱ 小中学生保護者調査

希望する就労時期（一番下の子の年齢）

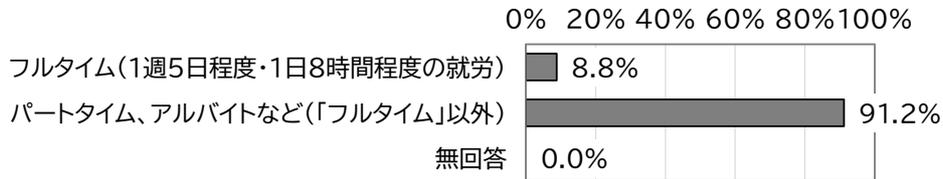
1年より先、就労したいと思う一番下の子どもの年齢は、「7歳以上」が77.5%と最も多くなっています。



項目	度数	比率
3歳	6	4.3%
4歳	6	4.3%
5歳	7	5.1%
6歳	9	6.5%
7歳以上	107	77.5%
無回答	3	2.2%
回答者数	138	100.0%

希望する就労形態

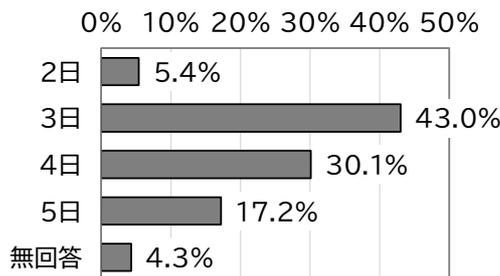
希望する就労形態は、「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」が91.2%となっています。



項目	度数	比率
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	9	8.8%
パートタイム、アルバイトなど(「フルタイム」以外)	93	91.2%
無回答	0	0.0%
回答者数	102	100.0%

希望する1週当たりの就労日数

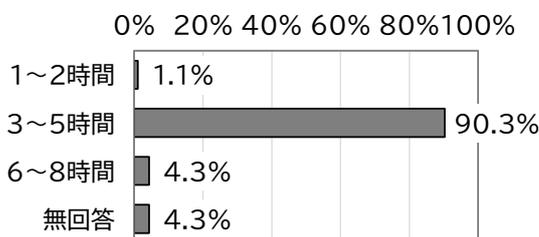
希望する1週当たりの就労日数は、「3日」が43.0%と最も多く、次いで「4日」が30.1%、「5日」が17.2%となっています。



項目	度数	比率
2日	5	5.4%
3日	40	43.0%
4日	28	30.1%
5日	16	17.2%
無回答	4	4.3%
回答者数	93	100.0%

希望する1日当たり就労時間

希望する1日当たりの就労時間は、「3～5時間」が90.3%と最も多くなっています。



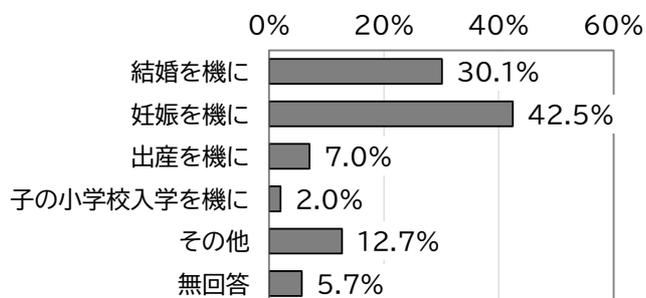
項目	度数	比率
1～2時間	1	1.1%
3～5時間	84	90.3%
6～8時間	4	4.3%
無回答	4	4.3%
回答者数	93	100.0%

問 11 で「以前は就労していたが、現在は就労していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 11-4 仕事を辞めた時期とその理由をご記入ください。(○は最も近いもの1つ)

仕事を退職した時期については、「妊娠を機に」が 42.5%と最も多く、次いで「結婚を機に」が 30.1%となっています。

前回調査と比較すると「妊娠を機に」の割合が増えています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
結婚を機に	161	34.6%	90	30.1%
妊娠を機に	152	32.7%	127	42.5%
出産を機に	36	7.7%	21	7.0%
子の小学校入学を機に	10	2.2%	6	2.0%
その他	89	19.1%	38	12.7%
無回答	17	3.7%	17	5.7%
回答者数	465	100.0%	299	100.0%

辞めたのはどのような理由でしたか。

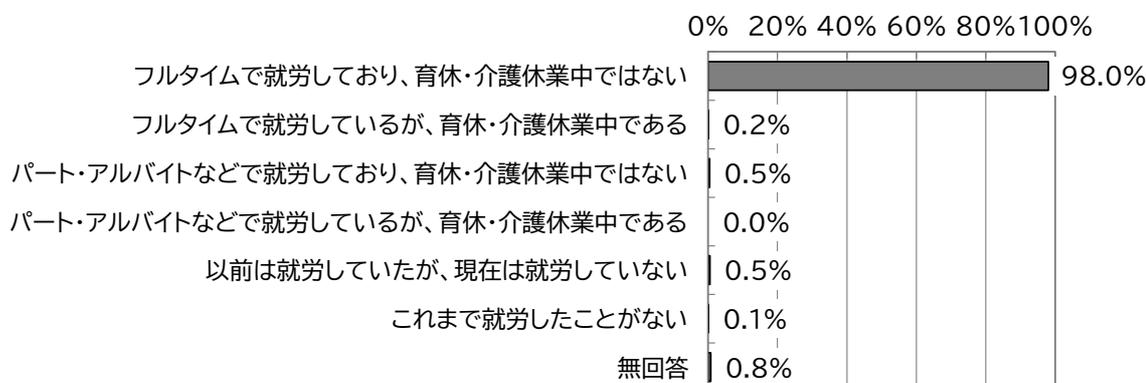
就労していたが辞めた理由について、総数 243 件の回答をいただきました。

内容については、出産や育児に専念するため (75 件)、引越しや転勤など (68 件)、妊娠したため (27 件) などがありません。

「父親」についてうかがいます。

問 12 調査対象のお子さんの父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。(○は1つ) ※質問の中で、フルタイムは、1週5日程度・1日8時間程度の就労の場合パート・アルバイトなどは、「フルタイム」以外の就労の場合

現在の就労状況は、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が 98.0%と最も多くなっています。



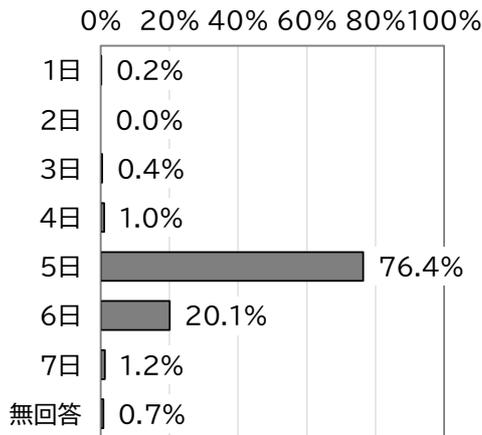
項目	度数	比率
フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない	1,257	98.0%
フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	2	0.2%
パート・アルバイトなどで就労しており、育休・介護休業中ではない	6	0.5%
パート・アルバイトなどで就労しているが、育休・介護休業中である	0	0.0%
以前は就労していたが、現在は就労していない	7	0.5%
これまで就労したことがない	1	0.1%
無回答	10	0.8%
回答者数	1,283	100.0%

問 12 で「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」～「パート・アルバイトなどで就労しているが、育休・介護休業中である」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

問 12-1 父親の週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。また、父親が家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンをお答えください。※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況を、また、自営業などで出退勤を要しない方は、「勤務を開始する時刻」と「勤務を終える時刻」をお答えください。(口内に数字を記入。30分以上は1時間に切り上げ。24時間制でお答えください)

1 週あたりの就労日数

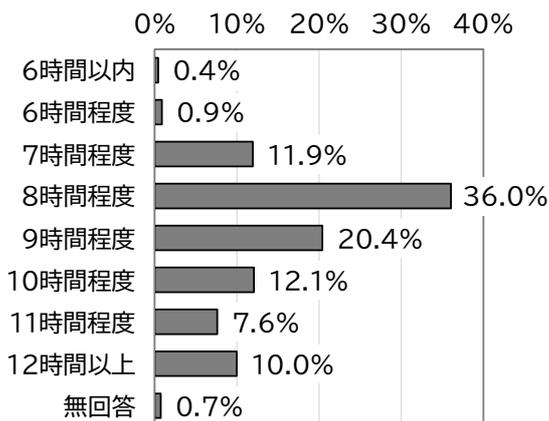
1 週当たりの就労日数は、「5日」が 76.4%と最も多く、次いで「6日」が 20.1%となっています。



項目	度数	比率
1日	2	0.2%
2日	0	0.0%
3日	5	0.4%
4日	13	1.0%
5日	967	76.4%
6日	254	20.1%
7日	15	1.2%
無回答	9	0.7%
回答者数	1,265	100.0%

1 日あたりの就労時間

1 日当たりの就労時間は、「8時間程度」が 36.0%と最も多く、次いで「9時間」が 20.4%、「10時間程度」が 12.1%となっています。

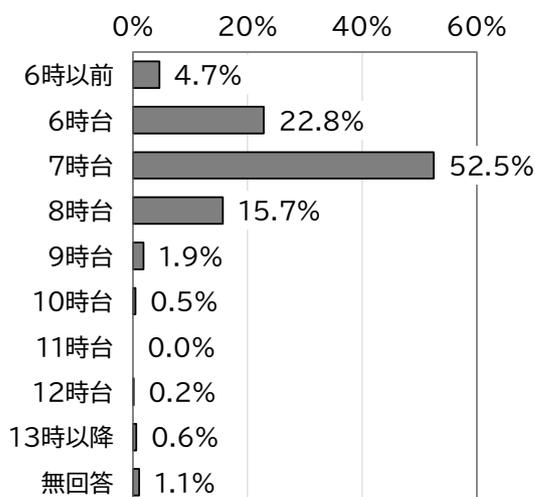


項目	度数	比率
6時間以内	5	0.4%
6時間程度	11	0.9%
7時間程度	151	11.9%
8時間程度	456	36.0%
9時間程度	258	20.4%
10時間程度	153	12.1%
11時間程度	96	7.6%
12時間以上	126	10.0%
無回答	9	0.7%
回答者数	1,265	100.0%

Ⅱ 小中学生保護者調査

家を出る時刻

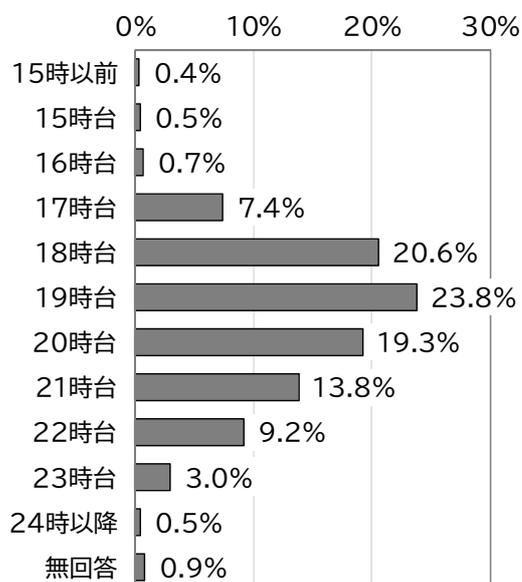
家を出る時刻は、「7時台」が 52.5%と最も多く、次いで「6時台」が 22.8%、「8時台」が 15.7%となっています。



項目	度数	比率
6時以前	59	4.7%
6時台	289	22.8%
7時台	664	52.5%
8時台	199	15.7%
9時台	24	1.9%
10時台	6	0.5%
11時台	0	0.0%
12時台	2	0.2%
13時以降	8	0.6%
無回答	14	1.1%
回答者数	1,265	100.0%

帰宅する時刻

帰宅する時間は、「19時台」が 23.8%と最も多く、次いで「18時台」が 20.6%、「20時台」が 19.3%となっています。



項目	度数	比率
15時以前	5	0.4%
15時台	6	0.5%
16時台	9	0.7%
17時台	94	7.4%
18時台	260	20.6%
19時台	301	23.8%
20時台	244	19.3%
21時台	175	13.8%
22時台	116	9.2%
23時台	38	3.0%
24時以降	6	0.5%
無回答	11	0.9%
回答者数	1,265	100.0%

問 12 で「パート・アルバイトなどで就労しており、育休・介護休業中ではない」、「4. パート・アルバイトなどで就労しているが、育休・介護休業中である」(パート・アルバイトなどで就労している)に○をつけた方にうかがいます。

問 12-2 フルタイムへ変わりたいという希望はありますか。(○は1つ)※父親がパート・アルバイトなどで就労している方だけお答えください。

※回答者は、ありませんでした。

問 12 で「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまで就労したことがない」(現在就労していない)に○をつけた方にうかがいます。

問 12-3 就労したいという希望はありますか。(それぞれ1つに○、該当する□内に数字をご記入)※父親が現在就労していない方だけお答えください。

就労希望については、「1 年より先、一番下の子どもが○歳になったところに就労したい」が 8 件中 3 件、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」がともに 2 件となっています。

項目	度数	比率
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	2	25.0%
1年より先、一番下の子どもが○歳になったところに就労したい	3	37.5%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	2	25.0%
無回答	1	12.5%
回答者数	8	100.0%

一番下の子どもの年齢

※回答者は、ありませんでした。

希望する就労形態

希望する就労形態は、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が2件中2件となっています。

項目	度数	比率
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	2	100.0%
パートタイム、アルバイト等(「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」以外)	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	2	100.0%

希望する就労日数

※回答者は、ありませんでした。

希望する就労形態

※回答者は、ありませんでした。

問 12 で「以前は就労していたが、現在は就労していない」に○をつけた方にうかがいます。

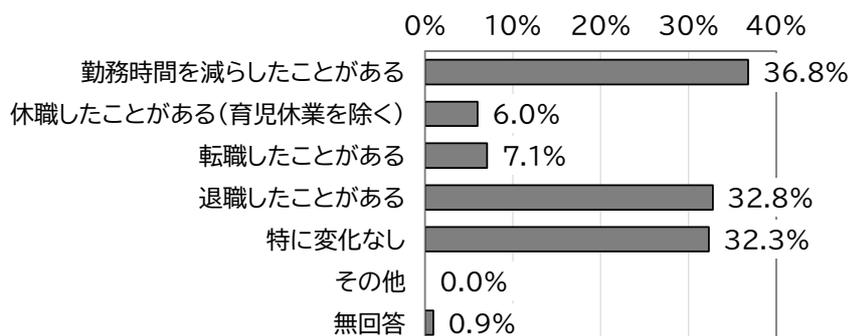
問 12-4 仕事を辞めた時期とその理由をご記入ください。(○は最も近いもの1つ)辞めたのはどのような理由でしたか。

仕事を退職した時期については、「子の小学校入学を機に」が7件中2件となっています。

項目	度数	比率
結婚を機に	0	0.0%
妊娠を機に	0	0.0%
出産を機に	1	14.3%
子の小学校入学を機に	2	28.6%
その他	1	14.3%
無回答	3	42.9%
回答者数	7	100.0%

問 13 これまで、調査対象のお子さんに限らず、育児のために、あなた(調査票を記入している方)は勤務時間を減らしたり、退職や転職などを経験したことがありますか。(○はいくつでも)

お子さんの育児のために、勤務時間を減らしたり、退職や転職などを経験したことについては、「勤務時間を減らしたことがある」が 36.8%と最も多く、次いで「退職したことがある」が 32.8%となっています。一方、「特に変化なし」が 32.3%となっています。

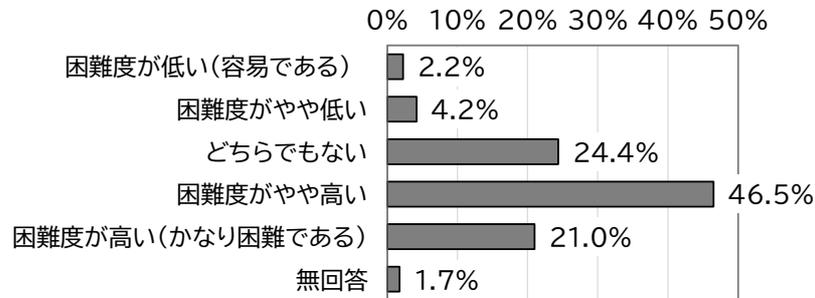


項目	度数	比率
勤務時間を減らしたことがある	509	36.8%
退職したことがある(育児休業を除く)	83	6.0%
転職したことがある	98	7.1%
退職したことがある	453	32.8%
特に変化なし	447	32.3%
その他	0	0.0%
無回答	13	0.9%
回答者数	1,383	

問 14 あなた(調査票を記入している方)にとって、仕事と子どもの育児を両立させることは、どのくらい困難なことですか。(〇は1つ)

仕事と子どもの育児を両立させることの困難度については、「困難度がやや高い」、「困難度が高い(かなり困難である)」を合わせた『高い』は、67.5%となっています。一方、「困難度が低い(容易である)」、「困難度がやや低い」を合わせた『低い』は、6.4%となっています。

前回調査と比較すると『困難度が高い』の割合がそれぞれ増えています。



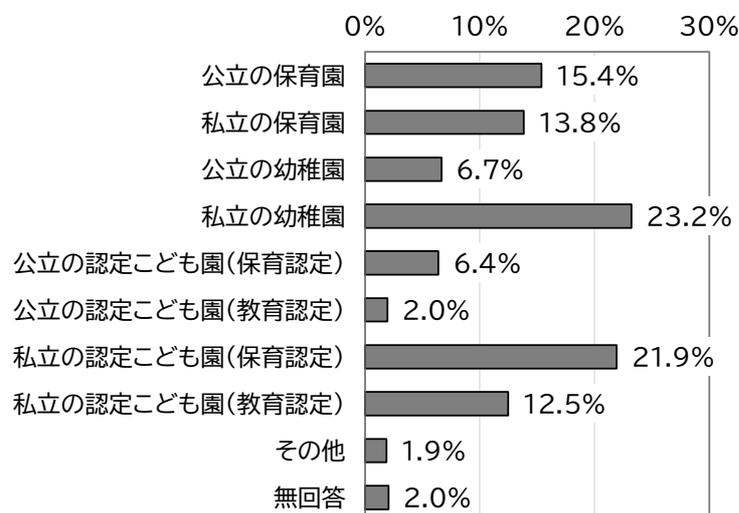
項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
困難度が低い(容易である)	65	3.5%	31	2.2%
困難度がやや低い	175	9.5%	58	4.2%
どちらでもない	574	31.3%	337	24.4%
困難度がやや高い	672	36.6%	643	46.5%
困難度が高い(かなり困難である)	308	16.8%	290	21.0%
無回答	41	2.2%	24	1.7%
合計	1,835	100.0%	1,383	100.0%

(4) 児童クラブの利用について

小学生のお子さんがいる方にお尋ねします。

問 15 お子さんは小学校に入学する前はどこに通っていましたか。(〇はいくつでも)

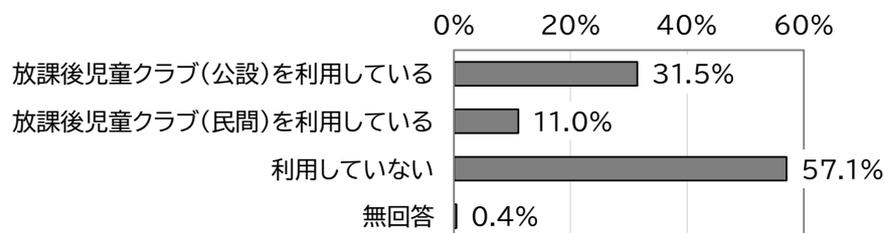
入学する前に通っていたところは、「私立の幼稚園」が 23.2%と最も多く、次いで「私立の認定こども園（保育認定）」が 21.9%、「公立の保育園」が 15.4%となっています。



項目	度数	比率
公立の保育園	180	15.4%
私立の保育園	162	13.8%
公立の幼稚園	78	6.7%
私立の幼稚園	272	23.2%
公立の認定こども園(保育認定)	75	6.4%
公立の認定こども園(教育認定)	23	2.0%
私立の認定こども園(保育認定)	257	21.9%
私立の認定こども園(教育認定)	146	12.5%
その他	22	1.9%
無回答	24	2.0%
回答者数	1,171	

問 16 お子さんは、放課後児童クラブ(学童クラブ)や私立保育園・私立幼稚園が実施している学童の保育を利用していますか。(〇は1つ)

放課後児童クラブ（学童クラブ）や私立保育園・私立幼稚園が実施している学童の保育を利用については、「放課後児童クラブ（公設）を利用している」が 31.5%、「放課後児童クラブ（民間）を利用している」が 11.0%となっています。一方、「利用していない」が 57.1%となっています。前回調査と比較すると公設、民間を含め『利用している』の割合が増えています。



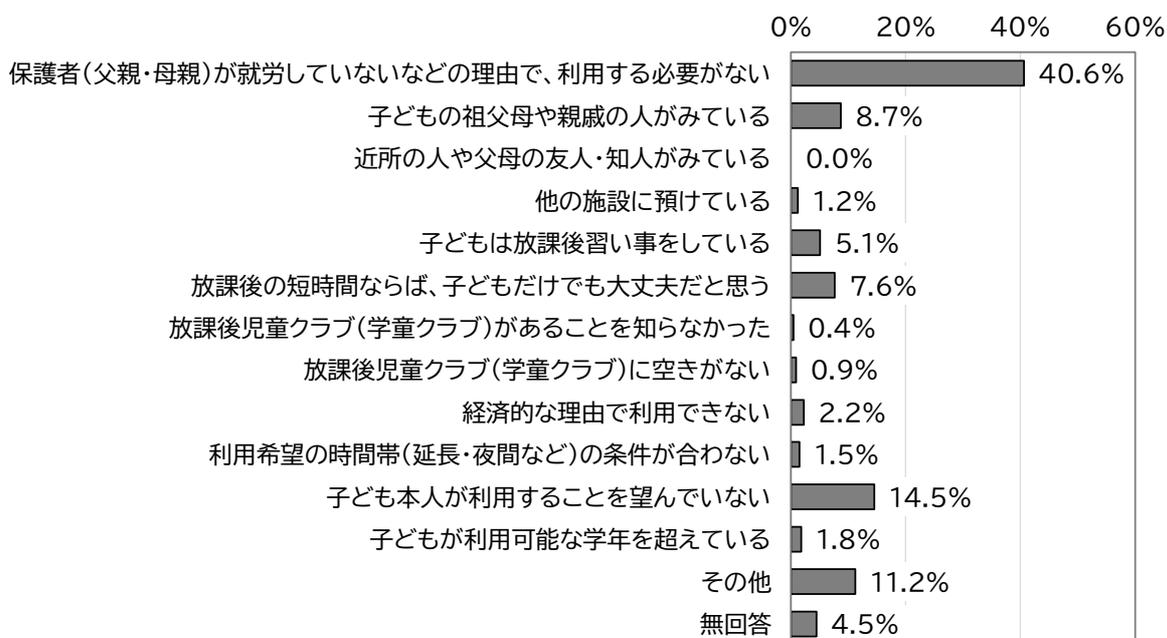
項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
放課後児童クラブ(公設)を利用している	133	12.2%	368	31.5%
放課後児童クラブ(民間)を利用している※	28	2.6%	129	11.0%
利用していない	913	83.8%	667	57.1%
無回答	15	1.4%	5	0.4%
合計	1,089	100.0%	1,169	100.0%

※「放課後児童クラブ」：保護者が就労などにより昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。小学校内で行っているものと、民間の学童クラブがあります。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問 16 で「利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 16-1 現在、お子さんが放課後児童クラブ(学童クラブ)や私立保育園・私立幼稚園が実施している学童の保育を利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

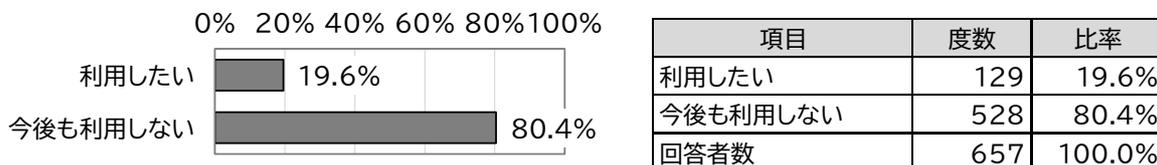
現在、お子さんが放課後児童クラブ(学童クラブ)や私立保育園・私立幼稚園が実施している学童の保育を利用していない理由については、「保護者(父親・母親)が就労していないなどの理由で、利用する必要がない」が 40.6%と最も多く、次いで「子ども本人が利用することを望んでいない」が 14.5%、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が 8.7%となっています。



項目	度数	比率
保護者(父親・母親)が就労していないなどの理由で、利用する必要がない	271	40.6%
子どもの祖父母や親戚の人がみている	58	8.7%
近所の人や父母の友人・知人がみている	0	0.0%
他の施設に預けている	8	1.2%
子どもは放課後習い事をしている	34	5.1%
放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思う	51	7.6%
放課後児童クラブ(学童クラブ)があることを知らなかった	3	0.4%
放課後児童クラブ(学童クラブ)に空きがない	6	0.9%
経済的な理由で利用できない	15	2.2%
利用希望の時間帯(延長・夜間など)の条件が合わない	10	1.5%
子ども本人が利用することを望んでいない	97	14.5%
子どもが利用可能な学年を超えている	12	1.8%
その他	75	11.2%
無回答	30	4.5%
回答者数	667	

問 16-2 調査対象のお子さんについて、今後、放課後児童クラブ(学童クラブ)や私立保育園・私立幼稚園が実施している学童の保育を利用したいとお考えですか。(○は1つ)

調査対象のお子さんについて、今後、放課後児童クラブ(学童クラブ)や私立保育園・私立幼稚園が実施している学童の保育を利用については、「利用したい」が19.6%、「今後も利用しない」が80.4%となっています。

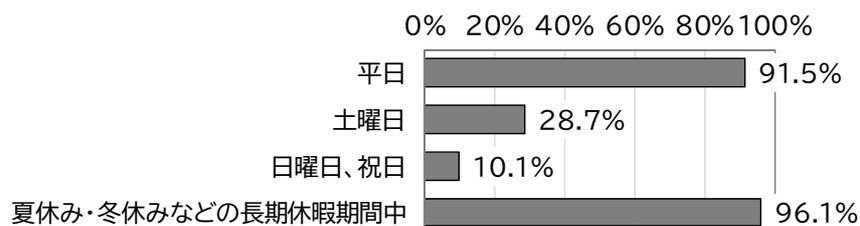


※無回答が多い為、回答数を分母としています。

問 16-2 で「利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 16-3 放課後児童クラブ(学童クラブ)をどれくらい、また、小学校何年生まで利用したいと思いますか。(①利用希望について、○はいくつでも、希望日数、希望時間を数字で記入、②小学校何年生まで利用したいかを数字で記入)

利用希望については、「夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中」が96.1%、「平日」が91.5%となっています。



項目	度数	比率
平日	118	91.5%
土曜日	37	28.7%
日曜日、祝日	13	10.1%
夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中	124	96.1%
回答者数	129	

平日

1 週あたりの利用日数

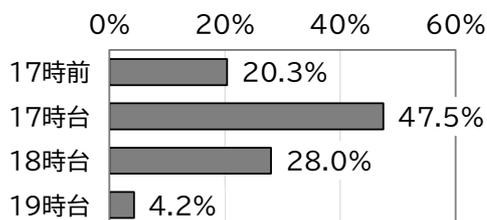
平日の1週あたりの希望日数は、「5日」が47.5%と最も多く、次いで「3日」が31.4%となっています。



Ⅱ 小中学生保護者調査

下校時からの終了時刻

平日の下校時からの終了時刻は、「17 時台」が 47.5%と最も多く、次いで「18 時台」が 28.0%となっています。



項目	度数	比率
17時前	24	20.3%
17時台	56	47.5%
18時台	33	28.0%
19時台	5	4.2%
回答者数	118	100.0%

土曜日

1月あたりの利用日数

土曜日の1月あたりの利用日数は、「2日」が37件中16件、「4日以上」が13件となっています。

項目	度数	比率
1日	3	8.1%
2日	16	43.2%
3日	5	13.5%
4日以上	13	35.1%
回答者数	37	100.0%

利用時間

土曜日の利用時間は、「8 時間以上 9 時間未満」が 37 件中 9 件、「6 時間以上 7 時間未満」が 7 件となっています。

項目	度数	比率
3時間以上4時間未満	5	13.5%
4時間以上5時間未満	5	13.5%
5時間以上6時間未満	4	10.8%
6時間以上7時間未満	7	18.9%
7時間以上8時間未満	4	10.8%
8時間以上9時間未満	9	24.3%
9時間以上10時間未満	1	2.7%
10時間以上11時間未満	1	2.7%
12時間以上	1	2.7%
回答者数	37	100.0%

日曜日、祝日

1月あたりの利用日数

日曜日、祝日の1月あたりの利用日数は、「1日」、「2日」がともに13件中4件となっています。

項目	度数	比率
1日	4	30.8%
2日	4	30.8%
3日	2	15.4%
4日以上	3	23.1%
回答者数	13	100.0%

利用時間

日曜日、祝日の利用時間は、「5 時間以上 6 時間未満」、「6 時間以上 7 時間未満」、「8 時間以上 9 時間未満」がともに 13 件中 3 件となっています。

項目	度数	比率
3時間以上4時間未満	1	7.7%
4時間以上5時間未満	1	7.7%
5時間以上6時間未満	3	23.1%
6時間以上7時間未満	3	23.1%
7時間以上8時間未満	0	0.0%
8時間以上9時間未満	3	23.1%
9時間以上10時間未満	1	7.7%
10時間以上11時間未満	1	7.7%
回答者数	13	100.0%

夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中

夏休み・冬休み・長期休暇利用の有無

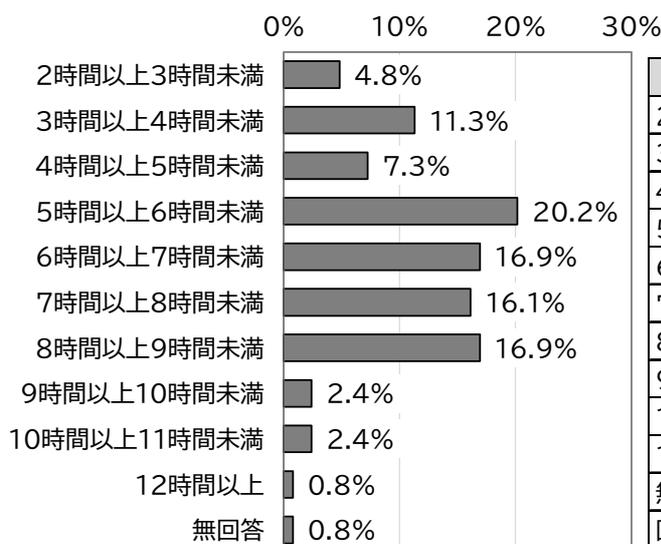
夏休み・冬休み・長期休暇利用の利用については、「ほぼ毎日利用したい」が40.3%、「時々利用したい」が59.7%となっています。



項目	度数	比率
ほぼ毎日利用したい	50	40.3%
時々利用したい	74	59.7%
回答者数	124	100.0%

利用時間

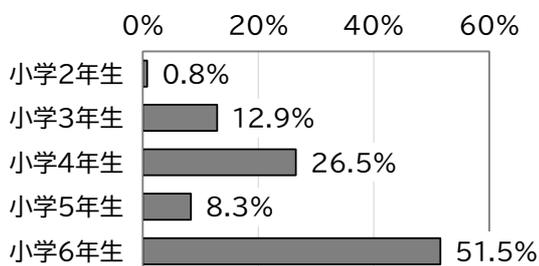
日曜日、祝日の利用時間は、「5 時間以上 6 時間未満」が 20.2%と最も多く、次いで「6 時間以上 7 時間未満」、「8 時間以上 9 時間未満」がともに 16.9%となっています。



項目	度数	比率
2時間以上3時間未満	6	4.8%
3時間以上4時間未満	14	11.3%
4時間以上5時間未満	9	7.3%
5時間以上6時間未満	25	20.2%
6時間以上7時間未満	21	16.9%
7時間以上8時間未満	20	16.1%
8時間以上9時間未満	21	16.9%
9時間以上10時間未満	3	2.4%
10時間以上11時間未満	3	2.4%
12時間以上	1	0.8%
無回答	1	0.8%
回答者数	124	100.0%

②小学校何年生まで利用したいか

利用したい時期については、「小学6年生」が51.5%と最も多く、次いで「小学4年生」が26.5%となっています。

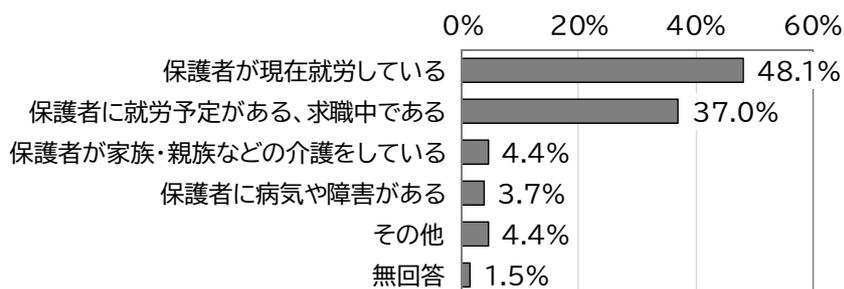


項目	度数	比率
小学2年生	1	0.8%
小学3年生	17	12.9%
小学4年生	35	26.5%
小学5年生	11	8.3%
小学6年生	68	51.5%
回答者数	132	100.0%

問 16-4 放課後児童クラブ(学童クラブ)を利用したい主な理由をお答えください。(〇はいくつでも)

放課後児童クラブ(学童クラブ)を利用したい主な理由では、「保護者が現在就労している」が48.1%と最も多く、次いで「保護者に就労予定がある、求職中である」が37.0%となっています。

項目が違いため単純な比較はできませんが、前回調査と比較すると「保護者が現在就労している」、「保護者に就労予定がある、求職中である」の割合が大幅に増えています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
子どもの教育や発達のため	52	55.9%	-	-
保護者が現在就労している	29	31.2%	65	48.1%
保護者に就労予定がある、求職中である	1	1.1%	50	37.0%
保護者が家族・親族などの介護をしている	3	3.2%	6	4.4%
保護者に病気や障害がある	5	3.7%	5	3.7%
その他	14	15.1%	6	4.4%
無回答	3	3.2%	2	1.5%
回答者数	93		135	

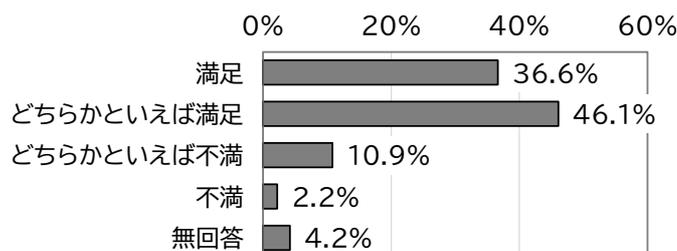
(5) 児童クラブの運営について

問 17～問 22 は、問 16 で「放課後児童クラブ(公設)を利用している」、「放課後児童クラブ(民間)を利用している」の児童クラブを利用している方にうかがいます。

問 17 現在利用している児童クラブに対する満足度をうかがいます。(○は1つ)

現在利用している児童クラブに対する満足度については、「満足」、「どちらかといえば満足」を合わせた『満足』が 82.7%となっています。一方、「どちらかといえば不満」、「不満」を合わせた『不満』が 13.1%となっています。

前回調査と比較すると「満足」の割合が減り、「どちらかといえば満足」の割合が増えています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
満足	140	42.6%	182	36.6%
どちらかといえば満足	133	40.4%	229	46.1%
どちらかといえば不満	47	14.3%	54	10.9%
不満	4	1.2%	11	2.2%
無回答	5	1.5%	21	4.2%
回答者数	329	100.0%	497	100.0%

「どちらかといえば不満」、「不満」と答えた方にうかがいます。どんな点に不満を感じますか。

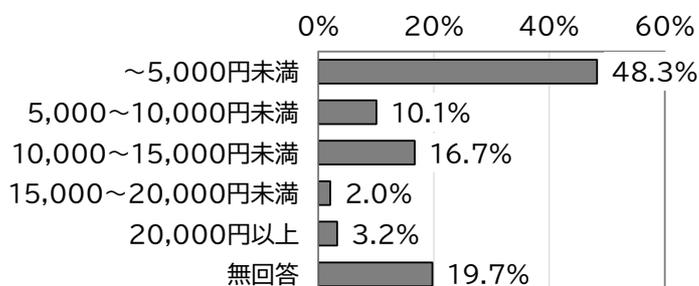
児童クラブに対する不満について、総数 64 件の回答をいただきました。

内容については、遊び方や指導方法の不満 (40 件)、費用が高いなど経済的な不満 (16 件) 土曜や休日、時間外の対応 (7 件) などがありました。

問 18 1人当たりの保育料は月額いくらかかっていますか。また、保育料以外に負担されているものはありますか。(①～③についてそれぞれ金額を記入)

①基本の保育料 円/月

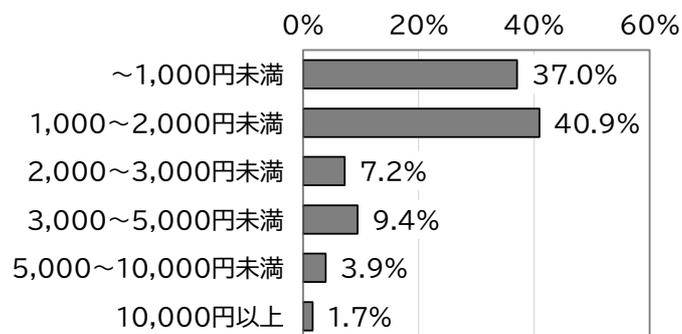
1ヶ月あたりの基本の保育料は、「～5,000円未満」が48.3%と最も多く、次いで「10,000～15,000円未満」が16.7%、「5,000～10,000円未満」が10.1%となっています。



項目	度数	比率
～5,000円未満	240	48.3%
5,000～10,000円未満	50	10.1%
10,000～15,000円未満	83	16.7%
15,000～20,000円未満	10	2.0%
20,000円以上	16	3.2%
無回答	98	19.7%
回答者数	497	100.0%

②おやつ代 円/月

1ヶ月あたりのおやつ代は、「1,000～2,000円未満」が40.9%と最も多く、次いで「～1,000円未満」が37.0%となっています。

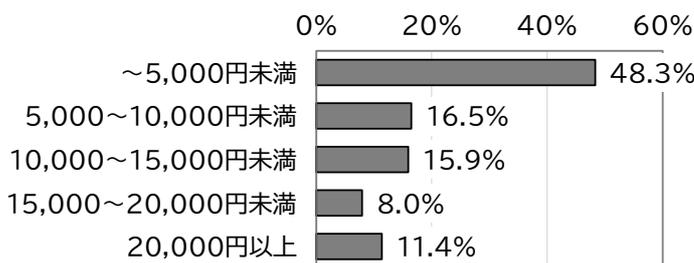


項目	度数	比率
～1,000円未満	67	37.0%
1,000～2,000円未満	74	40.9%
2,000～3,000円未満	13	7.2%
3,000～5,000円未満	17	9.4%
5,000～10,000円未満	7	3.9%
10,000円以上	3	1.7%
回答者数	181	100.0%

※無回答が多い為、回答数を分母としてあります。

③保育料以外の負担金 円/月

保育料以外の負担金は、「～5,000円未満」が48.3%と最も多く、次いで「5,000～10,000円未満」が16.5%、「10,000～15,000円未満」が15.9%となっています。



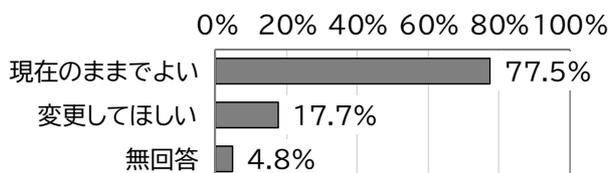
項目	度数	比率
～5,000円未満	85	48.3%
5,000～10,000円未満	29	16.5%
10,000～15,000円未満	28	15.9%
15,000～20,000円未満	14	8.0%
20,000円以上	20	11.4%
回答者数	176	100.0%

※無回答が多い為、回答数を分母としてあります。

問19 児童クラブの運営(開設時間)等に関してお答えください。(○は1つ)

児童クラブの運営(開設時間)等については、「現在のままでよい」が77.5%、「変更してほしい」が17.7%となっています。

前回調査と比較すると「現在のままでよい」の割合が増えています。



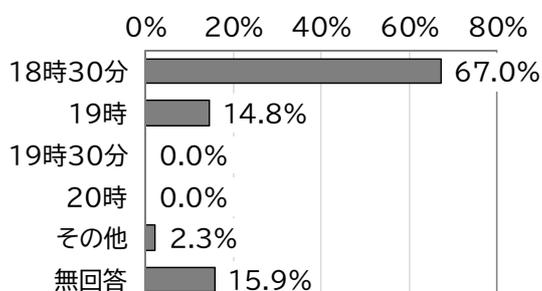
項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
現在のままでよい	216	65.7%	385	77.5%
変更してほしい	108	32.8%	88	17.7%
無回答	5	1.5%	24	4.8%
回答者数	329	100.0%	497	100.0%

問19で「変更してほしい」と答えた方にうかがいます。

問19-1 変更を希望する時間についてご回答ください。

①通常授業日の終了時間（〇は1つ）

通常授業日の終了時間の希望する変更を時間は、「18時30分」が67.0%と最も多く、次いで「19時」が14.8%となっています。

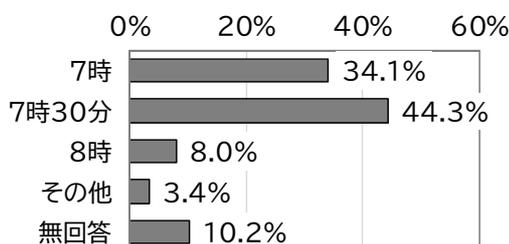


項目	度数	比率
18時30分	59	67.0%
19時	13	14.8%
19時30分	0	0.0%
20時	0	0.0%
その他	2	2.3%
無回答	14	15.9%
回答者数	88	100.0%

②長期休暇等(夏休み・冬休み・春休み・土曜日・振替休業日)(ア、イそれぞれに〇は1つ)

ア 開始時間

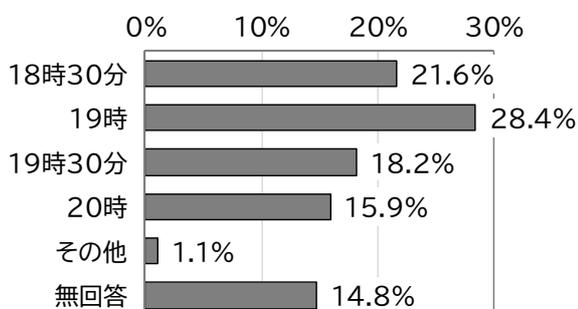
長期休暇等（夏休み・冬休み・春休み・土曜日・振替休業日）の変更を希望する開始時間は、「7時30分」が44.3%と最も多く、次いで「7時」が34.1%となっています。



項目	度数	比率
7時	30	34.1%
7時30分	39	44.3%
8時	7	8.0%
その他	3	3.4%
無回答	9	10.2%
回答者数	88	100.0%

イ 終了時間

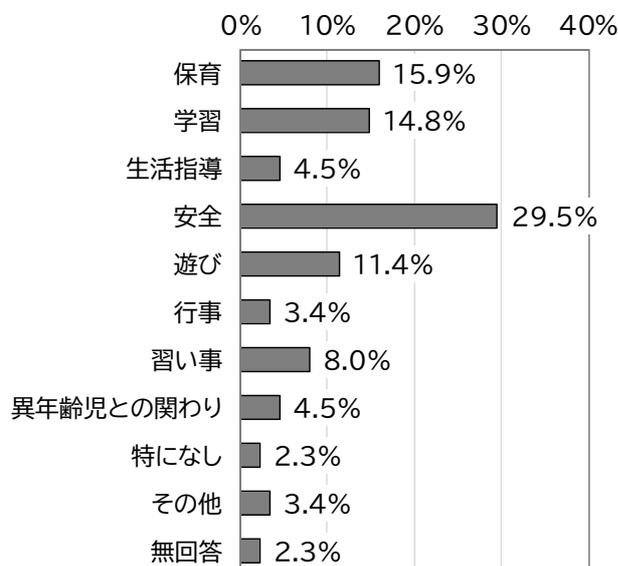
長期休暇等（夏休み・冬休み・春休み・土曜日・振替休業日）の変更を希望する終了時間は、「19時」が28.4%と最も多く、次いで「18時30分」が21.6%となっています。



項目	度数	比率
18時30分	19	21.6%
19時	25	28.4%
19時30分	16	18.2%
20時	14	15.9%
その他	1	1.1%
無回答	13	14.8%
回答者数	88	100.0%

問 19-2 児童クラブに望むもの・期待するもの(○は1つ)

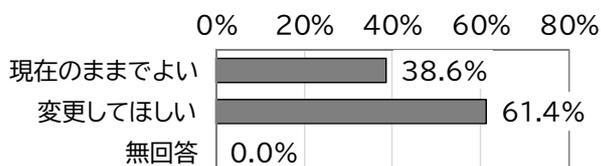
児童クラブに望むもの・期待するものについては、「安全」が 29.5%と最も多く、次いで「保育」が 15.9%、「学習」が 14.8%となっています。



項目	度数	比率
保育	14	15.9%
学習	13	14.8%
生活指導	4	4.5%
安全	26	29.5%
遊び	10	11.4%
行事	3	3.4%
習い事	7	8.0%
異年齢児との関わり	4	4.5%
特になし	2	2.3%
その他	3	3.4%
無回答	2	2.3%
回答者数	88	100.0%

問 19-3 児童クラブの施設や室内の環境についてうかがいます。(○は1つ)

児童クラブの施設や室内の環境については、「現在のままでよい」が 38.6%、「変更してほしい」が 61.4%となっています。



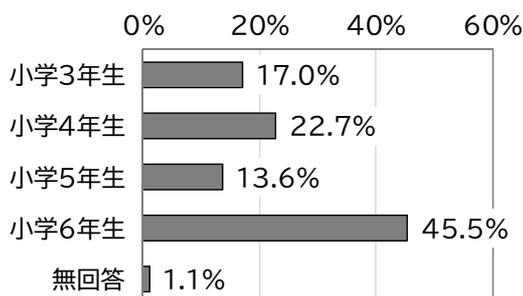
項目	度数	比率
現在のままでよい	34	38.6%
変更してほしい	54	61.4%
無回答	0	0.0%
回答者数	88	100.0%

【具体的な改善内容】

「教室がせまい。もう少し外遊びの時間も設けてほしい」、「グラウンドが遠いため外遊びが少ない」等の意見がありました。

問 19-4 児童クラブにお子さんを預ける場合、何年生までと考えていますか。(○は1つ)また、その理由もご記入ください。

児童クラブに預ける時期については、「小学6年生」が 45.5%と最も多く、次いで「小学4年生」が 22.7%となっています。



項目	度数	比率
小学3年生	15	17.0%
小学4年生	20	22.7%
小学5年生	12	13.6%
小学6年生	40	45.5%
無回答	1	1.1%
回答者数	88	100.0%

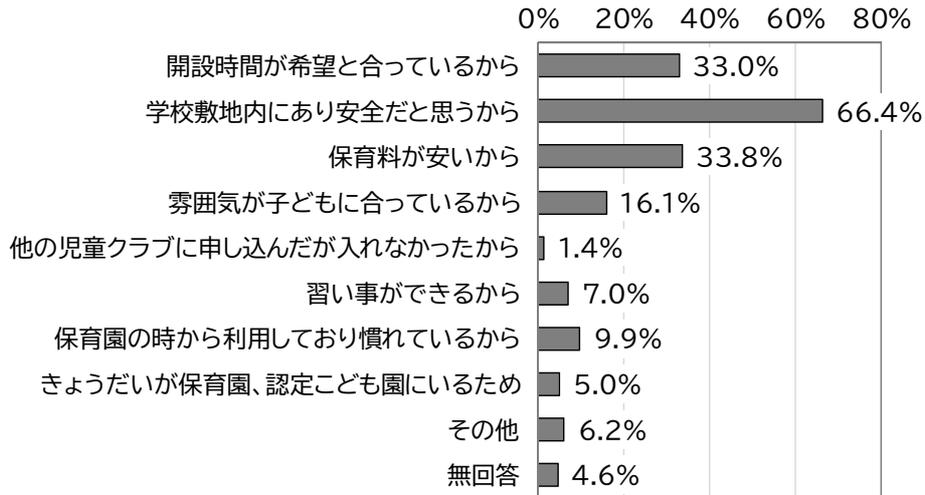
Ⅱ 小中学生保護者調査

【その学年まで児童クラブに預ける理由】

「一人でのお留守番は心配」、「習い事の関係」等の意見がありました。

問 20 現在の児童クラブを選んだ理由についてうかがいます。(〇はいくつでも)

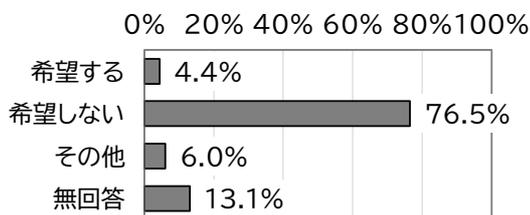
現在の児童クラブを選んだ理由については、「学校敷地内にあり安全だと思うから」が66.4%と最も多く、次いで「保育料が安いから」が33.8%、「開設時間が希望と合っているから」が33.0%となっています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
開設時間が希望と合っているから	76	34.2%	164	33.0%
学校敷地内にあり安全だと思うから	195	87.8%	330	66.4%
保育料が安いから	135	60.8%	168	33.8%
雰囲気が子どもに合っているから	38	17.1%	80	16.1%
他の児童クラブに申し込んだが入れなかったから	5	2.3%	7	1.4%
習い事ができるから	-	-	35	7.0%
保育園の時から利用しており慣れているから	-	-	49	9.9%
きょうだい保育園、認定こども園にいるため	-	-	25	5.0%
その他	13	5.9%	31	6.2%
無回答	9	4.1%	23	4.6%
回答者数	222		497	

問 21 公設又は民間の児童クラブへ異動を希望しますか。(〇は1つ)

公設又は民間の児童クラブへ異動の希望については、「希望する」が4.4%、「希望しない」が76.5%となっています。

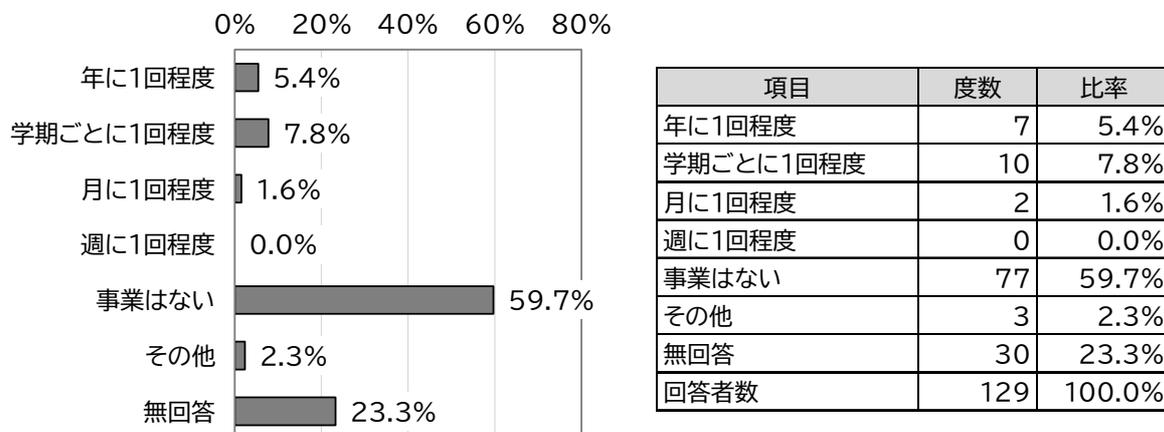


項目	度数	比率
希望する	22	4.4%
希望しない	380	76.5%
その他	30	6.0%
無回答	65	13.1%
回答者数	497	

民間児童クラブ利用者のみ

問 22 親が参加する事業はどれくらいありますか。(〇は1つ)

親が参加する事業の頻度は、「学期ごとに1回程度」が 7.8%、「年に1回程度」が 5.4%となっています。一方、「事業はない」が 59.7%となっています。



問 22 で「年に1回程度」～「週に1回程度」に〇をつけた方にうかがいます。

問 22-1 参加している具体的な事業名についてご記入ください。

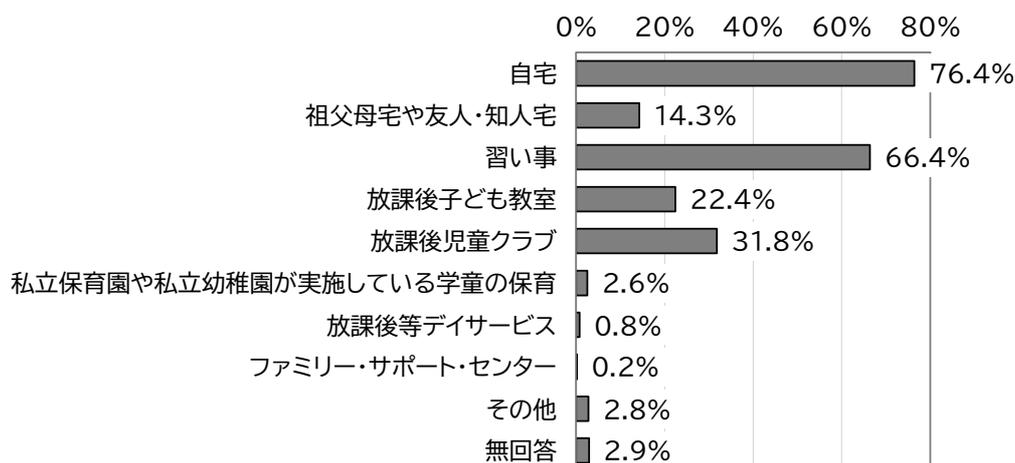
具体的な事業として 15 件の回答をいただきました。内容については、キャンプ、夏祭り、運動会などのイベント（11 件）役員、保護者会など集まり（3 件）などがありました。

(6) 小学生・小学部のお子さんの放課後などの過ごし方について

問 23 お子さんについて、現在、平日の小学校終了後の時間をどのような場所で過ごしていますか。また、今後、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。②それぞれについて、〇はいくつでも、週あたりの利用日数を□を数字で記入(時間は 24 時間制《(例) 18 時》で記入、30 分以上は1時間に切り上げ)

①現在、放課後に過ごしている場所

現在、放課後に過ごしている場所では、「自宅」が 76.4%と最も多く、次いで「習い事（スポーツ教室、学習塾など）」が 66.4%、「放課後児童クラブ〔学童クラブ〕」が 31.8%となっています。



Ⅱ 小中学生保護者調査

項目	度数	比率
自宅	893	76.4%
祖父母宅や友人・知人宅	167	14.3%
習い事(スポーツ教室、学習塾など)	776	66.4%
放課後子ども教室	262	22.4%
放課後児童クラブ〔学童クラブ〕	372	31.8%
私立保育園や私立幼稚園が実施している学童の保育	30	2.6%
放課後等デイサービス	9	0.8%
ファミリー・サポート・センター	2	0.2%
その他	33	2.8%
無回答	34	2.9%
回答者数	1,169	

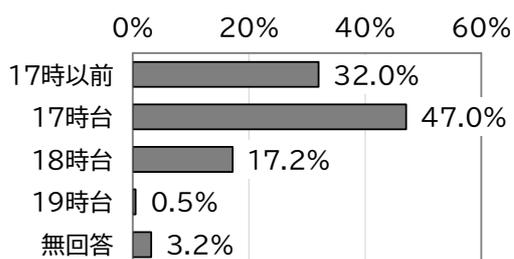
利用日数

現在、放課後に過ごしている場所での日数では、「自宅」の「5日」で62.0%、「習い事（スポーツ教室、学習塾など）」の「1日」で35.2%となっています。

項目(度数)	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事	放課後 子ども 教室	放課後児 童クラブ	私立の学 童の保育	放課後等 デイ サービス	ファミ リー・サ ポート・ センター	その他
1日	117	74	273	129	25	3	1	1	4
2日	85	33	233	88	25	5	4	0	5
3日	82	11	164	3	35	2	2	1	0
4日	55	5	79	6	122	1	0	0	1
5日	554	39	27	13	165	10	1	0	5
無回答	0	5	0	23	0	9	1	0	18
回答者数	893	167	776	262	372	30	9	2	33
項目(比率)	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事	放課後 子ども 教室	放課後児 童クラブ	私立の学 童の保育	放課後等 デイ サービス	ファミ リー・サ ポート・ センター	その他
1日	13.1%	44.3%	35.2%	49.2%	6.7%	10.0%	11.1%	50.0%	12.1%
2日	9.5%	19.8%	30.0%	33.6%	6.7%	16.7%	44.4%	0.0%	15.2%
3日	9.2%	6.6%	21.1%	1.1%	9.4%	6.7%	22.2%	50.0%	0.0%
4日	6.2%	3.0%	10.2%	2.3%	32.8%	3.3%	0.0%	0.0%	3.0%
5日	62.0%	23.4%	3.5%	5.0%	44.4%	33.3%	11.1%	0.0%	15.2%
無回答	0.0%	3.0%	0.0%	8.8%	0.0%	30.0%	11.1%	0.0%	54.5%
回答者数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

放課後児童クラブ〔学童クラブ〕の下校時から終了時刻

放課後児童クラブ〔学童クラブ〕の下校時から終了時刻は、「17時台」が47.0%と最も多く、次いで「17時以前」が32.0%となっています。



項目	度数	比率
17時以前	119	32.0%
17時台	175	47.0%
18時台	64	17.2%
19時台	2	0.5%
無回答	12	3.2%
回答者数	372	100.0%

私立保育園や私立幼稚園が実施している学童の保育の下校時から終了時刻

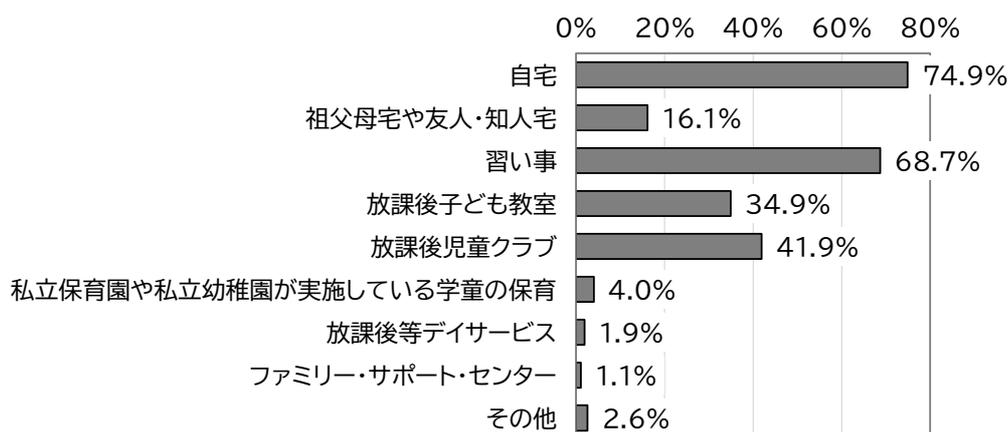
私立保育園や私立幼稚園が実施している学童の保育の下校時から終了時刻は、「17 時以前」が 30 件中 8 件、「18 時台」が 6 件となっています。

項目	度数	比率
17時以前	8	26.7%
17時台	3	10.0%
18時台	6	20.0%
19時台	2	6.7%
無回答	11	36.7%
回答者数	30	100.0%

②今後、放課後に過ごさせたい場所（A・低学年の間、B・高学年になった場合の希望、それぞれについてお答えください）

過ごさせたい場所 A・低学年（1～3 年生）

今後、低学年の過ごさせたい場所では、「自宅」が 74.9%と最も多く、次いで「習い事（スポーツ教室、学習塾など）」が 68.7%、「放課後児童クラブ〔学童クラブ〕」が 41.9%となっています。



項目	度数	比率
自宅	543	74.9%
祖父母宅や友人・知人宅	117	16.1%
習い事(スポーツ教室、学習塾など)	498	68.7%
放課後子ども教室	253	34.9%
放課後児童クラブ〔学童クラブ〕	304	41.9%
私立保育園や私立幼稚園が実施している学童の保育	29	4.0%
放課後等デイサービス	14	1.9%
ファミリー・サポート・センター	8	1.1%
その他	19	2.6%
回答者数	725	

※無回答が多い為、母数は、回答数のみで表記しています。

Ⅱ 小中学生保護者調査

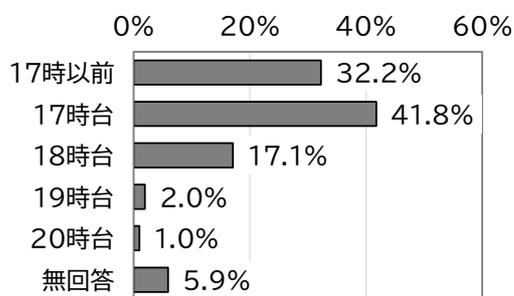
利用日数

今後、過ごさせたい場所での日数では、「自宅」の「5日」で 50.6%、「習い事（スポーツ教室、学習塾など）」の「2日」で 35.5%となっています。

項目(度数)	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事	放課後 子ども 教室	放課後児 童クラブ	私立の学 童の保育	放課後等 デイ サービス	ファミ リー・サ ポート・ センター	その他
1日	65	56	167	127	21	5	3	3	7
2日	101	29	177	83	30	9	5	3	4
3日	68	10	96	11	48	0	3	1	0
4日	34	2	42	4	47	2	0	0	3
5日	275	20	16	28	158	13	3	1	3
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	2
回答者数	543	117	498	253	304	29	14	8	19
項目(比率)	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事	放課後 子ども 教室	放課後児 童クラブ	私立の学 童の保育	放課後等 デイ サービス	ファミ リー・サ ポート・ センター	その他
1日	12.0%	47.9%	33.5%	50.2%	6.9%	17.2%	21.4%	37.5%	36.8%
2日	18.6%	24.8%	35.5%	32.8%	9.9%	31.0%	35.7%	37.5%	21.1%
3日	12.5%	8.5%	19.3%	4.3%	15.8%	0.0%	21.4%	12.5%	0.0%
4日	6.3%	1.7%	8.4%	1.6%	15.5%	6.9%	0.0%	0.0%	15.8%
5日	50.6%	17.1%	3.2%	11.1%	52.0%	44.8%	21.4%	12.5%	15.8%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.5%
回答者数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

放課後児童クラブ〔学童クラブ〕の下校時から終了時刻

過ごさせたい放課後児童クラブ〔学童クラブ〕の下校時から終了時刻は、「17時台」が 41.8%、「17時以前」が 32.2%となっています。



項目	度数	比率
17時以前	98	32.2%
17時台	127	41.8%
18時台	52	17.1%
19時台	6	2.0%
20時台	3	1.0%
無回答	18	5.9%
回答者数	304	100.0%

私立保育園や私立幼稚園が実施している学童の保育の下校時から終了時刻

過ごさせたい私立保育園や私立幼稚園が実施している学童の保育の下校時から終了時刻は、「18時台」が 29件中 10件、「17時以前」が 9件となっています。

項目	度数	比率
17時以前	9	31.0%
17時台	5	17.2%
18時台	10	34.5%
19時台	1	3.4%
20時台	3	10.3%
無回答	1	3.4%
回答者数	29	100.0%

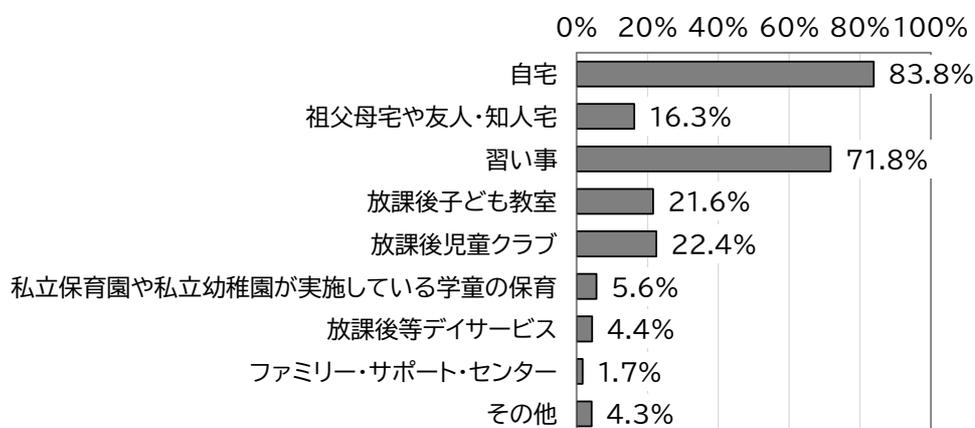
利用を希望する学年

私立保育園や私立幼稚園が実施している学童の保育の希望する学年は、「3年生」が29件中25件となっています。

項目	度数	比率
1年生	2	6.9%
3年生	25	86.2%
無回答	2	6.9%
回答者数	29	100.0%

過ごさせたい場所 B・高学年（4～6年生）

高学年の今後、過ごさせたい場所では、「自宅」が83.8%と最も多く、次いで「習い事（スポーツ教室、学習塾など）」が71.8%、「放課後児童クラブ〔学童クラブ〕」が22.4%となっています。



項目	度数	比率
自宅	493	83.8%
祖父母宅や友人・知人宅	96	16.3%
習い事(スポーツ教室、学習塾など)	422	71.8%
放課後子ども教室	127	21.6%
放課後児童クラブ〔学童クラブ〕	132	22.4%
私立保育園や私立幼稚園が実施している学童の保育	33	5.6%
放課後等デイサービス	26	4.4%
ファミリー・サポート・センター	10	1.7%
その他	25	4.3%
回答者数	588	

※無回答が多い為、母数は、回答数のみで表記しています。

Ⅱ 小中学生保護者調査

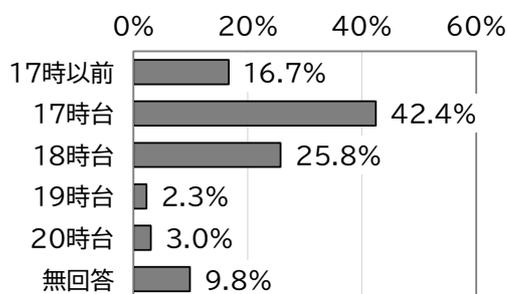
利用日数

今後、過ごさせたい場所での日数では、「自宅」の「5日」で 61.5%、「習い事（スポーツ教室、学習塾など）」の「2日」で 38.9%となっています。

項目(度数)	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事	放課後 子ども 教室	放課後児 童クラブ	私立の学 童の保育	放課後等 デイ サービス	ファミ リー・サ ポート・ センター	その他
1日	39	47	108	71	7	4	5	3	8
2日	61	25	164	44	15	8	5	3	5
3日	55	8	97	2	31	5	5	2	3
4日	35	1	35	3	26	4	2	0	4
5日	303	15	18	7	53	12	9	2	5
無回答	0	0	0	0	0	0	30	0	0
回答者数	493	96	422	127	132	33	56	10	25
項目(比率)	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事	放課後 子ども 教室	放課後児 童クラブ	私立の学 童の保育	放課後等 デイ サービス	ファミ リー・サ ポート・ センター	その他
1日	7.9%	49.0%	25.6%	55.9%	5.3%	12.1%	8.9%	30.0%	32.0%
2日	12.4%	26.0%	38.9%	34.6%	11.4%	24.2%	8.9%	30.0%	20.0%
3日	11.2%	8.3%	23.0%	1.6%	23.5%	15.2%	8.9%	20.0%	12.0%
4日	7.1%	1.0%	8.3%	2.4%	19.7%	12.1%	3.6%	0.0%	16.0%
5日	61.5%	15.6%	4.3%	5.5%	40.2%	36.4%	16.1%	20.0%	20.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	53.6%	0.0%	0.0%
回答者数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

放課後児童クラブ〔学童クラブ〕の下校時から終了時刻

過ごさせたい放課後児童クラブ〔学童クラブ〕の下校時から終了時刻は、「17時台」が 42.4%、「18時台」が 25.8%、「17時以前」が 16.7%となっています。



項目	度数	比率
17時以前	22	16.7%
17時台	56	42.4%
18時台	34	25.8%
19時台	3	2.3%
20時台	4	3.0%
無回答	13	9.8%
回答者数	132	100.0%

私立保育園や私立幼稚園が実施している学童の保育の下校時から終了時刻

過ごさせたい私立保育園や私立幼稚園が実施している学童の保育の下校時から終了時刻は、「18時台」が 33件中 14件、「17時台」が 8件となっています。

項目	度数	比率
17時以前	5	15.2%
17時台	8	24.2%
18時台	14	42.4%
19時台	2	6.1%
20時台	1	3.0%
無回答	3	9.1%
回答者数	33	100.0%

利用を希望する学年

私立保育園や私立幼稚園が実施している学童の保育の希望する学年は、「6年生」が 33 件中 23 件となっています。

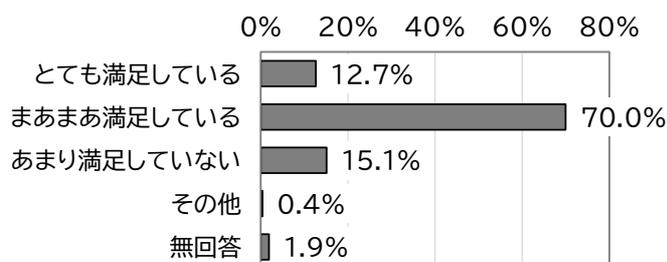
項目	度数	比率
4年生	7	21.2%
6年生	23	69.7%
無回答	3	9.1%
回答者数	33	100.0%

問 24 お子さんの放課後、週休日(土日・祝日)や長期休暇期間中の過ごし方について満足していますか。(それぞれに○は1つ、「3、4」を選択した方は理由を記入)

①放課後

放課後の過ごし方についての満足度については、「とても満足している」、「まあまあ満足している」を合わせた『満足している』は、82.7%となっています。

一方、「あまり満足していない」は、15.1%となっています。



項目	度数	比率
とても満足している	148	12.7%
まあまあ満足している	818	70.0%
あまり満足していない	176	15.1%
その他	5	0.4%
無回答	22	1.9%
回答者数	1,169	100.0%

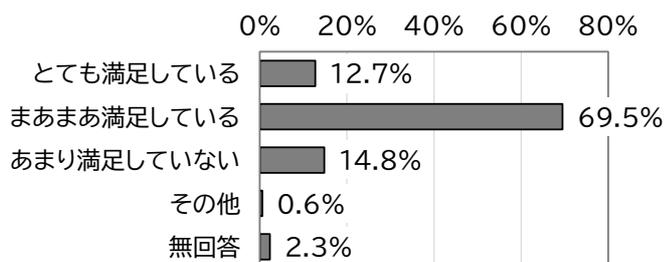
満足していない理由、その他の理由

不満の理由として 138 件の回答をいただきました。内容については、・ゲームやスマホを見てしまう (17件) ・友達と遊ぶ機会が少ないなど (8件) ・勉強や宿題ができない (6件) ・留守番が心配 (6件) などです。

②週休日や長期休暇期間

週休日や長期休暇期間の過ごし方についての満足度については、「とても満足している」、「まあまあ満足している」を合わせた『満足している』は、82.2%となっています。

一方、「あまり満足していない」は、14.8%となっています。



項目	度数	比率
とても満足している	149	12.7%
まあまあ満足している	813	69.5%
あまり満足していない	173	14.8%
その他	7	0.6%
無回答	27	2.3%
回答者数	1,169	100.0%

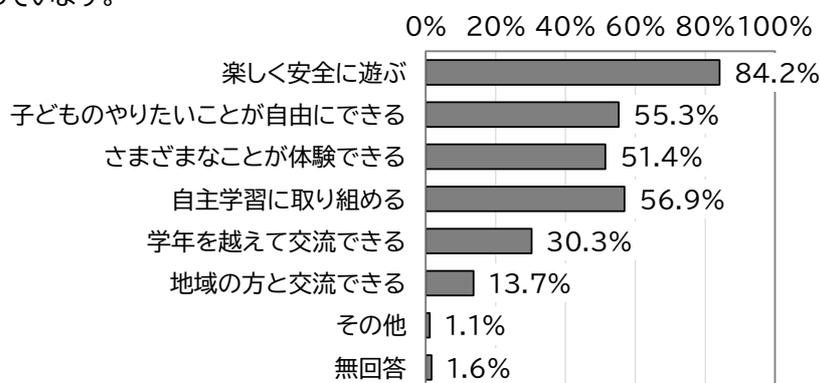
満足していない理由、その他の理由

不満の理由として 121 件の回答をいただきました。内容については、・ゲームやスマホを見てしまう（13 件）・子どもだけで留守番させている（6 件）・友達と遊ぶことができない（5 件）・子どもとの時間が作れない（2 件）・夏休み期間中の児童クラブに入れたい（3 件）などがありました。

問 25 お子さんの「放課後」や、「週休日・長期休暇期間中」の過ごし方として、今後、どのようなことを望みますか。（それぞれについて、○はいくつでも）

①放課後

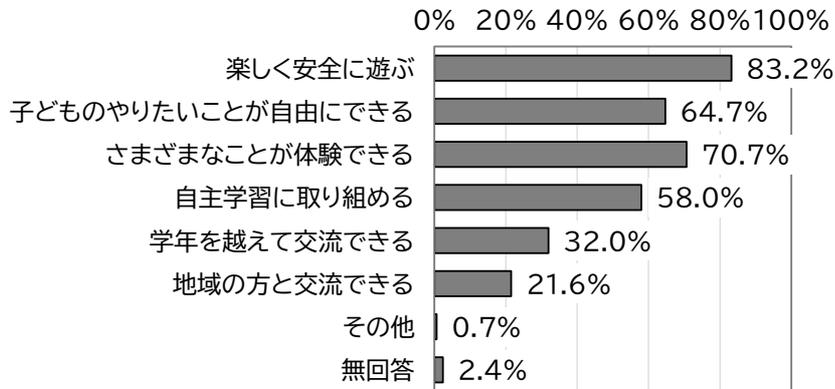
お子さんの「放課後」の過ごし方として、今後、望むことでは、「楽しく安全に遊ぶ」が 84.2%と最も多く、次いで「自主学習に取り組める」が 56.9%、「子どものやりたいことが自由にできる」が 55.3%となっています。



項目	度数	比率
楽しく安全に遊ぶ	984	84.2%
子どものやりたいことが自由にできる	646	55.3%
さまざまなことが体験できる	601	51.4%
自主学習に取り組める	665	56.9%
学年を越えて交流できる	354	30.3%
地域の方と交流できる	160	13.7%
その他	13	1.1%
無回答	19	1.6%
回答者数	1,169	

② 週休日や長期休暇期間

お子さんの週休日や長期休暇期間の過ごし方として、今後、望むことでは、「楽しく安全に遊ぶ」が83.2%と最も多く、次いで「さまざまなことが体験できる」が70.7%、「子どものやりたいことが自由にできる」が64.7%となっています。

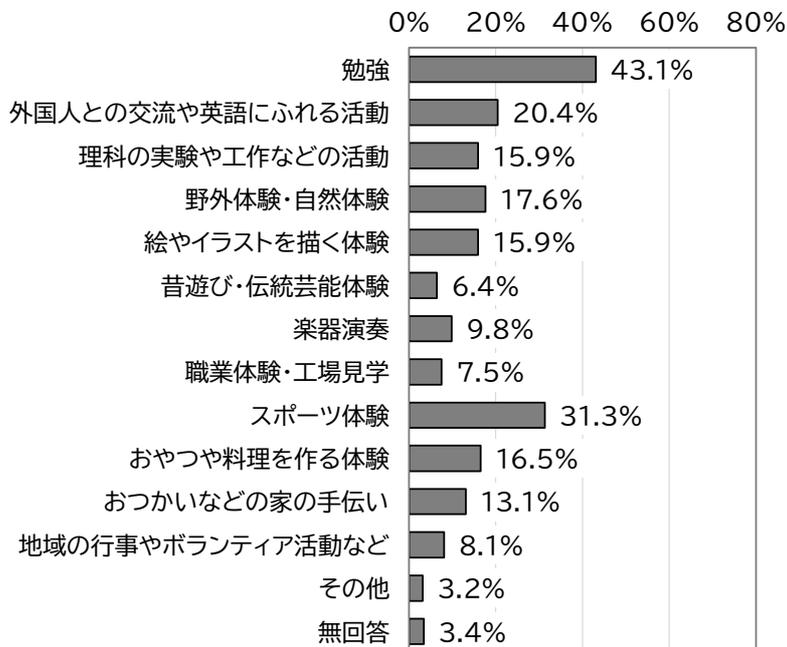


項目	度数	比率
楽しく安全に遊ぶ	973	83.2%
子どものやりたいことが自由にできる	756	64.7%
さまざまなことが体験できる	826	70.7%
自主学習に取り組める	678	58.0%
学年を越えて交流できる	374	32.0%
地域の方と交流できる	252	21.6%
その他	8	0.7%
無回答	28	2.4%
回答者数	1,169	

問 26 「放課後」や、「週休日・長期休暇期間中」の時間を活用し、お子さんにどのような活動をさせたいですか。(それぞれについて、○はいくつでも)

①放課後

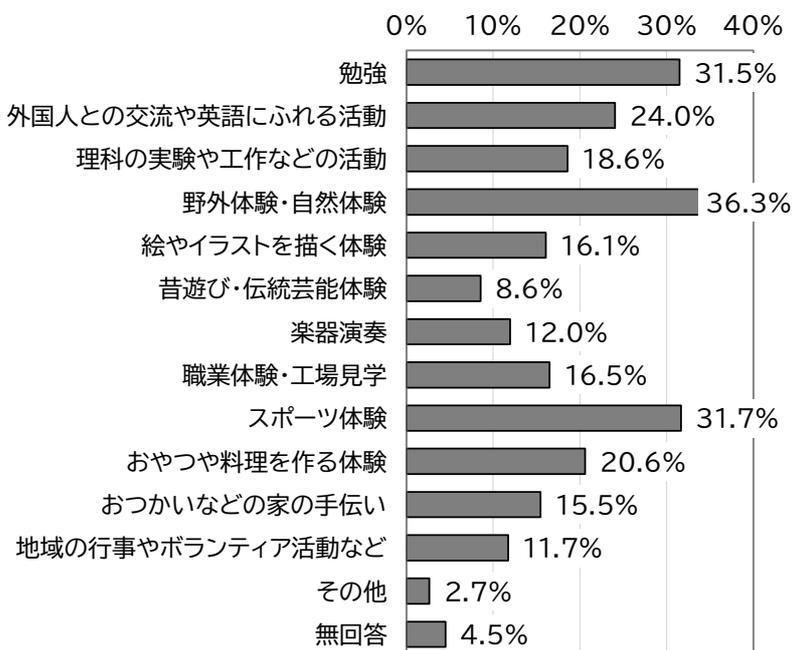
「放課後」の時間を活用し、お子さんにさせたい活動については、「勉強」が 43.1%と最も多く、次いで「スポーツ体験」が 31.3%、「外国人との交流や英語にふれる活動」が 20.4%となっています。



項目	度数	比率
勉強	504	43.1%
外国人との交流や英語にふれる活動	239	20.4%
理科の実験や工作などの活動	186	15.9%
野外体験・自然体験	206	17.6%
絵やイラストを描く体験	186	15.9%
昔遊び・伝統芸能体験	75	6.4%
楽器演奏	115	9.8%
職業体験・工場見学	88	7.5%
スポーツ体験	366	31.3%
おやつや料理を作る体験	193	16.5%
おつかいなどの家の手伝い	153	13.1%
地域の行事やボランティア活動など	95	8.1%
その他	37	3.2%
無回答	40	3.4%
回答者数	1,169	

② 週休日や長期休暇期間

週休日や長期休暇期間の時間を活用し、お子さんにさせたい活動については、「野外体験・自然体験」が 36.3%と最も多く、次いで「スポーツ体験」が 31.7%、「勉強」が 31.5%となっています。



項目	度数	比率
勉強	368	31.5%
外国人との交流や英語にふれる活動	281	24.0%
理科の実験や工作などの活動	217	18.6%
野外体験・自然体験	424	36.3%
絵やイラストを描く体験	188	16.1%
昔遊び・伝統芸能体験	100	8.6%
楽器演奏	140	12.0%
職業体験・工場見学	193	16.5%
スポーツ体験	370	31.7%
おやつや料理を作る体験	241	20.6%
おつかいなどの家の手伝い	181	15.5%
地域の行事やボランティア活動など	137	11.7%
その他	31	2.7%
無回答	53	4.5%
回答者数	1,169	

問 27 児童クラブに関する御意見など、自由にお書きください。

児童クラブに対するご意見ついて、総数 161 件の回答をいただきました。

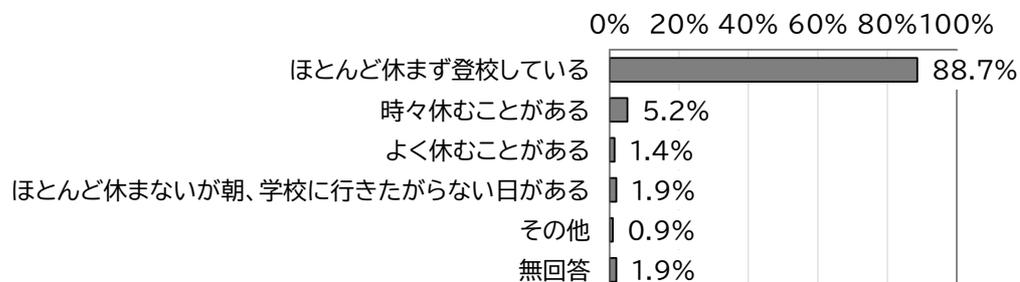
内容については、土曜や時間外長期休みの預かりについて（48 件）、指導員やスタッフについて不満（25 件）、遊びや勉強などの時間について（22 件）などがありました。

(7) 中学生・中学部のお子さんの放課後などの過ごし方について

中学生のお子さんがいる方にうかがいます。

問 28 お子さんの登校の様子はいかがですか。(○は1つ)

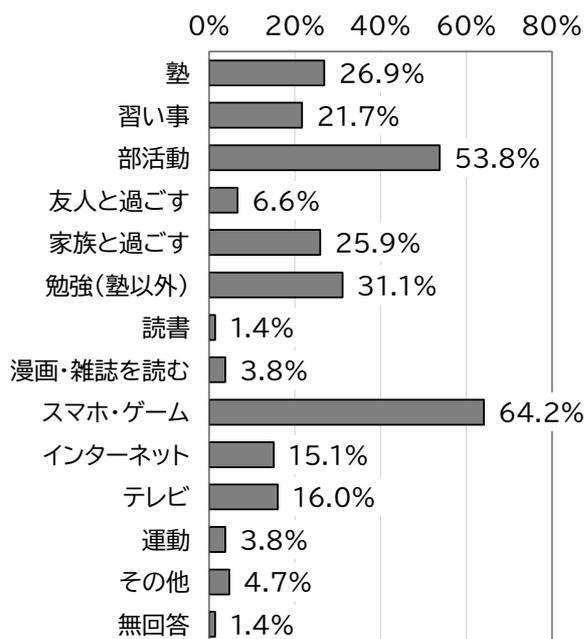
お子さんの登校の様子については、「ほとんど休まず登校している」が 88.7%と最も多くなっています。



項目	度数	比率
ほとんど休まず登校している	188	88.7%
時々休むことがある	11	5.2%
よく休むことがある	3	1.4%
ほとんど休まないが朝、学校に行きたがらない日がある	4	1.9%
その他	2	0.9%
無回答	4	1.9%
回答者数	212	100.0%

問 29 お子さんは、平日の中学校終了後の時間をどのように過ごしていますか。(○は3つまで)

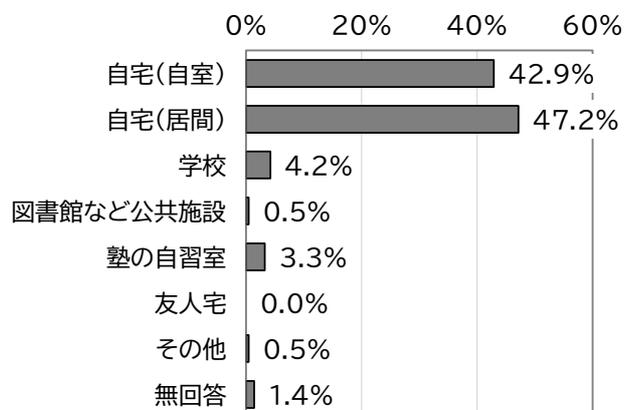
平日の中学校終了後の過ごし方については、「スマホ・ゲーム」が64.2%と最も多く、「部活動」が53.8%、「勉強（塾以外）」が31.1%となっています。



項目	度数	比率
塾	57	26.9%
習い事	46	21.7%
部活動	114	53.8%
友人と過ごす	14	6.6%
家族と過ごす	55	25.9%
勉強(塾以外)	66	31.1%
読書	3	1.4%
漫画・雑誌を読む	8	3.8%
スマホ・ゲーム	136	64.2%
インターネット	32	15.1%
テレビ	34	16.0%
運動	8	3.8%
その他	10	4.7%
無回答	3	1.4%
回答者数	212	

問 30 お子さんが主に勉強する場所についておたずねします。(〇は1つ)

お子さんが主に勉強する場所については、「自宅（居間）」が 47.2%と最も多く、「自宅（自室）」が 42.9%となっています。



項目	度数	比率
自宅(自室)	91	42.9%
自宅(居間)	100	47.2%
学校	9	4.2%
図書館など公共施設	1	0.5%
塾の自習室	7	3.3%
友人宅	0	0.0%
その他	1	0.5%
無回答	3	1.4%
回答者数	212	100.0%

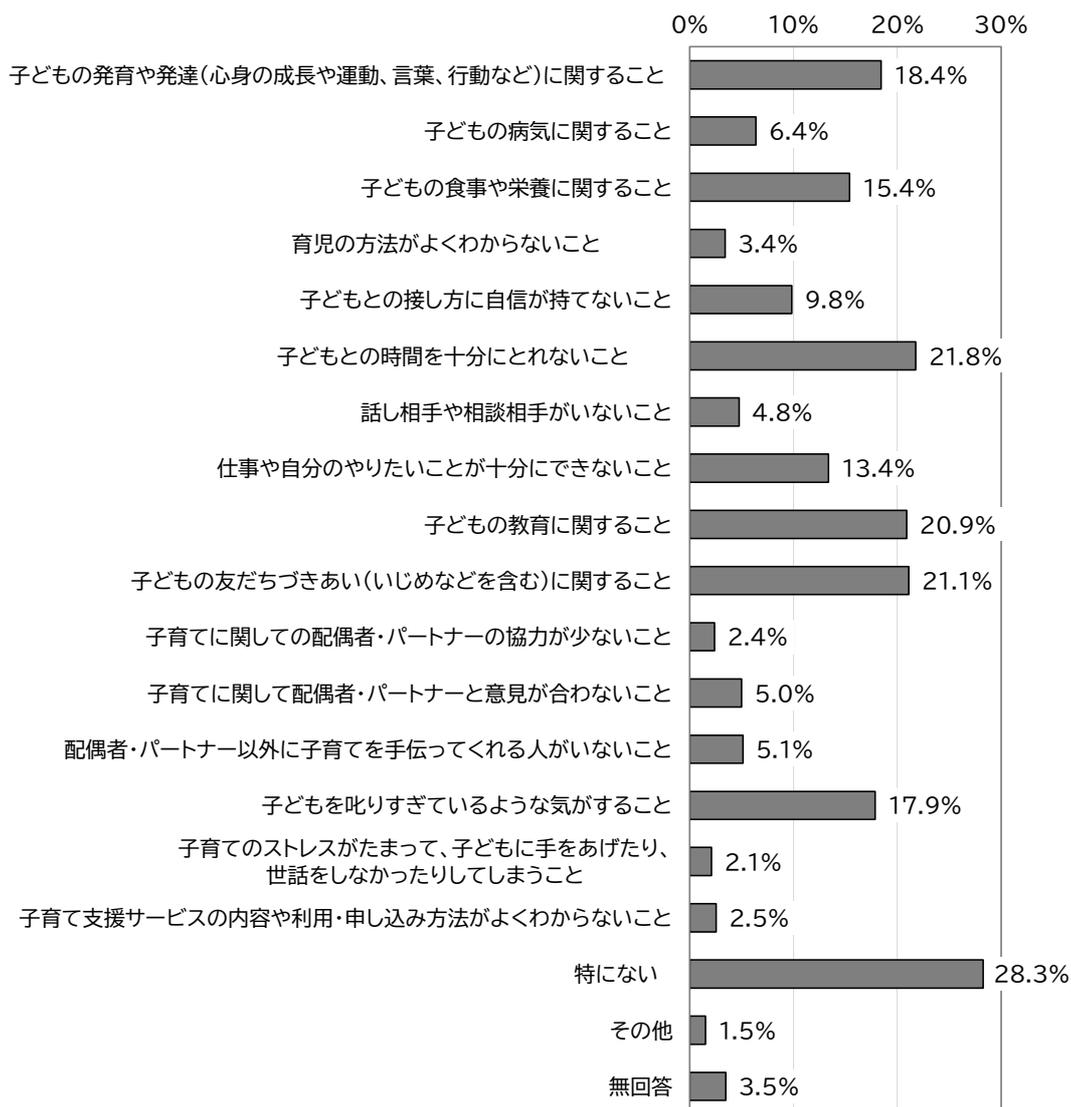
(8) 子育てに関する悩みや相談先について

問31 お子さんの子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはありますか。(〇はいくつでも)

お子さんの子育てに関して、日常悩んでいること、気になることについては、「子どもとの時間を十分にとれないこと」が 21.8%と最も多く、次いで「子どもの友だちづきあい（いじめなどを含む）に関する事」が 21.1%、「子どもの教育に関する事」が 20.9%となっています。

一方、「特にない」が 28.3%となっています。

前回調査と比較すると「子どもとの時間を十分にとれないこと」の割合が増えています。



Ⅱ 小中学生保護者調査

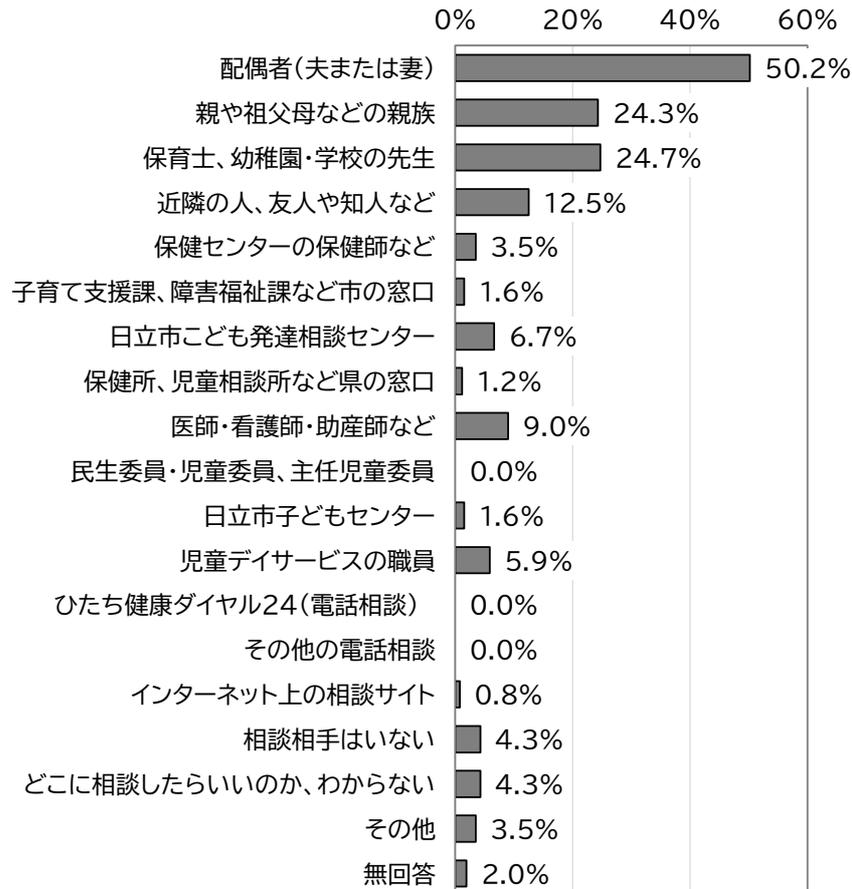
項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
子どもの発育や発達(心身の成長や運動、言葉、行動など)に関すること	345	18.8%	255	18.4%
子どもの病気に関すること	126	6.9%	88	6.4%
子どもの食事や栄養に関すること	272	14.8%	213	15.4%
育児の方法がよくわからないこと	50	2.7%	47	3.4%
子どもとの接し方に自信が持てないこと	117	6.4%	136	9.8%
子どもとの時間を十分にとれないこと	305	16.6%	301	21.8%
話し相手や相談相手がいないこと	59	3.2%	66	4.8%
仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと	167	9.1%	185	13.4%
子どもの教育に関すること	448	24.4%	289	20.9%
子どもの友だちづきあい(いじめなどを含む)に関すること	337	18.4%	292	21.1%
子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと	142	7.7%	33	2.4%
子育てに関して配偶者・パートナーと意見が合わないこと	110	6.0%	69	5.0%
配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	87	4.7%	71	5.1%
子どもを叱りすぎているような気がする	351	19.1%	247	17.9%
子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと	29	1.6%	29	2.1%
子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと	31	1.7%	35	2.5%
特になし	313	17.1%	391	28.3%
その他	41	2.2%	21	1.5%
無回答	405	22.1%	48	3.5%
回答者数	1,835		1,383	

問 31 で、「子どもの発育や発達に関すること」に○をつけた方にうかがいます。

問 31-1 発育や発達に関する悩みや不安を、どなた(どこ)に相談していますか。(○はいくつでも)

発育や発達に関する悩みや不安の相談先については、「配偶者（夫または妻）」が 50.2%と最も多く、次いで「保育士、幼稚園・学校の先生」が 24.7%、「親や祖父母などの親族」が 24.3%となっています。

前回調査と比較すると「配偶者（夫または妻）」、「親や祖父母などの親族」、「近隣の人、友人や知人など」の割合が減っています。

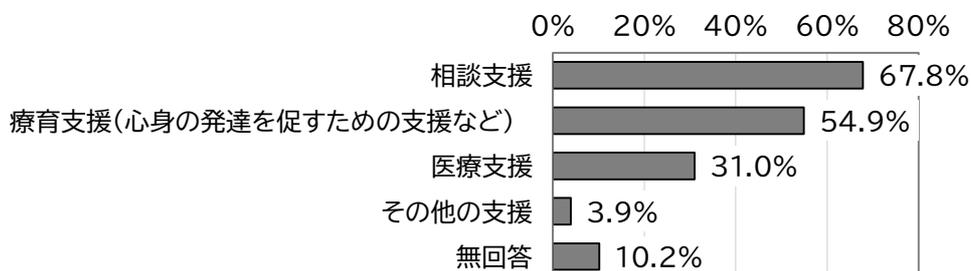


項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
配偶者(夫または妻)	236	68.4%	128	50.2%
親や祖父母などの親族	158	45.8%	62	24.3%
保育士、幼稚園・学校の先生	105	30.4%	63	24.7%
近隣の人、友人や知人など	154	44.6%	32	12.5%
保健センターの保健師など	10	2.9%	9	3.5%
子育て支援課、障害福祉課など市の窓口	6	1.7%	4	1.6%
日立市子ども発達相談センター	19	5.5%	17	6.7%
保健所、児童相談所など県の窓口	5	1.4%	3	1.2%
医師・看護師・助産師など	48	13.9%	23	9.0%
民生委員・児童委員、主任児童委員	2	0.6%	0	0.0%
日立市子どもセンター	2	0.6%	4	1.6%
児童デイサービスの職員	8	2.3%	15	5.9%
ひたち健康ダイヤル24(電話相談)	9	2.6%	0	0.0%
その他の電話相談	1	0.3%	0	0.0%
インターネット上の相談サイト	7	2.0%	2	0.8%
相談相手はいない	18	5.2%	11	4.3%
どこに相談したらいいのか、わからない	20	5.8%	11	4.3%
その他	13	3.8%	9	3.5%
無回答	2	0.6%	5	2.0%
回答者数	345		255	

問 31-2 お子さんの発育や発達に関して、どのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。(〇はいくつでも)

発育や発達に関して、望むサポートについては、「相談支援」が 67.8%と最も多く、次いで「療育支援（心身の発達を促すための支援など）」が 54.9%となっています。

前回調査と比較すると「療育支援（心身の発達を促すための支援など）」の割合が増えています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
相談支援	216	62.6%	173	67.8%
療育支援(心身の発達を促すための支援など)	134	38.8%	140	54.9%
医療支援	98	28.4%	79	31.0%
その他の支援	14	4.1%	10	3.9%
無回答	0	0.0%	26	10.2%
合計	345		255	

問31-3 問31-2でお答えいただいたサポートの具体的な内容について、ご自由にお書きください。

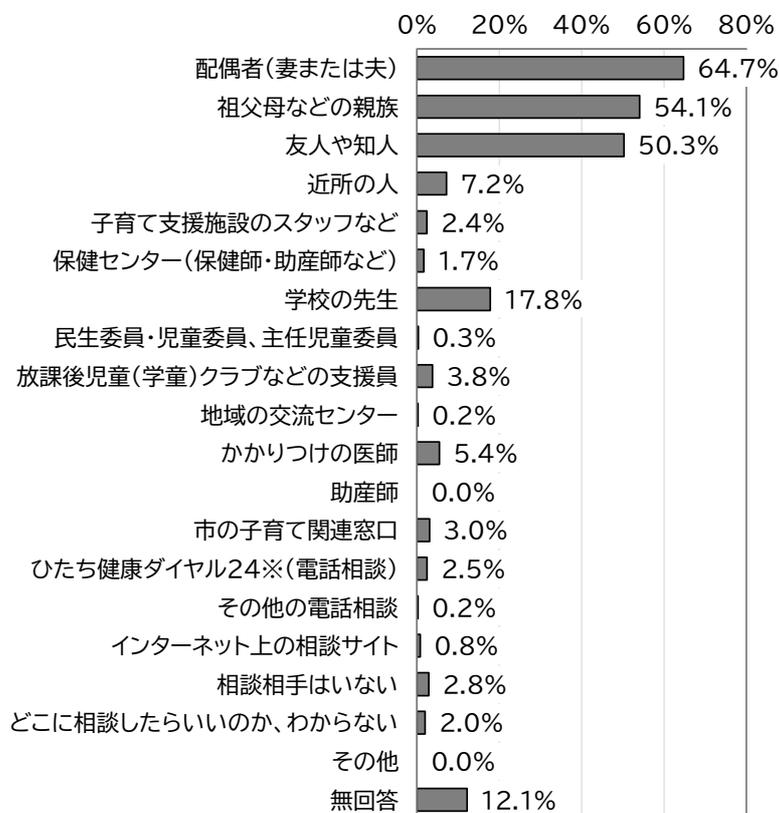
発育や発達に関して、具体的なサポートについて、総数 101 件の回答をいただきました。

内容については、相談先や悩みについて（40 件）、専門職の充実やセミナー開催など（19 件）、発達障害へのサポート（13 件）などがありました。

問 32 子育てについて気軽に相談できる人や場所がありますか。(〇はいくつでも)

子育てについて気軽に相談できる人や場所については、「配偶者（妻または夫）」が 64.7%と最も多く、次いで「祖父母などの親族」が 54.1%、「友人や知人」が 50.3%となっています。

前回調査と比較すると「配偶者（妻または夫）」、「祖父母などの親族」、「友人や知人」の割合が減っています。

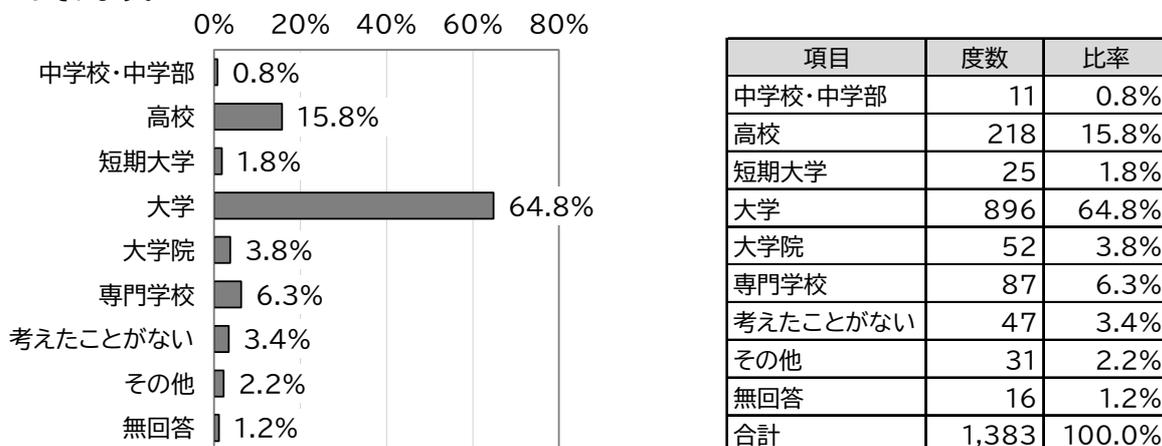


項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
配偶者(妻または夫)	1,368	74.6%	895	64.7%
祖父母などの親族	1,205	65.7%	748	54.1%
友人や知人	1,342	73.1%	695	50.3%
近所の人	150	8.2%	99	7.2%
子育て支援施設のスタッフなど	35	1.9%	33	2.4%
保健センター(保健師・助産師など)	12	0.7%	23	1.7%
学校の先生	451	24.6%	246	17.8%
民生委員・児童委員、主任児童委員	6	0.3%	4	0.3%
放課後児童(学童)クラブなどの支援員	53	2.9%	52	3.8%
地域の交流センター	6	0.3%	3	0.2%
かかりつけの医師	112	6.1%	75	5.4%
助産師	4	0.2%	0	0.0%
市の子育て関連窓口	10	0.5%	42	3.0%
ひたち健康ダイヤル24※(電話相談)	84	4.6%	34	2.5%
その他の電話相談	7	0.4%	3	0.2%
インターネット上の相談サイト	33	1.8%	11	0.8%
相談相手はいない	49	2.7%	39	2.8%
どこに相談したらいいのか、わからない	29	1.6%	27	2.0%
その他	30	1.6%	0	0.0%
無回答	40	2.2%	168	12.1%
回答者数	1,835		1,383	

(9) お子さんのことについて

問 33 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。(○はお考えに近いもの1つ)

教育を受けさせたい段階については、「大学」が 64.8%と最も多く、次いで「高校」が 15.8%となっています。

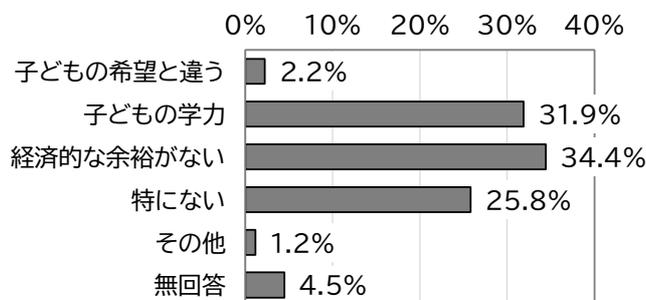


問 33-1 問 33 でお答えになった教育について、不安なことはありますか。(○はお考えに近いもの1つ)

教育について、不安なことについては、「経済的な余裕がない」が 34.4%と最も多く、次いで「子どもの学力」が 31.9%となっています。

一方、「特にない」が 25.8%となっています。

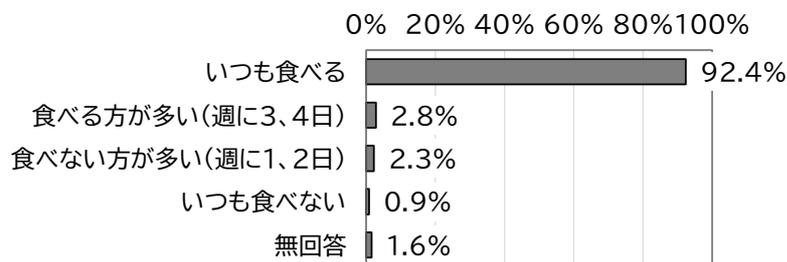
前回調査と概ね同様の傾向となっています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
子どもの希望と違う	36	2.0%	31	2.2%
子どもの学力	609	33.2%	441	31.9%
経済的な余裕がない	663	36.1%	476	34.4%
特にない	404	22.0%	357	25.8%
その他	24	1.3%	16	1.2%
無回答	99	5.4%	62	4.5%
合計	1,835	100.0%	1,383	100.0%

問 34 お子さんは、平日(学校のある日)に、朝食を食べますか。(〇は1つ)

お子さんの平日（学校のある日）の朝食の頻度は、「いつも食べる」が 92.4%と最も多くなっています。

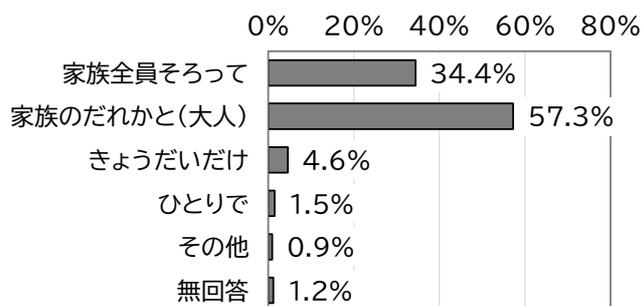


項目	度数	比率
いつも食べる	1,278	92.4%
食べる方が多い(週に3、4日)	39	2.8%
食べない方が多い(週に1、2日)	32	2.3%
いつも食べない	12	0.9%
無回答	22	1.6%
合計	1,383	100.0%

問 35 お子さんは、平日に、誰と一緒に夕食を食べますか。(〇は1つ)

お子さんの平日の夕食は、誰と食べるかでは、「家族のだれかと（大人）」が 57.3%と最も多く、「家族全員そろって」が 34.4%となっています。

前回調査と比較すると「家族のだれかと（大人）」の割合がやや増えています。

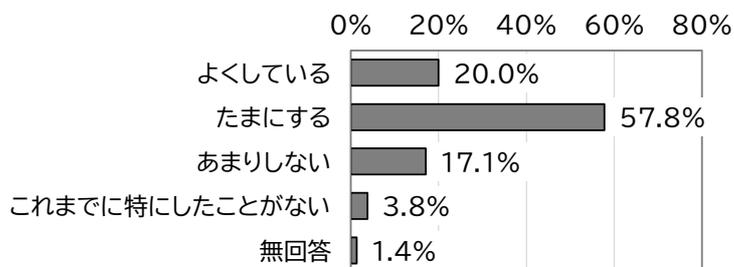


項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
家族全員そろって	613	33.4%	476	34.4%
家族のだれかと(大人)	964	52.5%	792	57.3%
きょうだいだけ	93	5.1%	64	4.6%
ひとりで	25	1.4%	21	1.5%
その他	101	5.5%	13	0.9%
無回答	39	2.1%	17	1.2%
合計	1,835	100.0%	1,383	100.0%

問 36 あなたは、お子さんの将来(夢、進路、職業等)について、お子さんと一緒に考えたり、話すことがありますか。(〇は1つ)

将来(夢、進路、職業等)のことについてお子さんと一緒に考えたり、話すことがあるかでは、「よくしている」、「たまにする」を合わせた『する』が 77.8%となっています。

一方、「あまりしない」、「これまでに特にしたことがない」を合わせた『しない』が 20.9%となっています。

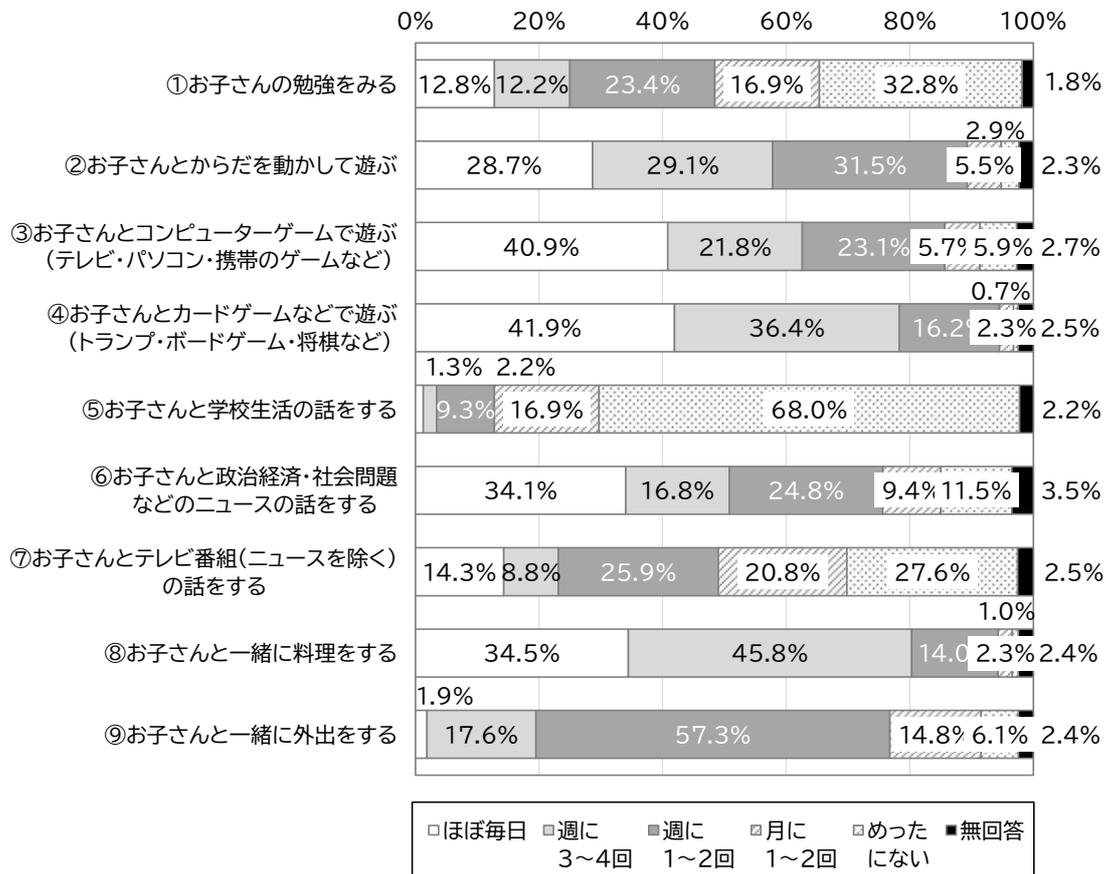


項目	度数	比率
よくしている	276	20.0%
たまにする	799	57.8%
あまりしない	236	17.1%
これまでに特にしたことがない	53	3.8%
無回答	19	1.4%
合計	1,383	100.0%

問 37 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。(それぞれに○は1つ)

家庭でお子さんとすることでは、「ほぼ毎日」の「④お子さんとカードゲームなどで遊ぶ（トランプ・ボードゲーム・将棋など）」が 41.9%と最も多く、次いで「③お子さんとコンピューターゲームで遊ぶ（テレビ・パソコン・携帯のゲームなど）」が 40.9%となっています。

一方、「めったにない」の「⑤お子さんと学校生活の話をする」が 68.0%と最も多くなっています。

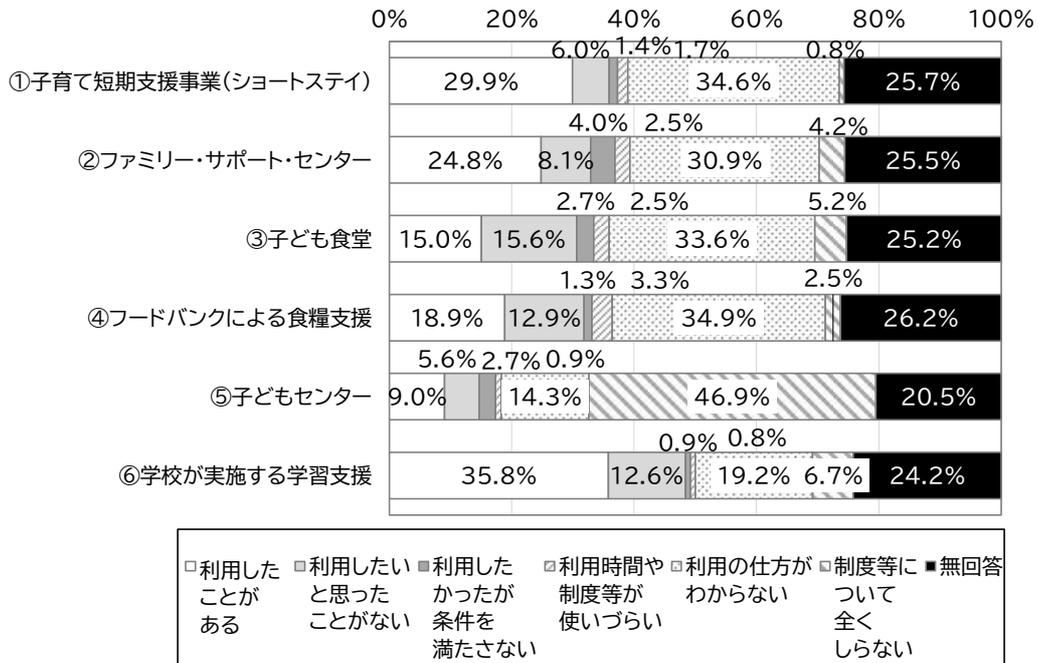


項目(度数)	ほぼ毎日	週に3~4回	週に1~2回	月に1~2回	めったにない	無回答	合計
①お子さんの勉強をみる	177	169	324	234	454	25	1,383
②お子さんとからだを動かして遊ぶ	397	403	435	76	40	32	1,383
③お子さんとコンピューターゲームで遊ぶ (テレビ・パソコン・携帯のゲームなど)	565	301	319	79	82	37	1,383
④お子さんとカードゲームなどで遊ぶ (トランプ・ボードゲーム・将棋など)	580	503	224	32	10	34	1,383
⑤お子さんと学校生活の話をする	18	30	129	234	941	31	1,383
⑥お子さんと政治経済・社会問題 などのニュースの話をする	471	232	343	130	159	48	1,383
⑦お子さんとテレビ番組(ニュースを除く) の話をする	198	122	358	288	382	35	1,383
⑧お子さんと一緒に料理をする	477	634	193	32	14	33	1,383
⑨お子さんと一緒に外出をする	26	244	792	204	84	33	1,383
項目(比率)	ほぼ毎日	週に3~4回	週に1~2回	月に1~2回	めったにない	無回答	合計
①お子さんの勉強をみる	12.8%	12.2%	23.4%	16.9%	32.8%	1.8%	100.0%
②お子さんとからだを動かして遊ぶ	28.7%	29.1%	31.5%	5.5%	2.9%	2.3%	100.0%
③お子さんとコンピューターゲームで遊ぶ (テレビ・パソコン・携帯のゲームなど)	40.9%	21.8%	23.1%	5.7%	5.9%	2.7%	100.0%
④お子さんとカードゲームなどで遊ぶ (トランプ・ボードゲーム・将棋など)	41.9%	36.4%	16.2%	2.3%	0.7%	2.5%	100.0%
⑤お子さんと学校生活の話をする	1.3%	2.2%	9.3%	16.9%	68.0%	2.2%	100.0%
⑥お子さんと政治経済・社会問題 などのニュースの話をする	34.1%	16.8%	24.8%	9.4%	11.5%	3.5%	100.0%
⑦お子さんとテレビ番組(ニュースを除く) の話をする	14.3%	8.8%	25.9%	20.8%	27.6%	2.5%	100.0%
⑧お子さんと一緒に料理をする	34.5%	45.8%	14.0%	2.3%	1.0%	2.4%	100.0%
⑨お子さんと一緒に外出をする	1.9%	17.6%	57.3%	14.8%	6.1%	2.4%	100.0%

問 38 お子さんは、次の①から⑥の支援制度等についてこれまで利用したことがありますか。(利用したことがない場合、理由に最も近いもの○は1つ)

支援制度等のこれまでの利用については、「利用したことがある」の「⑥学校が実施する学習支援」が 35.8%と最も多く、次いで「①子育て短期支援事業（ショートステイ）」が 29.9%となっています。

一方、「制度等について全く知らない」の「⑤子どもセンター」が 46.9%と最も多くなっています。



項目(度数)	利用したことがある	利用したことがない					無回答	合計
		利用したいと思ったことがない	利用したかったが条件を満たさない	利用時間や制度等が使いづらい	利用の仕方がわからない	制度等について全く知らない		
①子育て短期支援事業(ショートステイ)	414	83	19	23	478	11	355	1,383
②ファミリー・サポート・センター	343	112	55	34	428	58	353	1,383
③子ども食堂	208	216	38	35	465	72	349	1,383
④フードバンクによる食糧支援	261	179	18	46	482	34	363	1,383
⑤子どもセンター	125	78	37	13	198	649	283	1,383
⑥学校が実施する学習支援	495	174	12	11	265	92	334	1,383
項目(比率)	利用したことがある	利用したことがない					無回答	合計
		利用したいと思ったことがない	利用したかったが条件を満たさない	利用時間や制度等が使いづらい	利用の仕方がわからない	制度等について全く知らない		
①子育て短期支援事業(ショートステイ)	29.9%	6.0%	1.4%	1.7%	34.6%	0.8%	25.7%	100.0%
②ファミリー・サポート・センター	24.8%	8.1%	4.0%	2.5%	30.9%	4.2%	25.5%	100.0%
③子ども食堂	15.0%	15.6%	2.7%	2.5%	33.6%	5.2%	25.2%	100.0%
④フードバンクによる食糧支援	18.9%	12.9%	1.3%	3.3%	34.9%	2.5%	26.2%	100.0%
⑤子どもセンター	9.0%	5.6%	2.7%	0.9%	14.3%	46.9%	20.5%	100.0%
⑥学校が実施する学習支援	35.8%	12.6%	0.9%	0.8%	19.2%	6.7%	24.2%	100.0%

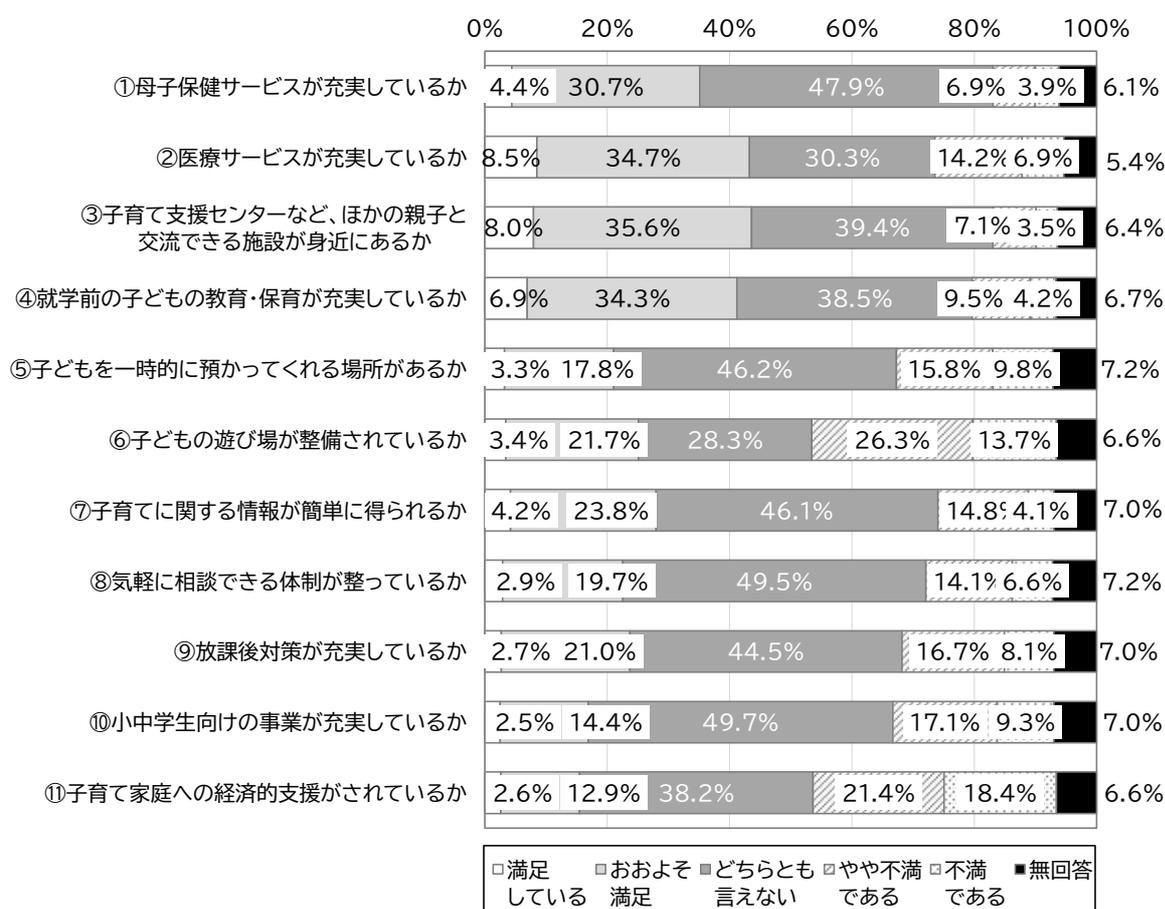
(10) 子育て支援について

問 39 日立市の子育て支援の取り組みについて、「どのくらい満足しているか(満足度)」と、「どのくらい重要なのか(重要度)」を、それぞれ5段階でお答えください。

満足度

日立市の子育て支援の取り組みについての満足度については、「満足している」、「おおよそ満足」を合わせた『満足している』では、「③子育て支援センターなど、ほかの親子と交流できる施設が身近にあるか」が43.6%と最も多く、次いで「②医療サービスが充実しているか」が43.2%となっています。

一方、「やや不満である」、「不満である」を合わせた『不満である』では、「⑥子どもの遊び場が整備されているか」が40.0%と最も多く、次いで、「⑩子育て家庭への経済的支援がされているか」が39.8%となっています。



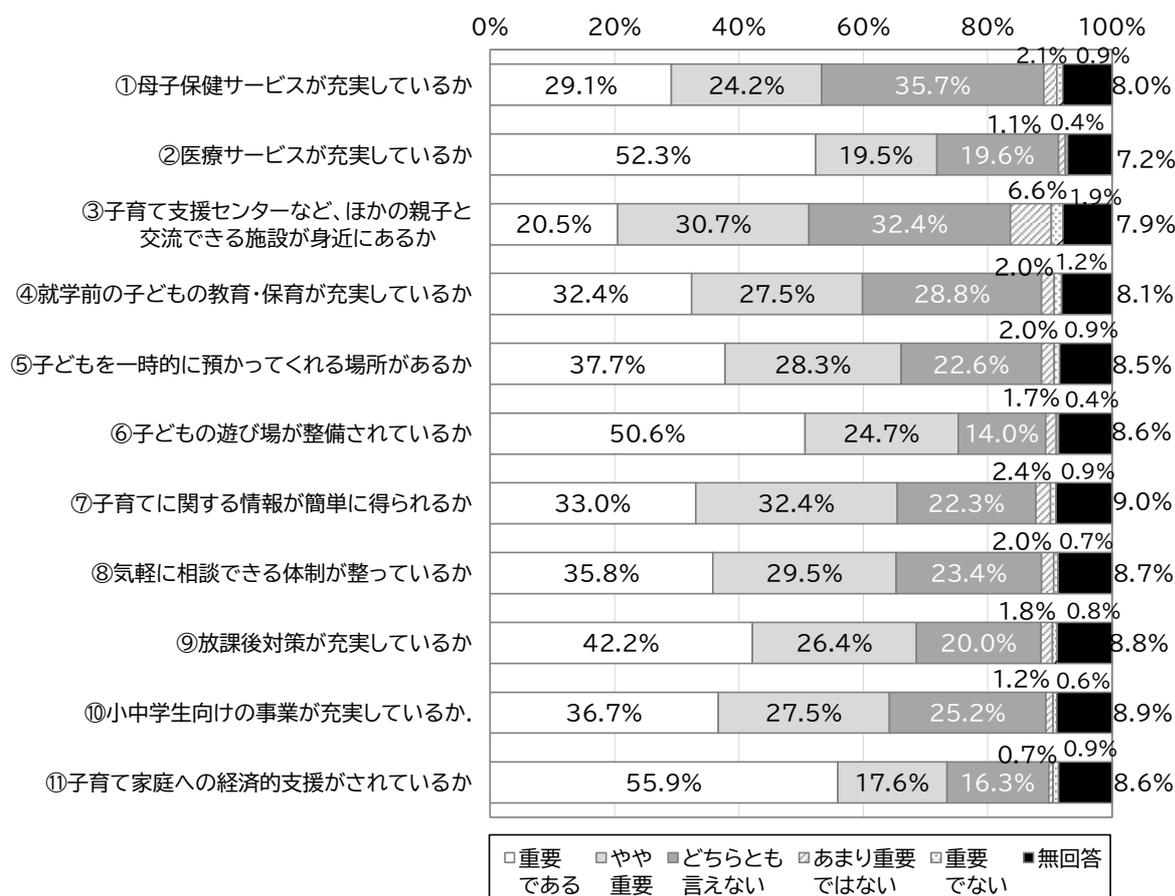
Ⅱ 小中学生保護者調査

項目(度数)	満足している	おおよそ満足	どちらとも言えない	やや不満である	不満である	無回答	合計
①母子保健サービスが充実しているか	61	425	663	95	54	85	1,383
②医療サービスが充実しているか	118	480	419	197	95	74	1,383
③子育て支援センターなど、ほかの親子と交流できる施設が身近にあるか	110	493	545	98	48	89	1,383
④就学前の子どもの教育・保育が充実しているか	96	474	532	131	58	92	1,383
⑤子どもを一時的に預かってくれる場所があるか	45	246	639	218	136	99	1,383
⑥子どもの遊び場が整備されているか	47	300	392	364	189	91	1,383
⑦子育てに関する情報が簡単に得られるか	58	329	637	205	57	97	1,383
⑧気軽に相談できる体制が整っているか	40	272	685	195	91	100	1,383
⑨放課後対策が充実しているか	37	291	615	231	112	97	1,383
⑩小中学生向けの事業が充実しているか	35	199	688	236	128	97	1,383
⑪子育て家庭への経済的支援がされているか	36	178	528	296	254	91	1,383
項目(比率)	満足している	おおよそ満足	どちらとも言えない	やや不満である	不満である	無回答	合計
①母子保健サービスが充実しているか	4.4%	30.7%	47.9%	6.9%	3.9%	6.1%	100.0%
②医療サービスが充実しているか	8.5%	34.7%	30.3%	14.2%	6.9%	5.4%	100.0%
③子育て支援センターなど、ほかの親子と交流できる施設が身近にあるか	8.0%	35.6%	39.4%	7.1%	3.5%	6.4%	100.0%
④就学前の子どもの教育・保育が充実しているか	6.9%	34.3%	38.5%	9.5%	4.2%	6.7%	100.0%
⑤子どもを一時的に預かってくれる場所があるか	3.3%	17.8%	46.2%	15.8%	9.8%	7.2%	100.0%
⑥子どもの遊び場が整備されているか	3.4%	21.7%	28.3%	26.3%	13.7%	6.6%	100.0%
⑦子育てに関する情報が簡単に得られるか	4.2%	23.8%	46.1%	14.8%	4.1%	7.0%	100.0%
⑧気軽に相談できる体制が整っているか	2.9%	19.7%	49.5%	14.1%	6.6%	7.2%	100.0%
⑨放課後対策が充実しているか	2.7%	21.0%	44.5%	16.7%	8.1%	7.0%	100.0%
⑩小中学生向けの事業が充実しているか	2.5%	14.4%	49.7%	17.1%	9.3%	7.0%	100.0%
⑪子育て家庭への経済的支援がされているか	2.6%	12.9%	38.2%	21.4%	18.4%	6.6%	100.0%

重要度

日立市の子育て支援の取り組みについての重要度については、「重要である」、「やや重要」を合わせた『重要である』では、「⑥子どもの遊び場が整備されているか」が75.3%と最も多く、次いで「⑪子育て家庭への経済的支援がされているか」が73.5%、「②医療サービスが充実しているか」が71.8%となっています。

一方、「あまり重要ではない」、「重要でない」を合わせた『重要でない』では、「③子育て支援センターなど、ほかの親子と交流できる施設が身近にあるか」が8.5%となっています。



Ⅱ 小中学生保護者調査

項目(度数)	重要である	やや重要	どちらとも言えない	あまり重要ではない	重要でない	無回答	合計
①母子保健サービスが充実しているか	403	334	494	29	13	110	1,383
②医療サービスが充実しているか	724	269	271	15	5	99	1,383
③子育て支援センターなど、ほかの親子と交流できる施設が身近にあるか	284	425	448	91	26	109	1,383
④就学前の子どもの教育・保育が充実しているか	448	380	398	28	17	112	1,383
⑤子どもを一時的に預かってくれる場所があるか	522	392	312	28	12	117	1,383
⑥子どもの遊び場が整備されているか	700	341	194	24	5	119	1,383
⑦子育てに関する情報が簡単に得られるか	457	448	308	33	12	125	1,383
⑧気軽に相談できる体制が整っているか	495	408	323	27	10	120	1,383
⑨放課後対策が充実しているか	583	365	277	25	11	122	1,383
⑩小中学生向けの事業が充実しているか	507	381	348	16	8	123	1,383
⑪子育てで家庭への経済的支援がされているか	773	243	226	10	12	119	1,383
項目(比率)	重要である	やや重要	どちらとも言えない	あまり重要ではない	重要でない	無回答	合計
①母子保健サービスが充実しているか	29.1%	24.2%	35.7%	2.1%	0.9%	8.0%	100.0%
②医療サービスが充実しているか	52.3%	19.5%	19.6%	1.1%	0.4%	7.2%	100.0%
③子育て支援センターなど、ほかの親子と交流できる施設が身近にあるか	20.5%	30.7%	32.4%	6.6%	1.9%	7.9%	100.0%
④就学前の子どもの教育・保育が充実しているか	32.4%	27.5%	28.8%	2.0%	1.2%	8.1%	100.0%
⑤子どもを一時的に預かってくれる場所があるか	37.7%	28.3%	22.6%	2.0%	0.9%	8.5%	100.0%
⑥子どもの遊び場が整備されているか	50.6%	24.7%	14.0%	1.7%	0.4%	8.6%	100.0%
⑦子育てに関する情報が簡単に得られるか	33.0%	32.4%	22.3%	2.4%	0.9%	9.0%	100.0%
⑧気軽に相談できる体制が整っているか	35.8%	29.5%	23.4%	2.0%	0.7%	8.7%	100.0%
⑨放課後対策が充実しているか	42.2%	26.4%	20.0%	1.8%	0.8%	8.8%	100.0%
⑩小中学生向けの事業が充実しているか	36.7%	27.5%	25.2%	1.2%	0.6%	8.9%	100.0%
⑪子育てで家庭への経済的支援がされているか	55.9%	17.6%	16.3%	0.7%	0.9%	8.6%	100.0%

問 40 今後の日立市の子育て環境や子育て支援を充実していくためには、どのような取組が必要だと思いますか。その他、子ども・子育て支援に関すること、お子さんをどのように育てたいかなどご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

日立市の子育て環境や子育て支援を充実していくためには、どのような取組が必要かについて、総数 419 件の回答をいただきました。

主な意見

【経済的な支援や補助 123 件】

- ・医療費の無償化、給食の無償化、とてもたすかっています。
- ・児童手当などの所得制限をなくして欲しいです。
- ・習い事をするにも経済的な事で出来なかつたりするので、補助金制度など出来てくれるとありがたい。

【公園や遊び場について 96 件】

- ・近所の公園では 1 年以上遊具が使用禁止になっていたり、そもそも公園に遊具がほとんど無かつたり、雑草が伸びたままになっていたりして、外遊びする場所がないと感じます。
- ・ひとり親世帯や住民税非課税世帯にばかり支援をしていて、年収がある程度ある家庭には支援がない。年収とかで区別しないで、誰もがお金のことを気にせず子育てできる環境を整えて欲しい。
- ・公園が草ボーボーで切り株状態の危険な足元、砂場にまで草、柵がない(ボール遊びの不安)遊具も古い、トイレも汚い怖い、放課後遊びにくいです。

【病院や病児病後児について 49 件】

- ・日立に小児科が少ない。バスや電車を乗り継いで病院に行かなくてはいけない。
- ・病児(病後児)保育サービスが少なく、普段利用している施設での実施がなかったため、不安が

あり利用できませんでした。

【学校、放課後児童等、PTA 47件】

- ・児童クラブについて、共働きが多くなっているため 19 時まで延長料金なしにしてほしい。また、夏休みなどの長期休みも 7 時半～19 時は延長料金なしになると助かります。
- ・児童クラブの終了時間拡充、立哨当番時の兄弟(1 人で留守番できない年齢)の預け先など、困ることがたくさんあってもう 1 人産む気にはなれません。
- ・民間の塾とは別に放課後から通える学習面の支援教室施設を作してほしい。
- ・共働き家庭が多い中で PTA するのはホントに大変。学校行事や子どもの体調不良で休んだりするのに PTA でまで休まないといけないのは負担。

Ⅲ 若者調査

Ⅲ 若者調査

1 調査の概要

(1) 調査の目的

若者世代の皆様の少子化対策や将来の生活に関するご意見・要望等について把握し、2025年度を初年度とする次期「ひたち子どもプラン」の策定に伴い、今後の各種子ども・若者支援施策の検討に利用するため、アンケート調査を実施しました。

(2) 調査の設計

調査期間：令和5年11月28日（火）～12月15日（金）

調査方法：QRコード付きの通知を郵送配布。ウェブ回答により回収。

(3) 調査の対象者及び抽出方法

- ・対象者：15歳～17歳（高校生相当）の市内居住者
- ・抽出方法：15歳～17歳（令和5年4月1日現在）を、地域・年齢を考慮し住民基本台帳から無作為抽出

(4) 回収結果

配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
1,000	337	337	33.7%

(5) 報告書の見方

- ① 単数回答の設問における各選択肢の回答割合（比率）は、非該当者を除いた回答者数（「n」で表す当該設問での該当者数）を基数とした百分率（%）で示しています。各数値は、小数点以下第二位を四捨五入して算出しているため、比率の合計は100%にならない場合があります。
- ② 複数回答の設問における各選択肢の回答割合（比率）は、非該当者を除いた回答者数（「n」で表す当該設問での該当者数）を基数とした百分率（%）で示しています。したがって、比率の合計値は100%以上となります。
- ③ 図や表、本文では、選択肢の一部や数値の一部を省略している場合があります。

2 調査結果のまとめ

(1) あなたご自身とご家族の状況について

性別は、「男性」が 42.4%、「女性」が 52.8%、お住まいの地域(小学校区)は、「本庁地区」が 29.7%、「多賀地区」が 28.2%となっており、一緒に住んでいる家族は、「母」が 95.8%、「父」が 82.8%となっています。

自身の生活については、「自分のサイズに合った靴と服を持っている」、「暑い季節、寒い季節に合った服を持っている」がともに 94.7%、「毎日、お風呂に入っている（シャワーも含みます）」が 94.4%となっており、自身やご家族との関係については、「誕生日には、家族がお祝いしてくれる」が 90.5%、「家族は自分が困ったとき、助けてくれる」が 89.9%、「家族は自分が頑張った時、褒めてくれる」が 83.7%となっています。

(2) あなた自身の生活・居場所について

現在、在籍している学校については、「高等学校（全日制）」が 87.2%と最も多く、現在働いているかでは、「働いていない」が 74.2%と最も多く、「働いている（高校生アルバイト）」が 20.2%となっています。

普段、ひとりで食事をするところがあるかでは、「よくある」、「ときどきある」を合わせた『ある』が 55.8%となっており、平日の夕方（学校や仕事のあと）、過ごす場所については、「毎日」では、「①自分の家」が 67.7%、「週5～6日」では、「④学校（部活動など）」が 21.7%、また、一番ほっとできる場所があるかでは、「一番ほっとできる場所がある」が 84.6%で、ほっとできる場所については、「①自分の家」が 83.4%と最も多くなっています。

卒業後に希望する住まいについては、「県外に住みたい」が 43.9%と最も多く、次いで「日立市に住みたい」が 39.5%となっており、日立市に住み続けたい理由については、「日立市が一番住みやすい」が 40.6%と最も多く、次いで「親と一緒に住みたい」が 21.1%、「日立市に自分がしたい仕事がある」が 11.3%となっています。

(3) あなた自身の将来について

最近の自分の生活の満足度については、「十分に満足している」と「やや満足している」を合わせて 81.6%となっており、将来、結婚したい理想の年齢は、「20代後半」が 47.5%と最も多く、次いで「20代前半」が 23.7%となっています。

将来子育てをする場合の理想とする働き方、子育てについては、「自分たち夫婦（パートナー）と子どもの世帯」が 48.7%と最も多く、次いで「自分たち夫婦（パートナー）の二人暮らし」、「自分たち夫婦（パートナー）と子どもの世帯で親の近くに住む」がともに 20.5%、また、理想とする家族の暮らし方については、「仕事をつづけながら子育てをする」が 63.2%と最も多く、次いで「子育てのため仕事を辞めるが、子どもの成長を見て仕事をする」が 15.7%となっています。

(4) 悩みや相談先について

自分や家族のことで悩みや心配事については、「進学・進路のこと」が 54.6%と最も多く、次いで

Ⅲ 若者調査

「勉強のこと」が 44.8%、「自分の性格や容姿のこと」が 24.0%、「友達との関係」が 21.1%となっており、困り事や悩み事があった時の相談相手については、「母」が 62.9%と最も多く、次いで「学校の友達」が 54.9%、「父」が 29.7%となっています。

家族の中に高齢や病気、障害、幼いなどの理由により、お世話や介護が必要な家族については、「祖母」が 6.2%、「祖父」が 3.6%となっており、お世話をしている人では、「母」が 43 件中 23 件となっています。

大人からされて、嫌な思いや辛い思いをしたことがあるかでは、「心を傷つける言葉をいわれる」が 20.2%、「ひどく叩かれる、殴られる」が 5.0%、また、嫌な思いをしたときに誰かに相談したかでは、「相談した」が 49.3%、「相談しない」が 47.9%となっています。

まわりの子どもで、守られているかで「守られている」、「だいたい守られている」を合わせた『守られている』の「①命が守られ、育つことができる」が 96.2%と最も多く、次いで「②大人は何がその子どもにとって良いことかを、一番先に考えている」が 90.2%となっています。

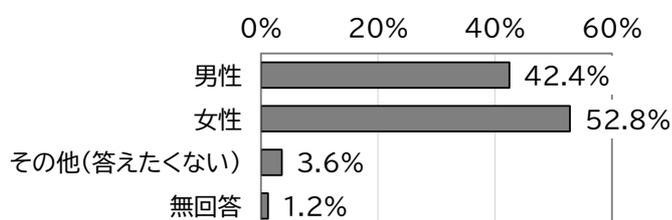
子どもの権利を守るために、必要だと思う仕組みについては、「子どもの意見が言える仕組みがある」が 53.4%と最も多く、次いで「困ったことや大人に伝えたいことを伝える手助けをしてくれる人がいる」が 52.8%、「困ったときに誰にも知られず相談できる場所がある」が 49.3%となっています。

3 調査結果

(1) あなたご自身とご家族の状況について

問1 あなたの性別をお選びください。(〇は1つ)

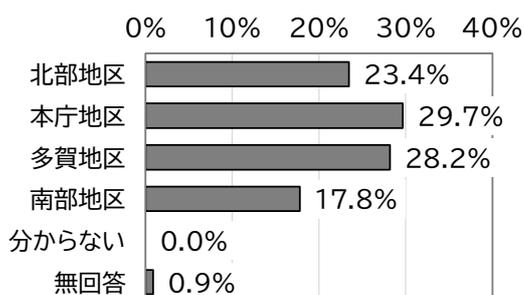
性別は、「男性」が42.4%、「女性」が52.8%となっています。



項目	度数	比率
男性	143	42.4%
女性	178	52.8%
その他(答えたくない)	12	3.6%
無回答	4	1.2%
合計	337	100.0%

問2 お住まいの地域(小学校区)をお答えください。(〇は1つ)

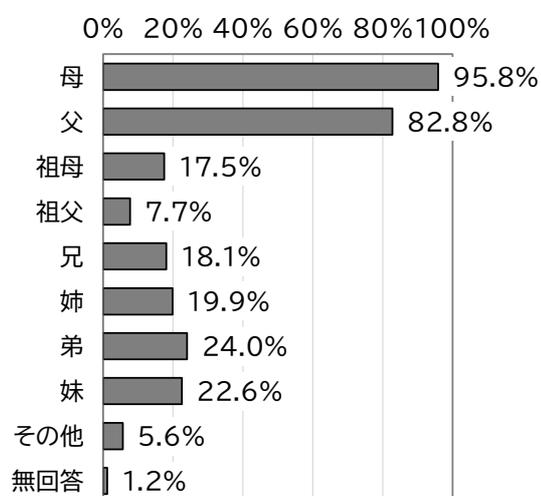
お住まいの地域(小学校区)は、「本庁地区」が29.7%、「多賀地区」が28.2%となっています。



項目	度数	比率
北部地区	79	23.4%
本庁地区	100	29.7%
多賀地区	95	28.2%
南部地区	60	17.8%
分からない	0	0.0%
無回答	3	0.9%
合計	337	100.0%

問3 一緒に住んでいる家族をお答えください。(〇はいくつでも)

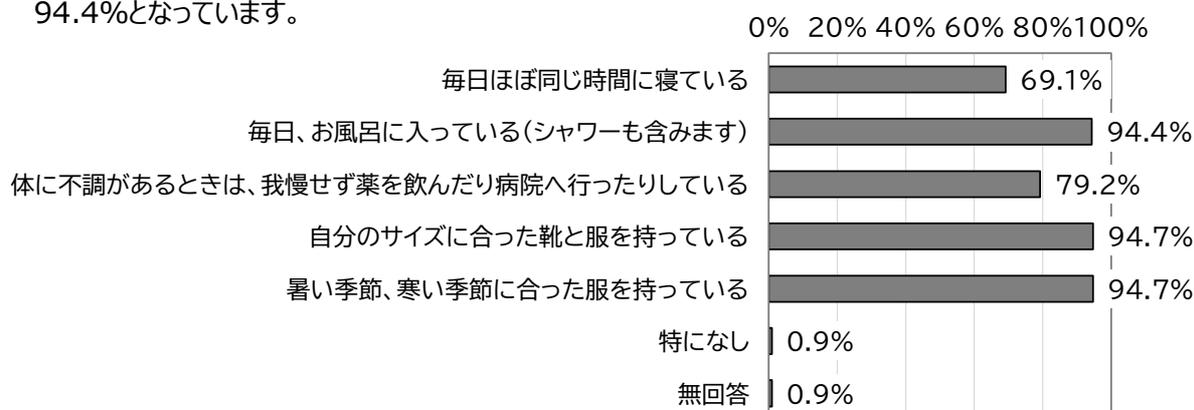
一緒に住んでいる家族は、「母」が95.8%、「父」が82.8%となっています。



項目	度数	比率
母	323	95.8%
父	279	82.8%
祖母	59	17.5%
祖父	26	7.7%
兄	61	18.1%
姉	67	19.9%
弟	81	24.0%
妹	76	22.6%
その他	19	5.6%
無回答	4	1.2%
合計	337	100.0%

問4 あなた自身の生活についてお答えください。(〇はいくつでも)

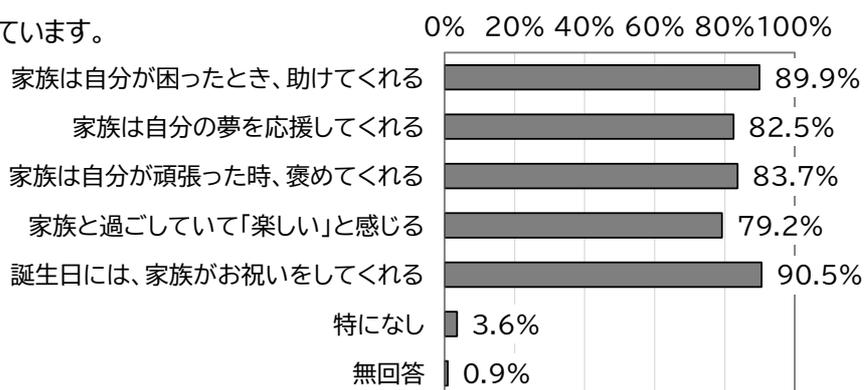
自身の生活については、「自分のサイズに合った靴と服を持っている」、「暑い季節、寒い季節に合った服を持っている」がともに 94.7%、「毎日、お風呂に入っている（シャワーも含みます）」が 94.4%となっています。



項目	度数	比率
毎日ほぼ同じ時間に寝ている	233	69.1%
毎日、お風呂に入っている(シャワーも含みます)	318	94.4%
体に不調があるときは、我慢せず薬を飲んだり病院へ行ったりしている	267	79.2%
自分のサイズに合った靴と服を持っている	319	94.7%
暑い季節、寒い季節に合った服を持っている	319	94.7%
特になし	3	0.9%
無回答	3	0.9%
回答者数	337	

問5 あなた自身やご家族との関係について、お答えください。(〇はいくつでも)

自身やご家族との関係については、「誕生日には、家族がお祝いしてくれる」が 90.5%、「家族は自分が困ったとき、助けてくれる」が 89.9%、「家族は自分が頑張った時、褒めてくれる」が 83.7%となっています。

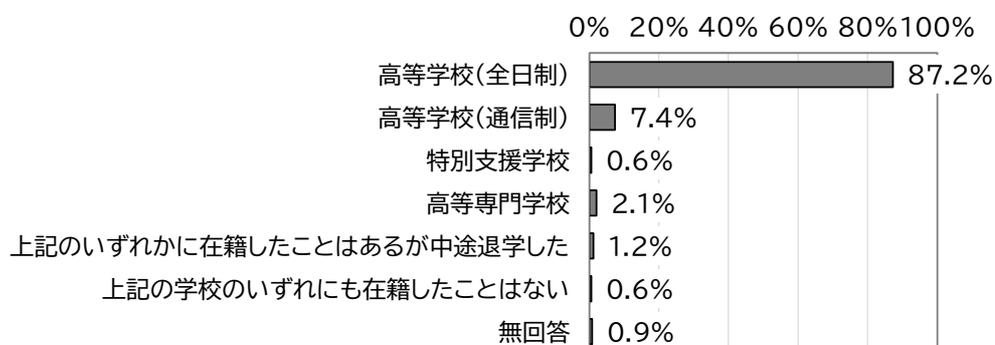


項目	度数	比率
家族は自分が困ったとき、助けてくれる	303	89.9%
家族は自分の夢を応援してくれる	278	82.5%
家族は自分が頑張った時、褒めてくれる	282	83.7%
家族と過ごしていて「楽しい」と感じる	267	79.2%
誕生日には、家族がお祝いしてくれる	305	90.5%
特になし	12	3.6%
無回答	3	0.9%
回答者数	337	

(2) あなた自身の生活・居場所について

問6 あなたは、現在学校に在籍していますか。(○は1つ)

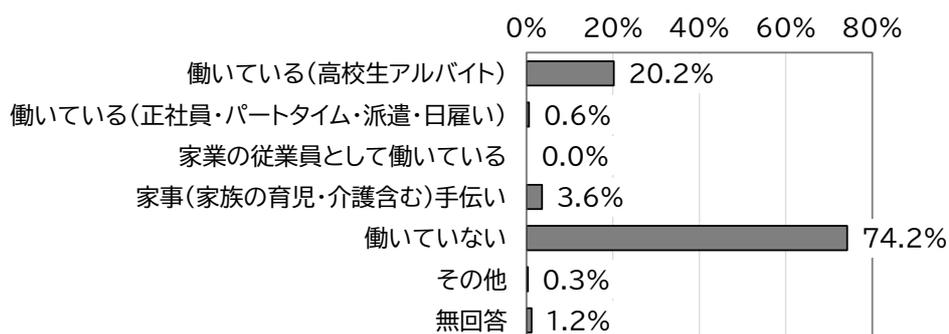
現在、在籍している学校については、「高等学校（全日制）」が 87.2%と最も多くなっています。



項目	度数	比率
高等学校(全日制)	294	87.2%
高等学校(通信制)	25	7.4%
特別支援学校	2	0.6%
高等専門学校	7	2.1%
上記のいずれかに在籍したことはあるが中途退学した	4	1.2%
上記の学校のいずれにも在籍したことはない	2	0.6%
無回答	3	0.9%
合計	337	100.0%

問7 あなたは、現在働いていますか。(○は1つ)

現在働いているかでは、「働いていない」が 74.2%と最も多く、「働いている（高校生アルバイト）」が 20.2%となっています。



項目	度数	比率
働いている(高校生アルバイト)	68	20.2%
働いている(正社員・パートタイム・派遣・日雇い)	2	0.6%
家業の従業員として働いている	0	0.0%
家事(家族の育児・介護含む)手伝い	12	3.6%
働いていない	250	74.2%
その他	1	0.3%
無回答	4	1.2%
合計	337	100.0%

問8 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。それぞれについてお答えください。
(それぞれに○は1つ)

①朝食

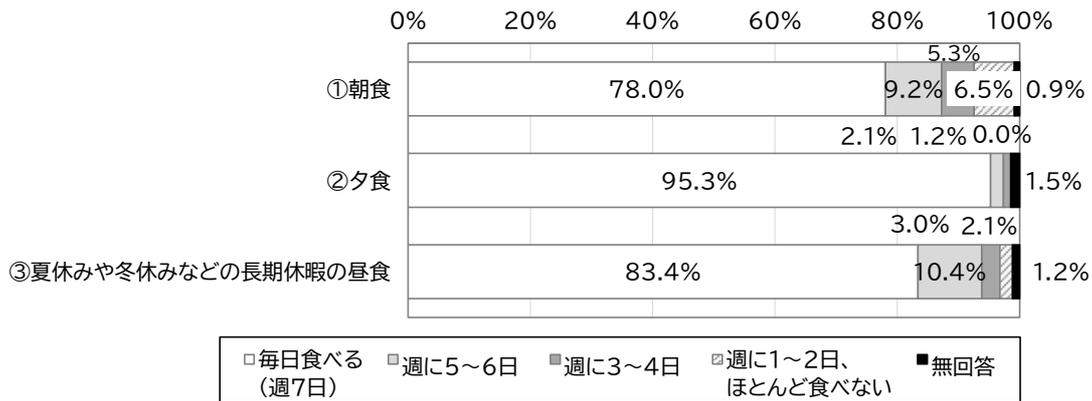
朝食の頻度については、「毎日食べる(週7日)」が78.0%と最も多くなっています。

②夕食

夕食の頻度については、「毎日食べる(週7日)」が95.3%と最も多くなっています。

③夏休みや冬休みなどの長期休暇の昼食

夏休みや冬休みなどの長期休暇の昼食の頻度については、「毎日食べる(週7日)」が83.4%と最も多くなっています。

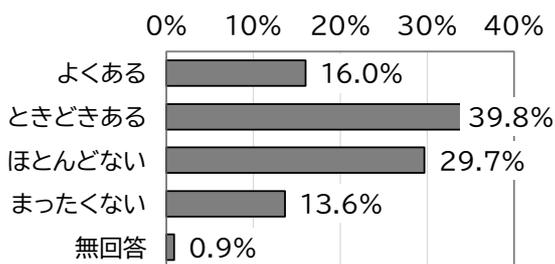


項目(度数)	毎日食べる(週7日)	週に5~6日	週に3~4日	週に1~2日、ほとんど食べない	無回答	合計
①朝食	263	31	18	22	3	337
②夕食	321	7	4	0	5	337
③夏休みや冬休みなどの長期休暇の昼食	281	35	10	7	4	337
項目(比率)	毎日食べる(週7日)	週に5~6日	週に3~4日	週に1~2日、ほとんど食べない	無回答	合計
①朝食	78.0%	9.2%	5.3%	6.5%	0.9%	100.0%
②夕食	95.3%	2.1%	1.2%	0.0%	1.5%	100.0%
③夏休みや冬休みなどの長期休暇の昼食	83.4%	10.4%	3.0%	2.1%	1.2%	100.0%

問9 あなたは普段、ひとりで食事をすることがありますか。(○は1つ)

普段、ひとりで食事をすることがあるかでは、「よくある」、「ときどきある」を合わせた『ある』が55.8%となっています。

一方、「ほとんどない」、「まったくない」を合わせた『ない』が43.3%となっています。

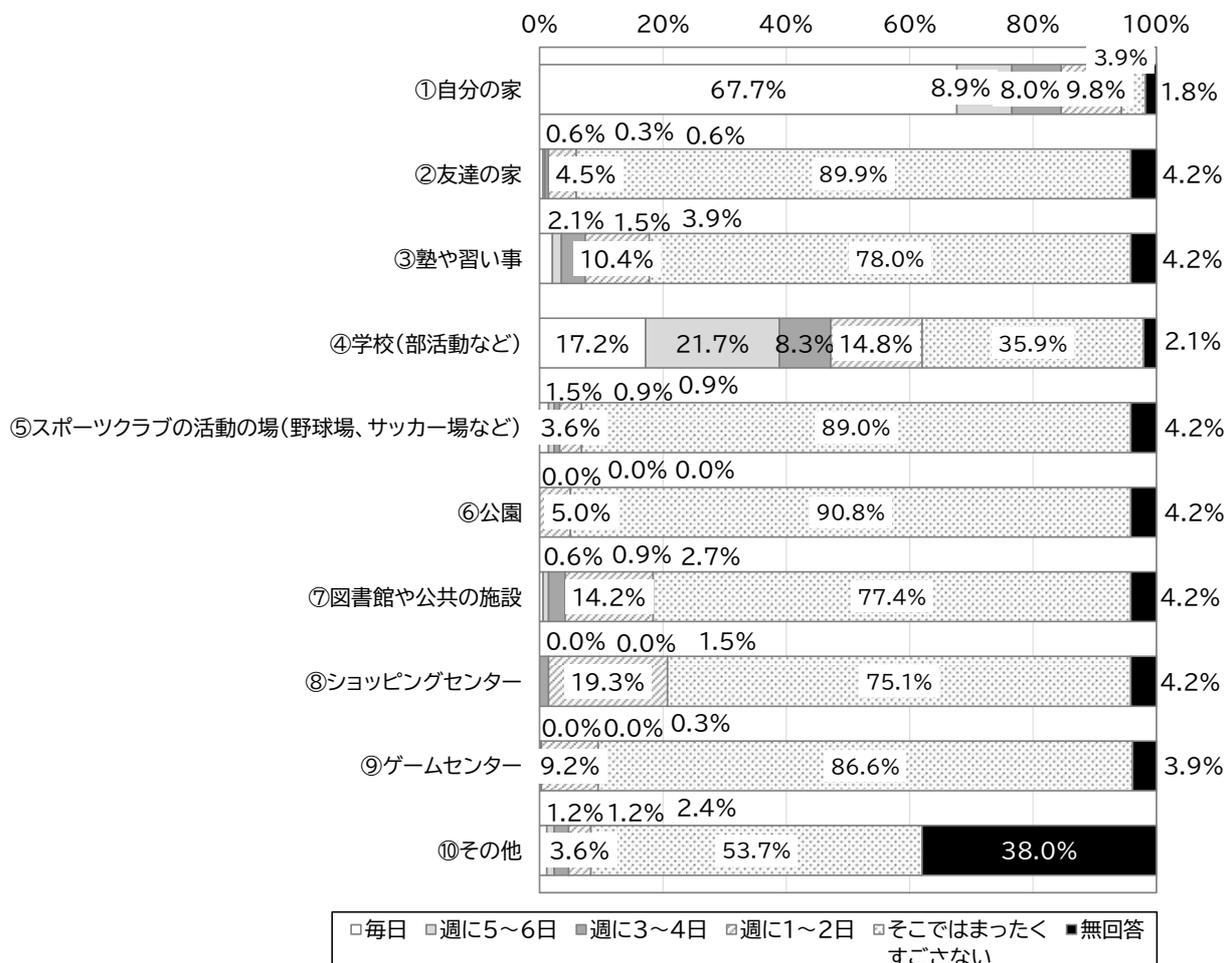


項目	度数	比率
よくある	54	16.0%
ときどきある	134	39.8%
ほとんどない	100	29.7%
まったくない	46	13.6%
無回答	3	0.9%
合計	337	100.0%

問 10 あなたは、平日の夕方(学校や仕事のあと)、どこで過ごすことが多いですか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数について、お答えください。(それぞれに○は1つ)

平日の夕方（学校や仕事のあと）、過ごす場所については、「毎日」では、「①自分の家」が67.7%、「週5～6日」では、「④学校（部活動など）」が21.7%となっています。

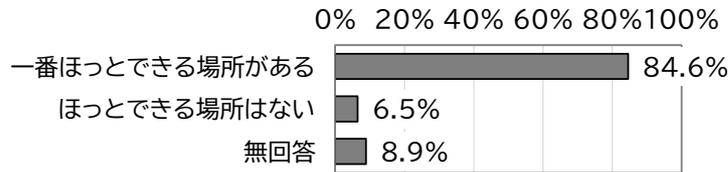
一方、「そこではまったくすごさない」では、「⑥公園」が90.8%となっています。



項目(度数)	毎日	週に5~6日	週に3~4日	週に1~2日	そこではまったくすごさない	無回答	合計
①自分の家	228	30	27	33	13	6	337
②友達の家	2	1	2	15	303	14	337
③塾や習い事	7	5	13	35	263	14	337
④学校(部活動など)	58	73	28	50	121	7	337
⑤スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場など)	5	3	3	12	300	14	337
⑥公園	0	0	0	17	306	14	337
⑦図書館や公共の施設	2	3	9	48	261	14	337
⑧ショッピングセンター	0	0	5	65	253	14	337
⑨ゲームセンター	0	0	1	31	292	13	337
⑩その他	4	4	8	12	181	128	337
項目(比率)	毎日	週に5~6日	週に3~4日	週に1~2日	そこではまったくすごさない	無回答	合計
①自分の家	67.7%	8.9%	8.0%	9.8%	3.9%	1.8%	100.0%
②友達の家	0.6%	0.3%	0.6%	4.5%	89.9%	4.2%	100.0%
③塾や習い事	2.1%	1.5%	3.9%	10.4%	78.0%	4.2%	100.0%
④学校(部活動など)	17.2%	21.7%	8.3%	14.8%	35.9%	2.1%	100.0%
⑤スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場など)	1.5%	0.9%	0.9%	3.6%	89.0%	4.2%	100.0%
⑥公園	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	90.8%	4.2%	100.0%
⑦図書館や公共の施設	0.6%	0.9%	2.7%	14.2%	77.4%	4.2%	100.0%
⑧ショッピングセンター	0.0%	0.0%	1.5%	19.3%	75.1%	4.2%	100.0%
⑨ゲームセンター	0.0%	0.0%	0.3%	9.2%	86.6%	3.9%	100.0%
⑩その他	1.2%	1.2%	2.4%	3.6%	53.7%	38.0%	100.0%

問 11 問 10 の項目の場所の中で、あなたが一番ほっとできる場所はどこですか。あれば、番号を記入してください。(○は1つ)

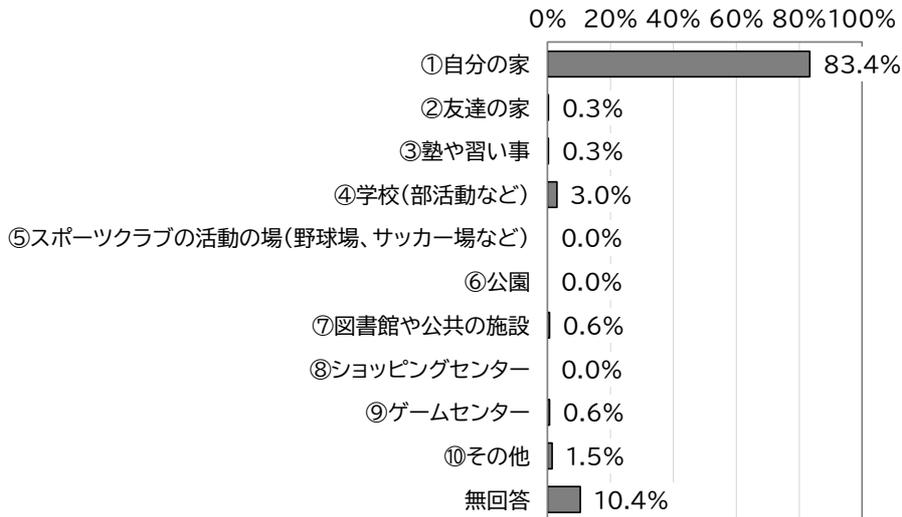
一番ほっとできる場所があるかでは、「一番ほっとできる場所がある」が 84.6%となっています。



項目	度数	比率
一番ほっとできる場所がある	285	84.6%
ほっとできる場所はない	22	6.5%
無回答	30	8.9%
合計	337	100.0%

ほっとできる場所

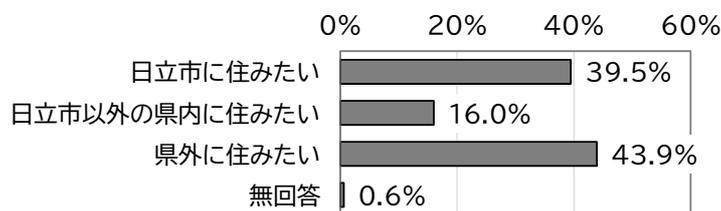
ほっとできる場所については、「①自分の家」が 83.4%と最も多くなっています。



項目	度数	比率
①自分の家	281	83.4%
②友達の家	1	0.3%
③塾や習い事	1	0.3%
④学校(部活動など)	10	3.0%
⑤スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場など)	0	0.0%
⑥公園	0	0.0%
⑦図書館や公共の施設	2	0.6%
⑧ショッピングセンター	0	0.0%
⑨ゲームセンター	2	0.6%
⑩その他	5	1.5%
無回答	35	10.4%
合計	337	100.0%

問 12 あなたは、卒業後に希望する住まいについて、どのようにお考えですか。(○は1つ)

卒業後に希望する住まいについては、「県外に住みたい」が43.9%と最も多く、次いで「日立市に住みたい」が39.5%となっています。

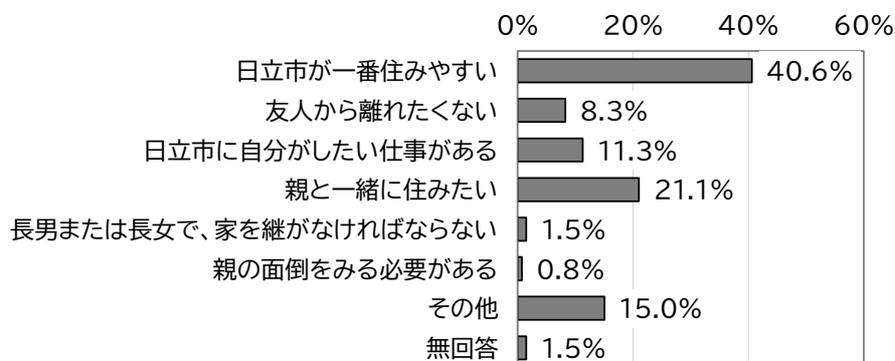


項目	度数	比率
日立市に住みたい	133	39.5%
日立市以外の県内に住みたい	54	16.0%
県外に住みたい	148	43.9%
無回答	2	0.6%
合計	337	100.0%

問 12 で、「日立市に住みたい」に○をつけた方にうかがいます。

問 13 日立市に住み続けたい理由は何ですか。(○は1つ)

日立市に住み続けたい理由については、「日立市が一番住みやすい」が40.6%と最も多く、次いで「親と一緒に住みたい」が21.1%、「日立市に自分がしたい仕事がある」が11.3%となっています。



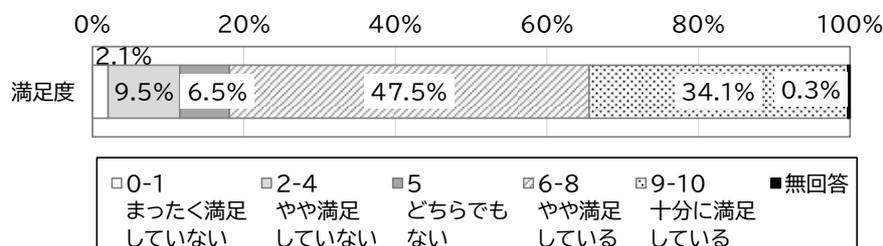
項目	度数	比率
日立市が一番住みやすい	54	40.6%
友人から離れたくない	11	8.3%
日立市に自分がしたい仕事がある	15	11.3%
親と一緒に住みたい	28	21.1%
長男または長女で、家を継がなければならない	2	1.5%
親の面倒をみる必要がある	1	0.8%
その他	20	15.0%
無回答	2	1.5%
回答者数	133	100.0%

Ⅲ 若者調査

(3) あなた自身の将来について

問 14 あなたは最近の自分の生活にどのくらい満足していますか。(〇は1つ)

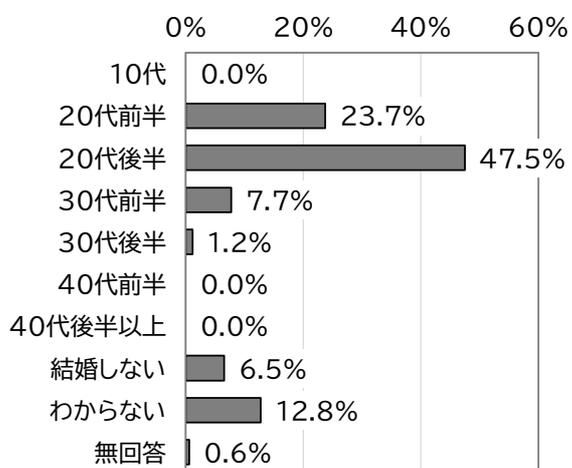
最近の自分の生活の満足度については、「十分に満足している」と「やや満足している」を合わせて81.6%となっています。



項目(度数)	0-1 まったく満足 していない	2-4 やや満足 していない	5 どちらでも ない	6-8 やや満足 している	9-10 十分に満足 している	無回答	合計
満足度	7	32	22	160	115	1	337
項目(比率)	0-1 まったく満足 していない	2-4 やや満足 していない	5 どちらでも ない	6-8 やや満足 している	9-10 十分に満足 している	無回答	合計
満足度	2.1%	9.5%	6.5%	47.5%	34.1%	0.3%	100.0%

問 15 あなたが将来もし結婚するとしたら理想とする年齢はいつ頃ですか。(〇は1つ)

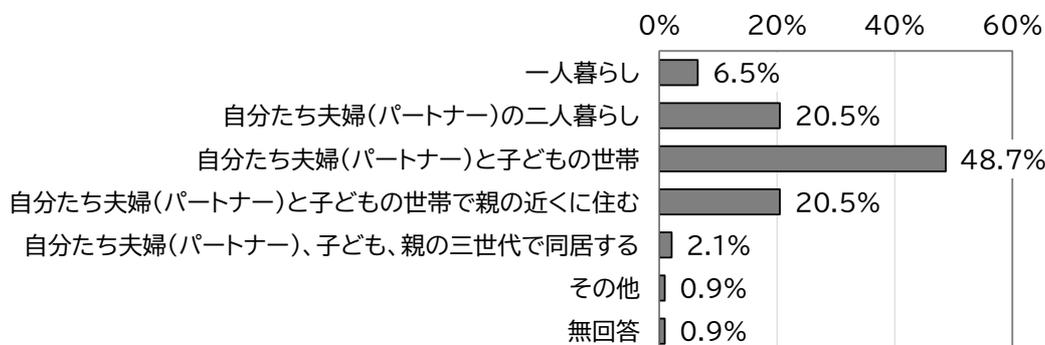
将来、結婚したい理想の年齢は、「20代後半」が47.5%と最も多く、次いで「20代前半」が23.7%となっています。



項目	度数	比率
10代	0	0.0%
20代前半	80	23.7%
20代後半	160	47.5%
30代前半	26	7.7%
30代後半	4	1.2%
40代前半	0	0.0%
40代後半以上	0	0.0%
結婚しない	22	6.5%
わからない	43	12.8%
無回答	2	0.6%
合計	337	100.0%

問 16 あなたが将来子育てをする場合、理想とする働き方、子育てはどのような形ですか。(〇は1つ)

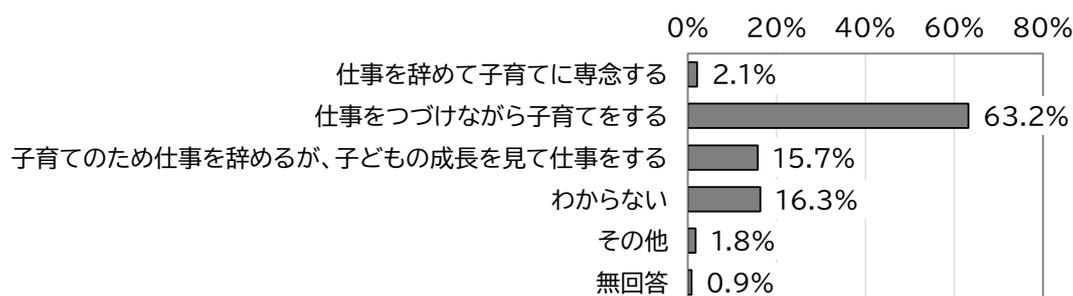
将来子育てをする場合の理想とする働き方、子育てについては、「自分たち夫婦（パートナー）と子どもの世帯」が48.7%と最も多く、次いで「自分たち夫婦（パートナー）の二人暮らし」、「自分たち夫婦（パートナー）と子どもの世帯で親の近くに住む」がともに20.5%となっています。



項目	度数	比率
一人暮らし	22	6.5%
自分たち夫婦(パートナー)の二人暮らし	69	20.5%
自分たち夫婦(パートナー)と子どもの世帯	164	48.7%
自分たち夫婦(パートナー)と子どもの世帯で親の近くに住む	69	20.5%
自分たち夫婦(パートナー)、子ども、親の三世代で同居する	7	2.1%
その他	3	0.9%
無回答	3	0.9%
合計	337	100.0%

問 17 あなたが理想とする家族の暮らし方について、お答えください。(〇は1つ)

理想とする家族の暮らし方については、「仕事をつづけながら子育てをする」が63.2%と最も多く、次いで「子育てのため仕事を辞めるが、子どもの成長を見て仕事をする」が15.7%となっています。

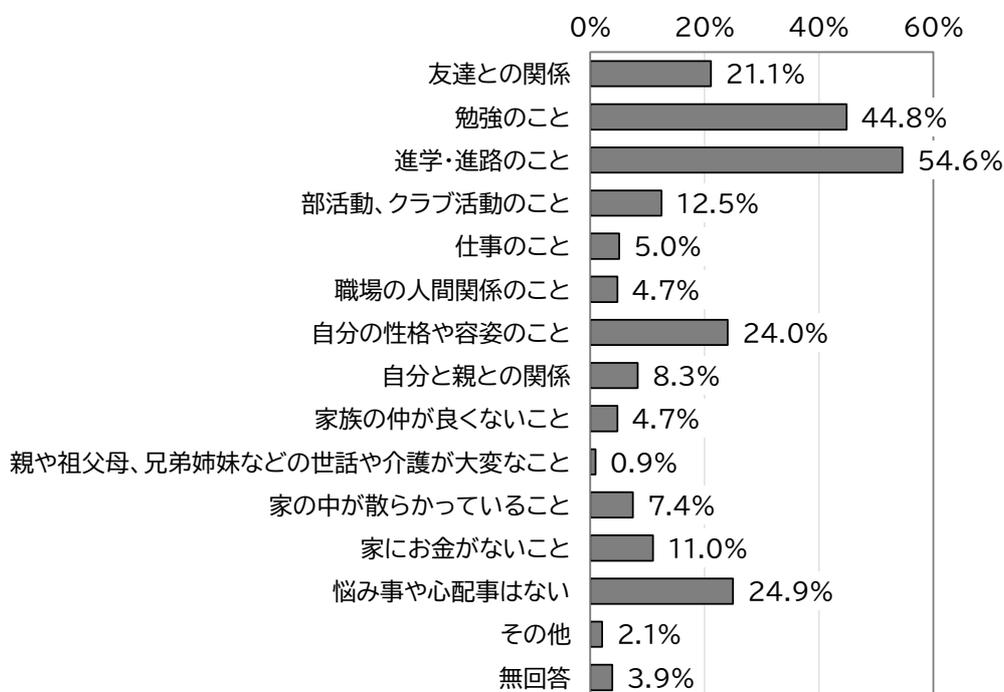


項目	度数	比率
仕事を辞めて子育てに専念する	7	2.1%
仕事をつづけながら子育てをする	213	63.2%
子育てのため仕事を辞めるが、子どもの成長を見て仕事をする	53	15.7%
わからない	55	16.3%
その他	6	1.8%
無回答	3	0.9%
合計	337	100.0%

(4) 悩みや相談先について

問 18 あなたは、自分や家族のことで悩みや心配事がありますか。(○はいくつでも)

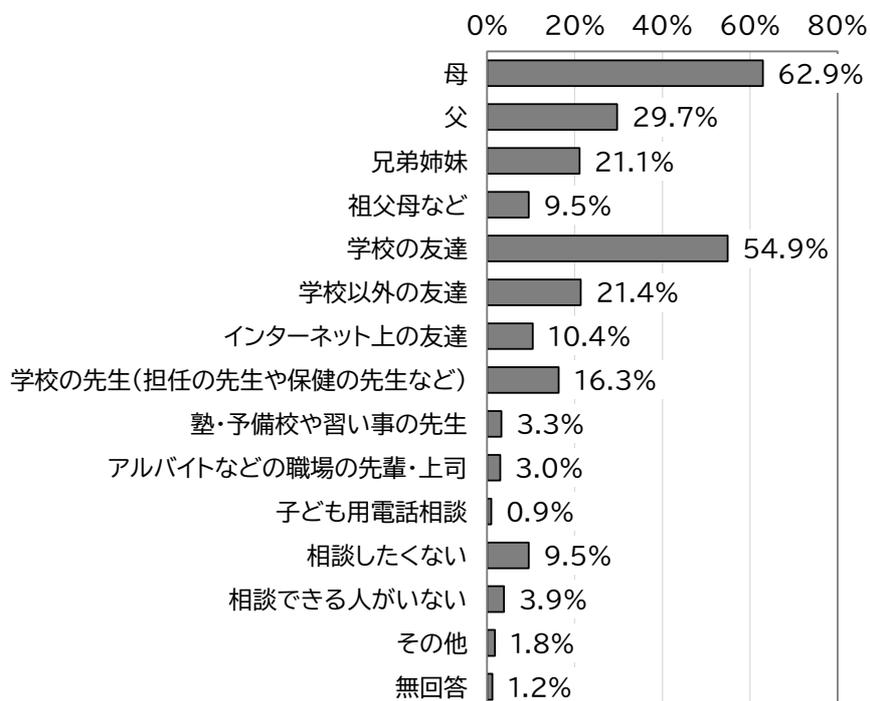
自分や家族のことで悩みや心配事については、「進学・進路のこと」が 54.6%と最も多く、次いで「勉強のこと」が 44.8%、「自分の性格や容姿のこと」が 24.0%、「友達との関係」が 21.1%となっています。



項目	度数	比率
友達との関係	71	21.1%
勉強のこと	151	44.8%
進学・進路のこと	184	54.6%
部活動、クラブ活動のこと	42	12.5%
仕事のこと	17	5.0%
職場の人間関係のこと	16	4.7%
自分の性格や容姿のこと	81	24.0%
自分と親との関係	28	8.3%
家族の仲が良くないこと	16	4.7%
親や祖父母、兄弟姉妹などの世話や介護が大変なこと	3	0.9%
家の中が散らかっていること	25	7.4%
家にお金がないこと	37	11.0%
悩み事や心配事はない	84	24.9%
その他	7	2.1%
無回答	13	3.9%
回答者数	337	

問 19 困り事や悩み事があった時、誰に相談しますか。(〇はいくつでも)

困り事や悩み事があった時の相談相手については、「母」が62.9%と最も多く、次いで「学校の友達」が54.9%、「父」が29.7%となっています。

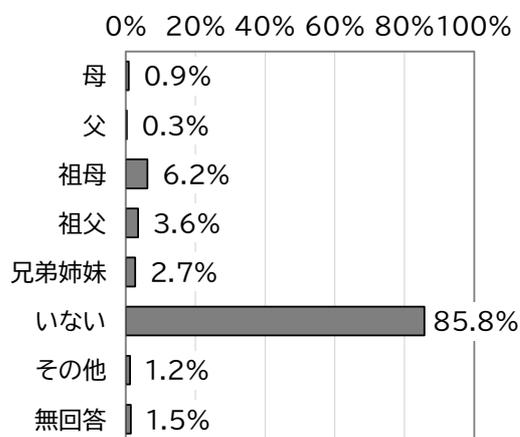


項目	度数	比率
母	212	62.9%
父	100	29.7%
兄弟姉妹	71	21.1%
祖父母など	32	9.5%
学校の友達	185	54.9%
学校以外の友達	72	21.4%
インターネット上の友達	35	10.4%
学校の先生(担任の先生や保健の先生など)	55	16.3%
塾・予備校や習い事の先生	11	3.3%
アルバイトなどの職場の先輩・上司	10	3.0%
子ども用電話相談	3	0.9%
相談したくない	32	9.5%
相談できる人がいない	13	3.9%
その他	6	1.8%
無回答	4	1.2%
回答者数	337	

問 20 家族の中に高齢や病気、障害、幼いなどの理由により、お世話や介護が必要な家族はいますか。(〇はいくつでも)

家族の中に高齢や病気、障害、幼いなどの理由により、お世話や介護が必要な家族については、「祖母」が6.2%、「祖父」が3.6%となっています。

一方、「いない」が85.8%となっています。



項目	度数	比率
母	3	0.9%
父	1	0.3%
祖母	21	6.2%
祖父	12	3.6%
兄弟姉妹	9	2.7%
いない	289	85.8%
その他	4	1.2%
無回答	5	1.5%
合計	337	

問 20 で、「いない」以外に〇をつけた方にうかがいます。

問 20-1 その方のお世話は、主に誰がしていますか。(主なもの〇は1つ)

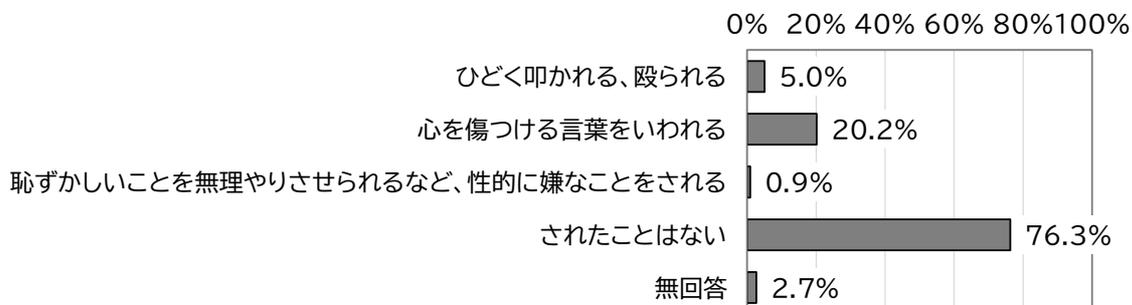
お世話をしている人では、「母」が43件中23件となっています。

項目	度数	比率
母	23	53.5%
父	1	2.3%
祖母	4	9.3%
祖父	4	9.3%
兄弟姉妹	1	2.3%
親戚の人	1	2.3%
自分	1	2.3%
福祉サービスのヘルパーなど	3	7.0%
その他	1	2.3%
無回答	4	9.3%
回答者数	43	

問 21 あなたは、大人から次のようなことをされて、嫌な思いや辛い思いをしたことがありますか。(〇はいくつでも)

大人からされて、嫌な思いや辛い思いをしたことがあるかでは、「心を傷つける言葉をいわれる」が20.2%、「ひどく叩かれる、殴られる」が5.0%となっています。

一方、「されたことはない」が76.3%となっています。

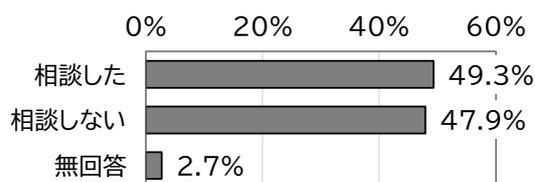


項目	度数	比率
ひどく叩かれる、殴られる	17	5.0%
心を傷つける言葉をいわれる	68	20.2%
恥ずかしいことを無理やりさせられるなど、性的に嫌なことをされる	3	0.9%
されたことはない	257	76.3%
無回答	9	2.7%
回答者数	337	

問 21 で、「ひどく叩かれる、殴られる」～「恥ずかしいことを無理やりさせられるなど、性的に嫌なことをされる」のあるに〇をつけた方にうかがいます。

問 21-1 嫌な思いをしたときに誰かに相談しましたか。(〇は1つ)

嫌な思いをしたときに誰かに相談したかでは、「相談した」が49.3%、「相談しない」が47.9%となっています。



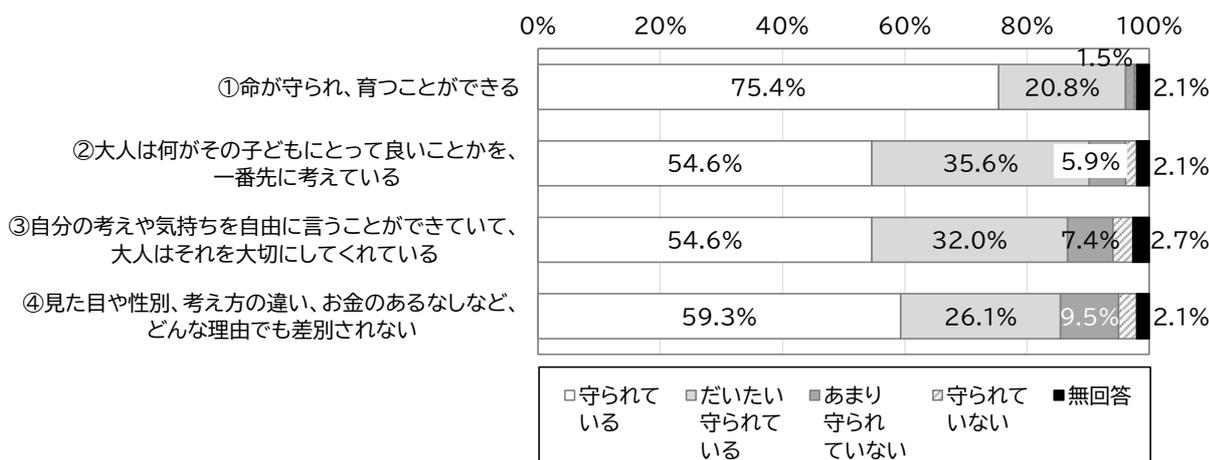
項目	度数	比率
相談した	36	49.3%
相談しない	35	47.9%
無回答	2	2.7%
回答者数	73	100.0%

Ⅲ 若者調査

**問 22 あなたやあなたのまわりの子どもで、守られていないと思うことはありますか。
(それぞれに○は1つ)**

まわりの子どもで、守られているかで「守られている」、「だいたい守られている」を合わせた『守られている』の「①命が守られ、育つことができる」が 96.2%と最も多く、次いで「②大人は何がその子どもにとって良いことかを、一番先に考えている」が 90.2%となっています。

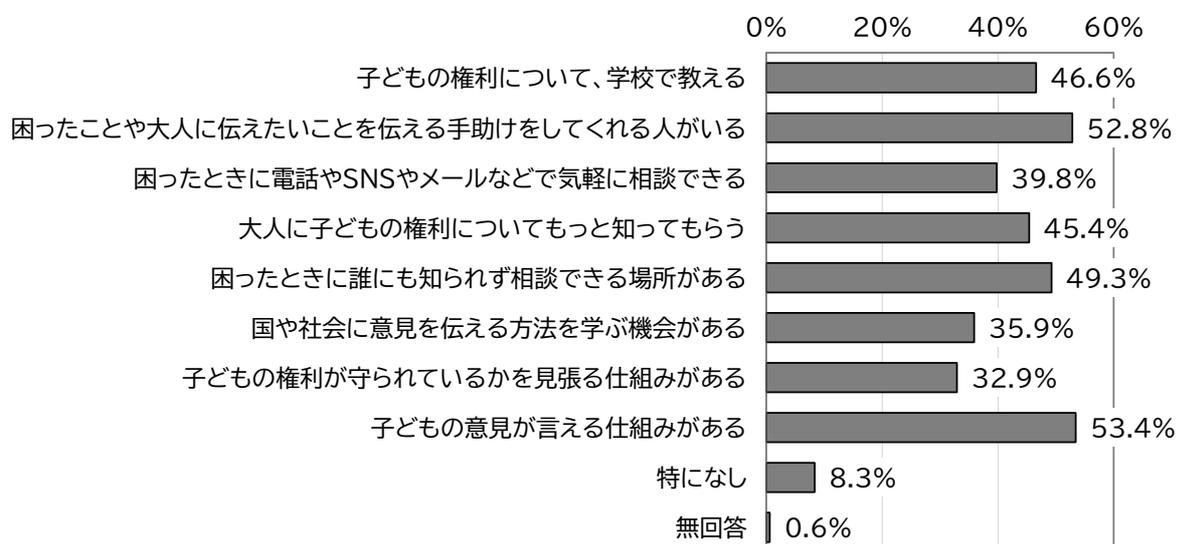
一方、「あまり守られていない」、「守られていない」を合わせた『守られていない』の「④見た目や性別、考え方の違い、お金の有なしなど、どんな理由でも差別されない」が 12.5%となっています。



項目(度数)	守られている	だいたい守られている	あまり守られていない	守られていない	無回答	合計
①命が守られ、育つことができる	254	70	5	1	7	337
②大人は何がその子どもにとって良いことかを、一番先に考えている	184	120	20	6	7	337
③自分の考えや気持ちを自由に言うことができている、大人はそれを大切にしてくれている	184	108	25	11	9	337
④見た目や性別、考え方の違い、お金の有なしなど、どんな理由でも差別されない	200	88	32	10	7	337
項目(比率)	守られている	だいたい守られている	あまり守られていない	守られていない	無回答	合計
①命が守られ、育つことができる	75.4%	20.8%	1.5%	0.3%	2.1%	100.0%
②大人は何がその子どもにとって良いことかを、一番先に考えている	54.6%	35.6%	5.9%	1.8%	2.1%	100.0%
③自分の考えや気持ちを自由に言うことができている、大人はそれを大切にしてくれている	54.6%	32.0%	7.4%	3.3%	2.7%	100.0%
④見た目や性別、考え方の違い、お金の有なしなど、どんな理由でも差別されない	59.3%	26.1%	9.5%	3.0%	2.1%	100.0%

問 23 あなたは、子どもの権利を守るために、どのような仕組みがあればいいと思いますか。(〇はいくつでも)

子どもの権利を守るために、必要だと思う仕組みについては、「子どもの意見が言える仕組みがある」が 53.4%と最も多く、次いで「困ったことや大人に伝えたいことを伝える手助けをしてくれる人がいる」が 52.8%、「困ったときに誰にも知られず相談できる場所がある」が 49.3%となっています。



項目	度数	比率
子どもの権利について、学校で教える	157	46.6%
困ったことや大人に伝えたいことを伝える手助けをしてくれる人がいる	178	52.8%
困ったときに電話やSNSやメールなどで気軽に相談できる	134	39.8%
大人に子どもの権利についてもっと知ってもらう	153	45.4%
困ったときに誰にも知られず相談できる場所がある	166	49.3%
国や社会に意見を伝える方法を学ぶ機会がある	121	35.9%
子どもの権利が守られているかを見張る仕組みがある	111	32.9%
子どもの意見が言える仕組みがある	180	53.4%
特になし	28	8.3%
無回答	2	0.6%
回答者数	337	

問 24 子どもや若者に関する取組について、あなたが思うことを自由にお書きください。

子どもや若者に関する取組について、総数 102 件の回答をいただきました。

主な意見

【環境整備・仕組みづくりについて 40 件】

- ・日立市が子どもや若者にどのように取組を行っているか知る機会がない。
- ・子どもや若者がすぐ理解できるような、市の取組や催し物の情報誌があれば、市のことに関心を寄せる人も増えると思う。
- ・若者が地域や社会を変えられるような取組も必要であるし、社会に関心を持てるようになる取組も必要だと思う。

Ⅲ 若者調査

- ・時代の変化に合わせ政策を改善していけば子どもや若者の人権は守られ誰もが暮らしやすい社会になると思う。
- ・スポーツを気軽に行える場所を増やす。廃校などを有効活用してください。
- ・もっと SNS で宣伝してどのような取り組みが行われているか伝えるなどして、日立市全体で子どもに関する取り組みを広報した方がいいと思う。
- ・ネットで相談しやすい環境づくりが今は大事なのではないかなと思うので、SNS での相談が気軽に出来るということを今よりもっと広めていくと良いのでは。

【経済的支援、補助、支援 27 件】

- ・何を買うにも値段が高くなって、税金はどんどん増えて、生きていくのがとても不安。自分 1 人生きていくお金にも不安があるのに子どもを育てる事なんて出来ないと思ってしまう。このままでは子どもは減っていく一方だと思う。

【子どもの意見の尊重 16 件】

- ・子どもや若者は大人からすると未熟だと思われるがゆえ意見をしても聞いてもらえない事があるため、子どもにも意見の場がより欲しいと思いました。
- ・もっと大人が子どもわかってくれる世界が欲しい。

【居場所づくり 13 件】

- ・不登校児を放置すると生活保護予備軍にしかならないと不安を感じる。子どもを伸ばす為には教師も大切にしないといけないと思う。税金は権力者の思うままに使われていると感じる。
- ・ヒタチエには小さな子が遊べる場所があるが、中学生や高校生向きではない。中高生も遊べるような、山を活用したアスレチック施設、VR を活用したアクティビティやインスタ映えを狙った昭和、大正レトロな場所があれば若者が日立で遊んだり宣伝したりするきっかけになると思う。

【教育 7 件】

- ・これから大学進学ですが、母の負担になるので、海外みたいに大学まで無償とまでは言わなくても高校生から大学生にお金を回して欲しいです。
- ・学びたいのに、お金がなくて行きたい大学へ行けないのは悲しい。奨学金はただの借金。日本を育てたいのなら、子どもの力を伸ばすべき。

【その他 17 件】

- ・日立はスペースの使い方が上手じゃないから、もっと活用していけば若者も増える。
- ・綺麗な公園が少ない。安全ではないし、遊具が使えないところも多い。少子化による学校の合併で家が遠くなる人が出てくるから、無償で学校に通うことに特化したバスを出すべき。特に助川山の方の団地に住んでいる人にとってはとても大切。

IV 一般調査

IV 一般調査

1 調査の概要

(1) 調査の目的

市民の皆様の結婚や子育てに関する実情や、ご意見・要望等について把握し、2025 年度を初年度とする次期「ひたち子どもプラン」の策定に伴い、今後の各種子ども・子育て支援施策の検討に利用するため、アンケート調査を実施しました。

(2) 調査の設計

調査期間：令和5年11月28日（火）～12月15日（金）

調査方法：郵送にて調査票を配布。郵送またはウェブ回答により回収

(3) 調査の対象者及び抽出方法

- ・対象者：18歳～49歳の市内居住者
- ・抽出方法：18歳～49歳（令和5年4月1日現在）を、地域・年齢を考慮し住民基本台帳から無作為抽出

(4) 回収結果

配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
1,000	288（内 web124）	288	28.8%

(5) 報告書の見方

- ① 単数回答の設問における各選択肢の回答割合（比率）は、非該当者を除いた回答者数（「n」で表す当該設問での該当者数）を基数とした百分率（%）で示しています。各数値は、小数点以下第二位を四捨五入して算出しているため、比率の合計は100%にならない場合があります。
- ② 複数回答の設問における各選択肢の回答割合（比率）は、非該当者を除いた回答者数（「n」で表す当該設問での該当者数）を基数とした百分率（%）で示しています。したがって、比率の合計値は100%以上となります。
- ③ 図や表、本文では、選択肢の一部や数値の一部を省略している場合があります。

2 調査結果のまとめ

(1) あなたご自身とご家族の状況について

性別は、「男性」が 35.4%、「女性」が 63.5%、年齢は、「40 代」が 44.1%、「30 代」が 27.8%、「20 代」が 25.3%となっています。

現在の配偶関係では、「既婚」が 58.0%と最も多く、次いで「未婚」が 33.7%となっており、現在、同居している家族については、「配偶者」が 55.9%と最も多く、次いで「子ども」が 49.3%、「父母」が 28.8%となっています。

日立市での居住年数は、「生まれてからずっと」が 24.0%と最も多く、次いで「30 年以上」が 21.9%、「10 年～20 年未満」、「20 年～30 年未満」がともに 17.0%となっています。

就業形態については、「正社員・正規社員・会社役員」が 50.7%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が 17.0%、「専業主婦」が 11.8%となっており、年収（税込）については、「200 万円未満」が 25.7%と最も多く、次いで「300～500 万円未満」が 19.8%、「200～300 万円未満」が 17.0%となっています。

結婚・子育てと仕事の関係で、女性の働き方については、「子どもは持つが、子どもの成長に応じて仕事を変える（勤務形態等）」が 43.4%と最も多く、次いで「子どもが生まれたのを機にいったん離職し、子どもの手が離れたら仕事をする」が 17.7%、「子どもは持つが、子どもの成長とは関係なく、仕事を続ける」が 14.6%、また、結婚を希望している方への、結婚を支援する取り組みで必要なことについては、「賃金を上げて、安定した生活を営めるよう支援すること」が 59.4%と最も多く、次いで「休暇取得をしやすいなどの職場環境の改善を図ること」が 45.8%、「子育て支援事業の充実」が 44.1%となっています。

出会いの機会を増やすため、行政が婚活イベント等を開催することについて思うことは、「個人の問題であるが、行政が主催（かかわる）をしてもかまわない」が 60.1%と最も多く、次いで「未婚者の増加は社会的問題であり、行政が積極的に支援すべきである」が 16.0%となっています。

(2) 結婚や就労について

現在結婚していない理由については、「結婚する相手と知り合うきっかけがない」が 39.0%と最も多く、次いで「独身の自由さや気楽さを失いたくない」が 22.9%、「経済力がない」が 22.0%となっており、現在、お付き合いしている方の有無では、「はい」が 22.0%、「いいえ」が 75.4%、また、将来、お付き合いしている方と仮に結婚するとしたら、障害になるものについては、「経済力に不安がある」が 26 件中 14 件、「結婚資金、結婚後の生活資金が足りない」が 9 件、「仕事上の問題」が 7 件となっています。

結婚について思うことでは、「結婚する、しないは個人の自由である」が 85.6%と最も多く、自身の結婚についての考えについては、「できれば結婚したい」が 39.0%と最も多く、次いで「ぜひ結婚したい」が 15.3%となっており、結婚生活についてのイメージでは、「負担は感じるが、幸せや安定のほうが多い」が 29.7%と最も多く、次いで「負担と楽しさが同程度」が 27.1%となっています。

「日立市結婚新生活支援事業」の認知では、「知っている」が 4.2%、「聞いたことはあるが、詳しくは知らない」が 14.4%となっています。

(3) 結婚や結婚生活について

結婚について思うことでは、「結婚する、しないは個人の自由である」が 81.4%と最も多く、また、初婚時の年齢については、「25 歳以上 30 歳未満」が 38.9%と最も多く、次いで「20 歳以上 25 歳未満」が 28.7%、「30 歳以上 35 歳未満」が 13.2%となっています。

配偶者の就業形態については、「正社員・正規社員・会社役員」が 68.3%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が 9.6%となっており、結婚後のライフスタイルについては、「出産後も共働きを続けている」が 23.4%と最も多く、次いで「妻は結婚を機に退職」、「妻は出産を機に退職し、子どもの成長とともに再就職」がともに 19.8%、また、退職した理由については、「子育てに専念したいから」が 48 件中 25 件、「仕事と家事・育児の両立が出来なかった」が 17 件、「職場の雰囲気」が 8 件となっています。

結婚生活について感じていることでは、「負担は感じるが、幸せや安定のほうが大きい」が 37.1%と最も多く、次いで「幸せ・安定・楽しい（負担は感じない）」が 19.8%、「負担と楽しさが同程度」が 16.2%、また、将来子どもを持つことについては、「ほしい」が 64 件中 17 件、現在、子どもがいない理由については、「ほしくてできないから」が 17 件中 6 件、「経済的負担が大きいから」が 4 件となっています。

(4) 育児について

子育てについて感じていることでは、「負担よりも幸せ・楽しさのほうが大きい」が 52.8%と最も多く、次いで「負担と幸せ・楽しさが同程度」が 26.8%、一方、負担を感じることについては、「経済的なこと」が 50 件中 29 件、「自分の時間がなくなる」が 24 件、「子どもの将来」が 21 件となっています。

親のストレスが子どもに接する態度での影響については、「たまにある」が 51.4%と最も多く、親のストレスが子どもに接する具体的な態度については、「ひどくしかりつける」が 64.3%と最も多く、次いで「子どもが傷つくような言葉を言う」が 22.6%となっています。

自身の育児参加度については、「50 点以上 80 点未満」が 27.5%と最も多く、次いで「80 点以上」が 22.5%となっています。

子育ての不安や悩みについて相談する場合の相談先については、「配偶者（妻または夫）」が 85.2%と最も多く、次いで「友人や知人」が 75.4%、「祖父母などの親族」が 72.5%となっています。

(5) 少子化対策・子育て支援について

住んでいる環境の中、子育てをするうえで不足していると思われるものについては、「安全な遊び場や公園」が 50.7%と最も多く、次いで「産科・小児科などの医療機関」が 45.8%、「緊急時に子どもを預かってくれるところ」が 45.1%となっています。

全国的に子どもの数が減少している理由については、「仕事をしながら子どもを産み・育てるのが難しいから」が 49.3%と最も多く、次いで「結婚をしない人が増えたから」が 35.1%、「子育てには教育費を含めたお金がかかるから」が 34.7%となっており、少子化対策・子育て支援について、行政に求める施策では、「子育て家庭への経済的支援」が 42.4%と最も多く、次いで「ワークライフバランス

の実現による職場の環境改善」が 25.3%、「不妊治療に対する支援」が 21.2%となっています。

「フードバンク」事業に取り組んでいるかでは、「提供したことがある」が 2.4%、「知っているが、利用したことはない」が 44.4%となっています。

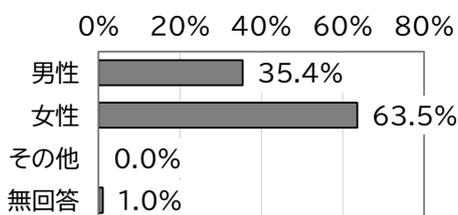
日立市に住み続けたいと思うかでは、「思う」、「やや思う」を合わせた『住み続けたいと思う』が 66.4%、一方、「あまり思わない」、「思わない」を合わせた『住み続けたいと思わない』は、20.9%となっています。

3 調査結果

(1) あなたご自身とご家族の状況について

問1 あなたの性別をお選びください。(〇は1つ)

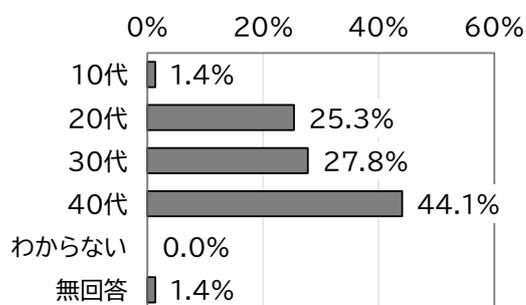
性別は、「男性」が 35.4%、「女性」が 63.5%となっています。



項目	度数	比率
男性	102	35.4%
女性	183	63.5%
その他	0	0.0%
無回答	3	1.0%
合計	288	100.0%

問2 あなたの年齢をお選びください。(〇は1つ)

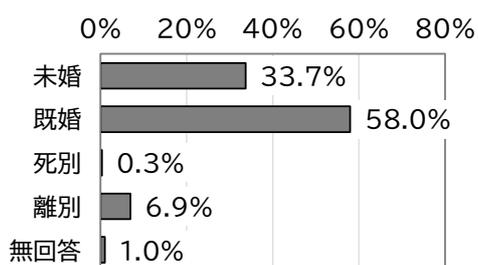
年齢は、「40代」が 44.1%、「30代」が 27.8%、「20代」が 25.3%となっています。



項目	度数	比率
10代	4	1.4%
20代	73	25.3%
30代	80	27.8%
40代	127	44.1%
わからない	0	0.0%
無回答	4	1.4%
合計	288	100.0%

問3 あなたは、現在結婚されていますか。(〇は1つ)

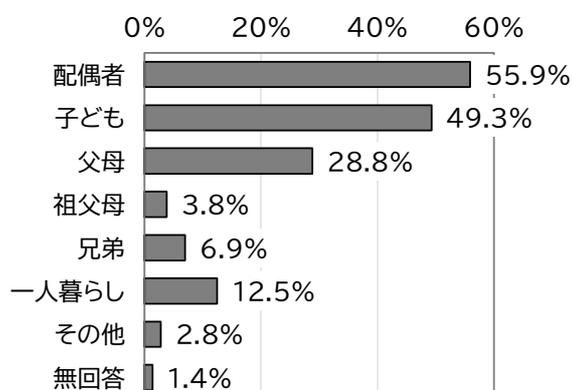
現在の配偶関係では、「既婚」が 58.0%と最も多く、次いで「未婚」が 33.7%となっています。



項目	度数	比率
未婚	97	33.7%
既婚	167	58.0%
死別	1	0.3%
離別	20	6.9%
無回答	3	1.0%
合計	288	100.0%

問4 あなたは現在、同居しているご家族がいますか。(〇はいくつでも)

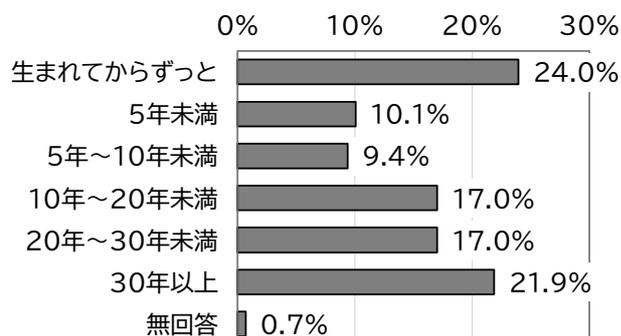
現在、同居している家族については、「配偶者」が 55.9%と最も多く、次いで「子ども」が 49.3%、「父母」が 28.8%となっています。



項目	度数	比率
配偶者	161	55.9%
子ども	142	49.3%
父母	83	28.8%
祖父母	11	3.8%
兄弟	20	6.9%
一人暮らし	36	12.5%
その他	8	2.8%
無回答	4	1.4%
回答者数	288	

問5 あなたは日立市にお住まいになって何年になりますか(トータル年数でお答えください)。(〇は1つ)

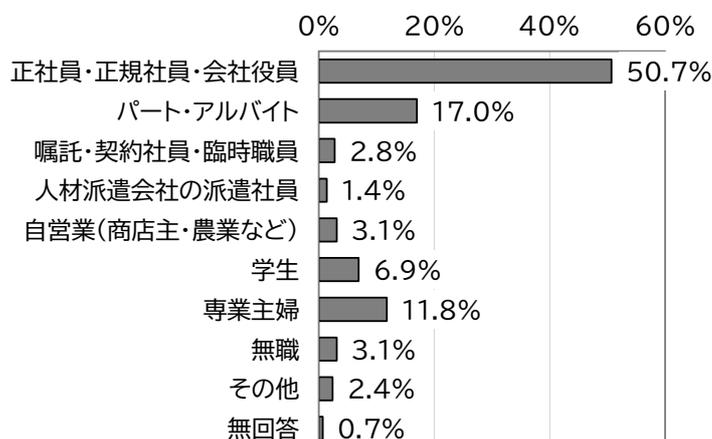
日立市での居住年数は、「生まれてからずっと」が 24.0%と最も多く、次いで「30年以上」が 21.9%、「10年～20年未満」、「20年～30年未満」がともに 17.0%となっています。



項目	度数	比率
生まれてからずっと	69	24.0%
5年未満	29	10.1%
5年～10年未満	27	9.4%
10年～20年未満	49	17.0%
20年～30年未満	49	17.0%
30年以上	63	21.9%
無回答	2	0.7%
合計	288	100.0%

問6 あなたの就業形態を教えてください。(〇は1つ)

就業形態については、「正社員・正規社員・会社役員」が 50.7%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が 17.0%、「専業主婦」が 11.8%となっています。

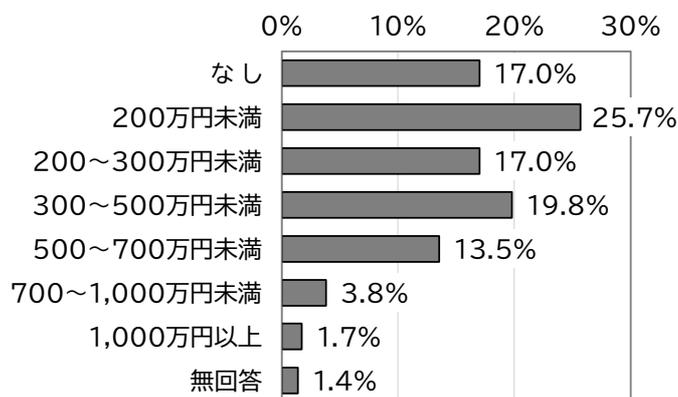


IV 一般調査

項目	度数	比率
正社員・正規社員・会社役員	146	50.7%
パート・アルバイト	49	17.0%
嘱託・契約社員・臨時職員	8	2.8%
人材派遣会社の派遣社員	4	1.4%
自営業(商店主・農業など)	9	3.1%
学生	20	6.9%
専業主婦	34	11.8%
無職	9	3.1%
その他	7	2.4%
無回答	2	0.7%
合計	288	100.0%

問7 あなたの年収(税込)をお答えください。(○は1つ)

年収(税込)については、「200万円未満」が25.7%と最も多く、次いで「300～500万円未満」が19.8%、「200～300万円未満」が17.0%となっています。

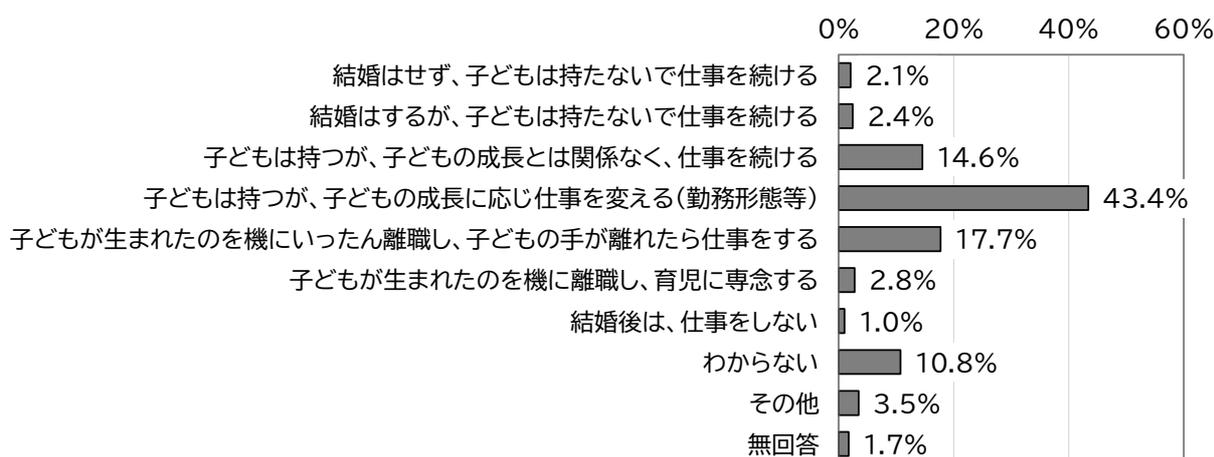


項目	度数	比率
なし	49	17.0%
200万円未満	74	25.7%
200～300万円未満	49	17.0%
300～500万円未満	57	19.8%
500～700万円未満	39	13.5%
700～1,000万円未満	11	3.8%
1,000万円以上	5	1.7%
無回答	4	1.4%
合計	288	100.0%

問8 結婚・子育てと仕事の関係で、あなたが考える女性の働き方はどれですか。(○は最も近いもの1つ)

結婚・子育てと仕事の関係で、女性の働き方については、「子どもは持つが、子どもの成長に応じて仕事を変える（勤務形態等）」が43.4%と最も多く、次いで「子どもが生まれたのを機にいったん離職し、子どもの手が離れたら仕事をする」が17.7%、「子どもは持つが、子どもの成長とは関係なく、仕事を続ける」が14.6%となっています。

前回調査と概ね同様の傾向となっています。

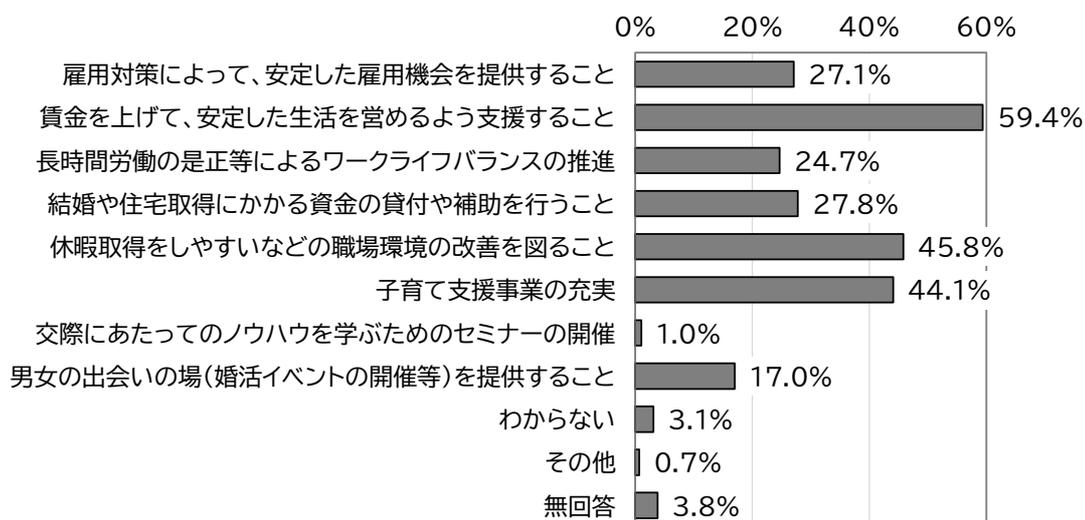


項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
結婚はせず、子どもは持たないで仕事を続ける	4	1.4%	6	2.1%
結婚はするが、子どもは持たないで仕事を続ける	4	1.4%	7	2.4%
子どもは持つが、子どもの成長とは関係なく、仕事を続ける	46	16.0%	42	14.6%
子どもは持つが、子どもの成長に応じて仕事を変える(勤務形態等)	115	39.9%	125	43.4%
子どもが生まれたのを機にいったん離職し、子どもの手が離れたら仕事をする	58	20.1%	51	17.7%
子どもが生まれたのを機に離職し、育児に専念する	4	1.4%	8	2.8%
結婚後は、仕事をしない	5	1.7%	3	1.0%
特になし	27	9.4%	-	-
わからない	16	5.6%	31	10.8%
その他	7	2.4%	10	3.5%
無回答	2	0.7%	5	1.7%
合計	288	100.0%	288	100.0%

問9 結婚を希望している方への、結婚を支援する取り組みとして何が必要だと思いますか。(〇は3つまで)

結婚を希望している方への、結婚を支援する取り組みで必要なことについては、「賃金を上げて、安定した生活を営めるよう支援すること」が 59.4%と最も多く、次いで「休暇取得をしやすいなどの職場環境の改善を図ること」が 45.8%、「子育て支援事業の充実」が 44.1%となっています。

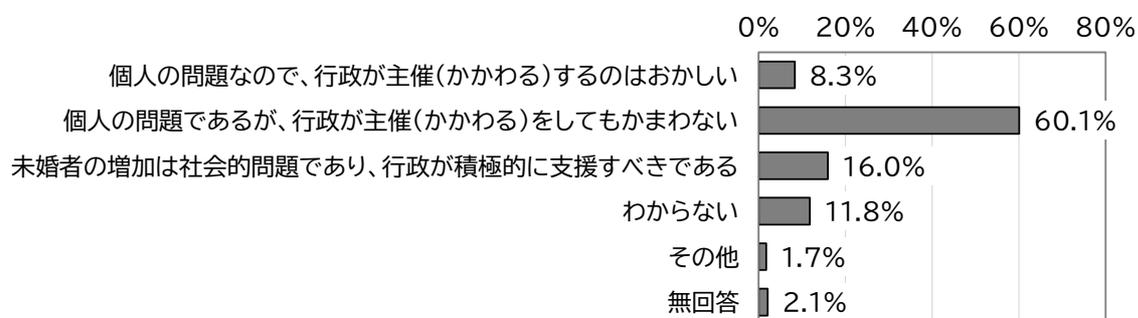
前回調査と比較すると「賃金を上げて、安定した生活を営めるよう支援すること」の割合が増えています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
雇用対策によって、安定した雇用機会を提供すること	90	31.3%	78	27.1%
賃金を上げて、安定した生活を営めるよう支援すること	131	45.5%	171	59.4%
長時間労働の是正等によるワークライフバランスの推進	83	28.8%	71	24.7%
結婚や住宅取得にかかる資金の貸付や補助を行うこと	71	24.7%	80	27.8%
休暇取得をしやすいなどの職場環境の改善を図ること	126	43.8%	132	45.8%
子育て支援事業の充実	116	40.3%	127	44.1%
若者の結婚を推奨するような啓発活動を行うこと	16	5.6%	-	-
交際にあたってのノウハウを学ぶためのセミナーの開催	3	1.0%	3	1.0%
男女の出会いの場(婚活イベントの開催等)を提供すること	56	19.4%	49	17.0%
わからない	19	6.6%	9	3.1%
その他	5	1.7%	2	0.7%
無回答	9	3.1%	11	3.8%
回答者数	288		288	

問 10 出会いの機会を増やすため、行政が婚活イベント等を開催することについてどう思われますか。(〇は最も近いもの1つ)

出会いの機会を増やすため、行政が婚活イベント等を開催することについて思うことは、「個人の問題であるが、行政が主催（かかわる）をしてもかまわない」が 60.1%と最も多く、次いで「未婚者の増加は社会的問題であり、行政が積極的に支援すべきである」が 16.0%となっています。



項目	度数	比率
個人の問題なので、行政が主催(かかわる)するのはおかしい	24	8.3%
個人の問題であるが、行政が主催(かかわる)をしてもかまわない	173	60.1%
未婚者の増加は社会的問題であり、行政が積極的に支援すべきである	46	16.0%
わからない	34	11.8%
その他	5	1.7%
無回答	6	2.1%
合計	288	100.0%

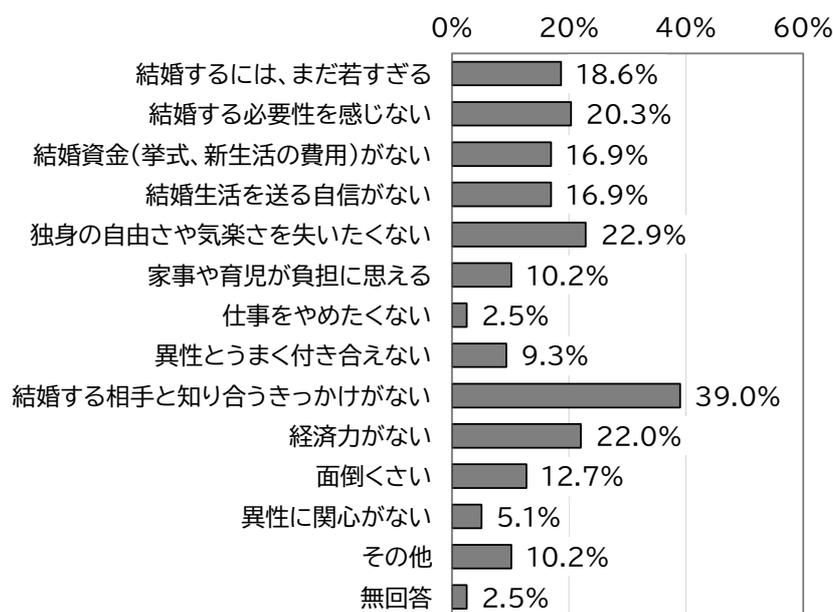
問 11～問 18 は、未婚または現在独身の方(結婚経験のある方を含む)におうかがいします

(2) 結婚や就労について

問 11 現在結婚していない理由をお答えください。(〇は3つまで)

現在結婚していない理由については、「結婚する相手と知り合うきっかけがない」が 39.0%と最も多く、次いで「独身の自由さや気楽さを失いたくない」が 22.9%、「経済力がない」が 22.0%となっています。

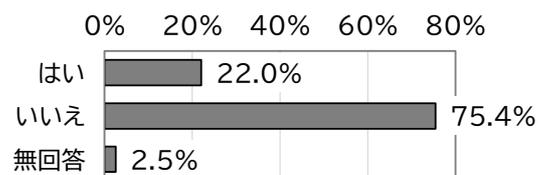
前回調査と比較すると「結婚する相手と知り合うきっかけがない」の割合が大幅に増えています。また、「独身の自由さや気楽さを失いたくない」でもやや増えています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
結婚するには、まだ若すぎる	13	14.6%	22	18.6%
結婚する必要性を感じない	17	19.1%	24	20.3%
結婚資金(挙式、新生活の費用)がない	16	18.0%	20	16.9%
結婚生活を送る自信がない	15	16.9%	20	16.9%
独身の自由さや気楽さを失いたくない	13	14.6%	27	22.9%
家事や育児が負担に思える	8	9.0%	12	10.2%
仕事をやめたくない	2	2.2%	3	2.5%
異性とうまく付き合えない	11	12.4%	11	9.3%
結婚する相手と知り合うきっかけがない	22	24.7%	46	39.0%
経済力がない	21	23.6%	26	22.0%
面倒くさい	12	13.5%	15	12.7%
親が結婚に反対している	0	0.0%	-	-
結婚にはこりごりである	2	2.2%	-	-
異性に関心がない	2	2.2%	6	5.1%
一人っ子であるために、結婚するのにためらいがある	1	1.1%	-	-
その他	17	19.1%	12	10.2%
無回答	7	7.9%	3	2.5%
回答者数	89		118	

問 12 現在、お付き合いしている方がいますか。(〇は1つ)

現在、お付き合いしている方の有無では、「はい」が 22.0%、「いいえ」が 75.4%となっています。



項目	度数	比率
はい	26	22.0%
いいえ	89	75.4%
無回答	3	2.5%
回答者数	118	100.0%

問 13 将来、お付き合いしている方と仮に結婚するとしたら、何か障害になることはありますか。(〇は3つまで)

将来、お付き合いしている方と仮に結婚するとしたら、障害になるものについては、「経済力に不安がある」が 26 件中 14 件、「結婚資金、結婚後の生活資金が足りない」が 9 件、「仕事上の問題」が 7 件となっています。

前回調査と概ね同様の傾向となっています。

項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
結婚資金、結婚後の生活資金が足りない	8	36.4%	9	34.6%
結婚後の住居のめどがたたない	3	13.6%	6	23.1%
親や周囲が結婚に反対している	0	0.0%	1	3.8%
親との同居や扶養の問題	5	22.7%	0	0.0%
経済力に不安がある	11	50.0%	14	53.8%
仕事上の問題	7	31.8%	7	26.9%
健康上の問題	0	0.0%	0	0.0%
障害になることはない	5	22.7%	5	19.2%
その他	2	9.1%	3	11.5%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
回答者数	22		26	

問 14 出会いのきっかけを教えてください。(〇は1つ)

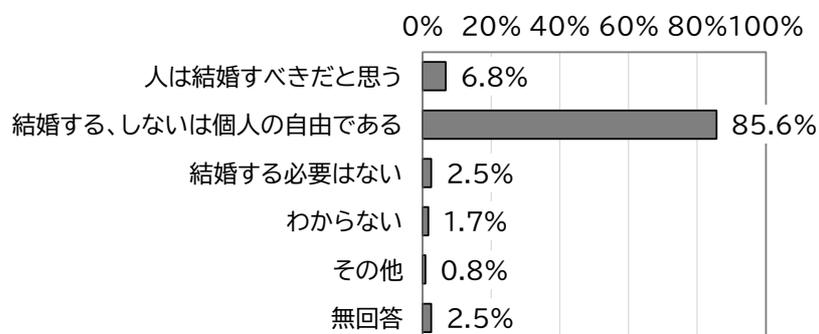
出会いのきっかけについては、「勤務先」が 26 件中 8 件、「マッチングアプリ」、「友人や知人の紹介」がともに 6 件となっています。

項目	度数	比率
趣味や習い事など	1	3.8%
合コンや飲み会	2	7.7%
自治体が主催する婚活イベント	0	0.0%
民間が主催する婚活イベント	0	0.0%
マッチングアプリ	6	23.1%
友人や知人の紹介	6	23.1%
勤務先	8	30.8%
学校、同窓会など	1	3.8%
いばらき出会いサポートセンター(会員登録)	0	0.0%
SNS、ネット関連	1	3.8%
その他	1	3.8%
無回答	0	0.0%
回答者数	26	

問 15 あなたは、結婚についてどのように思われますか。(〇は1つ)

結婚について思うことでは、「結婚する、しないは個人の自由である」が 85.6%と最も多くなっています。

前回調査と比較すると「結婚する、しないは個人の自由である」の割合が増えています。



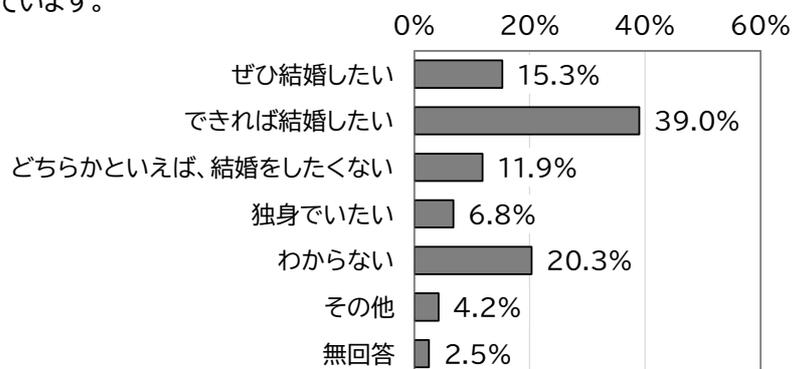
項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
人は結婚すべきだと思う	5	5.6%	8	6.8%
結婚する、しないは個人の自由である	71	79.8%	101	85.6%
結婚する必要はない	0	0.0%	3	2.5%
わからない	8	9.0%	2	1.7%
その他	1	1.1%	1	0.8%
無回答	4	4.5%	3	2.5%
回答者数	89	100.0%	118	100.0%

問 16 あなたはご自身の結婚についてどのようにお考えですか。(〇は1つ)

自身の結婚についての考えについては、「できれば結婚したい」が 39.0%と最も多く、次いで「ぜひ結婚したい」が 15.3%となっています。

一方、「わからない」が 20.3%となっています。

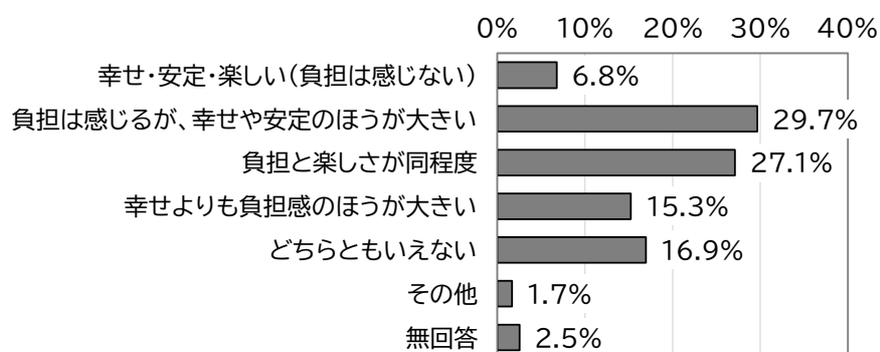
前回調査と比較すると「ぜひ結婚したい」の割合がやや減り、「どちらかといえば、結婚をしたくない」の割合が増えています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
ぜひ結婚したい	16	18.0%	18	15.3%
できれば結婚したい	36	40.4%	46	39.0%
どちらかといえば、結婚をしたくない	6	6.7%	14	11.9%
独身でいたい	5	5.6%	8	6.8%
わからない	20	22.5%	24	20.3%
その他	2	2.2%	5	4.2%
無回答	4	4.5%	3	2.5%
回答者数	89	100.0%	118	100.0%

問 17 あなたは結婚生活についてどのようなイメージをお持ちですか。(〇は1つ)

結婚生活についてのイメージでは、「負担は感じるが、幸せや安定のほう大きい」が 29.7%と最も多く、次いで「負担と楽しさが同程度」が 27.1%となっています。



項目	度数	比率
幸せ・安定・楽しい(負担は感じない)	8	6.8%
負担は感じるが、幸せや安定のほう大きい	35	29.7%
負担と楽しさが同程度	32	27.1%
幸せよりも負担感のほう大きい	18	15.3%
どちらともいえない	20	16.9%
その他	2	1.7%
無回答	3	2.5%
回答者数	118	100.0%

IV 一般調査

問 17 で「負担と楽しさが同程度」、「幸せよりも負担感のほうが大きい」を選ばれた方におうかがいします。

問 17-1 結婚生活に対して負担を感じる理由をお答えください。(〇は3つまで)

結婚生活に対して負担を感じる理由については、「経済的なこと」が 50 件中 23 件、「自由が制約される」が 22 件、「仕事と家庭の両立」が 16 件となっています。

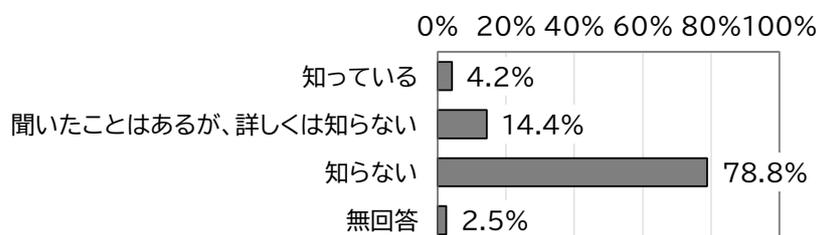
項目	度数	比率
家事	14	28.0%
育児	6	12.0%
経済的なこと	23	46.0%
自由が制約される	22	44.0%
相手の父母との関係	14	28.0%
仕事と家庭の両立	16	32.0%
その他	2	4.0%
無回答	10	20.0%
回答者数	50	

問 18 平成 28 年 10 月から実施している「日立市結婚新生活支援事業※」をご存知ですか。(〇は1つ)

「日立市結婚新生活支援事業」の認知では、「知っている」が 4.2%、「聞いたことはあるが、詳しくは知らない」が 14.4%となっています。

一方、「知らない」は、78.8%となっています。

前回調査と比較すると「聞いたことはあるが、詳しくは知らない」の割合がやや増えています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
知っている	3	3.4%	5	4.2%
聞いたことはあるが、詳しくは知らない	9	10.1%	17	14.4%
知らない	71	79.8%	93	78.8%
無回答	6	6.7%	3	2.5%
回答者数	89	100.0%	118	100.0%

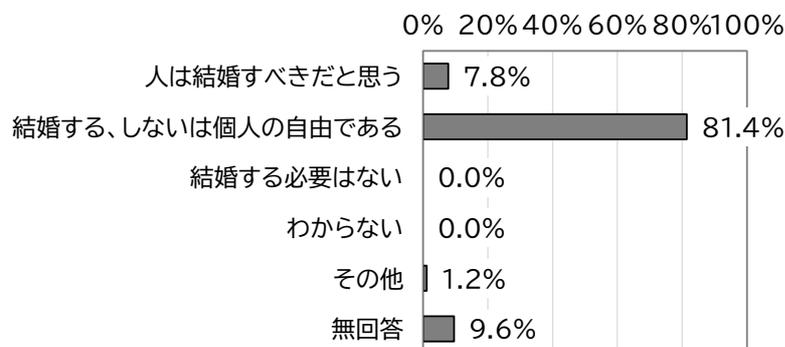
問 19～問 24 は、現在結婚している方におうかがいします。

(3) 結婚や結婚生活について

問 19 あなたは、結婚についてどのように思われますか。(〇は1つ)

結婚について思うことでは、「結婚する、しないは個人の自由である」が 81.4%と最も多くなっています。

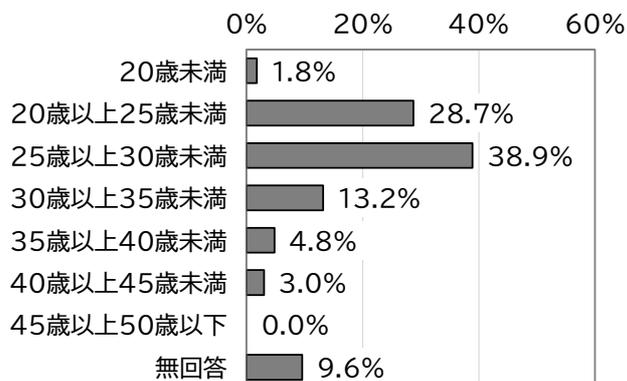
前回調査と比較すると「人は結婚すべきだと思う」の割合が減っています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
人は結婚すべきだと思う	30	15.2%	13	7.8%
結婚する、しないは個人の自由である	159	80.3%	136	81.4%
結婚する必要はない	1	0.5%	0	0.0%
わからない	4	2.0%	0	0.0%
その他	3	1.5%	2	1.2%
無回答	1	0.5%	16	9.6%
回答者数	198	100.0%	167	100.0%

問 20 あなたの初婚時の年齢をお答えください。(〇は1つ)

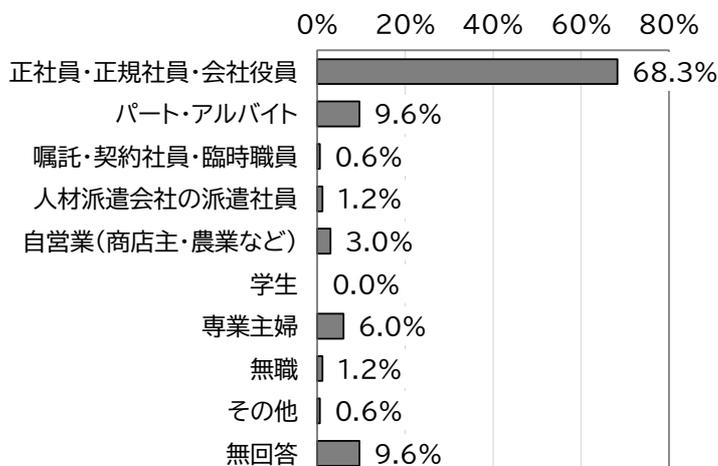
初婚時の年齢については、「25 歳以上 30 歳未満」が 38.9%と最も多く、次いで「20 歳以上 25 歳未満」が 28.7%、「30 歳以上 35 歳未満」が 13.2%となっています。



項目	度数	比率
20歳未満	3	1.8%
20歳以上25歳未満	48	28.7%
25歳以上30歳未満	65	38.9%
30歳以上35歳未満	22	13.2%
35歳以上40歳未満	8	4.8%
40歳以上45歳未満	5	3.0%
45歳以上50歳以下	0	0.0%
無回答	16	9.6%
回答者数	167	100.0%

問 21 あなたの配偶者の就業形態をお答えください。(〇は1つ)

配偶者の就業形態については、「正社員・正規社員・会社役員」が 68.3%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が 9.6%となっています。

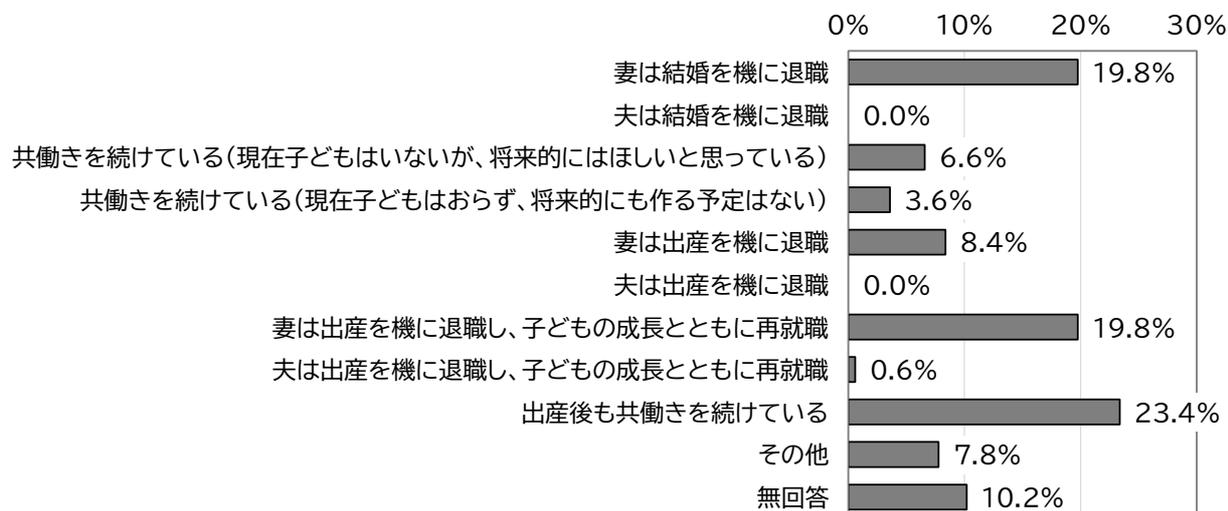


項目	度数	比率
正社員・正規社員・会社役員	114	68.3%
パート・アルバイト	16	9.6%
嘱託・契約社員・臨時職員	1	0.6%
人材派遣会社の派遣社員	2	1.2%
自営業(商店主・農業など)	5	3.0%
学生	0	0.0%
専業主婦	10	6.0%
無職	2	1.2%
その他	1	0.6%
無回答	16	9.6%
回答者数	167	100.0%

問 22 あなたとあなたの配偶者は結婚後、どのようなライフスタイルをとっていますか。(〇は1つ)

結婚後のライフスタイルについては、「出産後も共働きを続けている」が 23.4%と最も多く、次いで「妻は結婚を機に退職」、「妻は出産を機に退職し、子どもの成長とともに再就職」がともに 19.8%となっています。

前回調査と比較すると「妻は結婚を機に退職」、「妻は出産を機に退職」の割合が減っています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
妻は結婚を機に退職	48	24.2%	33	19.8%
夫は結婚を機に退職	2	1.0%	0	0.0%
共働きを続けている(現在子どもはいないが、将来的にはほしいと思っている)	10	5.1%	11	6.6%
共働きを続けている(現在子どもはおらず、将来的にも作る予定はない)	8	4.0%	6	3.6%
妻は出産を機に退職	33	16.7%	14	8.4%
夫は出産を機に退職	1	0.5%	0	0.0%
妻は出産を機に退職し、子どもの成長とともに再就職	33	16.7%	33	19.8%
夫は出産を機に退職し、子どもの成長とともに再就職	0	0.0%	1	0.6%
出産後も共働きを続けている	57	28.8%	39	23.4%
その他	6	3.0%	13	7.8%
無回答	0	0.0%	17	10.2%
回答者数	198	100.0%	167	100.0%

問 22 で「妻は出産を機に退職」～「夫は出産を機に退職し、子どもの成長とともに再就職」を選ばれた方におうかがいします。

問 22-1 退職した理由をお答えください。(〇は3つまで)

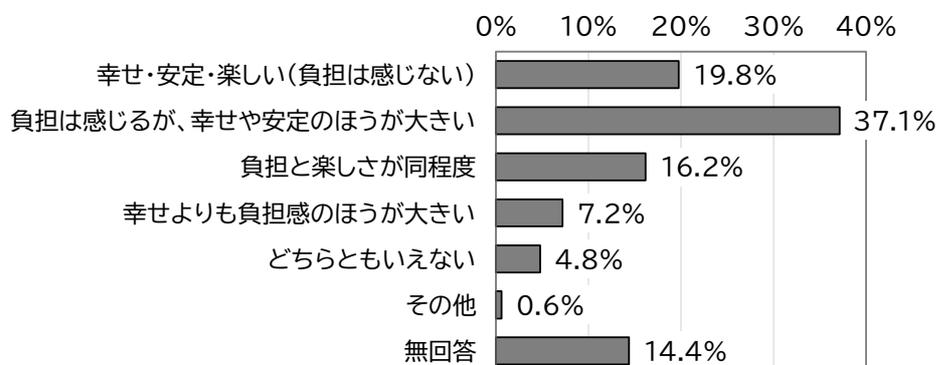
退職した理由については、「子育てに専念したいから」が 48 件中 25 件、「仕事と家事・育児の両立が出来なかった」が 17 件、「職場の雰囲気」が 8 件となっています。

前回調査と比較すると「育児休業の制度がなかった」の割合が減り、「子育てに専念したいから」の割合が増えています。

項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
職場の雰囲気	13	19.4%	8	16.7%
職場への遠慮	7	10.4%	2	4.2%
仕事と家事・育児の両立が出来なかった	23	34.3%	17	35.4%
保育施設の利用が難しかった	6	9.0%	3	6.3%
育児休業の制度がなかった	14	20.9%	3	6.3%
育児休業が取りづらかった	6	9.0%	4	8.3%
家族(夫や父母)が強くすすめる	4	6.0%	2	4.2%
子育てに専念したいから	30	44.8%	25	52.1%
その他	13	19.4%	5	10.4%
無回答	0	0.0%	1	2.1%
回答者数	67		48	

問 23 あなたは結婚生活についてどのように感じていますか。(〇は1つ)

結婚生活について感じていることでは、「負担は感じるが、幸せや安定のほうが多い」が 37.1%と最も多く、次いで「幸せ・安定・楽しい（負担は感じない）」が 19.8%、「負担と楽しさが同程度」が 16.2%となっています。



項目	度数	比率
幸せ・安定・楽しい(負担は感じない)	33	19.8%
負担は感じるが、幸せや安定のほうが多い	62	37.1%
負担と楽しさが同程度	27	16.2%
幸せよりも負担感のほうが多い	12	7.2%
どちらともいえない	8	4.8%
その他	1	0.6%
無回答	24	14.4%
回答者数	167	

問 23 で「負担と楽しさが同程度」、「幸せよりも負担感のほうが多い」を選ばれた方におうかがいします。

問 23-1 結婚生活に対して負担を感じる理由をお答えください。(〇は3つまで)

結婚生活に対して負担を感じる理由については、「経済的なこと」が 39 件中 29 件、「育児」、「仕事と家庭の両立」がともに 14 件となっています。

前回調査と比較すると「経済的なこと」の割合が増えています。

項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
家事	28	38.9%	12	30.8%
育児	17	23.6%	14	35.9%
経済的なこと	36	50.0%	29	74.4%
自由が制約される	26	36.1%	9	23.1%
相手の父母との関係	10	13.9%	9	23.1%
仕事と家庭の両立	25	34.7%	14	35.9%
その他	7	9.7%	0	0.0%
無回答	2	2.8%	0	0.0%
回答者数	72		39	

問 24 は、現在お子さんがいない方におうかがいします。

問 24 今の気持で結構ですが、将来も含めて子どもがほしいと思いますか。(○は1つ)

将来子どもを持つことについては、「ほしい」が 64 件中 17 件となっています。

項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
ほしい	12	54.5%	17	26.6%
ほしくない	2	9.1%	0	0.0%
わからない	5	22.7%	2	3.1%
その他	-	-	0	0.0%
無回答	3	13.6%	45	70.3%
回答者数	22	100.0%	64	100.0%

問 24-1 現在、子どもがいない理由をお答えください。(○は2つまで)

現在、子どもがいない理由については、「ほしくてもできないから」が 17 件中 6 件、「経済的負担が大きいから」が 4 件となっています。

項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
まだ若いから	0	0.0%	2	11.8%
経済的負担が大きいから	2	16.7%	4	23.5%
仕事が忙しいから	3	25.0%	1	5.9%
ほしくてもできないから	8	66.7%	6	35.3%
自分のライフスタイルを変えたくないから	0	0.0%	0	0.0%
子どもを持つのが不安だから	1	8.3%	2	11.8%
特に理由はない	0	0.0%	2	11.8%
その他	2	16.7%	4	23.5%
無回答	0	0.0%	1	5.9%
回答者数	12		17	

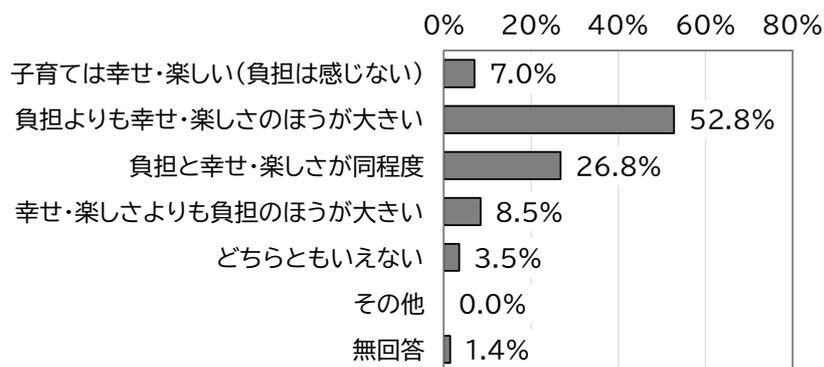
問 25～問 28 は、現在子育て中、または子育て経験のある方におうかがいします

(4) 育児について

問 25 子育てについてどのように感じていますか。(〇は1つ)

子育てについて感じていることでは、「負担よりも幸せ・楽しさのほうが大きい」が 52.8%と最も多く、次いで「負担と幸せ・楽しさが同程度」が 26.8%となっています。

前回調査と比較すると「負担よりも幸せ・楽しさのほうが大きい」の割合が増えています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
子育ては幸せ・楽しい(負担は感じない)	22	11.6%	10	7.0%
負担よりも幸せ・楽しさのほうが大きい	82	43.2%	75	52.8%
負担と幸せ・楽しさが同程度	64	33.7%	38	26.8%
幸せ・楽しさよりも負担のほうが大きい	9	4.7%	12	8.5%
どちらともいえない	11	5.8%	5	3.5%
その他	1	0.5%	0	0.0%
無回答	1	0.5%	2	1.4%
回答者数	190	100.0%	142	100.0%

問 25 で「負担と幸せ・楽しさが同程度」、「幸せ・楽しさよりも負担のほうが大きい」を選ばれた方におうかがいします。

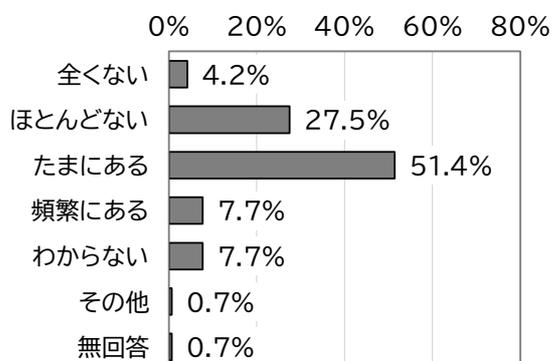
問 25-1 負担を感じることはどのようなことですか。(○は2つまで)

負担を感じることについては、「経済的なこと」が 50 件中 29 件、「自分の時間がなくなる」が 24 件、「子どもの将来」が 21 件となっています。

項目	度数	比率
自分の時間がなくなる	24	48.0%
仕事が続けられなくなる	3	6.0%
パートナーの家事・育児参加が足りない	6	12.0%
経済的なこと	29	58.0%
子どもにどう接してよいかわからない	5	10.0%
子どもがかわいいと思えない	0	0.0%
子どもの将来	21	42.0%
その他	4	8.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	50	

問 26 親のストレスが子どもに接する態度に影響を及ぼしたことはありますか。(○は1つ)

親のストレスが子どもに接する態度での影響については、「たまにある」が 51.4%と最も多くなっています。

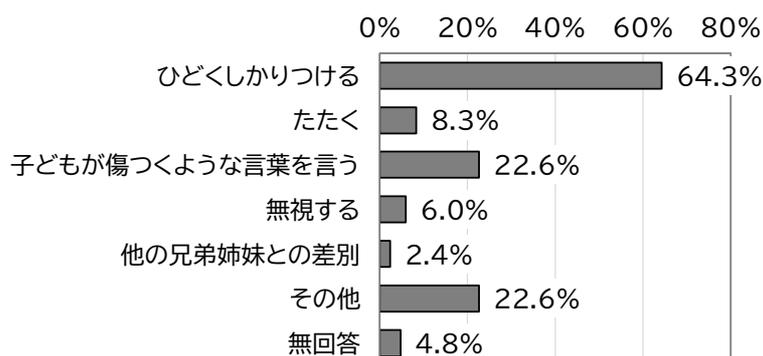


項目	度数	比率
全くない	6	4.2%
ほとんどない	39	27.5%
たまにある	73	51.4%
頻繁にある	11	7.7%
わからない	11	7.7%
その他	1	0.7%
無回答	1	0.7%
合計	142	100.0%

問 26 で「たまにある」、「頻繁にある」を選ばれた方におうかがいします。

問 26-1 具体的にはどのようなことですか。(○はいくつでも)

親のストレスが子どもに接する具体的な態度については、「ひどくしかりつける」が 64.3%と最も多く、次いで「子どもが傷つくような言葉を言う」が 22.6%となっています。

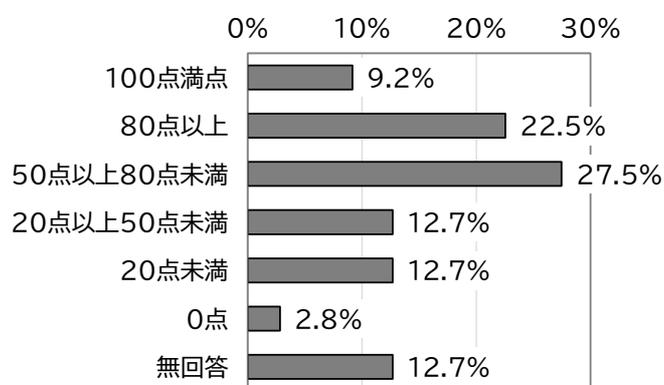


IV 一般調査

項目	度数	比率
ひどくしかりつける	54	64.3%
たたく	7	8.3%
子どもが傷つくような言葉を言う	19	22.6%
無視する	5	6.0%
他の兄弟姉妹との差別	2	2.4%
その他	19	22.6%
無回答	4	4.8%
回答者数	84	

問 27 男性の方はご自身の育児参加度、女性の方は夫の育児参加度について、点数をつけるとしたら何点くらいですか。(〇は1つ)

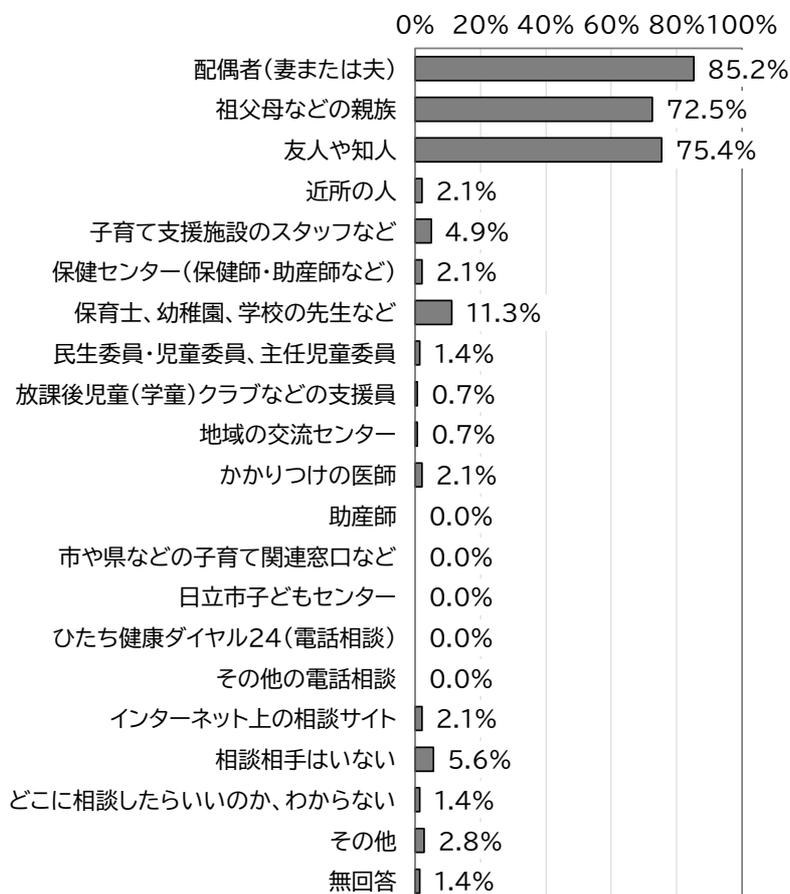
男性（夫）の育児参加度については、「50 点以上 80 点未満」が 27.5%と最も多く、次いで「80 点以上」が 22.5%となっています。



項目	度数	比率
100点満点	13	9.2%
80点以上	32	22.5%
50点以上80点未満	39	27.5%
20点以上50点未満	18	12.7%
20点未満	18	12.7%
0点	4	2.8%
無回答	18	12.7%
回答者数	142	100.0%

問 28 子育ての不安や悩みについて相談する場合、誰(何)に相談しますか。(〇は3つまで)

子育ての不安や悩みの相談先については、「配偶者（妻または夫）」が 85.2%と最も多く、次いで「友人や知人」が 75.4%、「祖父母などの親族」が 72.5%となっています。



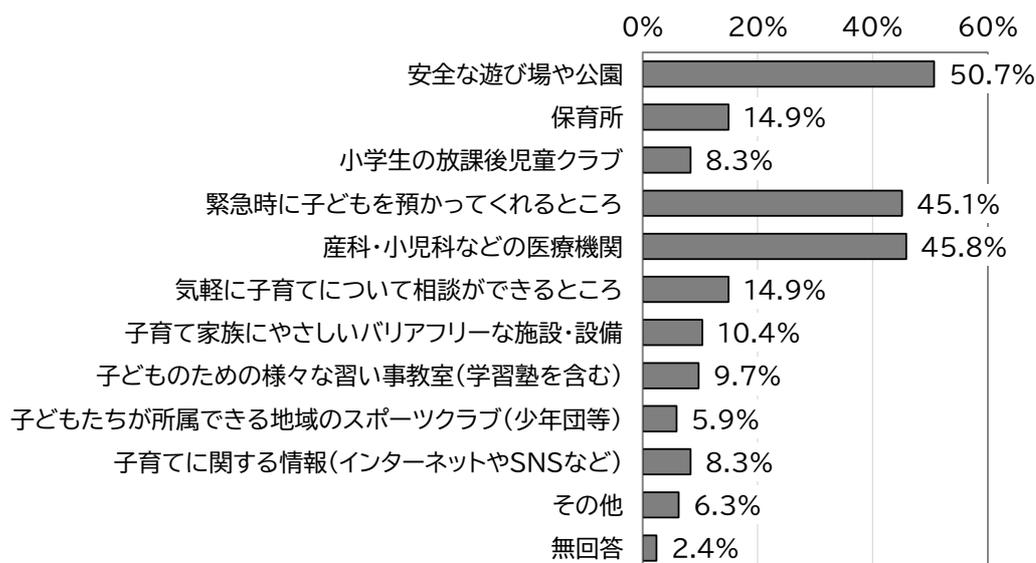
項目	度数	比率
配偶者(妻または夫)	121	85.2%
祖父母などの親族	103	72.5%
友人や知人	107	75.4%
近所の人	3	2.1%
子育て支援施設のスタッフなど	7	4.9%
保健センター(保健師・助産師など)	3	2.1%
保育士、幼稚園、学校の先生など	16	11.3%
民生委員・児童委員、主任児童委員	2	1.4%
放課後児童(学童)クラブなどの支援員	1	0.7%
地域の交流センター	1	0.7%
かかりつけの医師	3	2.1%
助産師	0	0.0%
市や県などの子育て関連窓口など	0	0.0%
日立市子どもセンター	0	0.0%
ひたち健康ダイヤル24(電話相談)	0	0.0%
その他の電話相談	0	0.0%
インターネット上の相談サイト	3	2.1%
相談相手はいない	8	5.6%
どこに相談したらいいのか、わからない	2	1.4%
その他	4	2.8%
無回答	2	1.4%
回答者数	142	

(5) 少子化対策・子育て支援について

問 29 あなたが住んでいる環境で、子育てをするうえで不足していると思われるものは何ですか。(〇は3つまで)

住んでいる環境の中、子育てをするうえで不足していると思われるものについては、「安全な遊び場や公園」が 50.7%と最も多く、次いで「産科・小児科などの医療機関」が 45.8%、「緊急時に子どもを預かってくれるところ」が 45.1%となっています。

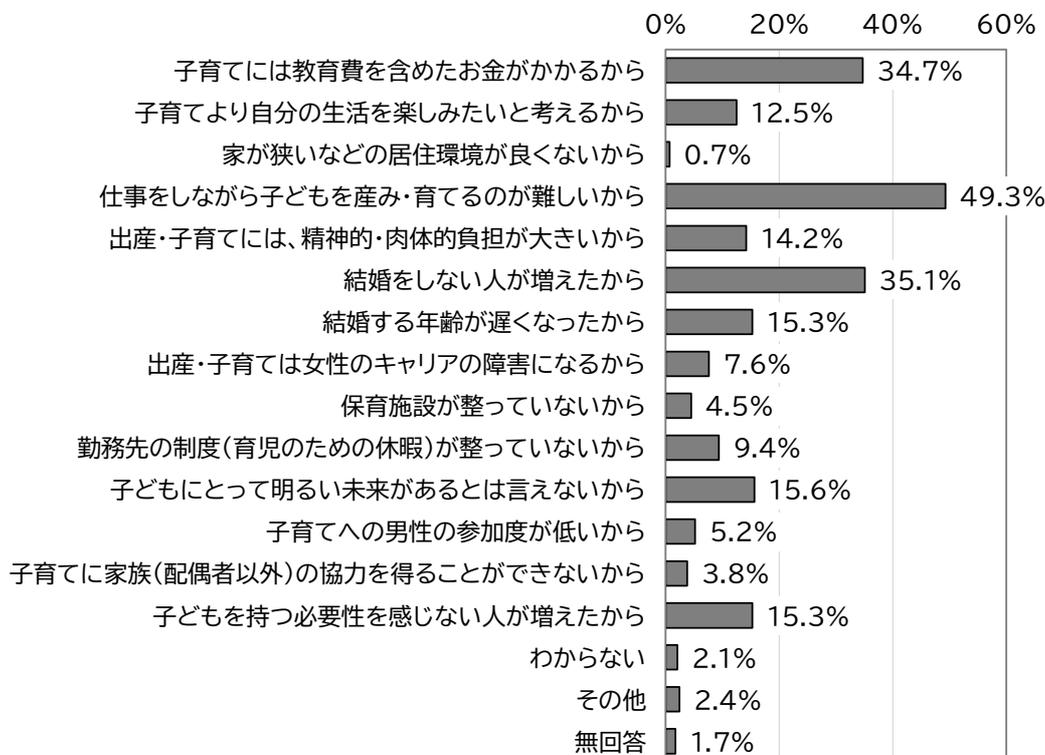
前回調査と比較すると「安全な遊び場や公園」の割合がやや増えています。



項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
安全な遊び場や公園	134	46.5%	146	50.7%
保育所	45	15.6%	43	14.9%
小学生の放課後児童クラブ	25	8.7%	24	8.3%
緊急時に子どもを預かってくれるところ	107	37.2%	130	45.1%
産科・小児科などの医療機関	136	47.2%	132	45.8%
気軽に子育てについて相談ができるところ	39	13.5%	43	14.9%
子育てで家族にやさしいバリアフリーな施設・設備	26	9.0%	30	10.4%
子どものための様々な習い事教室(学習塾を含む)	25	8.7%	28	9.7%
子どもたちが所属できる地域のスポーツクラブ(少年団等)	7	2.4%	17	5.9%
子育てに関する情報(インターネットやSNSなど)	17	5.9%	24	8.3%
その他	22	7.6%	18	6.3%
無回答	16	5.6%	7	2.4%
回答者数	288		288	

**問 30 全国的に子どもの数が減少していますが、その理由をどのようにお考えですか。
(〇は3つまで)**

全国的に子どもの数が減少している理由については、「仕事をしながら子どもを産み・育てるのが難しいから」が 49.3%と最も多く、次いで「結婚をしない人が増えたから」が 35.1%、「子育てには教育費を含めたお金がかかるから」が 34.7%となっています。

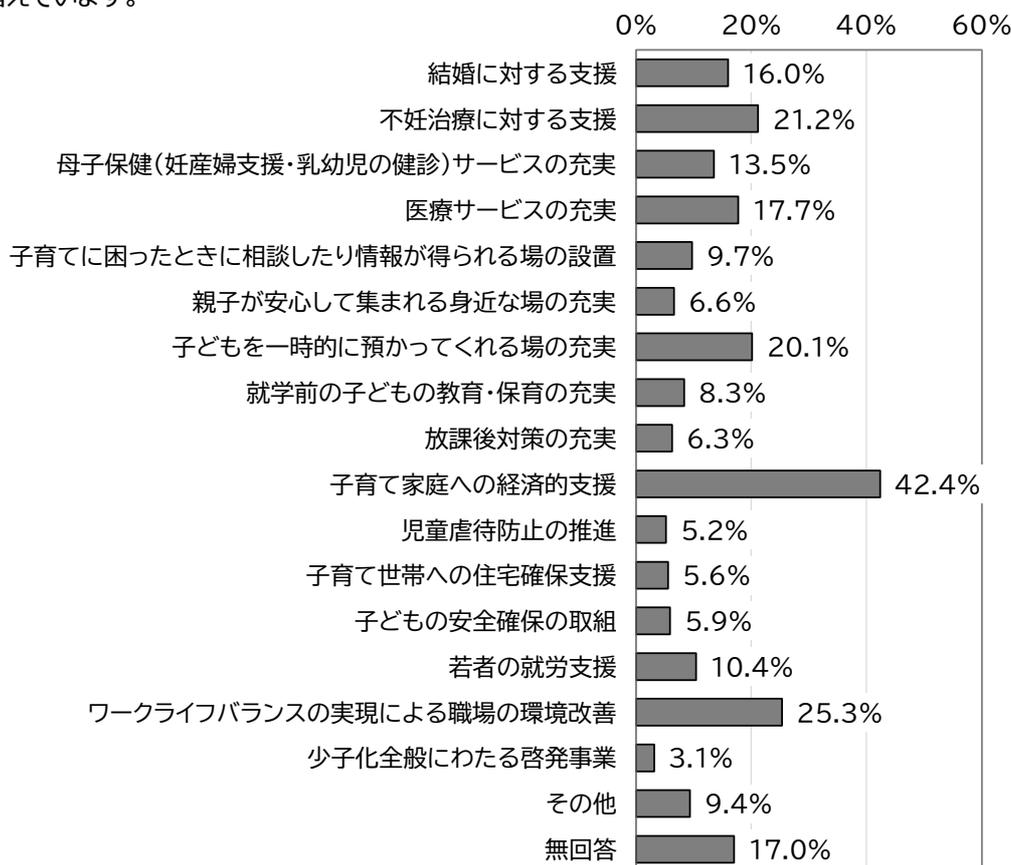


項目	度数	比率
子育てには教育費を含めたお金がかかるから	100	34.7%
子育てより自分の生活を楽しみたいと考えるから	36	12.5%
家が狭いなどの居住環境が良くないから	2	0.7%
仕事をしながら子どもを産み・育てるのが難しいから	142	49.3%
出産・子育てには、精神的・肉体的負担が大きいから	41	14.2%
結婚をしない人が増えたから	101	35.1%
結婚する年齢が遅くなったから	44	15.3%
出産・子育ては女性のキャリアの障害になるから	22	7.6%
保育施設が整っていないから	13	4.5%
勤務先の制度(育児のための休暇)が整っていないから	27	9.4%
子どもにとって明るい未来があるとは言えないから	45	15.6%
子育てへの男性の参加度が低いから	15	5.2%
子育てに家族(配偶者以外)の協力を得ることができないから	11	3.8%
子どもを持つ必要性を感じない人が増えたから	44	15.3%
わからない	6	2.1%
その他	7	2.4%
無回答	5	1.7%
回答者数	288	

問 31 少子化対策・子育て支援について、行政はどのような施策をすべきだと思いますか。(〇は3つまで)

少子化対策・子育て支援について、行政に求める施策では、「子育て家庭への経済的支援」が42.4%と最も多く、次いで「ワークライフバランスの実現による職場の環境改善」が25.3%、「不妊治療に対する支援」が21.2%となっています。

前回調査と比較すると「母子保健（妊産婦支援・乳幼児の健診）サービスの充実」の割合がやや増えています。

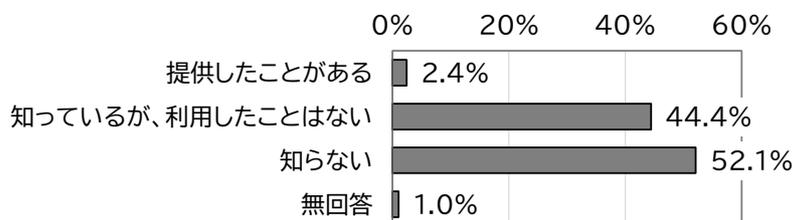


項目	前回調査		今回調査	
	度数	比率	度数	比率
結婚に対する支援	53	18.4%	46	16.0%
不妊治療に対する支援	68	23.6%	61	21.2%
母子保健(妊産婦支援・乳幼児の健診)サービスの充実	19	6.6%	39	13.5%
医療サービスの充実	73	25.3%	51	17.7%
子育てに困ったときに相談したり情報が得られる場の設置	34	11.8%	28	9.7%
親子が安心して集まれる身近な場の充実	15	5.2%	19	6.6%
子どもを一時的に預かってくれる場の充実	61	21.2%	58	20.1%
就学前の子どもの教育・保育の充実	21	7.3%	24	8.3%
放課後対策の充実	26	9.0%	18	6.3%
子育て家庭への経済的支援	132	45.8%	122	42.4%
児童虐待防止の推進	21	7.3%	15	5.2%
子育て世帯への住宅確保支援	22	7.6%	16	5.6%
子どもの安全確保の取組	17	5.9%	17	5.9%
若者の就労支援	49	17.0%	30	10.4%
ワークライフバランスの実現による職場の環境改善	96	33.3%	73	25.3%
少子化全般にわたる啓発事業	10	3.5%	9	3.1%
その他	12	4.2%	27	9.4%
無回答	9	3.1%	49	17.0%
回答者数	288		288	

問 32 市では、食品などの寄付を受け付ける「きずな BOX(食品収集箱)を市内9ヶ所に設置し、「フードバンク※」事業に取り組んでいます。「フードバンク」を知っていますか。(〇は1つ)

「フードバンク」事業に取り組んでいるかでは、「提供したことがある」が 2.4%、「知っているが、利用したことはない」が 44.4%となっています。

一方、「知らない」は、52.1%となっています。



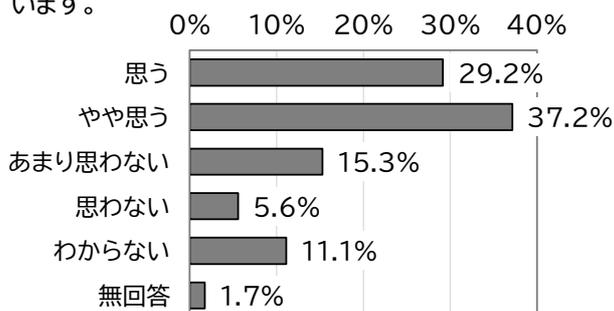
項目	度数	比率
提供したことがある	7	2.4%
知っているが、利用したことはない	128	44.4%
知らない	150	52.1%
無回答	3	1.0%
合計	288	100.0%

※フードバンクとは、安全に食べられるのに捨てられてしまう食品を無償で提供いただき、様々な事情で食糧支援が必要な方や福祉施設などにお届けする事業です。

問 33 日立市に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

日立市に住み続けたいと思うかでは、「思う」、「やや思う」を合わせた『住み続けたいと思う』が 66.4%となっています。

一方、「あまり思わない」、「思わない」を合わせた『住み続けたいと思わない』は、20.9%となっています。



項目	度数	比率
思う	84	29.2%
やや思う	107	37.2%
あまり思わない	44	15.3%
思わない	16	5.6%
わからない	32	11.1%
無回答	5	1.7%
合計	288	100.0%

問 33-1 問 33 の主な理由についてあなたのお考えをご記入ください。

日立市に住み続けたい・住み続けたいと思わない理由について、総数 232 件の回答をいただきました。

内容については、住み続けたい理由については、住み慣れている (58 件)、家がある (32 件)、海や山など環境がいい (19 件) などがありました。

一方、住み続けたくない理由は、交通が不便 (28 件)、お店が少ない (20 件)、経済的な支援が少ない (8 件) などとなっています。

問 34 日立市に住んでよかったと思うことや自慢できることがあればご記入ください。

日立市に住んでよかったと思うことや自慢できることについて、総数 166 件の回答をいただきました。

内容については、環境がいい、いい場所がある、食べ物がおいしい（114 件）、経済的支援、ランドセルの支給（16 件）、災害が少ない（13 件）などがありました。

問 35 最後に、少子化対策・子育て支援に関するご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

少子化対策・子育て支援について、総数 119 件の回答をいただきました。

主な意見

【経済的支援 39 件】

- ・不妊に関する支援を充実してほしい。
- ・児童手当の所得制限撤廃してほしい。
- ・お金がないと子育てできない。
- ・中・高・大学生の教育費（学費、制服、教材費等）支援が必要。
- ・精神的にも、金銭的にも余裕を持ってないことが少子化の要因だと思う。

【子育て支援の充実、環境の整備 34 件】

- ・希望する人が保育園等利用でき働く機会を作れるようにしてほしい。
- ・女性が働く場合、子どもの体調不良で預け先に困り仕事探しが難しく感じる。
- ・体調不良の子どもも預かれる施設が増えると助かると思う。
- ・事前登録が無くても急遽子どもを預かってくれるサービスが必要。
- ・小児科をもっと増やしてほしい。
- ・不妊治療に対応してくれる病院が少ない。
- ・不登校の児童生徒の居場所づくりや経済的支援が必要。

【公園や遊び場の拡充 16 件】

- ・子どもが外で遊べる場所が少ない。
- ・休日に子どもたちが無料で遊べる場所が欲しい。さくらアリーナは遊べそうで遊べない。平らな芝生の場所が欲しい。
- ・公園の遊具が少なく「使用禁止」テープが 1 年以上貼ってある。
- ・公園の雑草やトイレの安全など環境を整えて欲しい。
- ・駐車場のある公園が少ない。

【その他】

- ・日立市は車の渋滞が酷い。
- ・正社員の時短ができる職場が少ない。
- ・学校の PTA の仕事の負担が大きい。

子育て支援等に関するニーズ調査報告書

日立市
令和6年3月

日立市 保健福祉部 子ども局 子育て支援課
〒317-8601 茨城県日立市助川町 1-1-1
TEL 0294-22-3111 内線 282 / IP 電話 050-5528-5071
